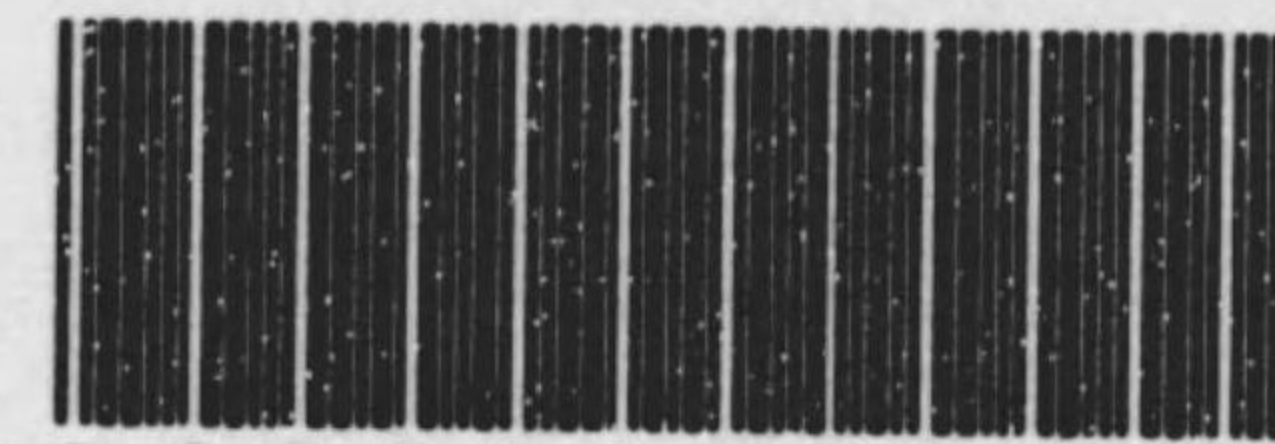


280  
7

×  
複写



\*0051882000\*

0051882-000

280-7

全国上級学校綜覧

旺文社・編

旺文社

昭和19年度

昭和20

AHN



旺文社編



學校綜覽



200  
73

詔

勅

# 追放

## 詔

## 書

天佑ヲ保有シ萬世一系ノ皇祚ヲ踐メル大日本帝國天皇ハ昭ニ忠誠勇武ナル汝有冠ニ示ス  
 朕故ニ米國及英國ニ對シテ戰ヲ宣ス朕カ陸海將兵ハ全力ヲ奮テ交戰ニ從事シ朕カ百僚有司ハ勵精職務ヲ奉行シ  
 朕カ眾庶ハ各々其ノ本分ヲ盡シ億兆一心國家ノ總力ヲ擧ケテ征戰ノ目的ヲ達成スルニ遺算ナカラムコトヲ期セヨ  
 抑々東亞ノ安定ヲ確保シ以テ世界ノ平和ニ寄與スルハ不願ナル皇祖考丕承ナル皇考ノ作述セル遺訓ニシテ朕カ拳  
 々指カサル所而シテ列國トノ交誼ヲ篤クシ萬邦共榮ノ樂ヲ偕ニスルハ之亦帝國カ常ニ國交ノ要義ト爲ス所ナリ  
 今ヤ不幸ニシテ米英兩國ト疊端ヲ開クニ至ル洵ニ已ムヲ得サルモノアリ豈朕カ志ナラムヤ中華民國政府曩ニ帝  
 國ノ眞意ヲ解セス蓋ニ事ヲ構ヘテ東亞ノ平和ヲ擾亂シ遂ニ帝國ヲシテ干戈ヲ執ルニ至ラシメ茲ニ四年有餘ヲ經タ  
 リ幸ニ國民政府更新スルアリ帝國ハ之ト善隣ノ誼ヲ結ヒ相提攜スルニ至レルモ重慶ニ殘存スル政權ハ米英ノ庇蔭  
 ラ恃ミテ兄弟尙未タ睦ニ相圖クヲ後メス米英兩國ハ殘存政權ヲ支援シテ東亞ノ禍亂ヲ助長シ平和ノ美名ニ匿レテ  
 東洋制覇ノ非望ヲ逞ウセムトス爾ヘ與國ヲ誘ヒ帝國ノ周邊ニ於テ武備ヲ増強シテ我ニ挑戰シ更ニ帝國ノ平和的通  
 商ニ有ラユル妨害ヲ與ヘ悉ニ經濟斷交ヲ敢テシ帝國ノ生存ニ重大ナル脅威ヲ加フ朕ハ政府ヲシテ事變ヲ平和ノ體

ニ回復セシメムトシ隱忍久シキニ瀕リタルモ彼ハ毫モ交讓ノ精神ナク徒ニ時局ノ解決ヲ遲延セシメテ此ノ間却ツ  
 テ益々經濟上軍事上ノ脅威ヲ増大シ以テ我ヲ屈從セシメムトス斯ノ如クニシテ推移セムカ東亞安定ニ關スル帝國  
 積年ノ努力ハ悉ク水泡ニ歸シ帝國ノ存立亦正ニ危殆ニ瀕セリ事既ニ此ニ至ル帝國ハ今ヤ自存自衛ノ爲斷然起ツ  
 テ一切ノ障礙ヲ破碎スルノ外ナキナリ  
 皇祖皇宗ノ神靈上ニ在リ朕ハ汝有冠ノ忠誠勇武ニ信倚シ祖宗ノ遺業ヲ恢弘シ速ニ禍根ヲ芟除シテ東亞永遠ノ  
 平和ヲ確立シ以テ帝國ノ光榮ヲ保全セムコトヲ期ス

### 御名御璽

昭和十六年十二月八日

### 青少年學徒ニ賜ハリタル勅語

國本ニ培ヒ、國力ヲ養ヒ、以テ國家隆昌ノ氣運ヲ永世ニ維持セムトスル、任タル極メテ重ク、道タル甚ダ遠シ。而シテ其ノ任實ニ繁リテ汝等青少年學徒ノ隻肩ニ在リ。汝等、其レ氣節ヲ尙ビ、廉恥ヲ重ンジ、古今ノ史實ニ稽ヘ、中外ノ事勢ニ鑒ミ、其ノ思索ヲ精ニシ、其ノ識見ヲ長ジ、執ル所中ヲ失ハズ、嚮フ所正ヲ謬ラズ、各其ノ本分ヲ恪守シ、文ヲ修メ武ヲ練リ、質實剛健ノ氣風ヲ振勵シ、以テ負荷ノ大任ヲ全クセムコトヲ期セヨ。

昭和十四年五月二十二日

### 序

茲に待望の「全國上級學校綜覽昭和十九年版」をおくる。本書は全國上級學校の内容、入學試験の制度、狀況の悉くを明らかにし、更に各種の試験制度の概況から諸般の参考事項を収録して全國の中等學生及び上級學校進學志望者の百科寶典たらしめんとしたものである。

皇國興隆の歴史的大轉換期に當り、學徒諸君の負荷の任は極めて大きい。國家が諸君に期待するところ極めて深いのである。わが教育界はかゝる國家の要請によつて劃期的な飛躍改革を遂げ、昨年以來實に目ざましい轉變を見るに至つた。而して中等學校から大學高專に至るまで、すべて皇國の道に則つた新しい教育方針の下に力強い發足をすることになつた。入學試験の方面がその線に副つて改められて行くのは當然である。本書はかうした情勢に徴し、弊社がその完備した設備と調査網の悉くを動員して蒐集した最も新しく最も確實な資料と調査とに基づき、各上級學校當局の積極的な御協力を得て編纂されたものであり、且つ文部省當局の御校閲を得た唯一の權威書である。讀者諸君は上級學校の進學の場合や將來の志望を決める際には是非本書を指兩書とも羅針盤ともして十分活用して頂きたい。

以下参考までに凡例をかゝげておく。

- 一、入學試験、生徒募集要項は、昭和二十年度のものによつたがやむを得ざるものは昭和十九年度のものに據つた。
- 一、各學校の各事項はすべて當該學校に照會、その御回答に基づいて作成したものである。
- 一、官公私立大學及び専門學校令による専門學校の修業年限は、現在臨時措置令に依り半箇年短縮されてゐるのであるが、本書ではそれを同法令發令前のものにしておいた。
- 一、附録には必要と思はれる限りの各種檢定試験の規定を網羅掲載した。規定規則は何れも最新のもので、特別の變更のない限り昭和二十年度にもそのまま適用されるものである。

一、各學校の掲載配列順は、便益上、大學・高等學校・經濟專門學校・農林專門學校・醫齒藥學專門學校・陸海軍諸學校・師範學校及び教員養成所・一般專門學校・女子專門學校・準專門學校・外地諸學校の各部に分類し、官公私立並びに創立の順によつた。又大學農科及び專門部等は夫々所屬の大學の項に掲載した。但し讀者の便宜を計つて、大學附屬のものとも雖も工業專門學校・經濟專門學校の如きは夫々の專門學校別の中に組入れたものもある。

終りに臨み、本書編纂に終始御指導を賜つた文部省專門教育局並びに資料調査その他に御協力を賜つた學校當局に深甚なる謝意を表すると共に上級學校に進まんとする諸君並びに中等學校に在る諸君に本綜覽をおくるに當つて、我々は諸君が將來我が國の指導的立場に立つて皇國躍進の偉大なる推進力となられることを切望して已まないものである。

昭和十九年十月

旺文社

# 昭和十九年度 全國上級學校綜覽

- 昭和十九年度 全國上級學校綜覽
- 序文……………(一)
- 教育界の回顧……………(二)
- 大學之部……………(三)
- 大學概説……………(四)
- 東京帝國大學〔附屬醫學專門部〕……………(五)
- 東京帝國大學〔附屬農學專門部〕……………(六)
- 東京帝國大學〔附屬文學院專門部〕……………(七)
- 東京帝國大學〔附屬理學院專門部〕……………(八)
- 東京帝國大學〔附屬工學院專門部〕……………(九)
- 東京帝國大學〔附屬農學院專門部〕……………(十)
- 東京帝國大學〔附屬醫學院專門部〕……………(十一)
- 東京帝國大學〔附屬法學院專門部〕……………(十二)
- 東京帝國大學〔附屬文學院專門部〕……………(十三)
- 東京帝國大學〔附屬理學院專門部〕……………(十四)
- 東京帝國大學〔附屬工學院專門部〕……………(十五)
- 東京帝國大學〔附屬農學院專門部〕……………(十六)
- 東京帝國大學〔附屬醫學院專門部〕……………(十七)
- 東京帝國大學〔附屬法學院專門部〕……………(十八)
- 東京帝國大學〔附屬文學院專門部〕……………(十九)
- 東京帝國大學〔附屬理學院專門部〕……………(二十)
- 東京帝國大學〔附屬工學院專門部〕……………(二十一)
- 東京帝國大學〔附屬農學院專門部〕……………(二十二)
- 東京帝國大學〔附屬醫學院專門部〕……………(二十三)
- 東京帝國大學〔附屬法學院專門部〕……………(二十四)
- 東京帝國大學〔附屬文學院專門部〕……………(二十五)
- 東京帝國大學〔附屬理學院專門部〕……………(二十六)
- 東京帝國大學〔附屬工學院專門部〕……………(二十七)
- 東京帝國大學〔附屬農學院專門部〕……………(二十八)
- 東京帝國大學〔附屬醫學院專門部〕……………(二十九)
- 東京帝國大學〔附屬法學院專門部〕……………(三十)
- 東京帝國大學〔附屬文學院專門部〕……………(三十一)
- 東京帝國大學〔附屬理學院專門部〕……………(三十二)
- 東京帝國大學〔附屬工學院專門部〕……………(三十三)
- 東京帝國大學〔附屬農學院專門部〕……………(三十四)
- 東京帝國大學〔附屬醫學院專門部〕……………(三十五)
- 東京帝國大學〔附屬法學院專門部〕……………(三十六)
- 東京帝國大學〔附屬文學院專門部〕……………(三十七)
- 東京帝國大學〔附屬理學院專門部〕……………(三十八)
- 東京帝國大學〔附屬工學院專門部〕……………(三十九)
- 東京帝國大學〔附屬農學院專門部〕……………(四十)
- 東京帝國大學〔附屬醫學院專門部〕……………(四十一)
- 東京帝國大學〔附屬法學院專門部〕……………(四十二)
- 東京帝國大學〔附屬文學院專門部〕……………(四十三)
- 東京帝國大學〔附屬理學院專門部〕……………(四十四)
- 東京帝國大學〔附屬工學院專門部〕……………(四十五)
- 東京帝國大學〔附屬農學院專門部〕……………(四十六)
- 東京帝國大學〔附屬醫學院專門部〕……………(四十七)
- 東京帝國大學〔附屬法學院專門部〕……………(四十八)
- 東京帝國大學〔附屬文學院專門部〕……………(四十九)
- 東京帝國大學〔附屬理學院專門部〕……………(五十)
- 東京帝國大學〔附屬工學院專門部〕……………(五十一)
- 東京帝國大學〔附屬農學院專門部〕……………(五十二)
- 東京帝國大學〔附屬醫學院專門部〕……………(五十三)
- 東京帝國大學〔附屬法學院專門部〕……………(五十四)
- 東京帝國大學〔附屬文學院專門部〕……………(五十五)
- 東京帝國大學〔附屬理學院專門部〕……………(五十六)
- 東京帝國大學〔附屬工學院專門部〕……………(五十七)
- 東京帝國大學〔附屬農學院專門部〕……………(五十八)
- 東京帝國大學〔附屬醫學院專門部〕……………(五十九)
- 東京帝國大學〔附屬法學院專門部〕……………(六十)
- 東京帝國大學〔附屬文學院專門部〕……………(六十一)
- 東京帝國大學〔附屬理學院專門部〕……………(六十二)
- 東京帝國大學〔附屬工學院專門部〕……………(六十三)
- 東京帝國大學〔附屬農學院專門部〕……………(六十四)
- 東京帝國大學〔附屬醫學院專門部〕……………(六十五)
- 東京帝國大學〔附屬法學院專門部〕……………(六十六)
- 東京帝國大學〔附屬文學院專門部〕……………(六十七)
- 東京帝國大學〔附屬理學院專門部〕……………(六十八)
- 東京帝國大學〔附屬工學院專門部〕……………(六十九)
- 東京帝國大學〔附屬農學院專門部〕……………(七十)
- 東京帝國大學〔附屬醫學院專門部〕……………(七十一)
- 東京帝國大學〔附屬法學院專門部〕……………(七十二)
- 東京帝國大學〔附屬文學院專門部〕……………(七十三)
- 東京帝國大學〔附屬理學院專門部〕……………(七十四)
- 東京帝國大學〔附屬工學院專門部〕……………(七十五)
- 東京帝國大學〔附屬農學院專門部〕……………(七十六)
- 東京帝國大學〔附屬醫學院專門部〕……………(七十七)
- 東京帝國大學〔附屬法學院專門部〕……………(七十八)
- 東京帝國大學〔附屬文學院專門部〕……………(七十九)
- 東京帝國大學〔附屬理學院專門部〕……………(八十)
- 東京帝國大學〔附屬工學院專門部〕……………(八十一)
- 東京帝國大學〔附屬農學院專門部〕……………(八十二)
- 東京帝國大學〔附屬醫學院專門部〕……………(八十三)
- 東京帝國大學〔附屬法學院專門部〕……………(八十四)
- 東京帝國大學〔附屬文學院專門部〕……………(八十五)
- 東京帝國大學〔附屬理學院專門部〕……………(八十六)
- 東京帝國大學〔附屬工學院專門部〕……………(八十七)
- 東京帝國大學〔附屬農學院專門部〕……………(八十八)
- 東京帝國大學〔附屬醫學院專門部〕……………(八十九)
- 東京帝國大學〔附屬法學院專門部〕……………(九十)
- 東京帝國大學〔附屬文學院專門部〕……………(九十一)
- 東京帝國大學〔附屬理學院專門部〕……………(九十二)
- 東京帝國大學〔附屬工學院專門部〕……………(九十三)
- 東京帝國大學〔附屬農學院專門部〕……………(九十四)
- 東京帝國大學〔附屬醫學院專門部〕……………(九十五)
- 東京帝國大學〔附屬法學院專門部〕……………(九十六)
- 東京帝國大學〔附屬文學院專門部〕……………(九十七)
- 東京帝國大學〔附屬理學院專門部〕……………(九十八)
- 東京帝國大學〔附屬工學院專門部〕……………(九十九)
- 東京帝國大學〔附屬農學院專門部〕……………(一百)





京城工業經營專門學校 (一〇七)  
平糶工業專門學校 (一〇七)

農林專門學校之部

農林專門學校 (一〇八)  
盛岡農林專門學校 (本科 第一拓殖  
農林專門學校) (一一一)  
鹿兒島農林專門學校 (一一二)  
高取農林專門學校 (一一三)  
三重農林專門學校 (本科 第二拓殖  
農林專門學校) (一一四)  
宇都宮農林專門學校 (一一五)  
岐阜農林專門學校 (一一六)  
宮崎農林專門學校 (本科 第三拓殖  
農林專門學校) (一一七)  
東京農林專門學校 (本科 東京第一  
臨時教員養成所) (一一八)  
東京農林專門學校 (一一九)  
上田農林專門學校 (一二〇)  
京都農林專門學校 (一二一)  
千葉農林專門學校 (一二二)  
水原農林專門學校 (本科 附置地理  
博物科教員養成所) (一二三)  
盛中農林專門學校 (一二四)  
東京農林專門學校 (本科 附設  
農林專門學校) (一二五)  
京都府立農林專門學校 (一二六)  
大阪農林專門學校 (一二七)  
大邱農林專門學校 (一二七)

得廣農畜畜產專門學校 (一二八)  
東京高等獸醫學校 (一二九)  
麻布獸醫專門學校 (一三〇)  
日本高等獸醫學校 (一三一)  
大阪高等獸醫學校 (一三二)  
山口高等獸醫專門學校 (一三三)

醫・齒・藥專門學校之部

醫・齒・藥專門學校 (一三三)  
東京醫藥專門學校 (一三三)  
大阪高等醫藥專門學校 (一三四)  
九州高等醫藥專門學校 (一三五)  
岩手醫藥專門學校 (一三六)  
昭和醫藥專門學校 (一三七)  
前橋醫藥專門學校 (一三八)  
松本醫藥專門學校 (一三九)  
東京醫藥專門學校 (一四〇)  
青森醫藥專門學校 (一四一)  
德島縣立德島醫藥專門學校 (一四二)  
三重縣立醫藥專門學校 (一四三)  
山梨縣立醫藥專門學校 (一四四)  
兵庫縣立醫藥專門學校 (一四五)  
山口縣立醫藥專門學校 (一四六)  
廣島市立醫藥專門學校 (一四七)  
大阪市立醫藥專門學校 (一四八)  
福岡縣立醫藥專門學校 (一四九)  
順天堂醫藥專門學校 (一五〇)

京橋齒科專門學校 (一五一)  
神戶齒科專門學校 (一五二)  
大邱齒科專門學校 (一五三)  
旭齒科專門學校 (一五四)  
成興齒科專門學校 (一五五)  
光州齒科專門學校 (一五六)  
青島齒科專門學校 (一五七)  
旅順齒科專門學校 (一五八)  
樺太齒科專門學校 (一五九)  
東京齒科專門學校 (一六〇)  
日本齒科專門學校 (一六一)  
大阪齒科專門學校 (一六二)  
京橋齒科專門學校 (一六三)  
富山齒科專門學校 (一六四)  
藤本齒科專門學校 (一六五)  
岐阜齒科專門學校 (一六六)  
東京齒科專門學校 (一六七)  
明治齒科專門學校 (一六八)  
京都齒科專門學校 (一六九)  
大阪齒科專門學校 (一七〇)  
名古屋齒科專門學校 (一七一)  
東北齒科專門學校 (一七二)  
星洲齒科專門學校 (一七三)  
京城齒科專門學校 (一七四)  
陸軍士官學校 (一七五)

陸海軍陸軍校及び高等  
海員養成學校之部

陸軍航空士官學校 (一七六)  
陸軍陸科士官學校 (一七七)  
陸軍經理學校 (一七八)  
海軍兵學校 (一七九)  
海軍兵學校分校 (一八〇)  
海軍經理學校 (一八一)  
海軍經理學校 (一八二)  
海軍經理學校 (一八三)  
海軍經理學校 (一八四)  
海軍經理學校 (一八五)  
海軍經理學校 (一八六)  
海軍經理學校 (一八七)  
海軍經理學校 (一八八)  
海軍經理學校 (一八九)  
海軍經理學校 (一九〇)  
海軍經理學校 (一九一)  
海軍經理學校 (一九二)  
海軍經理學校 (一九三)  
海軍經理學校 (一九四)  
海軍經理學校 (一九五)  
海軍經理學校 (一九六)  
海軍經理學校 (一九七)  
海軍經理學校 (一九八)  
海軍經理學校 (一九九)  
海軍經理學校 (二〇〇)

高等師範學校及び教員  
養成所之部

東京高等師範學校 (備置軍人中等學  
校教員養成所) (二〇一)  
廣島高等師範學校 (二〇二)  
金澤高等師範學校 (二〇三)  
各教員養成所 (二〇四)  
官立師範學校 (二〇五)  
青年師範學校 (二〇六)  
海南師範學校 (二〇七)  
函館水産專門學校 (二〇八)  
水産講習所 (二〇九)  
釜山水産專門學校 (二一〇)  
東京外務專門學校 (二一一)  
大阪外務專門學校 (二一二)  
天理實業專門學校 (二一三)

東洋語學專門學校 (二一四)  
華語專門學校 (二一五)  
東亞外務專門學校 (二一六)  
興亞外務專門學校 (二一七)  
東京外務專門學校 (東京第三臨時教  
員養成所) (二一八)  
日本體育專門學校 (二一九)  
大日本武德會武道專門學校 (二二〇)  
中央氣象臺附屬氣象技術官養成  
所 (二二一)  
東京物理學校 (二二二)  
研究專門學校 (二二三)  
福岡市立拓殖專門學校 (二二四)  
東京音樂學校 (二二五)  
東京高等音樂學院 (二二六)  
武藏野音樂學校 (二二七)  
東京美術學校 (二二八)  
京都市立繪畫專門學校 (二二九)  
京都市立繪畫專門學校 (二三〇)  
大東文化學院專門學校 (二三一)  
橫濱專門學校 (二三二)  
二松聯合專門學校 (二三三)  
明治專門學校 (二三四)  
大田專門學校 (二三五)  
身延山專門學校 (二三六)  
臨濟學院專門學校 (二三七)  
廣宗專門學校 (二三八)  
日本基督教神學專門學校 (二三九)  
京都專門學校 (二四〇)  
聖公會神學院 (二四一)

女子專門學校之部

東京女子高等師範學校 (東京女子  
臨時教員養成所) (二四二)  
奈良女子高等師範學校 (奈良女子  
臨時教員養成所) (二四三)  
女子專門學校 (二四四)  
名古屋市立女子專門學校 (二四五)  
福島縣立女子專門學校 (二四六)  
岐阜縣立女子專門學校 (二四七)  
東京女子專門學校 (二四八)  
帝國女子專門學校 (二四九)  
大阪女子高等師範專門學校 (二五〇)  
京都市立女子專門學校 (二五一)  
東京女子專門學校 (二五二)  
日本女子專門學校 (二五三)  
共立女子專門學校 (二五四)  
昭和女子專門學校 (二五五)  
東京女子專門學校 (二五六)  
東京女子專門學校 (二五七)  
帝國女子專門學校 (二五八)  
神戶女子專門學校 (二五九)  
日本女子專門學校 (二六〇)  
津田塾專門學校 (二六一)  
東京女子大學 (二六二)  
其の他の女子專門學校 (二六三)

各種專門學校之部

- 通信院官吏講習所 (一六六)
- 燈臺官吏養成所 (一六六)
- 官立無線電信講習所 (一六六)
- 東京鐵道講習所專門部 (一六七)
- 稅務講習所 (一六八)
- 航空機乘員養成所 (一六八)
- 文部省圖書講習所 (一六九)
- 貴族院速記講習所 (一七〇)
- 衆議院速記者養成所 (一七〇)
- 大東亞鐵道院第三部 (一七〇)
- 興亞鐵道院 (一七〇)
- 朝鮮總督府無線電信講習所 (一七一)
- 海軍氣象技術官依託生 (一七一)
- 地質調査技術員養成所 (一七二)
- 東京機械技術員養成所 (一七二)
- 東京工業試驗所化學技術員養成所 (一七三)
- 南方農事部隊幹部訓練所 (一七三)
- 芝浦高等工學院 (一七三)
- 東京高等工學院 (一七四)
- 攻玉社高等工學院 (一七四)
- 早稲田高等工學院 (一七五)
- 關西高等工學院 (一七五)
- 廣島電氣學校 (一七六)
- 淺野高等工學院 (一七六)
- 名古屋高等理工科學校 (一七七)
- 埼玉高等工學院 (一七七)
- 大東亞工學院 (一七八)
- 興亞通信工學院 (一七八)

外地諸學校之部

- 高等無線技術學校 (一六九)
- 電氣通信工學院 (一六九)
- 京北齒科醫學校 (一七〇)
- 多摩美術學校 (一七〇)
- 太平洋電塾 (一七一)
- 日本高等音樂學校 (一七一)
- 海外高等實務學校 (一七二)
- 電波兵器技術養成所 (一七二)
- 住友別子鑛山鑛業技術員養成所 (一七三)
- 華北觀衆臺附屬養成所 (一七三)
- 東亞同文書院大學「大學專科」專門部 (一七四)
- 建國大學 (一七五)
- 滿洲國國立大學日系學生募集要項 (一七五)
- 國立大學哈爾濱學院 (一七六)
- 新京法政大學 (一七六)
- 新京工業大學 (一七七)
- 奉天工業大學 (一七七)
- 哈爾濱工業大學 (一七八)
- 哈爾濱醫科大學 (一七八)
- 佳木斯醫科大學 (一七九)
- 奉天農業大學 (一七九)
- 新京畜産獸醫大學 (一八〇)
- 師道大學 (一八〇)
- 陸軍軍官學校 (一八一)
- 陸軍軍醫學校 (一八一)
- 陸軍醫官學校 (一八二)

- 中央師道學院 (一八四)
- 北京工業專門學校 (一八四)
- 北京經濟專門學校 (一八四)
- 南洋學院 (一八四)
- 上級學校受験の心得
- 出願の手續 (一八五)
- 受験に臨む際の注意 (一八五)
- 全國上級學校人物考査の現狀 (一八六)
- 全國上級學校身體考査の現狀 (一八六)

委託生・給費生・育英會

- 軍部委託生制度 (一九一)
- 全國官費給費學校 (一九一)
- 育英事業 (一九一)
- 大日本育英會 (一九一)
- 地方育英會 (一九一)

各種資格檢定・採用

- 專門學校入學資格檢定試驗 (一九〇)
- 實業學校卒業程度檢定試驗 (一九〇)
- 實業專門學校卒業程度學力檢定試驗 (一九〇)
- 外務省留學生試驗 (一九一)
- 外務省留學生試驗 (一九一)
- 大東亞省留學生試驗 (一九一)
- 滿洲帝國高等官採用(考試檢査)規定 (一九一)
- 昭和十九年度全國上級學校入學競争率一覽 (一九一)

教育界の回顧

前例なき決戦下にあつて皇國の教育態勢も過去一年の中に眞に飛躍的な變貌を遂げた。いま、概略その變貌の跡を辿つてみよう。まづ第一に挙げられるものは十八年四月の新學期から實施された學校教育の制度改正である。この改正は、従来の學科目的の刷新、修業年限の確立、授業時間數の改正等、學校教育の全般に亘つての根本的にして、劃期的の刷新充實が企圖されたものである。その眼目とする所は皇國民の練成といふ點にあり、學問をするに當つて、皇運扶翼といふ目的の爲に勉強し、運動し、生活する、かういふ當然の目的を明確にしたところこそその特徴がある。この改正は中等學校、高等、專門學校、大學、大學院等にわたる廣範圍なもので、さきに發表された國民學校の改革精神と軌を同じくするものである。而してこれによつて國民學校から大學院に至るまでの一貫した、皇國の道に則る一大教學刷新が成し遂げられたわけである。

次に同じく十八年四月の新學期から實施されることになつた戰時學徒體育訓練實施要綱がある。文部省が戰時學徒の重點科目を指定して積極的に指導したことは劃期的な事であるが、この指導の目標が體力増強の一點に集中された事も注目すべきことである。その基本方針として挙げられる點は、一、戰力増強、聖戰目的の達成を目標とし、強靱なる體力と不屈の精神力との育成に力むること。二、特に男子學徒にありては卒業後その體格が直ちに將兵として戰場に赴くべきを想ひ、これに必要な資質の練成に力むること。三、その他毎日一回以上適切な體育訓練せしむること、大會や試合等の諸行事に關する規定なども定められてある。訓練種目としては、正課の體育訓練の充實徹底の外に、課外の體育訓練として、戰技訓練、基礎訓練、特技訓練を課し、その實施の強化につとめることになつた。

さて皇國發展の要望を鑑み、挺身國事に赴く次代の指導者たるべき高等學校生徒の教育は、學年短縮と共に當然その刷新充實が要求されたが、こゝに新しく高等學校教育規定の改正が見られ、十八年度新學年を迎へて決定實施されるに至つた。

國體の本義に徹し、皇國の世界的使命を體得して、國家の實に任ずべき人材を練成するといふ大綱は、古來皇國教育道の原理であつて不易のものであるが、具體的練成に於ては、授業を教授及び修練とし、且つこれを一體化し、競争するといふ前目すべき體制が樹立された。而してこれらの實施に當つては、二箇年の短縮學年間に、從來に優る成果を擧げる爲、原則として全寮制を布いて所屬二十四時間教育を敢行するのである。その教授方針は文科、理科の各學科目いづれも皇國としての正しい自覺に基づき、實踐力、獨創力の優越を培はせ、正しい意見を噴かため、國民精神の底蘊を感得せしめて、能く皇國國民の任に堪ふべき材幹を練成するといふ點にあり、修練の方面もまた適切な指導の下に、教授と一體不離の關係に於てがっちりした修練體制が確立されたのである。

教學刷新の一環として新しく實施されたものに、師範學校教育會がある。この教育會は、皇國道に則る教員養成の目標を以て高等師範、女子高等師範教育令と共に公布されたが、後者の二つは條文を整理しただけで、内容上は一應現行制度のままである。この中、師範學校本科の規定について述べてみるならば、まづ官立とせられたこと、教育程度が專門學校程度に高められたこと、男子、女子兩師範學校が統合されて一本建ちとなり、男子部、女子部と分かれたこと、修業年限が三年であること、全寮制になつたこと等々で、その教科内容にも重大な加へられ、眞に皇國の道に則つて國民學校教員たるべき者を練成するを以て目的とするものとせられたのである。

かうして全面的學制改革を漸々と斷行して教學の一新を圖つた文部省では、愈々激烈な槍を加へて來た決戦段階に對して、益々學徒の體力を動員結集して戰力増強の國家要綱に

應へしめることに決し、關係各省と協同の結果、いよいよ、學徒訓練員養成所設立の成案を決定し、六月二十五日その内容が發表された。本要綱に示すところは、有事即應戰勢の確立、勤勞動員の強化で、その内容は戰技訓練の徹底、防空訓練の充實、學校種國國の組織強化、勤勞作業への積極的進出等、幾多の徹底強化事項を包含し、以て學徒をしてその應戰の至誠を傾けしめ、國家目的に合致せしめつゝ、教育養成の實を擧げんとしたものである。言ひかへれば、形式的、機械的に流れることなく、訓練も勤勞も徹して教育の十環として行はれ、然も有事即應、生産増強の國家要綱に積極的に身をせしめんとしたところからこの動員要綱の主旨があるのである。

かくして、わが教育界も時代の大きな要請に應へて、その動勢を感へ、強化に努め來つたが、九月二十二日、政府の新平たる所信を披瀝したかの國內動勢強化方針の發表によつて、更に一段とその徹底の度を加へることになつた。この方針の重要なる一環としていよく強調たる學徒の出陣が發表されたのである。即ち兵役法第四十一條第四項の規定に基づき、戰時特別として在學諸生訓練停止が公布されたのである。現下世界の交戦各國に於ては學徒の出陣はとうに實行されてをり、年若い紅顔の少年まで第一線に銃を執るドイツの例は申すまでもなく、歐米英に於てすら大學は殆ど女學生と外國人のみといふ状態である。今次の世界を擧げての大戦が一國、一學徒對學徒の決戦とよばれるのも、たゞに戰時

能力の本質的青年性についての徹底的調査はななくして、真正正統の學徒對學徒の第一線に於ける肉の取組だからである。この世界情勢を思ひ、かの敢然なる強敵オースの反政を思へば、我が國の青年學徒のみがひとり平時のまゝの學徒生活を続けてゐる上い善はない。教育が皇國永遠の發展の本であることはいふまでもない。その要性は平時戰時を問はずに然としてゐる。しかし教育の應戰性は學徒生活の形式に存するのではなく、皇國を宏遠渾厚に活かさんとする眞實な精神に在るのであれば、皇國の興隆を斷するこの學徒に對して斷然起つべき學徒の本道である。然し、この公布に當つても、最も有教育界に力を増強する爲に、理工科、醫科等の者は特に技術の修得の爲に入學延期の措置が取られ、また決戰時とはいへ、國民教育訓練の必要上、將來普通教育の教員たるべき學徒に對しても同様の考慮がとられることになつた。

在學諸生訓練停止の外に、國內動勢強化方針の中には、昭和十九年度より實施することとなつてゐた國民學校高等科の義務制實施の延期がある。それは、これに要する施設の擴張を不可とするにも依らうが、又これによつて一部少年勢力の削減を避けるためでもあらう。

かくて國內動勢強化方針は、その教育に關する面に於ては、大學、高等、專門學校を主とする如くであるが、それが直ちに中等學校よりの動員志願者に影響することは言ふまでもない。殊に學徒訓練の停止と法文科系統の

整理統合とは遺憾の極めたる者、自信なき日和見主義者等を風流に陥れた如くである。注意すべきは法文科系統の學校が全廢又は停止されるのではなく、專業人員に減少は見ても、それが存せられることであつて、國家は今もなほこの方面に於ける人材を要求してゐることを思はねばならない。即ち學徒減少はしても、法文科系統の質的應戰性は毫も損ずることはないのである。

文部省ではかりして次々と短期的學徒改革を斷行して行つたが、更に一貫した教育刷新の趣旨と、時局の要請に鑑み、所謂「白頭漢人」を一掃すべく、應戰であつた舊立大學入學試験方法を改訂した。これによれば入學試験は各大學共一面限りを原則とし、一面の試験で入學出来なかつた者は総合試験によつて第二志願以下の大學へ入學せしめるとし、試験科目も出来る限り多敷とするといつた風に、應戰とは非常に異なつた態度を以て之のぞむことになつた。また教育界の應戰方針も具體的に決定し、上級學校入學資格、入學定員、入學延期者に對する措置、法文科系大學、專門學校の修業年限、他校への轉換乃至統合整理等に關してそれれん、應戰と云ふことがあつた。

これは相當に思ひ切つた改革で、これによつて私立の文科系大學及び專門學校はその教育内容を整理改訂し、二大學は專門學校に轉換し、專門學校今後の入學定員も概ね従前の二分の一程度としなければならぬこととなつたのである。以上、各學校の非常措置の外、

教員の確保を圖る爲、教員養成所學校を擴充し、その卒業生には從前例に定めのない者にも一定年度の就職義務を課し、また教員資格を緩和して、現役以外の軍人や官吏、技術者その他の有能有徳者をも教員として採用する方途を講ずることになつた。また教育實踐の一環として學徒の戰時勤勞動員を強化し、一年の概ね三分の一相當期間これを實施することになつた。

なほ、この非常措置方針によつて工業學校の擴充、男子商業學校の工業學校への轉換といふ一事の決定したことも忘れてはならぬことである。

かくて一切を擧げて挺身隊に赴かんとする秋、學を擧げて國起した法文科系大學高等學校學徒の出陣を赤誠の感謝と激勵を以て送らんとする文部省主催の出陣學徒壯行大會は秋雨けむる昭和十八年十月二十一日、彼等が多量練成の場所として急ひ親しんで來た明治神宮外苑で盛大に擧行された。

この日、都下及び近郊下七十七校の出陣學徒〇〇名及び壯途を送る在學男女學徒十萬名は聖域を埋めつくしたが、東條首相、岡部文相、在學學徒代表等の深厚なる壯行激勵の辭に答へた出陣學徒代表の烈々たる殉國の決意悲願は場内を激震に波打たせたのであつた。式典後、出陣學徒は歩武堂々の行進を宮城前に進め、皇國の至誠を誓つたのであつたが、正にこの大會こそは未曾有の盛會であつた。

學生がベンを巻いて傘を執つて出て行くのは

教育の決戰動勢の一つである。而してこの決戰動勢が更に強化徹底されて、十二月二十三日、政府は徵兵年齢引下げの措置を發表した。これは徵兵年齢一年引下げの措置で、實に明治以來長く行はれて來た二十歳引下げを十九歳に引下げた劃期的な特別措置といふべきである。かゝる措置を必要とするに至つた今次大戦の最大な意義を今更し／＼と感しさせられる次第である。

この徵兵年齢の引下げは既に國民一般が期待してゐた事であつたので格別取り立て、言ふ程の反響も見出されなかつた。又これは當然學校教育に大きな影響を及ぼすものであるが、學徒もまたいづれかゝる日の來ることを電情してゐたので、等しく極めて冷嘲にその發表を迎へたのであつた。教育體制としても實はこの措置は十八年度から始められた制度に於ては繰込み済みであるといへる。即ち中等學校四年、專門學校三年といふ新制度によれば丁度專門教育を完了する年齢が滿十九歳になるので、學校の門を出れば直ちに兵營の門を踏るといふことになり、そこに所謂兵學一如の精神を遺憾なく發揚されるわけである。なほこゝに一言附記しておきたいことは學徒訓練強化の一環で、即ち十九年三月七日の閣議決定に基づき學徒訓練員が實施せられることになつた。學徒より戰場へ——學徒が眞に身を以て皇國の危機打開へ突入挺身する一大時期がこゝに到來したことは、まことにわが教育界未曾有の盛會といはなければならぬ。

以上過去一年のわが教育界の動勢の跡をこく概略回顧してみたが、なほ官立專門學校の再出發といふやうな新しい問題もあり、とりあぐべき事項は本文の外にならば幾つかあることと思ふ。それらはすべて紙筆の關係で對受することにした。

とまれ、戰時に於ける一年は平時の青年かに匹敵する複雑大なる多岐の問題を包摂して過ぎた。今後も戦局の進展につれて、教育界もいかやうな飛躍進展を遂げるかも知れぬ。而してそれに伴ふ學徒の覚悟、決意も一そう徹底したものになるであらう事を思ふ。皇國興廢の岐路に立つて、學徒の使命こそ眞に一億の興隆を擔つた重大なものである。われらは教育動勢強化の中に皇國空前の飛躍を感知すると共に、それに伴ふ學徒の應戰の姿に衷心感謝と赤誠の念を捧ぐるものである。



卒業した者又は之と同等以上の学力ありと認められた者は入學資格がある。(昭和十八年四月一日より施行)中學校令に依る中學校若しくは中等學校令に依る中等學校の第四年を修了した者又は之と同等以上の学力ありと認められた者は、改正規定に拘らず大學進科に入學することを得る(昭和十八年一月二十日大學令改正公布に據る)。

【入學資格】(一)中等學校第四年を修了した者、又は之と同等以上の学力ありと認められた者

【入學資格】中等學校卒業者及び同等資格者であつたが昭和十九年度より中等學校第四年を修了者及び同等資格者も入學出来ることになつた。

【入學資格】(一)中等學校卒業者及び同等資格者であつたが昭和十九年度より中等學校第四年を修了者及び同等資格者も入學出来ることになつた。

【入學資格】中等學校卒業者及び同等資格者であつたが昭和十九年度より中等學校第四年を修了者及び同等資格者も入學出来ることになつた。

【入學資格】(一)中等學校卒業者及び同等資格者であつたが昭和十九年度より中等學校第四年を修了者及び同等資格者も入學出来ることになつた。

【入學資格】中等學校卒業者及び同等資格者であつたが昭和十九年度より中等學校第四年を修了者及び同等資格者も入學出来ることになつた。

【入學資格】(一)中等學校卒業者及び同等資格者であつたが昭和十九年度より中等學校第四年を修了者及び同等資格者も入學出来ることになつた。

【入學資格】中等學校卒業者及び同等資格者であつたが昭和十九年度より中等學校第四年を修了者及び同等資格者も入學出来ることになつた。

【入學資格】(一)中等學校卒業者及び同等資格者であつたが昭和十九年度より中等學校第四年を修了者及び同等資格者も入學出来ることになつた。

【入學資格】中等學校卒業者及び同等資格者であつたが昭和十九年度より中等學校第四年を修了者及び同等資格者も入學出来ることになつた。

【入學資格】(一)中等學校卒業者及び同等資格者であつたが昭和十九年度より中等學校第四年を修了者及び同等資格者も入學出来ることになつた。

【入學資格】中等學校卒業者及び同等資格者であつたが昭和十九年度より中等學校第四年を修了者及び同等資格者も入學出来ることになつた。

【入學資格】(一)中等學校卒業者及び同等資格者であつたが昭和十九年度より中等學校第四年を修了者及び同等資格者も入學出来ることになつた。

【入學資格】中等學校卒業者及び同等資格者であつたが昭和十九年度より中等學校第四年を修了者及び同等資格者も入學出来ることになつた。

【入學資格】(一)中等學校卒業者及び同等資格者であつたが昭和十九年度より中等學校第四年を修了者及び同等資格者も入學出来ることになつた。

【入學資格】中等學校卒業者及び同等資格者であつたが昭和十九年度より中等學校第四年を修了者及び同等資格者も入學出来ることになつた。

【入學資格】(一)中等學校卒業者及び同等資格者であつたが昭和十九年度より中等學校第四年を修了者及び同等資格者も入學出来ることになつた。

【入學資格】中等學校卒業者及び同等資格者であつたが昭和十九年度より中等學校第四年を修了者及び同等資格者も入學出来ることになつた。

【入學資格】(一)中等學校卒業者及び同等資格者であつたが昭和十九年度より中等學校第四年を修了者及び同等資格者も入學出来ることになつた。

【入學資格】中等學校卒業者及び同等資格者であつたが昭和十九年度より中等學校第四年を修了者及び同等資格者も入學出来ることになつた。

【入學資格】(一)中等學校卒業者及び同等資格者であつたが昭和十九年度より中等學校第四年を修了者及び同等資格者も入學出来ることになつた。

【入學資格】中等學校卒業者及び同等資格者であつたが昭和十九年度より中等學校第四年を修了者及び同等資格者も入學出来ることになつた。

【入學資格】(一)中等學校卒業者及び同等資格者であつたが昭和十九年度より中等學校第四年を修了者及び同等資格者も入學出来ることになつた。

◆進路

大學を出てからの進路は、軍にその方面からのみ言ふと、官公私立の別はなく皆同じである。即ち醫學部或は醫科大學の大半の者や他の學部の一部の者は大學院に就つて夫々の専門學科を更に深く攻究するが、大部分の者は、官廳、陸海軍、銀行、會社、學校等に就職する。尙工學部卒業者は學校卒業生使用制限を受けることになつてゐる。

◆費用

大學の學費は官立と私立、都會と地方、學科内容によつて可成り違ふので、概説的に述べることは困難であるが、例を東京帝國大學とつて見ると、授業料年一五〇圓、下宿代は朝夕二食附月額四〇圓乃至五〇圓位である。その他被服、書籍費等を通じて卒業迄の總額約三千圓位である。私立大學に於ては授業料も高い所があり或々である。

◆卒業生の特典

學部に於ては官公私立の別なく平等に専攻學科の「學士」の稱號(醫學士、文學士等)を得る。中等教員免許狀は勿論、高等教員免許狀(但し私大に在つては成績優秀者のみに限られる)を與へられる。又醫學部醫學科、醫科大學卒業生は醫師、藥劑科卒業生は藥劑師の無試験開業資格が與へられる。尙醫學、醫學、工學、農學科には委託生制度がある。大學進科卒業者は高等學校卒業生と同様であるから高校の概説を参照されたい。

東京帝國大學(官立)

【所在地・順路】東京都本郷區本郷三丁目(本部)都電大正門前下車。市電有樂町線有樂町(舊學部)下車。都電大塚線有樂町下車。千代田線有樂町(舊工學部)下車。省廳四千五百圓下宿代。

【學部科名・年限】法學部(政治科、法律科)四年、文學部(哲學科、史學科、國語科、佛文學科、梵文學科、西洋古典學科、伊太利文學科、日本文學科)理學部(數學科、物理學科、宇宙物理學科、地球物理學科、地質學科、動物學科、植物學科、地質學科、地質植物學科)

附屬醫學專門部

【入學資格】(學費)授業料年一五〇圓、各種の給費、費制度及び委託生制度あり

【入學資格】(學費)授業料年一五〇圓、各種の給費、費制度及び委託生制度あり

東北帝國大學(官立)

【所在地・順路】仙臺市片平町。仙臺駅前より市電にて東一番町下車(醫學部は北四番町)

附屬醫學專門部

【所在地・順路】東京都小石川區龜ヶ谷町二二〇番地。都電有樂町九丁目下車

【年限】四四年

【入學資格】(一)中等學校第四年を修了した者、又は之と同等以上の学力ありと認められた者

京都帝國大學(官立)

【所在地・順路】京都市左京區吉田町。市電銀閣寺行東一線下車

【學部科名・年限】法學部(政治科、法律科)四年、文學部(哲學科、史學科、國語科、佛文學科、梵文學科、西洋古典學科、伊太利文學科、日本文學科)理學部(數學科、物理學科、宇宙物理學科、地球物理學科、地質學科、動物學科、植物學科、地質植物學科)

町)仙臺より市電にて大聖院下車  
 【學部科名・年限】 法文學部(法科、經濟科、文科)理學部(數學科、物理學科、化學科、岩石礦物鑛床學科、地質古生物學科、生物學科)工學部(電氣工學科、機械工學科、金屬工學科、化學工學科、航空學科、通信工學科、鑛山工學科)醫學部 醫學部四箇年他は悉く三箇年  
 【入學資格】 概説参照  
 【参考事項】 (學費)授業料年一五〇圓、各種の給費、貸費制度及び委託生制度あり

**附屬醫學專門部**

【所在地・順路】 醫學部と同じ  
 【年限】 四箇年  
 【入學資格】 東大附屬醫學部と同じ  
 【募集人員】 約一六〇名  
 【提出書類】 入學願書、履歷書、成績證明書、人物調査書、寫眞、檢定料五圓  
 【試験場】 本部  
 【特殊制度】 委託生制度、奨学金制度等あり  
 【参考事項】 (特典)他の官立醫學部と同じ  
 (學費) 授業料一〇〇圓  
 (寄宿舎) なし  
 (入學者學歷) 中卒一五九名、専修五名

**仙臺臨時教員養成所**

【創立】 昭和十七年四月  
 【所在地】 仙臺市片平町東北帝國大學理學部

【試験場】 本部  
 【特殊制度】 特待生制度あり  
 【参考事項】 (學費)授業料年一〇〇圓  
 (寄宿舎) あり

**福岡臨時教員養成所**

【所在地】 學部と同じ  
 【募集人員】 數學科約三五名  
 【入試要項】 概ね札幌臨教に同じ

**北海道帝國大學(官立)**

**大 學 部**

【所在地・順路】 札幌市北八條西五丁目。札幌地下車  
 【學部科名・年限】 理學部(數學科、物理學科、化學科、地質學、礦物學、植物學、動物學)工學部(土木工學科、鑛山工學科、機械工學科、電氣工學科、燃料工學科、生産冶金工學科)農學部(農學科、農業經濟學科、林學科、農業生物學科、農藝化學科、畜産學科、水産學科)醫學部 醫學部四箇年他は悉く三箇年  
 【入學資格】 各學部とも豫科からの滿學者を收容し、缺員の募集については概説を参照  
 【参考事項】 東大に略と同じ

**大 學 醫 科**

【科名・年限】 醫學科五箇年  
 【入學資格】 中學、商業、工業等  
 【募集人員】 給費三五名、私費一五名  
 【出願期限】 自一月二十日起至二月二十日  
 【提出書類】 入學願書、履歷書、成績證明書、人物調査書、寫眞  
 【試験日・科目】 自三月二十四日至三月二十七日、國語、物理、數學  
 【試験場】 本部  
 【特典】 中等學校教員免許  
 【参考事項】 (學費)概算)授業料不費、月二十圓給付  
 (寄宿舎) なし  
 (口頭試問) 簡單な口試あり  
 (入學者學歷) 中卒四二名、商卒一名

**九州帝國大學(官立)**

【所在地・順路】 福岡市箱崎町。博多駅又は箱崎地下車。醫學部は福岡市千代町。省線吉塚地下車  
 【學部科名・年限】 法文學部(法科、經濟科、文科)理學部(數學科、物理學科、化學科、地質學科)工學部(土木工學科、機械工學科、電氣工學科、應用化學科、採礦工學科、冶金工學科、造船工學科、航空工學科)農學部(農學科、農藝科、畜産學科、農藝化學科、林學科、水産學科、農工學科)醫學部 醫學部四箇年他は悉く三箇年  
 【入學資格】 概説参照  
 【参考事項】 東大に略と同じ

**附屬工業專門部**

【創立】 昭和十九年四月  
 【所在地・順路】 工學部と同じ  
 【科名・年限】 機械科、電氣通信科、航空工學科、造船科各三箇年  
 【入學資格】 概説参照  
 【募集人員】 各科共約四〇名  
 【提出書類】 入學願書、寫眞、學業成績及び人物調査書、出身學校校長本署長推薦書、入學檢定料五圓

**附屬土木專門部**

【募集人員】 農學資料、林學資料各三〇名  
 【試験場】 本部  
 【特殊制度】 滿支支那の留學生制度あり  
 【参考事項】 (學費)授業料年一〇〇圓、雜費  
 (寄宿舎) なし。下宿料月三〇圓  
 (口頭試問) 學科試問なし  
 (臨時檢査) X線檢査あり  
 (特典) 一般醫學部に同じ

**附屬醫學專門部**

【所在地・順路】 札幌市北十二條西五丁目  
 【修業年限】 四箇年  
 【入學資格】 東大附屬醫學部に同じ  
 【募集人員】 一六〇名  
 【提出書類】 入學願書、履歷書、成績證明書、人物調査書、寫眞、檢定料五圓  
 【試験場】 本部  
 【参考事項】 (學費)授業料年一〇〇圓、書籍用品年約五〇圓、宿食費年約三六〇圓  
 (寄宿舎) なし  
 (入學者學歷) 中卒二七名、工卒一名

**農 學 部 資 料**

【所在地・順路】 札幌市北八條、札幌地下車  
 【科名・年限】 農學資料、林學資料、各三箇年

人権調査、憲法、確定科五編  
 【試験場】 本大  
 【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、書籍  
 用品費年約二〇〇圓、宿食費年約五〇〇  
 圓  
 (入學者學歷) 中卒一五八名、他二名

**札幌臨時教員養成所**

【創立】 昭和十七年四月  
 【所在地・順路】 大塚部と同じ  
 【科名・年限】 農學科、生物科各三箇年  
 【入學資格】 (一) 師範學校及び中學校の卒業  
 者(二) 專門學校入學檢定規程に依り一般の  
 專門學校入學に關し中學校卒業者と同等以  
 上の學力を有する者として文部大臣の指定  
 を受けたる學校の卒業者(三) 專門學校入學  
 者檢定規定に依り試験檢定に合格したる者  
 (四) 國民學校訓導免許狀を有するもの  
 追加國民學校初等科修了程度を以て入學  
 資格とする修業年限五年の中等學校(專檢  
 指定學校を含む以下同じ)の第四學年を修  
 了したる者、國民學校高等科修了程度を以  
 て入學資格とする修業年限四年の中等學校  
 の第三學年を修了したる者  
 【募集人員】 各科共三五名  
 【提出書類】 入學願書、出身學校長推薦書、  
 學業成績書、人物調書、寫眞、所屬長官の  
 受領承認書(服務義務年限中の者)  
 (備考) 出身校を有せざる者は入學資格に關  
 する證明書を添付すべし。

【試験場】 本大  
 【参考事項】 (學費) 授業料は徴せざす。年額  
 二四〇圓を支給す  
 (服務義務) 修業年限の一拵半に相當する期  
 間引續き教育に關する義務に従事する義務  
 あり  
 (入學者學歷) 中卒六二名、商卒一名、商卒  
 五名、農卒四名

**大阪帝國大學(官立)**

【所在地・順路】 本都及び理學部、大阪府北  
 區中之島、醫學部、大阪市北區常安町三三三、  
 市電田邊橋下車、工學部、大阪市都島區東  
 野田町九丁目  
 【部科名・年限】 理學部(數學科、物理學  
 科、化學科、工學部(航空學科、電氣工學  
 科、機械工學科、精密工學科、應用化學科、  
 冶金學科、造船學科、鑛山學科、通信工學  
 科、接合工學科)醫學部、醫學部四箇年他  
 は悉く三箇年  
 【入學資格】 概説参照  
 【參考事項】 東大に略と同じ

**附屬醫學專門部**

【所在地・順路】 醫學部と同じ  
 【修業年限】 四箇年  
 【入學資格】 東大附屬醫學部と同じ  
 【募集人員】 一六〇名  
 【提出書類】 入學願書、成績證明書、身請申

**大阪臨時教員養成所**

【所在地・順路】 理學部と同じ  
 【科名・年限】 物理科三箇年  
 【入學資格】 札幌臨時教員養成所と同じ  
 【募集人員】 三五名  
 【提出書類】 同上申告書、出身學校長の推薦  
 書、承諾書(服務義務年限中の者)(寫眞)(二部  
 参照)  
 【試験場】 本大  
 【参考事項】 (學費) 札幌臨時教員養成所の項  
 参照  
 (寄宿舎) なし  
 (入學者學歷) 中卒二八名、商卒二名、その  
 他一名

**名古屋帝國大學(官立)**

【所在地・順路】 本都及び工學部、名古屋市  
 東區西二葉町、醫學部、名古屋市昭和區錦  
 舞町、市電錦舞下車、理學部、名古屋市千種  
 區田代町  
 【部科名・年限】 理學部(數學科、物理學  
 科、化學科、生物學科)工學部(機械學科、  
 電氣學科、應用化學科、金屬工學科、航空

學科)醫學部、醫學部四箇年他は悉く三箇  
 年  
 【入學資格】 概説参照  
 【參考事項】 東大に略と同じ

**附屬醫學專門部**

【所在地・順路】 大塚部と同じ  
 【年限】 四箇年  
 【入學資格】 東大附屬醫學部と同じ  
 【募集人員】 一六〇名  
 【提出書類】 入學願書、成績證明書、  
 人物調書、寫眞、檢定料五圓  
 【試験場】 本大、熱田中學、尾張中學  
 【參考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、下宿  
 料月四〇圓より五〇圓位  
 (寄宿舎) なし  
 (入學者學歷) 中卒一五〇名、商卒一〇名

**京城帝國大學(總督府立)**

**大 學 部**  
 【所在地・順路】 京城府東橫町。京城驛より  
 電車にて東大門下車  
 【部科名・年限】 法文學部(法學科、文學科)  
 理學部(物理學科、化學科、土木工學科、  
 機械工學科、電氣工學科、應用化學科、礦  
 山冶金學科)、醫學部、醫學部四箇年他は悉く  
 三箇年

【入學資格】 資料修了者を收容し、公募せざ  
 るを本條とす

**大 學 農 科**

【所在地・順路】 京城府清涼里町。清涼里行  
 電車にて學校前下車  
 【科名・年限】 文科、理科各二箇年  
 【入學資格】 内地高等學校の入學資格者に次  
 の條項を加ふ  
 朝鮮總督に於て大學農科入學に關して中卒  
 校第四學年を修了したる者及び中學校を卒  
 業したる者と同等以上の學力ありと指定し  
 たる者  
 【募集人員】 文科甲種(法文學部の法學科を  
 專攻)文科乙種(法文學部の文學科を專攻)  
 各四〇名、理科甲種(理學部に進入)、理  
 科乙種(醫學部に進入)各八〇名  
 【出願期限】 自一月二十日起至一月三十一日  
 【提出書類】 (一) 朝鮮内地學校出身者一用紙を  
 出身學校に請求し記入の上學校長に提出方を  
 依頼す。入學志願書、寫眞、檢定料五  
 圓、推薦書(實業出のみ)。(二) 内地及びそ  
 の他の學校出身者(含事務檢合格者)一用紙を  
 本大農科科に請求し記入の上再送す。書類  
 は(一)に同じ  
 【試験日・科目】 三月五日、數學、物理、國  
 語、國史。三月十一日、十三日、口試、體  
 檢  
 (備考) 理科乙種は物理のかほりに生物も試  
 験科目とす

**臺北帝國大學(總督府立)**

**大 學 部**  
 【所在地・順路】 臺北市富田町。臺北驛より  
 ハスにて南大門下車  
 【部科名・年限】 文政學部(哲學科、史學科、  
 文學科、政學科)、理學部(化學科、動物學  
 科、植物學科、地質學科)、農學部(農學  
 科、農藝土木學科、農藝化學科、園藝學科、  
 農林經濟學科)、醫學部、醫學部四箇年他は  
 悉く三箇年  
 【入學資格】 資料修了者を收容し、公募せざ  
 るを本條は内地帝國大と略と同じ  
 【參考事項】 (學費) 授業料年二二〇圓

### 大 學 院 科

【所在地・原路】 臺北州七里郡士林街石角字  
大石角大馬路。淡水線士林驛下車北東約二里  
【科名・年限】 文科、理科(理農類、醫類、  
工業)各二箇年  
【入學資格】 北海道帝大肄業科に同じ  
【募集人員】 文科約二〇名、理農類約八〇名  
【出願期】 自一月十日至一月三十一日  
【提出書類】 入學志願書名票、入學検定料五  
圓、写真、推薦書(官公署出のみ)、受験許可  
証(官公署に在る者。専門学校の生徒)  
【注意】 入學志願者は本院科と臺北高等學校  
とを併せ出願することを得ず  
【試験日・科目】 第一次試験 文科―三月一  
日 國語及び漢文、英語。理科―三月一日  
數學、理科物理。第二次試験 文科―三月  
四日 國語及び漢文、英語、國史。三月六  
日 口試、體檢。理科―三月四日 數學、  
理科物理、國語、英語。三月五日、六日  
口試、體檢  
【注意】 第二次試験は第一次の合格者のみ受  
験するものとす  
【試験場】 本院科  
【備考】 臺灣に於て二箇以上の學校を志願し  
たる者は其の最初に入學を許可せられたる  
學校に入學すべきものとす  
【参考事項】 (學費) 授業料年六〇圓、宿費  
用品費年一〇圓

### 附屬工業經濟專門部

【所在地・原路】 臺北市東門町。臺北驛より  
バスにて東門町下車  
【修業年限】 四箇年  
【入學資格】 北大肄業科に同じ  
【募集人員】 約一二〇名  
【出願期】 自一月二十五日至二月十五日  
【提出書類】 入學志願書、検定合格證明書(専  
門合格者のみ)、写真、入學検定料五圓、推  
薦書(官公署出のみ)  
【試験日・科目】 三月一日 理科物理、國語、  
數學。三日 口試  
【無試験決定】 昭和十七年度に官公立中學校  
を卒業し其の在學中最後の二學年間學業成  
績席次全數の四分の一以上に在りたる者並  
に現に官公立中學校の第四學年又は第五學  
年に在學し其の第一學期、第二學期の學業  
成績席次及び前學年の學業成績前記に該當  
する者にして當該中學校長より推薦せられ  
たるもの  
無試験決定に不合格の者は更に出願せずし  
て試験決定を受けることを得  
【試験場】 本院  
【参考事項】 (學費) 授業料年八〇圓、その他  
の純學費約一七〇圓。下宿料及び雜費月七  
〇圓  
【入學者年數】 中卒一三三名、その他一名

### 東京帝國大學(公立)

【所在地・原路】 東京市北多摩郡赤坂區  
中央區立山下町  
【科名・年限】 文學科、理農科、行農科各三  
箇年  
【入學資格】 專門學校卒業者。公費について  
は附屬を参照  
【参考事項】 (學費) 授業料年一五〇圓  
(校費) 「教育に關する臨時非常措置」に  
基づく學校修業費により、國庫補助金を中  
心とする大學に組織が改められ、國、工、  
農を一體とした無産階級全員の經濟生活行  
政を中心とする大學に擴大發展したるもの  
なり。機械工業、應用化學、工業醫學、工  
業政策、企業法等が主要科目。工業設計、工  
業の内幕の講義あり。尙將來技術科が設  
置される予定  
【試験科目】 高等學校一國史(漢文、  
科本程度)、外國語(第一外國語として選  
せるもの)、論文(國語は法學部に關する  
もの)。専門學校上級部、外國語(第一外國  
語として選ぜらるもの)、論文(國語及び國  
語に關するもの)  
【所在地・原路】 東京市北多摩郡小平町。中  
央區立山下町

### 附屬工業經濟專門部

【所在地・原路】 東京市北多摩郡赤坂區  
中央區立山下町  
【修業年限】 三箇年  
【募集人員】 約一五〇名  
【入學資格】 概説参照  
【提出書類】 入學願書、写真、検定料五圓、  
卒業證明書又は修了證明書、人物調査書、  
(備考) 體力手帳を身檢検査の關係員に提出  
すべし  
【試験場】 東京、仙臺  
【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、  
學用品費年五〇圓、その他五〇圓  
(寄宿舎) あり。宿費費年約三五〇圓  
(入學者年數) 中卒一三五名、高卒二〇名、  
工卒二名、その他一名

### 附屬工業經濟專門部

【年限】 三箇年  
【入學資格】 專門部に同じ  
【募集人員】 約三五名  
【提出書類】 入學願書、写真、卒業又は第四  
學年修了證明書、受験許可證(師範學校卒  
業者にて義務年限中の者)  
(備考) 體力手帳を持参すべし  
【試験場】 本院内  
【参考事項】 (學費) 授業料を徴せず。月額  
二五圓の學費の補助あり  
(寄宿舎) 中和寮、收容人員八〇名、一年の  
希望者中より選抜す

### 大阪商科大学(公立)

【年限】 三箇年  
【入學資格】 專門部に同じ  
【募集人員】 約四〇名  
【提出書類】 入學願書、身檢検査書、写真、  
入學者資料七圓、推薦書(官公署出)、合格證  
明書(専修、高檢合格者)、成績證明書  
(備考) 體檢のとき體力検査證明書及び體力  
手帳を持参すべし  
【試験場】 本院  
【特殊制度】 奨学金制度あり  
【参考事項】 (學費) 授業料八〇圓(大阪市住  
民)、一〇〇圓(然らざる者)  
(寄宿舎) なし  
【口頭試問】 國語、國語、洋行、身上等に付  
き之を行ふ  
(入學者年數) 中卒四三名、高卒一〇名

### 附屬商業教員養成所

【所在地・原路】 東京市北多摩郡赤坂區  
中央區立山下町

### 大阪工業經濟專門部

【所在地・原路】 東京市北多摩郡赤坂區  
中央區立山下町



【参考事項】(學費)授業料年一〇〇圓  
 (寄宿舎) なし  
 (口頭試問) 思想、情操、性行、身上等に付之を行ふ

### 神戶經濟大學(官立)

#### 大 學 部

【所在地】 神戸市灘區高羽高太夫新田  
 【科名・年限】 經濟學科、經營學科、大東亞學科各三箇年  
 【入學資格】 本學科修了者、公費について  
 (試験場) 本校  
 【参考事項】 授業料年一五〇圓  
 (寄宿舎) 調維養と稱し、收容人員七八名、  
 一年生の希望者のみ收容す  
 (改題) 教育に關する臨時措置方策に基く學  
 校整備により東京商大と共に従来の商業經  
 濟を中心として居た方針を一變し大東亞共  
 榮國建設に献身する國土的發展を育成する  
 ことを主眼とするものなり。經濟學を皇國  
 經濟學と改稱し三科共通の必修科目とする  
 等の内容の改題あり

#### 大 學 部

【所在地・順路】 兵庫縣武庫郡御影町。省線  
 住吉町下車、又は阪神電車御影下車  
 【修業年限】 二箇年  
 【入學資格】 中等學校四年修了者又は之と同

【参考事項】(學費)授業料年一〇〇圓  
 (寄宿舎) 全寮制。寄宿料年三大圓  
 寒食費月二二圓位  
 (入學者學歷) 中卒五七名、商卒二名

### 東京文理科大學(官立)

#### 大 學 部

【所在地・順路】 東京都小石川區大塚町。  
 省線大塚より都電にて文理大前下車  
 【學部科名・年限】 文學部(哲學科、史學科、  
 文學科、教育學科) 理學部(數學科、物理  
 學科、化學科、生物學科、地質學科)。各三  
 箇年  
 【入學資格】 概説参照

#### 東京第一臨時 教員養成所

【所在地】 東京都小石川區大塚町東京文理  
 科大學内  
 【科名・年限】 數學科、物理化學科、博物科、  
 各三年  
 【入學資格】 中學校四年修了者。國民學校初等科  
 修了程度を以て入學資格とする修業年限五  
 年の中等學校(專修指定學校を含む)の四修  
 者。國民學校高等科修了程度を以て入學資

格とする修業年限五年の中等學校(専修  
 指定學校を含む)の五修者。文學大區に於て  
 一般の專門學校入學に關し中學校の卒業生  
 と同等以上の學力を有する者として指定し  
 たる者(選別所屬學校の卒業生を含む)。專  
 門學校入學者檢定規則に依り試験檢定に合  
 格したる者又は國民學校訓練免許狀を有す  
 る者。但し右學校在學者にして本年度内に  
 卒業又は入學資格を得べき見込の證明ある  
 者は卒業者又は修了者と同様の取扱をなす  
 【募集人員】 數學科三五名、物理化學科三五  
 名、博物科三五名

### 廣島文理科大學(官立)

【所在地・順路】 廣島市東千田町。廣島線よ  
 り市電大學前下車  
 【學部科名・年限】 文學部(教育學科)教育、  
 心理學、哲學科、哲學史、倫理學、國  
 文學、史學科(國史學、東洋史學、西洋史  
 學) 文學科(國語國文學、漢文學、英語及  
 文學) 理學部(數學科、物理學科、化學  
 科、生物學科) 動物學、植物學、地質學科、

各科三箇年  
 【入學資格】 概説参照

### 廣島臨時教員養成所

【所在地・順路】 廣島高師に同じ  
 【科名・年限】 歴史地理科、數學科、物理化  
 學科各三箇年  
 【入學資格】 廣島高師に同じ  
 【募集人員】 各科共約三五名  
 【提出書類】 入學願書、寫眞、承諾書(官公  
 廳に在る者又は義務年限中の者)を出身學  
 校長に提出して推薦を受けること  
 【試験場】 廣島高師内本所  
 【参考事項】 給費、義務年限については札幌  
 師範を参照  
 (寄宿舎) なし  
 (入學者學歷) 中卒六七名、商卒五名、工卒  
 二名、その他一七名

### 神宮皇學館大學(官立)

#### 大 學 部

【所在地・順路】 宇治山田市外倉田山。省線  
 山田町下車  
 【科名・年限】 宗廟學、政教學、國史學  
 政、古典學各三箇年  
 【入學資格】 舊科修了者を收容し、更に補缺  
 募集するときに關しては概説を参照

#### 大 學 部

【所在地・順路】 學部に同じ  
 【年限】 二箇年  
 【入學資格】 中學校四年修了者及び同等以上  
 の資格者  
 【募集人員】 約四〇名  
 【提出書類】 入學志願者名票、寫眞、檢定料  
 五圓、調査書(出身學校長より直送するもの)  
 (受験許可書(高等學校在學者)の推  
 薦書(實業出のみ))  
 【試験場】 本大學  
 【参考事項】 (學費)授業料年一〇〇圓  
 (寄宿舎) 精進寮。全寮制。舍費年二〇圓  
 食費及び雜費月約二〇圓  
 (口頭試問) 身邊、志望等。學科試問なし  
 (入學者學歷) 中卒四三名、商卒一名

#### 附屬專門部

【所在地・順路】 學部に同じ  
 【年限】 三箇年  
 【入學資格】 專門學校に同じ  
 【募集人員】 約三〇名  
 【提出書類】 入學志願者名票、寫眞、檢定料  
 五圓、受験許可書(高等學校在學者)、推薦  
 書(實業出のみ)、師範學校卒業生にして義  
 務年限中の者は地方長官の受験許可證を要  
 す  
 【試験場】 本大學

### 東京工業大學(官立)

【所在地・順路】 東京都目黒區大岡山。省線  
 目黒線より目黒線大岡山下車  
 【科名・年限】 電氣工學科、機械工學科、航  
 空機工學科、建築學科、應用化學科、染織  
 化學科、紡織學科、藥業學科、電氣化學科、  
 化學工學科、金屬工學科、燃料工學科。各  
 科三箇年  
 【入學資格】 概説参照  
 【募集人員】 電氣工學科約四三名、機械工學  
 科約五三名、航空機工學科約三七名、建築  
 學科約三九名、應用化學科約三三名、染織化  
 學科約三〇名、紡織學科約二〇名、藥業學  
 科二九名、電氣化學科約三三名、北學工學  
 科三七名、金屬工學科約三八名、燃料工學  
 科三八名、計約四四〇名  
 上記員數の内約一七〇名は高等學校卒業者  
 より入學せしむる豫定なり一十八年度一

#### 附屬高等工業教員養成所

【所在地・順路】 學部に同じ  
 【科名・年限】 本學所定の一學科の課程を履  
 修するの外工業に關する實業專門學校教員  
 に必要なる技能を修むるものとす

【入學資格】 普通の學校に次のものを加し、  
【出題科目】 工業に關するものとして、  
【試験方法】 本學部は指定する職務に所定の  
【備考事項】 (學費) 授業料を徴せし、月額  
【所在地】 昭和十九年四月  
【所在地】 東京  
【入學資格】 東京  
【出題科目】 (學費) 授業料年一〇〇圓

附屬工業專門部

【入學資格】 昭和十九年四月  
【所在地】 東京  
【出題科目】 (學費) 授業料年一〇〇圓

附屬工業技術員養成所

【所在地】 學部と同じ  
【目的】 工業に關するものとして、  
【出題科目】 自二月二十五日至五月五日  
【試験方法】 本學部は指定する職務に所定の  
【備考事項】 (學費) 授業料を徴せし、月額  
【所在地】 昭和十九年四月  
【所在地】 東京  
【入學資格】 東京  
【出題科目】 (學費) 授業料年一〇〇圓

附屬技術者講習所

【所在地】 學部と同じ  
【目的】 工業實務者に対し専門學術の理論及  
【出題科目】 自十一月六日至十二月六日  
【試験方法】 本學部は指定する職務に所定の  
【備考事項】 (學費) 授業料を徴せし、月額  
【所在地】 昭和十九年四月  
【所在地】 東京  
【入學資格】 東京  
【出題科目】 (學費) 授業料年一〇〇圓

附屬工業技術員養成所

【所在地】 學部と同じ  
【目的】 工業に關するものとして、  
【出題科目】 自十一月六日至十二月六日  
【試験方法】 本學部は指定する職務に所定の  
【備考事項】 (學費) 授業料を徴せし、月額  
【所在地】 昭和十九年四月  
【所在地】 東京  
【入學資格】 東京  
【出題科目】 (學費) 授業料年一〇〇圓

東京工業大學(官立)

【入學資格】 昭和十九年四月  
【所在地】 東京  
【出題科目】 (學費) 授業料年一〇〇圓

大塚工業大學

【入學資格】 昭和十九年四月  
【所在地】 東京  
【出題科目】 (學費) 授業料年一〇〇圓

興亞工業大學(私立)

【入學資格】 昭和十九年四月  
【所在地】 東京  
【出題科目】 (學費) 授業料年一〇〇圓

大阪理工科大學(私立)

【入學資格】 昭和十九年四月  
【所在地】 大阪  
【出題科目】 (學費) 授業料年一〇〇圓

【入學資格】 高等學校卒業生、  
 【特別制度】 特許生制度、委託生制度、奨学金制度あり  
 【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇〇圓、書籍用品費年約一五〇圓、宿食費年約六〇〇圓、その他三〇〇圓位  
 (寄宿舎) なし  
 (口頭試問) 人物考査  
 (入學者學歴) 中卒一五五名、商卒二名

### 新潟醫科大學 (官立)

【所在地・順路】 新潟市旭町通一番町。新潟市よりバスにて大學前下車  
 【年限】 四箇年  
 【入學資格】 高等學校四年級  
 【特別制度】 委託生制度、奨学金制度多数あり  
 【参考事項】 (學費) 授業料年一五〇圓、書籍用品費年一八〇圓、宿食費年五〇〇圓、その他五〇〇圓

#### 附屬醫學專門部

【所在地・順路】 學部に同じ  
 【年限】 四箇年  
 【入學資格】 東大附屬醫學部と同じ  
 【募集人員】 約一六〇名  
 【提出書類】 志願書名刺、成績証明書、写真、検定料五圓  
 【試験場】 本大學

### 岡山醫科大學 (官立)

【所在地・順路】 岡山市岡。岡山よりバスにて大學前下車  
 【年限】 四箇年  
 【入學資格】 高等學校四年級  
 【特別制度】 委託生制度、奨学金制度多数あり  
 【参考事項】 (學費) 授業料年一五〇圓、書籍用品費年一八〇圓、宿食費年五〇〇圓、その他五〇〇圓

#### 附屬醫學專門部

【所在地・順路】 學部に同じ  
 【年限】 四箇年  
 【入學資格】 東大附屬醫學部と同じ  
 【募集人員】 約一六〇名  
 【提出書類】 入學志願書名刺、成績証明書、卒業(又は見込)証明書又は修了見込証明書、写真、検定料五圓  
 【試験場】 本大學、第一岡山中學校

### 千葉醫科大學 (官立)

【所在地・順路】 千葉市若町矢作。本千葉市下車  
 【年限】 四箇年  
 【入學資格】 高等學校四年級  
 【参考事項】 授業料年一五〇圓  
 (寄宿舎) なし

#### 附屬醫學專門部

【所在地・順路】 學部に同じ  
 【年限】 三箇年  
 【入學資格】 中等學校四年修了者又は之と同等以上の資格者  
 【募集人員】 約五〇名  
 【入試要項】 金澤醫大附屬醫學部に同じ

#### 附屬醫學專門部

【所在地・順路】 學部に同じ  
 【年限】 四箇年  
 【入學資格】 東大附屬醫學部と同じ  
 【募集人員】 約一六〇名  
 【入試要項】 新潟醫大附屬醫學部に同じ

但し口試・體檢は學科試験合格者のみについで行ひたり  
 【特別制度】 陸海軍、滿洲國民生部、厚生省その他種々の委託生制度あり  
 【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇〇圓、書籍用品費年五〇〇圓  
 (寄宿舎) 第二報國寮、希望者のみ四・五十人位收容  
 (口頭試問) 學科試問なし。身體検査、出身校等  
 (入學者學歴) 中卒一六〇名、商卒一名

### 金澤醫科大學 (官立)

【所在地・順路】 金澤市土取場永町。金澤市より電車大學前下車  
 【年限】 四箇年  
 【入學資格】 高等學校四年級  
 (備考) 専門學校出身者にして本學に入學を志願する者は當該學校長の推薦書提出を要す但し昭和十八年度以前の専門學校卒業者に付ては推薦書は之を要せず

#### 附屬醫學專門部

【所在地・順路】 學部に同じ  
 【年限】 三箇年  
 【入學資格】 附屬醫學部と同じ  
 【募集人員】 約五〇名  
 【提出書類】 入學志願書、履歴書、成績証明書、人物調査書、写真、検定料五圓

#### 附屬醫學專門部

【試験場】 本部、神戸  
 【特別制度】 委託生制度、奨学金制度あり  
 【参考事項】 (特許) 陸海軍、化審科中等教員免許狀下附、東京工大、京大農學科、九大農學部、北大工學部、官立廣大の入學資格(學費) 授業料年一〇〇〇圓、書籍用品費年約七〇圓、その他約年二〇〇圓(下宿料は別)この外に夏冬制服、靴、習習上衣等の新調費として約一八〇圓  
 (入學者學歴) 中卒四三名、商卒二名、工卒四名、その他一名

### 長崎醫科大學 (官立)

【所在地・順路】 長崎市。長崎駅前より電車大學前下車  
 【年限】 四箇年  
 【入學資格】 高等學校四年級  
 (備考) 専門學校出身者にして本學に入學を志願する者は當該學校長の推薦書提出を要す但し昭和十八年度以前の専門學校卒業者に付ては推薦書は之を要せず

#### 附屬醫學專門部

【参考事項】 授業料年一五〇圓  
 【所在地・順路】 學部に同じ  
 【年限】 四箇年  
 【募集人員】 約一六〇名  
 【入試要項】 新潟醫大附屬醫學部と同じ  
 【特別制度】 陸海軍委託生制度あり  
 【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇〇圓(寄宿舎) 里仁愛約三十八人位收容  
 (口頭試問) 學科試問なし。志願書の提出、身體検査  
 (入學者學歴) 中卒一五九名、工卒一名、商卒一名

#### 附屬醫學專門部

【所在地・順路】 學部に同じ  
 【年限】 三箇年  
 【入學資格】 金澤醫大附屬醫學部と同じ  
 【募集人員】 約一六〇名  
 【提出書類】 入學志願書、履歴書、成績証明書、人物調査書、写真、検定料五圓  
 【試験場】 本大學  
 【特別制度】 委託生制度、奨学金制度あり  
 【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇〇圓(寄宿舎) なし  
 (入學者學歴) 中卒五六名、工卒四名

### 熊本醫科大學 (官立)

【所在地・順路】 熊本市本莊町。市電本庄町停留所下車  
 【科名・年限】 醫學科四箇年  
 【入學資格】 概説参照  
 【募集人員】 一次募集一〇〇名、二次募集八一名  
 【参考事項】 (學費) 授業料年一五〇圓、書籍用品費年二〇〇圓、宿食費年六〇〇圓

#### 附屬醫學專門部

【所在地・順路】 大學部と同じ  
 【年限】 四箇年  
 【入學資格】 中學校四學年終了者又は之と同等以上の學力ありと認むる者  
 【募集人員】 約一六〇名  
 【提出書類】 入學志願者名票、終了證明書(又は終了見込證明書)、畢業人物證明書、寫眞、檢定料五圓  
 【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、書籍用品費年約一五〇圓、宿食費年約四五〇圓、制服費約五〇圓  
 (寄宿舎) なし  
 (入學者學歷) 中卒一六〇名

### 京都府立醫科大學 (公立)

【所在地・順路】 京都市上京區河原町廣小路市電河原町站府立病院前下車  
 【年限】 四箇年  
 【入學資格】 本學部科修了者。缺員あるとき高等學校高等科理科卒業者及び同等資格者を入學せしむ  
 (備考) 本學部科修了者にて定員に滿つること多し

#### 大學部

【所在地・順路】 京都市大將軍廳司町。市電圓町又は白梅町下車  
 【年限】 二箇年  
 【入學資格】 中學四年終了者及同等資格者  
 【募集人員】 一二〇名  
 【提出書類】 入學願書、學業證明書、寫眞、入學檢定料一〇圓  
 【試験場】 大學部  
 【特殊制度】 奨学金制度あり  
 【参考事項】 (學費) 授業料年九五圓(管内の者)一一〇圓(管外の者)  
 (寄宿舎) なし

#### 附屬女子專門部

【創立】 昭和十九年一月  
 【所在地・順路】 大學部と同じ  
 【修業年限】 四箇年  
 【入學資格】 高等女學校卒業者若しくは四學年修了者。專門學校入學者檢定規定による試験檢定合格者。專門學校入學者檢定の指定制を受けたる者  
 【募集人員】 約八〇名  
 【出願期限】 自二月十日至三月十日  
 【提出書類】 入學願書、學業證明書、寫眞、入學檢定料一〇圓  
 【試験日・科目】 三月二十一日 物理、數學  
 國語。三月三十日、三十一日 口試・體檢。  
 口試・體檢については三月二十日集合の際詳細指示す  
 【試験場】 本大學理科(學科)、本大學(口試・體檢)

### 東京慈惠會醫科大學 (私立)

【所在地・順路】 東京都芝區愛宕町二丁目都電愛宕町下車  
 【年限】 四箇年  
 【入學資格】 本大學科修了者、缺員ある場合は高等學校理科卒業者を入學せしむ  
 【参考事項】 本大學の特長は附屬病院的設備の完備して居ること及び死體解剖數の多いことなり

#### 大學部

【創立】 昭和十九年三月  
 【所在地・順路】 本大學理科と同じ  
 【年限】 四箇年  
 【入學資格】 中學校第四學年終了者及び之と同等以上の者  
 【募集人員】 約一二〇名  
 【提出書類】 入學願書並に修業履歴、學業成績及び調査書、寫眞、受驗料一〇圓  
 【試験場】 東京帝國大學  
 【特殊制度】 委託生制度、奨学金制度あり、  
 【参考事項】 (學費) 授業料年三〇〇圓、書籍用品費年約七〇圓  
 (入學者學歷) 中卒一一〇名、商卒二名、工卒一名その他七名

#### 附屬醫學專門部

【所在地・順路】 東京都大森區調布千鳥町。池上線久ヶ原下車  
 【年限】 二箇年  
 【入學資格】 中學校第四學年終了者及び之と同等以上の者  
 【募集人員】 一六〇名  
 【提出書類】 入學願書、卒業又は終了證明書又は見込書、成績表(最近二年分)、人物考査表、體格檢査書、寫眞、受驗料一〇圓  
 【試験場】 本大學理科、東京興亞工學院  
 【参考事項】 (學費) 授業料年一七〇圓

#### 大學部

#### 附屬醫學專門部

【創立】 昭和十九年三月  
 【所在地・順路】 本大學學部と同じ  
 【年限】 四箇年  
 【入學資格】 中學卒業者及び四學年修了以上の者、專門學校入學者檢定に依り無試験檢定の指定を受けたる者及び同試験檢定に合格したる者(男子に限る)  
 【募集人員】 一〇〇名  
 【提出書類】 業科と同じ  
 【試験場】 本大學理科、東京興亞工學院、仙臺、名古屋、岡山  
 【参考事項】 (學費) 授業料年三〇〇圓  
 (口頭試問) 一般社會の情勢につき質問し、

### 日本醫科大學 (私立)

【所在地・順路】 東京都本郷區駒込千駄木町五九。都電駒込千駄木町又は本郷道分下車  
 【部名・年限】 醫學部四箇年  
 【入學資格】 本學部科修了者。但し缺員ある時は高校卒業者等を試験の上入學せしむ

#### 大學部

【所在地・順路】 川崎市小杉。東横線新丸子下車  
 【年限】 二箇年  
 【募集人員】 一六〇名  
 【入學資格】 中學校四年終了者又は同等資格者  
 【提出書類】 入學願書、履歴書、成績證明書、寫眞、檢定料一〇圓  
 【試験場】 東京帝國大學  
 【参考事項】 (學費) 授業料年二五〇圓、外に公納金約三〇圓。書籍用品費年三〇圓程度  
 (寄宿舎) あり  
 (入學者學歷) 中卒一五三名、商卒四名、他二名

### 滿洲醫科大學 (私立)

【所在地】 滿洲國奉天市富士町  
 【年限】 四箇年  
 【入學資格】 高等學校高等科を卒業したる者、官、公、私立醫科大學科を修了したる者、滿洲醫科大學科入學資格を具備し本大學に於て施行する檢定試験に合格したる者  
 【募集人員】 學部第一學年、日本人滿洲國人及び中國人  
 【参考事項】 (學費) 授業料年一二〇圓、宿食

#### 大學部

費月宿舎にて五〇圓、下宿にて八〇圓、文具及び書籍費代月三〇圓、養費月三〇圓その他合せて月額約一四〇圓(寄宿舎)あり。但し收容人員に制限あり

大 學 費 料

【所在地・順路】 奉天市筑波町。奉天驛より徒歩二十分

【年 限】 二、三年  
【入學資格】 日本人一高等學校高等科に入学する資格を有する者、但し實業學校出身者を除く。滿洲國人及び中国人一日本中學校第四學年修了者。次の各項の一の該當者にして本大學に於て施行する檢定試験に合格したる者  
一、滿洲國及び中國國民中學校に於て四年以上修業したる者  
二、滿洲國國民高等學校を卒業したる者  
三、滿洲國國民高等學校卒業程度の學力檢定試験に合格したる者

【募集人員】 日本人、滿洲國人、中國人、約一〇〇名  
【出願期限】 自一月二十日起至二月五日  
【提出書類】 入學志願書各一紙、最近二枚、最近半身像写真、檢定料五圓  
【試験日・科目】 自三月十六日至三月二十二日、國史、國語、理科物理、口試・體檢  
【参考事項】 (學費) 授業料年八〇圓。その他公納費年三二圓、文具及び書籍代月二〇圓

【所在地・順路】 奉天市筑波町。奉天驛より徒歩二十分  
【年 限】 三、四年  
【入學資格】 日本人一專門學校入學の資格を有する者。滿洲國人及び中国人一專門學校入學の資格を有する者、滿洲國滿洲人及び中國人志願者資格二項に同じ  
【募集人員】 日本人滿洲國人中國人約五〇名  
【出願期限】 理科に同じ  
【提出書類】 理科に同じ  
【試験日・科目】 自三月十六日至三月二十二日、國漢文(解釋及び作文)、無機化學、口試・體檢  
【参考事項】 (學費) 授業料年八〇圓、實習費月一五圓、圖書用品費年一二〇圓、食費年五〇〇圓  
(寄宿舎) あり、特別の制限あり  
(口試) 國漢文(解釋程度及び滿洲一般事情(入學者限)) 中卒五〇名、南卒三名、工卒一名

慶 應 義 塾 大 學 (私 立)

大 學 費 料

【所在地・順路】 東京市芝区三田。三田驛より東横線で日吉下車  
【年 限】 三、四年  
【入學資格】 國民學校初等科卒業程度を以て入學資格とするものにして第四學年修了者、國民學校高等科卒業程度を以て入學資格とするものにして學問及實業経験を以て入學資格とするものにして修業年限三年又は之と同等以上たること  
【募集人員】 一五〇名  
【提出書類】 志願書、學業成績證明書(最終二、三年間)、性行調査書、推薦書(昭和十六年十一月以後の實業出のみ)、寫眞、試験料一〇圓  
【試験日】 本學(三田、日吉)、口試・體檢は四谷學部  
【特殊制度】 奨学金制度ありて理科に同じ  
【参考事項】 (學費) 授業料年三〇〇圓  
(備考) 創立年度の爲めに選拔事務が常態ならすと知るべし

慶 應 義 塾 外 國 語 學 校

【所在地・順路】 東京市芝区三田(三田驛)より東横線で日吉下車  
【年 限】 三、四年  
【入學資格】 實用語學科、學術語學科共に中學校第四學年修了者又は之と同等以上の學力ありと認めたる者、特設語學科は中學校卒業者又は之と同等以上の學力ありと認めたる者とする  
【提出書類】 志願書、修了又は卒業證明書又は入學資格者にして在學中の者は在學證明書、履歷書、寫眞、考査料一圓(但し履歷書及び履歷書は書式を限定せず)  
【入學期日】 四月一日及び十月一日の二回に入學せしめ各半年毎に前期及び後期に分つ  
【参考事項】 (學費) 授業料實用語學科、學術語學科共に年六〇圓、特設語學科年一二〇圓

慶 應 義 塾 外 國 語 學 校

【所在地・順路】 東京市芝区三田(三田驛)より東横線で日吉下車  
【年 限】 三、四年  
【入學資格】 實用語學科、學術語學科共に中學校第四學年修了者又は之と同等以上の學力ありと認めたる者、特設語學科は中學校卒業者又は之と同等以上の學力ありと認めたる者とする  
【提出書類】 志願書、修了又は卒業證明書又は入學資格者にして在學中の者は在學證明書、履歷書、寫眞、考査料一圓(但し履歷書及び履歷書は書式を限定せず)  
【入學期日】 四月一日及び十月一日の二回に入學せしめ各半年毎に前期及び後期に分つ  
【参考事項】 (學費) 授業料實用語學科、學術語學科共に年六〇圓、特設語學科年一二〇圓

附 屬 學 部 門 部

【創立】 昭和十九年四月  
【所在地・順路】 學部に同じ  
【年 限】 四、五年  
【入學資格】 本大學理科(醫學部)に同じ  
【募集人員】 約一〇〇名(但し履歷書は普通部、理工學部及び商學部上りの推薦入學者を含まず)

附 屬 學 部 門 部

【創立】 昭和十九年四月  
【所在地・順路】 横浜市港北区日吉町。日吉驛より東横線で日吉下車  
【年 限】 三、四年  
【入學資格】 實業學校に在りては國民學校初等科卒業程度を以て入學資格とするものにして第四學年修了者、國民學校高等科卒業程度を以て入學資格とするものにして學問及實業経験を以て入學資格とするものにして修業年限三年又は之と同等以上たること  
【募集人員】 一五〇名  
【提出書類】 志願書、學業成績證明書(最終二、三年間)、性行調査書、推薦書(昭和十六年十一月以後の實業出のみ)、寫眞、檢定料十圓  
(實業學校出身者のみ) 寫眞、檢定料十圓  
【試験日】 受験書類に依り三田又は日吉に分つ。三田(慶應義塾義塾前下車)、日吉(慶

【所在地・順路】 東京市芝区三田。三田驛より東横線で日吉下車  
【年 限】 三、四年  
【入學資格】 實業學校に在りては國民學校初等科卒業程度を以て入學資格とするものにして第四學年修了者、國民學校高等科卒業程度を以て入學資格とするものにして學問及實業経験を以て入學資格とするものにして修業年限三年又は之と同等以上たること  
【募集人員】 一五〇名  
【提出書類】 志願書、學業成績證明書(最終二、三年間)、性行調査書、推薦書(昭和十六年十一月以後の實業出のみ)、寫眞、檢定料十圓  
(實業學校出身者のみ) 寫眞、檢定料十圓  
【試験日】 受験書類に依り三田又は日吉に分つ。三田(慶應義塾義塾前下車)、日吉(慶

大 學 費 料

【所在地・順路】 横浜市港北区日吉町。東横線日吉下車  
【科 名・年 限】 文學部、經濟學部、法學部、醫學部、工學部各三年  
【入學資格】 大正十三年四月一日以後出生の者にして中學校第四學年修了者。高等學校高等科の入学に關し中學校第四學年修了者と同等以上と指定されたる者。醫學部及び工學部志願者は色辨に異常なき者  
【募集人員】 文學部、經濟學部、法學部各二〇〇名、醫學部約一〇〇名、工學部約一〇〇名。以上は慶應義塾義塾前下車、日吉驛より東横線で日吉下車  
【提出書類】 志願書、學業成績證明書又は合格證明書、性行調査書、推薦書(實業出の

【所在地・順路】 横浜市港北区日吉町慶應義塾大學理科校舎  
【特殊制度】 奨学金制度あり。理科に同じ  
【参考事項】 授業料年二四〇圓

慶 應 義 塾 外 國 語 學 校

【所在地・順路】 東京市芝区三田(三田驛)より東横線で日吉下車  
【科 名・年 限】 (甲)實用語學科II支那語、西歐語、蒙古語、安南語、泰語、馬來語、ビルマ語、ヒンドスタニー語、アラビヤ語、トルコ語、イラン語、露西亞語、伊太利語、和蘭語、西歐牙語、獨逸語、佛蘭西語、科II(現代語)支那語、獨逸語、佛蘭西語、英吉利語(古英語)、梵語、巴利語、希臘語、羅旬語(丙)特設語學科各一、二年  
【入學資格】 實用語學科、學術語學科共に中學校第四學年修了者又は之と同等以上の學力ありと認めたる者、特設語學科は中學校卒業者又は之と同等以上の學力ありと認めたる者とする  
【提出書類】 志願書、修了又は卒業證明書又は入學資格者にして在學中の者は在學證明書、履歷書、寫眞、考査料一圓(但し履歷書及び履歷書は書式を限定せず)  
【入學期日】 四月一日及び十月一日の二回に入學せしめ各半年毎に前期及び後期に分つ  
【参考事項】 (學費) 授業料實用語學科、學術語學科共に年六〇圓、特設語學科年一二〇圓

【所在地・順路】 東京市芝区三田(三田驛)より東横線で日吉下車  
【年 限】 三、四年  
【入學資格】 實業學校に在りては國民學校初等科卒業程度を以て入學資格とするものにして第四學年修了者、國民學校高等科卒業程度を以て入學資格とするものにして學問及實業経験を以て入學資格とするものにして修業年限三年又は之と同等以上たること  
【募集人員】 一五〇名  
【提出書類】 志願書、學業成績證明書(最終二、三年間)、性行調査書、推薦書(昭和十六年十一月以後の實業出のみ)、寫眞、檢定料十圓  
(實業學校出身者のみ) 寫眞、檢定料十圓  
【試験日】 受験書類に依り三田又は日吉に分つ。三田(慶應義塾義塾前下車)、日吉(慶

### 早稲田大學(私立)

#### 大 學 部

【所在地・順路】 東京都淀橋區戸塚町一丁目  
 電報早稲田車庫前下車  
 【部科名・年限】 政治經濟部(政治學科、經濟學科)、法學部、文學部(哲學科、文學科、史學科)、商學部、工學部(機械工學科、電氣工學科、電氣通信學科、探採冶金學科、建築學科、應用化學科、石油工學科、應用金屬學科、土木工學科、工業經營學科)各三年  
 【入學資格】 本學附屬高等學院修了者を入學せしめ、尚餘員ある時は、高等學校高等科卒業者、大正七年文部省令第三號第二條第一二條に依り指定せられたる學校の卒業者、女子高等師範學校並に女子專門學校卒業者(但し一定の修得學科規定あり)

#### 第一早稲田高等學院

【所在地・順路】 東京都牛込區戸山町四一。  
 都電早稲田終點又は若松町下車、省駒高田馬場下車、都バス穴八幡又はグラント上  
 【部科名・年限】 文科、理科各二三年  
 【入學資格】 官立高等學校高等科に同じ  
 【卒業人員】 文科一〇〇名、理科五二〇名  
 【提出書類】 入學志願書、學業成績證明書(中等學校三年以後の成績記入)又は檢定合格者

格證明書、推薦書(實績書)、推薦保證書(朝鮮出身者)、寫眞、檢定料一〇圓  
 (備考) 檢定には體力手續及び運動靴を携帶  
 (試験場) 本學及び附屬  
 (備考) 答案はペン、鉛筆何にても可  
 文理兩科の出願差支なし。但し出願手續は別々になすこと  
 【参考事項】 (學費) 授業料年文科一九八圓、理科二〇八圓  
 (寄宿舎) なし  
 (口頭試問) 學科試問なし。身邊、崇拜人物志望の理由等

#### 第二早稲田高等學院

【所在地・順路】 東京都淀橋區戸塚町一丁目  
 都電早稲田終點下車、省駒高田馬場下車  
 【部科名・年限】 第一早高に同じ  
 【入學資格】 第一早高に同じ  
 【卒業人員】 三三〇名  
 【提出書類】 第一早高に同じ。但し朝鮮出身者に對して推薦保證書の必要なし  
 (備考) 檢定には體力手續、運動靴を持参のこと  
 (試験場) 本學及び附屬  
 (備考) 第一第二兩學院の受取をなすことを得。但し其手續は兩學院各別に爲すを要す。  
 【参考事項】 (學費) 授業料年一九八圓、書料、宿費等年五〇圓

(寄宿舎) なし。寄宿舎に於けるべき宿費下宿あり收容人員約四五名。宿費四五圓  
 (口頭試問) 學科試問なし。身邊、崇拜人物(入學者志望) 中卒二〇〇名、高卒一四四名、工卒一名、その他五名

#### 工 部

【所在地・順路】 學部に同じ  
 【科名・年限】 政治經濟科、法學科、商學部、工科(機械工學科、電氣工學科、建築學科、土木工學科、探採冶金學科、電氣通信學科、礦山地質學科)各三年  
 【入學資格】 中等學校第四學年修了者又は之と同等以上の資格者  
 【卒業人員】 發表せず  
 【提出書類】 入學志願書及び志願書、卒業證明書又は四年修了證明書、學業成績證明書、推薦書(實績書)のみ、服務修得證書(推薦書又は入學許可書(前項卒)一書、檢定料一〇圓  
 (備考) 檢定當日は體力手續、運動靴を持参すべし  
 (試験場) 本學  
 【参考事項】 (學費) 授業料工科年二三七圓、他は二〇二圓五〇圓  
 (寄宿舎) なし

#### 高等師範部

【所在地・順路】 學部に同じ  
 【部科名・年限】 國語漢文科、國民體操科各三年

【入學資格】 中等學校第四學年修了者又は之と同等以上の資格者  
 【卒業人員】 國語漢文科五〇名、國民體操科一〇〇名  
 【提出書類】 入學志願書、成績證明書又は合格證明書、寫眞、檢定料一〇圓  
 (備考) 身體検査當日には體力手續を持参し運動シャツ、ソボン又はパンツ、運動靴を持参すべし  
 【参考事項】 (學費) 授業料年一九九圓、その他公納金四九圓  
 (寄宿舎) なし  
 (備考) 國語漢文科は中等教員國語科、漢文科の無試験檢定出願の資格あり。國民體操科は同じく修身科體操科及び生理衛生科の無試験檢定出願の資格を受ける可

#### 附屬早稲田專門學校(夜間)

【所在地・順路】 學部に同じ  
 【科名・年限】 政治經濟科、法學科、産業經濟科各三箇年  
 【入學資格】 第一種生(中等學校第四學年修了者又は之と同等以上の資格者。第二種生(前記の資格なき者は第二種生とし中等學校第四學年修了程度を以て別に入學試験を行ふ)  
 【卒業人員】 發表せず  
 【提出書類】 入學志願書、卒業又は修了證明書、各學年の成績證明書又は合格證明書(専

檢合格者)、寫眞、檢定料五圓  
 (備考) 檢定には體力手續を持参すべし  
 【参考事項】 (特典) 第一種生は專門學校令によるものなり。従つて專門學校卒業生と同一の特典を有す。第二種生は判任官の任用資格を有す

### 明治大學(私立)

#### 大 學 部

【所在地・順路】 東京都神田區駿河臺。省線  
 御茶水下車、又は都電豊洲下或は御茶水下車  
 【部科名・年限】 法學部、政治經濟學部、經濟學部各三箇年  
 【入學資格】 學科修了者を入學せしめて缺員ある場合は高等學校高等科卒業者、その他大學令による大學肄科卒業者及び專門學校令による專門學校卒業(者男女とも)  
 【参考事項】 (學費) 授業料年二七〇圓、教授費、報國團費合せて五〇圓

#### 大 學 部 科

【所在地・順路】 學部に同じ  
 【年限】 二箇年  
 【入學資格】 中等學校第四學年修了者又は之と同等以上の資格者  
 【卒業人員】 二〇〇名  
 【提出書類】 入學志願書、修了又は卒業證明書

、成績證明書、寫眞三枚、檢定料一〇圓  
 (備考) 體力手續を必ず持参すること  
 (試験場) 本學  
 【参考事項】 本學科は東京都杉並區和泉町(東京急行電鐵京王線及び井ノ頭線明治大前下車)にあり理想的の位置にして完備せる設備ありたるも都合によりて當分の間學部に移轉す  
 (學費) 授業料年二四〇圓、教授費年二五圓、報國團費年二五圓

#### 専 門 部

【所在地・順路】 學部に同じ  
 【科名・年限】 第一部(晝) 法科、政治經濟科、經濟科、文科文藝科、與亞科(工業經營、農業經營)。第二部(夜) 法科、政治經濟科、經濟科各三箇年  
 【入學資格】 中等學校第四學年修了者又は之と同等以上の資格者  
 【卒業人員】 第一部 法科、政治經濟科、經濟科(商科改稱)各一五〇名、文科文藝科、與亞科一〇〇名、第二部 法科一五〇名、政治經濟科、經濟科(商科改稱)各二〇〇名  
 【提出書類】 入學志願書、卒業又は修了證明書、寫眞、受驗料一〇圓  
 (試験場) 本學  
 【参考事項】 (學費) 授業料年一八〇圓、報國團費、夜間部一八〇圓、教授費、報國團費、科に同じ



計文科三四五、理科三六五  
(寄宿舎) なし

### 大専理科理科

【所在地・順路】 神田區駿河臺一丁目。普通  
光本水下車

【科名・年限】 理科(英語を第一外國語とし  
て工學部に進む)。二箇年

【入學資格】 昭和十九年三月中等學校を卒業  
又は第四學年を終了見込者

【募集人員】 三三〇名(學部入學後の科別は  
理科終了後素質能力、成績、家庭の職業等  
を參考して決定す)

【提出書類】 入學願書、卒業又は終了證明書。  
卒業又は終了見込證明書、檢定合格證明書  
(専檢合格者)。出身學校調査書、體格證明  
書、寫眞、檢定料一〇圓

【試験場】 本校

【参考事項】 (學費)入學の際の公納金授業料  
一六〇圓その他合計二九五圓

### 大専理科理科乙類(醫學部)

【所在地・順路】 醫學部に同じ

【年限】 二箇年

【入學資格】 官立高等學校高等科に同じ

【募集人員】 一〇〇名

【提出書類】 入學願書、修了證明書又は卒業  
證明書(或は見込書)、檢定又は資格試驗合  
格者はその證明書、最終二箇年の學業成績

### 専門部工科

【創立】 昭和十九年四月

【所在地・順路】 神奈川縣藤澤市藤井野。小  
田急江ノ島線六倉下車

【年限】 二箇年

【入學資格】 官立高等學校高等科に同じ

【提出書類】 入學願書、身上調査書、合格證  
明書(檢定又は資格試驗合格者)、寫眞、受  
験料一〇圓、推薦書(實業出のみ)

【備考】 體檢には體力手持持多のこと

【試験場】 本大専法文學部(神田區三崎町)

【参考事項】 (學費)入學直後授業料其の他の  
公納金合計三三八圓

【所在地・順路】 理科理科(工學部)に同じ

【科名・年限】 土木科、建築科、機械科、電  
氣科、工業化學科三箇年

【入學資格】 官立工學專門學校に同じ

### 板橋専門部工科

【所在地・順路】 板橋區江古田町一九〇一。  
武蔵野線江古田日大前下車

【科名・年限】 電機工學科、映像工學科各三  
箇年

【入學資格】 専門部工科に同じ

【提出書類】 入學願書、卒業(終了)證明書。  
成績證明書(最終年成績)、寫眞、檢定料  
一〇圓、推薦書(實業出のみ)

【試験場】 本校

### 専門部齒科

【所在地・順路】 神田區駿河臺一。省線お茶  
水下車

【年限】 四箇年

【入學資格】 専門部工科に同じ

【募集人員】 二〇〇名

【提出書類】 入學願書、調査書、寫眞、推  
薦書(實業出)、受験料一〇圓

【試験場】 本大専理科

【特殊制度】 特待生、奨学金制度あり

【参考事項】 (學費)授業料年一七〇圓、書籍  
學用品費年約五〇圓、その他約七〇圓  
(寄宿舎) あり。宿食費年約三六〇圓  
入學者學費) 中卒一五七名、實卒四三名

【所在地・順路】 法文學部に同じ

【年限】 三箇年

【入學資格】 官立專門學校に同じ

【募集人員】 一八〇名

【提出書類】 入學願書、卒業(終了)證明書  
又は其の見込證明書、成績證明書、推薦書  
(實業出のみ)、合格證明書(檢定又は資格  
試驗合格者)、身體検査書、受験料五圓

【試験場】 本校

【参考事項】 (學費)授業料年一五〇圓、實驗  
費五〇圓、校費、報謝費、教養費各  
三〇圓等入學の際の公納金三〇三圓

### 専門部拓殖科

【試験日・科目】 三月廿一日、數學(代數  
平面幾何)、國史、口頭試問

【試験場】 本校

【備考】 選科生も成績優秀なる者は本校の規  
定に依る中學校卒業檢定試験を施行し本科  
に編入す。本科卒業生は日本大専工學部選  
科生として設備の上優先入學することを得  
【参考事項】 (學費)授業料月一二圓、報謝費  
費月五〇圓(寄宿舎) なし

【備考】 本校は専門學校令に據らず

### 法政大學(私立)

【所在地・順路】 東京都麹町區富士見町三丁  
目。省線飯田橋下車

【部科名・年限】 法文學部(法律學科、政經  
學科、文藝學科、文政學科)、經濟學部(經  
濟學科、商業學科)各科三箇年

【入學資格】 本學部修了者を收容し餘裕あ  
るとき、高等學校高等科卒業者、學習院高  
等科卒業者、大學令による大専理科修了者、  
官公私立專門學校卒業者

### 大専理科

【所在地・順路】 川崎市木月。東横線工業都  
市又は元住吉線下車

【年限】 二箇年

【入學資格】 中學校四學年修了者又は同等學

### 専門部 第一部(晝) 第二部(夜)

【所在地・順路】 學部に同じ

【部名・年限】 第一部(晝間) 法律部、政治  
經濟部、産業經營部。第二部(夜間) 設置  
部名第一部と同じ。各部共三箇年

【入學資格】 正科入學資格、中學校四年修了  
者又は同等資格者。別科入學資格、中學校  
三年修了者又は同等資格者(第二部のみ設  
置)

【提出書類】 入學志願書、寫眞、卒業證明書  
又は修了證明書、學業成績證明書、推薦狀  
(實業出のみ)檢定料一〇圓(第一部) 五圓  
(第二部)

【試験場】 本大専

【特殊制度】 特待生制度あり



高等師範部

【所在地・順路】 東京都に同じ  
 【科名・年限】 國語漢文科、歴史地理科各三年  
 【入學資格】 中學校四年修了者又は同等資格者、師範學校卒業者以上正科入學  
 別科生(中等教員無試験檢定資格に付きて正科入學と同じ。高等試験檢定資格免除の特典なし)  
 【提出書類】 受験名票、卒業又は修了證明書、卒業又は修了成績證明書、品行證明書、写真、推薦状(實業出のみ)  
 【試験場】 本大學  
 【特殊制度】 特待生制度あり

法政大學設立航空工業專門學校

【設立】 昭和十九年二月  
 【所在地・順路】 神奈川県川崎市木月。東横線工業都市駅又は元住吉駅下車  
 【科名・年限】 設備機修科、機修專修科各三年(第二學年までは科別なし)  
 【入學資格】 庶務参照  
 【募集人員】 三〇〇名  
 【提出書類】 入學志願書、写真、卒業又は修了證明書、卒業成績證明書(最近二年間)推薦書(實業出のみ)、入學檢定書一〇名  
 【試験場】 本校

【特殊制度】 特待生制度、委託生制度あり  
 【参考事項】 (學費) 授業料一年一三〇圓、積込費一年一〇圓、入會金二圓、教員講習費一四圓、書籍用品費約二〇〇圓、膳食費年約六〇〇圓  
 (寄宿舎) あり  
 (口頭試問) 知能試験を行ふ  
 (入學者學歷) 中卒二六八名、實卒三二名

同志社大學(私立)

【所在地・順路】 京都市上京區今出川烏丸東入。市電今出川同社社前下車  
 【科名・年限】 文學部(神學科、厚生學科)、法政學部各三年  
 【入學資格】 本大學進科卒業者、同志社高等商業學校、同專門學校、高等學校高等科、大學進科修了者及び同等以上の資格者(女子をも含む)  
 【提出書類】 入學願書、入學者學歷及び卒業證書

附屬專門部

【所在地・順路】 京都府に同じ  
 【年限】 二三年  
 【入學資格】 中等學校第四學年修了者又は之と同等以上の資格者  
 【募集人員】 八〇名  
 【提出書類】 入學願書、入學者學歷及び卒業證書

成績證明書(最近三ヶ年分)、写真、檢定料一〇圓  
 【試験場】 本學  
 【参考事項】 (學費) 授業料一年一六〇圓、その他納付金五五圓、書籍文具費年八〇圓  
 (寄宿舎) あり。十數名收容する家庭的のもの。膳食費月約二九圓

同志社外專門學校

【所在地・順路】 京都市上京區新北小路町。市電烏丸今出川下車  
 【年限】 三三年  
 【入學資格】 大學進科に同じ  
 【募集人員】 一〇〇名  
 【提出書類】 入學願書、履歴書、成績證明書及び人物考査書、推薦書(實業出のみ)、写真、檢定料一〇圓  
 【試験場】 本校  
 【参考事項】 (學費) 授業料一年一四〇圓(十九年度は増額の予定)、その他公納金年八〇圓(寄宿舎)なし  
 本校は同志社高等專門學校の改組せるものなり

國學院大學(私立)

【所在地・順路】 東京都渋谷區若木町九。市電渋谷駅、國學院山丁又は永川神社前

下等

【科名・年限】 國語科、算數科、國文學科各三年  
 【入學資格】 本大學進科修了者。教員のあるとき高等學校、大學進科、專門學校、大學卒業者  
 【参考事項】 進科生、隨聽生、研究科の制度あり  
 (特典) 無試験檢定により高等學校高等科、中等教員の資格を受けることを得。また高等試験資格を得

大學部

【所在地・順路】 京都府に同じ  
 【年限】 二三年  
 【入學資格】 庶務参照  
 【募集人員】 四〇名  
 【提出書類】 入學志願書、最近成績證明書及び品行證明書、入學檢定書一〇圓、写真、推薦書(實業出のみ)  
 【試験場】 本學  
 【特殊制度】 特待生、奨学金制度  
 【参考事項】 (學費) 授業料一年一五〇圓(寄宿舎)有。入學檢定。合費年六〇圓、膳食及び雜費月約二〇圓  
 (口頭試問) 人物考査とす  
 (入學者學歷) 中卒三五名、高卒三名、工卒二名

附屬專門部

【所在地・順路】 京都府に同じ  
 【年限】 三三年  
 【入學資格】 本科生、進科に同じ。別科生、別科進科本科正教員、國民學校初等科正教員、國民學校高等科正教員、國民學校教員の何れかの免許状を有する者  
 (備考) 本科別科の學科履修は同じ  
 【募集人員】 一〇〇名  
 【提出書類】 進科に同じ  
 【試験場】 本學  
 【特殊制度】 特待生、奨学金制度あり  
 【参考事項】 (特典) 國語、漢文科の中等教員の無試験檢定の資格、高等試験資格  
 (學費) 授業料一年一五〇圓  
 (寄宿舎) あり。初年級は入寮を原則とす。膳食費等雜費と同一  
 (口頭試問) 人物試験とす  
 (入學者學歷) 中卒八五名、高卒七名、工卒四名、其他四名

專修大學(私立)

【所在地・順路】 東京都神田區神保町。有電九段下車  
 【科名・年限】 經濟學部、法學部各三年  
 【入學資格】 本學進科修了者を取替して教員

大學部

【所在地・順路】 京都府に同じ  
 【科名・年限】 經濟學部、經濟學部進科各三年  
 【入學資格】 中等學校、實業學校四年修了者又は之と同等以上の学力ありと認めらる者  
 【募集人員】 經濟科(夜間部)一〇〇名、夜間部一〇〇名、經濟科(日間部)一〇〇名、夜間部五〇名  
 【提出書類】 進科に同じ

專門部

【所在地・順路】 京都府に同じ  
 【科名・年限】 經濟科、經濟科各三年  
 【入學資格】 中等學校、實業學校四年修了者又は之と同等以上の学力ありと認めらる者  
 【募集人員】 經濟科(夜間部)一〇〇名、夜間部一〇〇名、經濟科(日間部)一〇〇名、夜間部五〇名  
 【提出書類】 進科に同じ

【試験場】本學  
【参考事項】(學費)理科に同じ  
(寄宿舎)あり

### 立教大學(私立)

#### 大學部

【所在地・順路】東京都豊島區池袋三丁目。省線池袋駅下車  
【部名・年限】文學部(英文學科、哲學科、宗教學科、史學科)、經濟學部(國家經濟科及び經營經濟科工業管理班)各三箇年  
【入學資格】本學科卒業者を收容して尙ほ缺員あるとき官公私立高等學校卒業者、大學令による大學の預科卒業者、大學令に依る大學學部へ入學の資格ある官、公、私立專門學校卒業者

#### 大學部

【所在地・順路】學部に同じ  
【年限】二箇年  
【入學資格】中等學校第四學年修了者又は之と同等以上の資格者  
【募集人員】約八〇名  
【提出書類】入學願書、履歷書、成績證明書、推薦書又は檢定合格證明書、實業出の(實業出のみ)檢定料一〇圓  
【備考】試験の當日は體力手帳を持参すべし  
【試験場】本大學

【参考事項】(學費)授業料年一五〇圓、その他納付金五五圓

### 立教理科專門學校

【創立】昭和十九年四月  
【所在地・順路】學部に同じ  
【科名・年限】地質學科、工業數學科、工業理學科、工業經營科各三箇年  
【入學資格】理科に同じ  
【募集人員】各科共一〇〇名  
【提出書類】志願書、學業成績證明書(最終二年)又は合格證明書、推薦書(實業出のみ)、寫眞、檢定料一〇圓  
【備考】體力手帳を必ず持参すること  
【試験場】本學  
【参考事項】(學費)授業料年二二〇圓、その他納付金五四圓

### 關西大學(私立)

#### 大學部

【所在地・順路】大阪府吹田市千里山。京阪電車千里山支線大學前下車  
【部名・年限】法學部、經濟學部各三箇年  
【入學資格】本大學預科修了者。但し缺員ある時は高等學校高等科卒業者、他の大學預科修了者等を入學せしむ  
【備考】試験の當日は體力手帳を持参すべし  
【試験場】本大學

#### 專門部

【所在地・順路】大阪市大淀區長柄中通三丁目。市電天神橋六丁目下車  
【科名・年限】第一部(法學)法律學科、經濟學科、經營學科。第二部(夜間)法律學科、經濟學科、經營學科、文學科(國語、漢文專攻)各三箇年  
【入學資格】中等學校四年修了者又は之と同等以上の學力ありと認むる者  
【募集人員】第一部、法律學科五〇名、經濟學科五〇名、經營學科一〇〇名。第二部、法律學科一五〇名、經濟學科五〇名、經營學科

#### 大學部

【所在地・順路】學部に同じ  
【年限】二箇年  
【入學資格】官立高等學校高等科に同じ  
【募集人員】一二〇名  
【提出書類】入學願書、卒業又は修了證明書、學業成績證明書(最終二年)及び人物調査書寫眞二枚、推薦書(實業出のみ)、檢定料一〇圓  
【試験場】本學科及び專門部學舎  
【参考事項】(學費)授業料年二〇〇圓。その他納付金三九圓。教科用圖書教材費年約二〇圓  
但し身體検査に際しては體力手帳を持参すること

### 龍谷大學(私立)

#### 大學部

【所在地・順路】京都市七條區龍角。京都駅より市電にて七條大宮下車  
【部名・年限】文學部三箇年  
【入學資格】本學預科修了者。佛敎大學を卒業したる者(大正九年三月卒業以後の者)。高等學校高等科を卒業したる者。大學令に依る他の大學の預科を卒業したる者  
【募集人員】若干名  
【學費】授業料年一二〇圓

#### 大學部

【所在地・順路】學部に同じ  
【年限】二箇年  
【入學資格】中學校四年修了者及び文部大臣の定むる所により之と同等以上の學力ありと認められたる者  
【募集人員】五〇名  
【提出書類】入學願書、履歷書、成績證明書、人物調査書、寫眞、檢定料一〇圓  
【試験場】本學  
【特殊制度】奨學金制度あり  
【参考事項】(學費)授業料年八〇圓  
(寄宿舎)あり  
(入學者學歷)中卒五〇名他なし

#### 專門部

【所在地・順路】學部に同じ  
【年限】三箇年  
【入學資格】中學校四年修了者及び之と同等以上の學力有する者  
【募集人員】八〇名  
【提出書類】入學願書、履歷書、成績證明書、人物調査書、寫眞、檢定料一〇圓  
【試験場】本學  
【特殊制度】奨學金制度あり  
【参考事項】(學費)授業料年八五圓  
(寄宿舎)あり  
(入學者學歷)中卒七〇名他なし  
(特典)成績優秀者には中等學校修身科無試檢定資格あり

### 大谷大學(私立)

#### 大學部

【所在地・順路】京都市上京區小山上通町。市電丸車庫前下車  
【部名・年限】文學部三箇年  
【入學資格】本大學預科修了者を收容して尙餘裕あるとき高等學校高等科卒業者。大學令に依る大學預科修了者。文部大臣に於て高等學校高等科卒業者と同等以上の學力ありと認むる專門學校卒業者  
【募集人員】若干名

一〇〇名、文學科五〇名  
【提出書類】入學願書、履歷書、成績證明書、人物調査書、寫眞二枚、檢定料一〇圓  
【試験場】本學  
【特殊制度】特許生制度、奨學金制度あり  
【参考事項】(學費)授業料第一部年一四〇圓 第二部一〇〇圓  
(寄宿舎)なし

### 關西工業專門學校

【創立】昭和十九年三月二十日  
【所在地・順路】大阪市大淀區長柄中通三丁目。京阪神急行電鐵天神橋前下車  
【科名・年限】機械科(一般機械專攻、航空機專攻、船舶機專攻)、三箇年  
【入學資格】中學校第四學年修了者又は之と同等以上の資格者  
【募集人員】一五〇名(各專攻五〇名宛)  
【提出書類】入學願書、履歷書、成績證明書、人物調査書、寫眞、檢定料一〇圓  
【試験場】本校  
【参考事項】(學費)授業料年二二〇圓  
(寄宿舎)なし  
(入學者學歷)中卒一三六名、商卒八名、工卒六名  
(備考)本校は財團法人關西大學の經營なり

【特殊制度】 未予子給養費の補助あり  
 【参考事項】 (學費) 授業料年一二〇圓、書籍用品費年約五〇圓  
 (寄宿舎) なし  
 (特典) 中等教員、高等教員無試験檢定出願をなすことを得。借部にあるものは學部、借部に補授せらる

### 大 學 農 科

【所在地】 大塚部に同じ  
 【年限】 二箇年  
 【入學資格】 中學校四年修了者又は之と同等以上の資格者  
 【募集人員】 四〇名  
 【提出書類】 入學願書(又は見込書)或は四年修了證明書(又は見込書)、成績證明書、人物調査書、寫眞、檢定料五圓  
 【試験場】 本學  
 【特殊制度】 未予子給養費の補助あり  
 【参考事項】 (學費) 授業料年九〇圓、書籍用品費年五〇圓、その他年約五〇圓  
 (寄宿舎) 全學年入學制度、消費費月三二圓程度  
 (口頭試問) あらかじめ入學志願者に記入せしめ本人の意思、態度、家庭の事情を調査し入學許可の判定資料となす  
 (入學者學歴) 中卒五〇名

### 専 門 部

【所在地・順路】 學部と同じ  
 【年限】 三箇年  
 【入學資格】 中學校卒業者又は之と同等以上の学力ありと認めらる者。昭和十九年三月末までに中學校第四年修了の見込あるものと認めらる者  
 【募集人員】 五〇名  
 【提出書類】 入學願書卒業證明書(又は見込書)或は四年修了證明書(又は見込書)、成績證明書、人物調査書、寫眞、檢定料五圓  
 【試験場】 本大學  
 【特殊制度】 未予子給養費の補助あり  
 【参考事項】 (學費) 授業料年九〇圓、書籍用品費五〇圓、その他五〇圓  
 (口頭試問) 豫科に同じ  
 (特典) 借部にあるものは准學師及び借部に補助せらる  
 (入學者學歴) 中卒五〇名

### 立 正 大 學 (私 立)

【所在地・順路】 學部と同じ  
 【年限】 二箇年  
 【入學資格】 推薦制  
 【募集人員】 三〇名  
 【提出書類】 入學願書及推薦書、戸籍抄本、卒業證明書又は修了證明書、檢定料五圓  
 【試験場】 地方長官の入學承認書又は服務修了證明書(師範卒)、最終二年又は三年の成績證明書及び性行證明書、寫眞、受験料一〇圓、本宗借部にある者は得度證明書、推薦書(實業出)  
 (備考) 體檢のとき體力手帳を必携すべし  
 【試験場】 本學  
 【特殊制度】 特待生制度あり  
 【参考事項】 (學費) 授業料年一五〇圓、書籍用品費年約五〇圓、教員費年二〇圓、宿費年一五圓  
 (寄宿舎) 全員入學制、消費費約月三〇圓  
 (口頭試問) 人物査定程度  
 (入學者學歴) 中卒一九名、高卒三名、工卒なし、その他八名

### 専 門 部

【所在地・順路】 學部に同じ

【科名・年限】 宗教科(晝間授業) 地理歴史科(夜間授業) 各三箇年  
 【入學資格】 專門學校入學指定學校四修程度以上  
 【募集人員】 各科一〇〇名  
 【提出書類】 豫科に同じ  
 (備考) 體檢のとき體力手帳を必携すべし  
 【試験場】 本學  
 【特殊制度】 特待生制度あり  
 【参考事項】 宗教科は國語、地理歴史科は地理の中等教員無試験檢定申請中  
 (學費) 授業料年一五〇圓、書籍用品費年約五〇圓  
 (寄宿舎) あり  
 (口頭試問) 人物査定に必要な程度  
 (入學者學歴) 中卒一一二名、高卒二五名、工卒二二名、その他三四名  
 (備考) 本科と別科の區別あり本科は前述の如し。別科の入學資格は國民學校、國民學校初等科、國民學校專科の轉れかの訓導及び國民學校訓導の免許狀所有者。本學に於て志願者の履歷につき鑑衡の上適當と認めたる者

### 東 京 農 業 大 學 (私 立)

#### 大 學 農 科

【所在地・順路】 東京都澁谷區常盤松町。省線澁谷町下車、都電山六丁目下車  
 【科名・年限】 農學部(農學科、農藝學部)

【所在地・順路】 學部に同じ  
 【年限】 二箇年  
 【入學資格】 中學校四年修了者及び之と同等以上の資格者  
 【募集人員】 二〇〇名  
 【提出書類】 入學願書、履歷書、卒業(修了)證明書、成績證明書、人物調査書、寫眞、檢定料一〇圓、推薦書(實業出のみ)  
 【試験場】 本學内  
 【参考事項】 (學費) 授業料年一八五圓  
 (寄宿舎) あり

### 大 學 農 科

【所在地・順路】 學部に同じ  
 【年限】 二箇年  
 【入學資格】 農學部(農學科、農藝化學科) 三箇年  
 【入學資格】 本學農科修了者、他に公募せず  
 【参考事項】 授業料年三〇〇圓

### 普 通 技 術 農 業 土 木

【所在地・順路】 學部に同じ  
 【年限】 一箇年  
 【入學資格】 中學校及び甲種實業學校卒業者又は之と同等以上の資格者。普通文官試驗又は之に類する任用資格試験に合格したる者  
 【募集人員】 一〇〇名  
 【出願期限】 一月二十日まで  
 【提出書類】 入學願書、履歷書、卒業證明書、卒業成績證明書(本年度の者は卒業見込書及び第二学期成績證明書) 身障検査書、寫眞

【試験日・科目】 一月二十七日 國語、作文

【備考】 口頭試問を重要視す

【試験場】 東京、福岡、岡山、山形

【参考事項】 (特典)入學を許可せられたる者は滿洲國農務部開拓務局臨時に採用せられ養成期間中手當として月三十五圓支給せられ且つ授課料不要なり

【入學者學歴】 中卒七〇名、商卒一〇名、工卒五名、農卒六五名

### 駒澤大學(私立)

#### 大學部

【所在地・順路】 東京都世田谷區深澤町。東京急行電鐵玉川線駒澤下車

【科名・年限】 佛教學科、東洋學科、人文學科各三箇年

【入學資格】 本大學科修了者を收容し缺員あるとき高等學校高等科卒業者、大學科修了者及び之と同等以上の資格者

#### 大學部

【所在地・順路】 學部に同じ

【入學資格】 中學校第四學年修了者又は之と同等以上の資格者

【募集人員】 五〇名

【提出書類】 入學願書、写真、成績證明書、卒業證明書、入學檢定料五圓

【試験場】 本學

【特殊制度】 貸費生制度あり

【参考事項】 (學費)授業料年一四〇圓(教養費、報國團費を含む)但し増額することあるべし

#### 專門部

【所在地・順路】 學部に同じ

【科名・年限】 佛教科、高等師範科(國語漢文科、歴史地理科)各二箇年

【募集人員】 佛教科四〇名、國語漢文科三〇名、歴史地理科三〇名

【その他の事項】 資料に同じ

【備考】 専門部には本科及び別科あり、本科の入學資格は資料に同じ。別科甲種生、國民學校本科正教員、國民學校初等科本科正教員、國民學校専科正教員、國民學校教員の免許状を有する者。乙種生、本學に於て志願者の履歷につき送附の上適當と認めたる者

### 大正大學(私立)

#### 大學部

【所在地・順路】 東京都豊島區巢鴨四丁目。

【募集人員】 四〇名

【提出書類】 入學願書、写真、成績證明書、卒業又は修了證明書(又は見込書)、推薦書(實業出)、入學檢定料一〇圓

【試験場】 本校

【特殊制度】 奨学金制度あり

【参考事項】 (學費)授業料及び報國團費年一七〇圓、圖書用品費年五〇圓、その他費食費

#### 大學部

【所在地・順路】 學部に同じ

【入學資格】 中等學校第四學年修了者又は之と同等以上の資格者

【募集人員】 五〇名

【提出書類】 入學願書、履歴書、成績證明書、人物調査書、写真、檢定料一〇圓

【備考】 専門部には本科及び別科あり、本科の入學資格は資料に同じ。別科甲種生、國民學校本科正教員、國民學校初等科本科正教員、國民學校専科正教員、國民學校教員の免許状を有する者。乙種生、本學に於て志願者の履歷につき送附の上適當と認めたる者

【試験場】 本校

【参考事項】 (學費)授業料年二四〇圓(寄宿費)なし

【備考】 就學に附へ得るやの常識試問

【入學者學歴】 中卒六〇%、商卒三五%、其他五%

#### 專門部

【所在地・順路】 學部に同じ

【科名・年限】 師範科、佛教科各三箇年

【募集人員】 佛教科七〇名、師範科三〇名、其他兼科と同じ

### 高野山大學(私立)

#### 大學部

【所在地・順路】 和歌山縣伊都郡高野町。南海電車高野終點下車

【部名・年限】 文學部三箇年

【入學資格】 本學科修了者、補缺若干名を高校卒業者、大學令に依る大學科修了者、專門學校卒業者より公募

【参考事項】 (特典)高等教員、中等教員無試験定資格

#### 大學部

【所在地・順路】 學部に同じ

【入學資格】 概説参照

【募集人員】 三〇名

【提出書類】 入學願書、性行調査書、卒業、修了證明書又は見込證明書、若くは檢定合格證明書、成績證明書、戸籍抄本、写真、出席状況證明書、推薦書(實業出のみ)

#### 專門部

【所在地・順路】 學部に同じ

【科名・年限】 東洋哲學科、古典學科各三箇年

【入學資格】 本大學科修了者。缺員ありたる場合には本大學科修了者と同等以上と認むる高等學校、大學科、專門學校、女子專門學校卒業者等

【参考事項】 選科生、轉學生、研究科の制度あり

### 東洋大學(私立)

#### 大學部

【所在地・順路】 東京都小石川區原町一七。都電白山上又は東洋大學前下車

【科名・年限】 東洋哲學科、古典學科各三箇年

【入學資格】 本大學科修了者。缺員ありたる場合には本大學科修了者と同等以上と認むる高等學校、大學科、專門學校、女子專門學校卒業者等

【参考事項】 選科生、轉學生、研究科の制度あり

#### 大學部

【所在地・順路】 學部に同じ

【入學資格】 概説参照

【募集人員】 第一學年 概説参照

【提出書類】 入學願書、性行調査書、卒業、修了證明書又は見込證明書、若くは檢定合格證明書、成績證明書、戸籍抄本、写真、出席状況證明書、推薦書(實業出のみ)

#### 專門部

【所在地・順路】 學部に同じ

【科名・年限】 專門部國漢科、專門部國語科各三箇年

【入學資格】 第一種生徒、資料に同じ。第二種生徒、教員檢定に關する規定第五條第五號、第六號及び第七號に該當する者。本學に於て専門部に入校し得べき學力ありと認定したる者

【募集人員】 國漢科一〇〇名、國語科五〇名

【提出書類】 大學生科に同じ

【試験場】 本校

【参考事項】 (特典)國漢科は中等教員國語科、漢文科、國語科は中等教員修身科の無試験檢定を受ける資格あり

【備考】 授業料年二四〇圓

【入學者學歴】 中卒六〇%、商卒二〇%、工卒五%、其他一五%

### 上智大學(私立)

#### 大 學 部

【所在地・順路】 東京都麹町區紀尾井町。省  
 廳四谷驛下車。都電四谷下車  
 【部科名・年限】 文學部(哲學科、福澤文學  
 科、史學科)、經濟學部(募集一時中止)  
 【入學資格】 本大學資格修了者のみ

#### 大 學 農 科

【所在地・順路】 學部に同じ  
 【年限】 二箇年  
 【入學資格】 中等學校第四學年修了者又は之  
 と同等以上の資格者  
 【出願期限】 自二月十七日至三月十八日  
 【提出書類】 入學願書及び履歷書、調査書、  
 写真、受験料一〇圓、推薦書(推薦出のみ)  
 (備考) 試験には教授合格證及び體力手帳を  
 持参すべし

【試験場】 本大學  
 【参考事項】 (學費) 授業料、教授費、雜費、  
 圖書費等を合せて年二〇〇圓内外  
 (寄宿舎) あり

#### 專 門 部

【所在地・順路】 學部に同じ  
 【科名・年限】 經濟科、新聞報道科各二箇年

【入學資格】 中等學校第四學年修了者又は之  
 と同等以上の資格者  
 【提出書類】 同上  
 (備考) 試験には教授合格證及び體力手帳を  
 持参のこと

【試験場】 本大學  
 【参考事項】 (學費) 學科に同じ  
 (寄宿舎) あり

### 西武學院大學(私立)

#### 大 學 部

【所在地・順路】 西宮市上ヶ原。東阪神急行  
 電鐵今津線仁川下車  
 【科名・年限】 哲學科、文學科、法學科、  
 經濟科(申請中)

【入學資格】 關西學院專門學校政經科卒業見  
 込の者、關西學院專門學校文學部卒業見込  
 關西學院高等商業學校卒業者、高等學校高  
 等科卒業者、他の大學資格修了者、大正七  
 年文部省令第三號第二條第二項に依り高等  
 學校高等科卒業者又は大學資格修了者と同  
 等以上の學力ありと指定せられたる者によ  
 て出身學校長の推薦ある者、女子專門學  
 卒業者(本大學學則第十九條参照)

【募集人員】 八〇名  
 【参考事項】 本年は商經學部は募集せず

#### 大 學 農 科

【所在地・順路】 大津部に同じ  
 【年限】 二箇年  
 【入學資格】 中等學校四年修了者又は之と  
 同以上の資格者  
 【募集人員】 八〇名

【創立】 昭和十九年三月  
 【所在地・順路】 大津部に同じ  
 【科名・年限】 政經科、理工科各三箇年  
 【入學資格】 中等學校第四學年修了者又は之  
 と同等以上の資格者  
 【募集人員】 政經科(經濟科一〇〇名、法  
 政科五〇名、法政科五〇名)、理工科(航  
 空科一〇〇名、合成化學科五〇名、工業工  
 科五〇名)

【提出書類】 入學願書、履歷書、成績證明書、  
 人物調査書、写真、検定料一〇圓  
 【試験場】 本大學  
 【参考事項】 (學費) 授業料、圖書費、  
 理工科年二二〇圓  
 (寄宿舎) なし

【募集人員】 中卒(政經科八八名、理工科  
 一八三名)、南本(政經科一三三名、理工科  
 九名)、工卒(政經科一名、理工科九名)

## 高等學校概説

### ◇修學の目的

高等學校教育は、昭和十八年四月一日に、  
 聖職完遂の急務に即應する爲め暫時的改革を  
 圖るに至つた。即ち高等學校令並に高等學校  
 規程及び高等學校高等科教授要綱、同修業要  
 綱に據り、二年制高等學校高等科が決議下知  
 期間に國家の指導者養成する事になつた。  
 改正高等學校令第一條に「高等學校ハ皇國ノ  
 道ヲ則リテ男子ニ精深ナル程度ニ於テ高等普  
 通教育ヲ施シ國家有用ノ人物ヲ養成シ大學教  
 育ノ基礎ヲシムルヲ以テ目的トス」とある。  
 この目的に副つて、學科課程、履修時間等は  
 舊態を止めぬまでに全面的に改革された。先  
 づ注目される點は、全教科目が「至誠盡忠克  
 く國家の重きに任」ずべき志を立てしむるこ  
 とである。これこそ高校時代ほど適切な時期  
 はないのである。新教授要綱がこの點を中心  
 としてゐる事は新制高校の一大特徴と云  
 ふべきである。次に注目されるのは、教育を  
 教室以外の全生活に擴大強化せる點である。  
 即ち全寮制度を採用して、生徒の全生活の指  
 導に當ることになつたのである。これも亦新  
 制高校教育の著しい特質である。以上の如く眞  
 に「入」を徹へあげる教育が實現される

に至つたわけで、これに依つて高校教育を國  
 家目的に照はしめ得るのであり、また同時に  
 大學で高度の學術を究究する爲の基礎力の養  
 成機關であるわけである。正に文官士官學校  
 ともいふべきものになつた。

### ◇高等學校の學科

高等學校の修業年限は六年とし、高等科二  
 年、高等科四年であるが大部分の高等學校  
 が高等科のみを設けてゐる。高等科は文科と  
 理科に分れてゐる。授業は教授と修業で、之  
 は一體として行われる。高等科の教科は國民  
 科、國語科、算數科、理科及び外國語科で  
 ある。高等科文科の教科目は道義科、古典科、  
 歴史科、經濟科、哲學科、自然科、外國語科、  
 教養科及び體操科であり、外に選修科が設か  
 れてゐる。選修科に於ては古典及び歴史を中  
 心とする事項又は外國語科に於て履修せざる  
 外國語の中の一を履修せざることにまつてゐ  
 る。外國語は外國語科に於ては漢語、英語又  
 は佛語であり、選修科に於ては漢語、英語、  
 佛語、支那語等である。  
 理科の教科目は道義科、人文科、數學科、  
 物理科、化學科、地質科、外國語科、體操科  
 及び體操科であり、選修科に於ては漢語及

び英語となつてゐる。なほ選修科は及び乙  
 類に分れてゐる。  
 次に各學科の要旨を掲げておく。

【道義科】 道義科は高等學校教育の中核とし  
 て國體觀念を明確にし皇國臣民の道徳を  
 充つ天賦の徳を實踐し奉る任に堪ふ  
 徳を成就せしむるを以て要旨とす。  
 【古典科】 古典科は古典としての國體  
 修得せしめ端正なる國語の理解及び  
 能力を養ひ國體の本義を明確にし國體  
 の精神を感得せしめて皇國の傳統を維持し  
 其の生々發展に資せしむるを以て要旨と  
 す。

【歴史科】 歴史科は皇國精神の史的顯現を詳  
 にして國體の精華、文化の傳統、皇國の現  
 勢を闡明し國民的信念を感し皇國ならしむ  
 ると共に汎く東亞及び世界に於ける國體  
 民族、文化の興亡盛衰の因由、機軸を究め  
 特にその主流と現勢とを明にして皇國の世  
 界史的使命を體得せしめ其の實踐に資する  
 を以て要旨とす。

【地理科】 地理科は皇國及び皇室を中心とし  
 る世界の地理、經濟、政治に關する具體的  
 事實の解明を通じて其の現實の情勢を體得  
 せしめ皇國臣民たる自覺と識見とを涵養し  
 克く皇國臣民の任に堪ふべき材幹を養成す  
 るを以て要旨とす。

【體操科】 體操科は具體的なる人間生活の體  
 験を通じて精神活動の諸相並に國民性、  
 責任の修得に付て明確なる認識を得しむる  
 と共に其の體操に精進する反省を加へ内外

【人文科】人文科は古典の味讀と歴史の體験とを根柢として、國體精神の史的顯現、我が國文化の精髄、世界文化の推移、世界の現勢等に付て考察せしめ、國家精神に對する體見を培ひ正しき學問的態度を得んと共に、共通的確なる發表能力を養成するを以て要旨とす。

【自然科】自然科は科學及び技術に於ける重要な知見を與へ、科學的なる考察態度の態度方法を會得せしむると共に我が國の科學及び技術に對して正しき體見を養成しむるを以て要旨とす。

【算学科】算学科は直觀と論理とを一體として、數、量、空間に關する基礎的なる概念及び研究方法を會得せしめ、數理を探究し活用せんとする態度と事物現象を正確に考證し處理する能力とを練習し、實験力と獨創力との根柢に培ふを以て要旨とす。

【物理科】物理科は物理現象に關する知識と研究方法との基礎を會得せしめ、自然を探究せんとする精神と會得せしめ、知識技能を活用して、國運發展の實を擧げんとする態度とを練習し、實験力と獨創力との根柢に培ふを以て要旨とす。

【化學科】化學科は化學現象に關する知識と研究方法との基礎を會得せしめ、自然を探究せんとする精神と會得せしめ、知識技能を活用して、國運發展の實を擧げんとする態度とを練習し、實験力と獨創力との根柢に培ふを以て要旨とす。

【生物科】生物科は生物及び生物現象並びに地質或動物及び地學的現象に關する研究方法と知識との基礎を會得せしめ、之が國民生活及び國力増進に重要な所以を知らしめ、會得せしむる知識と技能とを活用して、國運發展の實を擧げんとする態度を練習し、實験力と獨創力との根柢に培ひ生物學、國土愛護の念を涵養するを以て要旨とす。

【外國語科】外國語科は外國語の理會及び發表の能力を養ひ、其の特長を明にし、當該外國語を通じて、直覺に外國の思想、政治、經濟、學術、文化、國民性等に關する正確なる體見を會得せしめ、世界情勢を洞察批判する體見を養成し、國運發展に資せしむるを以て要旨とす。

【體育科】體育科は古典及び歴史を中心とする事項又は外國語科に於て、體修せざる外國語を會得せしめ、以て研究の強化と體見の長進とに資するを以て要旨とす。

【音樂科】音樂科は體操及び武藝を通じ、身體を鍛練し、精神を奮勵して、剛毅不屈の心身を養成し、國防能力の向上に力め、國民の實力を充實し、以て國の使命完成の任に堪ふべき材を養成するを以て要旨とす。

【美術科】美術科は高等學校教育の目的に基づき、左記の事項に關し、體操に關して、具體的計畫を立てて之を實施せしむべし。

【研究事項】研究指導の目的は、修業の本旨に則り、教授との一體的關係に於て、研究修業の全般に亘り常に實情に即して指導を加へ、志操の練習、體見の長進を圖るに在り。

【研究事項】研究指導の目的は、修業の本旨に則り、教授との一體的關係に於て、研究修業の全般に亘り常に實情に即して指導を加へ、志操の練習、體見の長進を圖るに在り。

【研究事項】研究指導の目的は、修業の本旨に則り、教授との一體的關係に於て、研究修業の全般に亘り常に實情に即して指導を加へ、志操の練習、體見の長進を圖るに在り。

【研究事項】研究指導の目的は、修業の本旨に則り、教授との一體的關係に於て、研究修業の全般に亘り常に實情に即して指導を加へ、志操の練習、體見の長進を圖るに在り。

【研究事項】研究指導の目的は、修業の本旨に則り、教授との一體的關係に於て、研究修業の全般に亘り常に實情に即して指導を加へ、志操の練習、體見の長進を圖るに在り。

【研究事項】研究指導の目的は、修業の本旨に則り、教授との一體的關係に於て、研究修業の全般に亘り常に實情に即して指導を加へ、志操の練習、體見の長進を圖るに在り。

【研究事項】研究指導の目的は、修業の本旨に則り、教授との一體的關係に於て、研究修業の全般に亘り常に實情に即して指導を加へ、志操の練習、體見の長進を圖るに在り。

本要項制定の趣旨は、動もすれば、其の運動場に分裂し、易き學校生活を融合し、心身の鍛練の下に、國家將來の優秀の材を養成せんとするに在り。

一、修業は學徒の本分を盡すを旨とせしむべし。

二、修業は禮節風紀の嚴正を期せしむべし。

三、修業は勇健體格の風を養はしむべし。

四、修業は千慮不慮を要領たらしむべし。

五、修業は挺身勇往の勇氣を養はしむべし。

六、修業は友和信愛の情を涵養せしむべし。

七、修業は至誠一貫を根柢たらしむべし。

八、修業は生活指導の目的は、其の完成に在り、即ち修業の本旨に則り、健全にして、製品ある習慣を生活の全般に確立せしめ、學徒の本分を全うする基礎を養成しむるに在り。

九、修業は學徒の本分を盡すを旨とせしむべし。

十、修業は學徒の本分を盡すを旨とせしむべし。

◆入學に關する諸事項

官立高等學校の入學者選拔に關する事項は、例年十二月十日前後の官報に發表される。志願者はその頃、各志願の高等學校に自身出願するか、又は六錢切手貼付の返信用洋封筒(住所氏名を明記し左側に志願科名を朱書き)を封筒の上裏面に以て、出願に必要なる書類、心得等を請求して、差額を通知すべきである。

公立高等學校も大體同様であるが、六年制の私立高等學校は年により高等科生徒を募集しない事があり、募集しても試験期日は早いのが普通であるから、遅くも十一月末日迄には、一應問合せおくことである。

科及種	理科		合計
	甲類	乙類	
第一高等學校	空	三〇〇	三〇〇
第二高等學校	空	二〇〇	二〇〇
第三高等學校	空	二〇〇	二〇〇
第四高等學校	空	二〇〇	二〇〇
第五高等學校	空	二〇〇	二〇〇
第六高等學校	空	二〇〇	二〇〇
第七高等學校	空	二〇〇	二〇〇
第八高等學校	空	二〇〇	二〇〇
新瀨高等學校	空	二〇〇	二〇〇
松本高等學校	空	二〇〇	二〇〇
山口高等學校	空	二〇〇	二〇〇



官立私立高等學校、高等師範學校、女子高等師範學校、(官立私立大學預科)、(官立私立專門學校)

第一期  
自十二月十五日  
至十二月廿四日  
第二次檢査  
施行  
自一月廿三日  
至一月廿六日  
施行校

官立私立高等學校、高等師範學校、女子高等師範學校、(官立私立大學預科)、(官立私立專門學校)

第二期  
自一月十日  
至一月廿日  
第二次檢査  
施行  
自二月廿一日  
至二月廿四日  
施行校

官立私立高等學校、高等師範學校、女子高等師範學校、(官立私立大學預科)、(官立私立專門學校)

第三期  
自二月廿一日  
至二月廿四日  
施行校

官立私立高等學校、高等師範學校、女子高等師範學校、(官立私立大學預科)、(官立私立專門學校)

出願期限  
第一次檢査結果發表  
自一月十日  
至一月廿日  
第二次檢査  
施行  
自二月廿一日  
至二月廿四日  
施行校

自二月八日  
至二月廿日  
第二次檢査  
施行  
自三月廿三日  
至三月廿六日  
施行校

臨時教員養成所(官立私立專門學校)  
大學預科は第一期又は第二期に官立私立專門學校は右三期中の何れかの期に學校の希望に應じ文部省で適當に調整の上決定施行されることとなるが、これは決定次第發表する。

【出願の方法】(一)中等學校の成績一各中等學校に學校長を官立とする進級指導委員を設け進級指導及び調査作成の適正公平を期する。出願は出身中等學校を單位とし中等學校長は自校志願者の願書書類を一切取替えて志願學校へ提出するのを原則とする。止むを得ぬ事情のため中等學校に連絡する餘裕のない者は志願者名義(入學願書)及び入學檢定料を本人から直接志願學校に提出し、その他の書類を出身學校長より提出するやうに願ひ出ることと許される。青年學校卒業生の出願は調査委員及び學校長に一覽表を提出しないがその代り學校長の願書及び成績證明書を提出せねばならぬ。専攻一高等師範の合格者、國民學校附屬免許狀所有者は成績證明書を受取又は中等學校に請求して成績證明書と共に自ら志願學校に提出する。

【入學の檢査】(一)成可く自分の實力に適應した高等學校に志願する。志願者は同一一進級中に進級を進行する學校について一校に限り出願が許される。實施期を過したれば二校若しくは三校を志願することが出来るが一見合格が決定すれば後の受験は出来ない。これを違反すれば兩方共取消される。第二次選抜の爲め出願するときは必ず自分の實力一葉を提出する。

【備考】外地又は外國在住者で内地所在の高等學校、專門學校を志願する者については別途の方法による。

◆高等學校の選擇

高等學校の数は、現在全國で官立私立併せて卅四校(學習院を除く)の多きに上つてゐる。そして夫々に特長とか特色とか旨のものがあるもので、選擇と當ふことになると中々厄介なものである。そこでここでは何を選擇して進級すればいいかを考慮して附してゐる。(學校の内容)學校の内容といふのは、校風とか歴史、教授陣、先輩、生徒の實等の總和をいふのであるが、之は何れも大體ないといふ。(進級に近い學校)若し自分の進級に高等學校があれば其處を通過するのが理想的である。自分の進級を考慮するに好適な所はない。その上に經濟の點からいつても好都合である。若し進級になければ進級に最も近い處を通過すべき。

學校を通過すべきである。從來の一次的進級から自分の實力の及ばない進級を目標して一年でも進級をすることは現在では許されなない。よく自分の實力を考慮して研究しなければならぬ。

【進級に近い學校】大抵高等學校のある所は進級に近いのであるが、氣候風土はよく注意しなければならぬ。又、その土地の人氣等も氣をつける必要がある。併し、これは前記の自分の進級に近い學校を通過する問題はないわけである。

【官立私立の別】これは費用の點に於て多少の相異があるだけで、卒業後の特典も學校の設備内容も區別は殆どない。只私立は官立に比して独自の教育方針をとつてゐる所が多いから此の點に注意しなければならぬだけである。

大體高等學校の選擇の基準になると考へられるものは以上の五つであるが、これに各人の個人的な條件を加へて取捨選擇して志願學校を決定すれば申分ない。

◆費用

都會と地方とで多少の相違はあるが、學生活の場合で、文科生が一年五五〇圓、理科生が六〇〇圓といふ所である。左に一年間に要する大體の學費の標準を示して置く。

(一) 雜費 授業料一〇〇圓、報國圖書費一二圓乃至二五圓、同入會費五圓、軍費費一〇圓乃至二〇圓、教科書費若干代王

○乃進五〇圓、被服費約一〇〇圓(夏、冬服、グートル、帽子等)、文具費小遣等約七〇圓。理科生はこの外に製圖用具、實驗用具費等に二〇圓乃至四〇圓を要する。

(一) 會食費 寄宿舎であれば、寄宿料年約一五圓、食費月一八圓乃至二五圓位である。下宿は附月三五圓乃至四五圓位である。

◆卒業生の進路と特典

(一) 高等學校卒業者は下部の各大學に入學し得る。

各府縣大學、各官立、工、産業、經濟、文藝科大學、その他公立、私立各大學部。

(二) 高等學校卒業生中、在學中の成績特に優秀なる者は、左の如き中等教員無試験檢定を受ける資格がある。

英語(英語を第一外國語とするもの)。獨語(獨語を第一外國語とするもの)。佛語(佛語を第一外國語とするもの)。數學(第三學年)に於て數學を普通大時問修めたもの。

◆第一高等學校(官立)

【所在地・環境】 東京都目黒區駒場町。省線。池谷驛より井ノ頭線一高前下車。

【科名・年限】 庶務科、文藝科、文藝科、文藝科。

種別	科目	備考
一類	英語	古典、歴史を修むるもの
二類	獨語	英語を修むるもの
三類	佛語	獨語を修むるもの
四類	佛語	佛語を修むるもの
五類	佛語	英語を修むるもの

種別	科目	備考
甲類	英語及 獨語及 佛語及 獨語及	數學及び物理に比較的修むるもの
乙類	英語及 獨語及 佛語及 獨語及	博物に比較的修むるもの

【入試要項】 概説参照

【特殊制度】 外國人の爲に特設高等科あり

【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、報國圖書費二〇圓、實驗器具費年一〇圓(理科)、雜費會費年二〇圓、教科書用品費年約二五圓、軍費年一五圓

(寄宿舎) 第一高等學校寄宿舎、南寮、中寮、北寮、明寮に分る。全寮制。舎費年二八圓、食費月二三圓

(口試・體檢) 口試には學科試問なし。體檢は體操、演習、性體等につき試問す。體檢の結果は試問と共に體檢を行ふ。又體操等が検査の結果及びある者は血球検査を行ふ。體操、演習、演習、八百米走



定、東市議。その他は概説参照  
【入學資格】 十八年度一文科六・四三。理  
科四・五四

### 第二高等學校 (官立)

【所在地・ routes】 仙臺市北六番丁。仙臺駅前  
より市電北六番丁下車  
【科名・年限・入試要項】 概説参照  
【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、實  
習費年一五圓(理科)、報國圖書年二〇  
圓、教科書費年三〇圓  
【寄宿舎】 明善寮他数寮。現在一年生のみ全  
寮制。二年生入舎自由。舎費年三〇圓、食  
費月二〇圓  
【口試・體檢】 概説参照  
【入學競争率】 十八年度一文科七・二〇、理  
科五・八一

### 第三高等學校 (官立)

【所在地・ routes】 京都市左京區吉田二本松  
町。京都市前より市電東一橋下車  
【科名・年限・入試要項】 概説参照  
【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、報  
國圖書年二〇圓、習用品費年五〇圓、軍  
費年六圓  
【寄宿舎】 自由寮。寄宿舎費年二五圓。食費  
月一三圓。全生徒寮舎を主とするも現在  
は主に一年生を入舎せしむ  
【口試・體檢】 概説参照

### 第四高等學校 (官立)

【所在地・ routes】 金澤市石町。金澤駅前上  
り市電石町下車

### 京都市立教員養成所

【科名・年限】 物理化學科 三箇年 (但し履  
時措置に據り修業二年半)  
【入學資格】 出身學校長の推薦に依る次の該  
當者一、中學四修者、卒業者及び同等資格  
者。一、國民學校本科正教員免許狀所有者  
【募集人員】 物理化學科五五名  
【提出書類】 入學志願書、寫眞、履歴書、推  
薦書、出身學校無き者はその資格を證明す  
る證明書又は證明書、戸籍謄本、所屬長官  
の承認書(現に官職に在る者又は服務義務  
年限中の者並に現に在職せる者にして卒業  
後服務義務を生ずる者に限る)。入學試験料  
不要  
【特殊制度】 月額二〇圓の學費を補助す。但  
し自費入學を許可することあり。尙大の通  
り服務義務あり。一、學費の補助を受けた  
る者は其の補助を受けたる年限に修業年限  
の二分の一に相當する期間を加へたる期  
間。二、學費の補助を受けたる者は修業年  
限の二分の一に相當する期間。授業料は徴  
收せず

### 第五高等學校 (官立)

【所在地・ routes】 熊本市東區町。熊本駅前  
市電子飼橋下車  
【科名・年限・入試要項】 概説参照。但し試  
験若くは檢定の合格に依り入學資格を有す  
る志願者につきては當該試験若くは檢定の  
成績を入學前に於ける學業成績と看做す。  
尙この志願者は國民學校卒業後入學志願  
當時迄の成績なる履歴書を提出す  
【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、報  
國圖書年一〇圓五〇圓、習用品費年三  
〇圓位  
【寄宿舎】 習用品。全寮制。舎費年一五圓、  
食費月二二圓  
【口試・體檢】 概説参照。學科試問なし  
【入學競争率】 十八年度一文科七・四六、理  
科七・八一

科六・六八

### 第六高等學校 (官立)

【所在地・ routes】 岡山市國富田中。岡山駅前  
より市電にて東山下車、或はバスにて大高  
前下車  
【科名・年限・入試要項】 概説参照  
【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、報  
國圖書年一五圓、習用品費年五〇圓  
【寄宿舎】 大高生徒寮。全寮制の方針なるも  
現在は一年全部と二年の一部。舎費年三二  
圓。食費月二〇圓位  
【口試・體檢】 概説参照。人物試問を行ふ。  
又體檢あり

### 第七高等學校 (官立)

【所在地】 鹿兒島市山下町一一七  
【科名・年限・入試要項】 概説参照  
【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、報  
國圖書年二七圓、教科書費年二〇圓位  
【寄宿舎】 七高造士館國士寮。二年のみ全部  
寮制。(但し市内に自宅を有せざる者) 舎費  
年一五圓、食費月二〇圓  
【口試・體檢】 概説参照。簡単な學科試問あ  
り。要はしき者には又體、血沈の檢査を行  
ふ

### 第八高等學校 (官立)

【所在地・ routes】 松本市筑前町。松本駅前  
徒歩にて約十五分

【所在地・ routes】 名古屋市昭和區瑞穂町。市  
電千代下車

【科名・年限・入試要項】 概説参照  
【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、報  
國圖書年一五圓、習用品費年約一五圓  
位  
【寄宿舎】 八高寮(第一寮、第二寮)。全寮  
制が本旨なるも、現在希望者のみ收容、舎  
費年六〇〇圓  
【口試・體檢】 概説参照。思想、健康心、精  
神、性能等につき行ふ。學科試問なし。五  
體檢あり  
【入學者學歷】 中學四修七八名、中卒二七五  
名、其の他なし

### 新潟高等學校 (官立)

【所在地・ routes】 新潟市西大畑町。駅前より  
バスにて高校前下車  
【科名・年限・入試要項】 概説参照  
【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、報  
國圖書年一〇圓、習用品費年三〇圓  
【寄宿舎】 大花寮。一年生のみ全寮制。舎費  
年二五圓、食費月二〇圓  
【口試・體檢】 概説参照。學科試問なし。X  
體、血沈の檢査あり

### 松本高等學校 (官立)

【科名・年限・入試要項】 概説参照。但し試  
験若くは檢定の合格に依り入學資格を有す  
る志願者につきては當該試験若くは檢定の  
成績を入學前に於ける學業成績と看做す。  
尙この志願者は國民學校卒業後入學志願  
當時迄の成績なる履歴書を提出す  
【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、報  
國圖書年一〇圓五〇圓、習用品費年三  
〇圓位  
【寄宿舎】 習用品。全寮制。舎費年一五圓、  
食費月二二圓  
【口試・體檢】 概説参照。學科試問なし  
【入學競争率】 十八年度一文科七・四六、理  
科七・八一

### 山口高等學校 (官立)

【所在地・ routes】 山口市大字宇野令。山口駅  
より西北へ約十五分  
【科名・年限・入試要項】 概説参照  
【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、報  
國圖書年一〇圓、習用品費年一八圓  
【寄宿舎】 瑞南寮、報國寮。一學年のみ全寮  
制。舎費年二二圓、食費月一八圓  
【口試・體檢】 概説参照。學科試問なし。X  
體の檢査あり

### 松山高等學校 (官立)

【所在地・ routes】 松山市持田町。伊豫電線河  
原町下車  
【科名・年限・入試要項】 概説参照  
【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、報  
國圖書年二〇圓、習用品費年六〇圓  
【寄宿舎】 三光寮。原則として全寮制。舎費  
年二〇圓、食費月二二圓  
【口試・體檢】 概説参照。學科試問なし。X  
體、血沈の檢査あり  
【入學者學歷】 中卒一五二名、中學四修八二

名、専修出一名

### 水戸高等學校 (官立)

【所在地・順路】 水戸市東原町。市電高校前下車

【科名・年限・入試要項】 概説参照

【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、報國費・演習費年二〇圓、書籍用品費年五五圓

(寄宿舎) 鴨籠寮。一学年のみ全寮制。會費年二〇圓、食費月二〇圓

(口試・體檢) 概説参照。學科試問なし。X

(入學者名簿) 中卒二二一名、商卒七名、工卒五名、その他一名

### 山形高等學校 (官立)

【所在地・順路】 山形市小川町。駅前より徒歩で東に約三十分

【科名・年限・入試要項】 概説参照

【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、報國費年一五圓、書籍用品費年二〇圓、(寄宿舎) 一寮より大寮まで。一部を強し、全寮制。會費年三三圓、食費月二三圓

(口試・體檢) 概説参照。學科試問なし。X

(入學者名簿) 十八年度一中卒四修八名、中卒二六〇名、工卒三名

### 佐賀高等學校 (官立)

【所在地・順路】 佐賀市佐賀本木村。佐賀駅よりバスにて佐賀前にて下車

【科名・年限・入試要項】 概説参照

【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、報國費年二〇圓、書籍用品費年三〇圓、(寄宿舎) 櫻葉寮。一学年のみ全寮制。會費年二二圓、食費月二〇圓

(口試・體檢) 概説参照。學科試問なし。X

(入學者名簿) 中四修四一名、中卒一八七名、工卒一名、商卒一名、その他一名(外國人特別留學生)

### 弘前高等學校 (官立)

【所在地・順路】 弘前市富田町。駅前より十五町

【科名・年限・入試要項】 概説参照

【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、報國費年八圓、書籍用品費年二五圓、(寄宿舎) 北沢寮。全寮制。會費年三〇圓、食費月一八圓

(口試・體檢) 概説参照。多少の學科試問あり。X

### 松江高等學校 (官立)

【所在地・順路】 松江市川原町。駅前より

### 静岡高等學校 (官立)

【所在地・順路】 静岡市大塚町。駅前より、スの便あり

【科名・年限・入試要項】 概説参照

【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、報國費年三〇圓、書籍用品費年一〇圓、(寄宿舎) 仰秀寮。一学年のみ全寮制。會費年三〇圓、食費月三〇圓

(口試・體檢) 概説参照。簡便な學科試問あり。X

### 高知高等學校 (官立)

【所在地・順路】 高知市小津町七〇。市電梅ヶ辻下車

【科名・年限・入試要項】 概説参照

【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、報國費年一五圓、書籍用品費三〇圓、(寄宿舎) 南漢寮。原則として全寮制。會費年二〇圓、食費月二四圓

(口試・體檢) 概説参照。學科試問あり。X

### 姫路高等學校 (官立)

【所在地・順路】 姫路市新在家。駅前より高校行バス利用

【科名・年限・入試要項】 概説参照

【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、報

### 東京高等學校 (官立)

【所在地・順路】 東京都中野區中野一ノ二八。中野又は渋谷よりバスにて東京高等校前下車

【科名・年限・入試要項】 概説参照

【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、報國費年一〇圓、書籍用品費年二〇圓、(寄宿舎) 大塚寮。一学年のみ全寮制。會費年三〇圓、食費月一七圓

(口試・體檢) 概説参照。學科試問あり。X

(入學者名簿) 中卒一五六名、工卒一名、商卒七五名

### 大塚高等學校 (官立)

【所在地・順路】 大塚市大塚五丁目三丁目

【科名・年限・入試要項】 概説参照

【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、報國費年五〇圓、書籍用品費年三〇圓、(寄宿舎) 白雲寮。一学年のみ全寮制。會費年二〇圓、食費月一五圓

(口試・體檢) 概説参照。學科試問なし。又はしき者には血洗検診あり

(入學者名簿) 中卒、中四修三二九名、商卒一名

### 広島高等學校 (官立)

【所在地・順路】 広島市皆實町三丁目。市電又はバスにて皆實町下車

【科名・年限・入試要項】 概説参照

【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、報國費年一五圓、書籍用品費年五〇圓、(寄宿舎) 廣風寮。原則として全寮制。會費年一五圓、食費月二二圓

(口試・體檢) 概説参照。學科試問なし。特にX線、血洗検診なし

(入學者名簿) 十八年度一中卒四修六一名、中卒二二九名、商卒二名、専修合格者一名

### 富山高等學校 (官立)

【所在地・順路】 富山市御町二二。富山駅前下車

【科名・年限・入試要項】 概説参照

【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、報國費年一五圓、書籍用品費年二五圓、(寄宿舎) 清風寮。一学年のみ全寮制。會費年二四圓、食費月一五圓

### 浦和高等學校 (官立)

【所在地・順路】 浦和市常盤町九丁目。北浦和より西へ三百米

【科名・年限・入試要項】 概説参照

【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、報國費年一〇圓、書籍用品費年三〇圓、(寄宿舎) 武原寮。一学年のみ全寮制。會費年二〇圓、食費月一五圓

(口試・體檢) 概説参照。簡便な學科試問あり。X

### 福岡高等學校 (官立)

【所在地・順路】 福岡市大塚町一丁目。市電大木松下車

【科名・年限・入試要項】 概説参照

【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、報國費年一五圓、書籍用品費年一五圓、(寄宿舎) 藤園寮。一学年のみ全寮制。會費年二五圓、食費月一八圓

(口試・體檢) 概説参照。學科試問なし。又はしき者にはX線、血洗検診を行ふ

【口試・體檢】 概説参照。學科試問なし。X  
 【入學者選定】 十八年度一、中學四、二三名、  
 中華十四三名、商卒二名、工卒一名

**學習院高等科(官立)**

【所在地・順路】 東京都豊島區目黒町一。省  
 線目黒下車  
 【科名・年限】 文科(甲類、乙類、丙類)、理  
 科(甲類、乙類)二箇年  
 【入學資格】 概説参照  
 【出願期限】 自一月十七日至同三十一日  
 【提出書類】 入學願書、戸籍謄本、寫眞、入  
 學者選考票、検定料五圓  
 【試験日・科目】 二月二十一日、二十二日。  
 外國語は英、獨、佛何れを選ぶ可。理科  
 では佛語を除く。口試、體檢は學科試験合  
 格者のみに行ふ  
 【参考事項】 (學費) 授業料年六五圓、書  
 費年一〇圓、書籍學用品費年一五圓  
 (寄宿舎) 昭和寮。選抜して入室。會費年二  
 六圓、食費月二五圓  
 (口試・體檢) 學科試問あり。別々X體檢診  
 行ふ

**旅順高等學校(官立)**

【所在地・順路】 旅順市旭川町一。脚車にて  
 新市街行ハム利用  
 【科名・年限・入試要項】 内地官立高校と同

【試験科目】 英語、大算  
 【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、報  
 國費年二〇圓、書籍學用品費年約五〇  
 圓  
 (寄宿舎) 第一、第二、第五寮まで。會費年二  
 〇圓、食費月二〇圓  
 (口試・體檢) 概説参照。學科試問なし。X  
 體檢あり

**臺北高等學校(官立)**

【所在地・順路】 臺北市古亭町二一六。臺北  
 驛前より七號又は十三號に乗車、高橋前下車  
 【科名・年限】 文科、理科  
 【入學資格】 中等學校第四年畢業者及び之  
 と同等以上の資格者  
 【出願期限】 自一月十六日至二月五日  
 【提出書類】 入學者選考票、検定料五圓、  
 人物調査票、寫眞、検定料五圓  
 【試験日・科目】 三月一日、文科I、國漢、英  
 語、國史。理科I、數學、理科物理、國史、  
 三月五日より七日までの間は口試、體檢  
 【試験場】 本校  
 【特殊制度】 總督府委託生制度、圖書制度  
 あり  
 【参考事項】 (學費) 授業料年六〇圓、書  
 費年五〇圓、書籍學用品費年四八〇圓、其  
 の他約年一〇〇圓  
 (寄宿舎) あり。一年生のみ入費を許す

**臺北師範學校(官立)**

【入學者選定】 中華五二名、中華四、五二名、  
 商卒一名  
 【科名・年限】 數理科、物理化學科各三箇年  
 (養正人員) 各科一五名  
 【入學資格】 札幌臨時教員養成所と同じ  
 【出願期限】 自二月十日(即ち一月末日)但し十  
 八年度  
 【提出書類】 入學願書、履歷書、寫眞、推薦  
 書、合格成績證明書(本校合格者)、承認書  
 (在職者及び在學者)  
 【試験科目】 國語、國史、數學、物理、口試、  
 體檢  
 【試験場】 本所  
 【参考事項】 (學費) 授業料不取、月額四〇  
 圓の學費の補助あり  
 (寄宿舎) 本校札幌臨時教員養成所と同じ  
 【所在地・順路】 東京都豊島區目黒町一。省  
 線目黒下車  
 【科名・年限・入試要項】 概説参照。官立高  
 校と同じ  
 【参考事項】 (學費) 授業料年一二〇圓、書  
 費年一二圓、書籍學用品費年三〇圓  
 (寄宿舎) なし  
 (口試・體檢) 概説参照。學科試問なし。X  
 體檢なし

**浪速高等學校(公立)**

【所在地・順路】 豊中市大字柴原三二。阪急  
 線石橋下車東へ一軒、山頂  
 【科目・年限・入學資格】 概説参照  
 【口試・體檢】 共に相當重視す。進學の見込  
 みなき者は不合格とす  
 【参考事項】 (學費) 授業料年八四圓、報  
 國費一三圓、書籍學用品費年五〇圓  
 (寄宿舎) 無し  
 (入學者選定) 中卒九八名、中學四修六二名、  
 商卒二名、工卒一名

**武藏高等學校(私立)**

【所在地・順路】 東京都板橋區豐玉上二丁  
 目。武蔵野電鐵江古田下車  
 【科名・年限・入學資格】 官立高校に同じ。  
 概説参照  
 【提出書類】 入學願書、學校長調査書、受檢  
 證票(寫眞貼付)、戸籍抄本、考査料五圓  
 【試験場】 本校  
 【参考事項】 (學費) 授業料年一五〇圓、報  
 國費年一三圓、書籍學用品費二〇圓  
 (寄宿舎) 双桂寮、愛日寮。入寮希望者中よ  
 り選抜制。宿食費月三〇圓  
 (口試・體檢) 口試は思想性行につき行ひ、  
 體檢は體力手帖をも参照する

**甲南高等學校(私立)**

【所在地・順路】 兵庫縣武庫郡本山村。阪急  
 線岡本下車  
 【科名・年限】 文科、理科(甲類のみ)二箇年  
 【入學資格】 官立高校に同じ  
 【提出書類】 志願者名票、寫眞、考査料五圓、  
 封筒(自己の住所氏名を記入し六錢切手を  
 貼付せるもの)  
 【試験場】 本校  
 【参考事項】 (學費) 授業料年一五〇圓、報  
 國費年一五圓、書籍學用品費年二〇圓  
 (寄宿舎) 目下建築中  
 (口試・體檢) あり。體檢にては疑はしき者  
 にX體檢診を行ふ  
 (入學者選定) 中卒三四名、本校尋常科修了  
 六一名

**成蹊高等學校(私立)**

【所在地・順路】 東京都武蔵野町吉祥寺九五  
 一。省線吉祥寺より徒歩十五分  
 【科名・年限・入學資格】 概説参照  
 【提出書類】 志願者名票、學校長調査書、學  
 校長推薦書(會業學校出身者のみ)、考査料  
 五圓、寫眞  
 【試験場】 本校  
 【参考事項】 (學費) 授業料年一五〇圓、報  
 國費年二〇圓、書籍學用品費年二〇圓  
 (寄宿舎) 明正學寮。希望者のみ選抜入寮。

**成城高等學校(私立)**

【所在地・順路】 東京都世田谷區成城町。小  
 田急成城學園前下車  
 【科名・年限・入學資格】 概説参照  
 【提出書類】 入學願書、寫眞、考査料十圓、  
 學校長の調査書  
 【参考事項】 (學費) 授業料年二五〇圓、報  
 國費年二四圓、書籍學用品費年五〇圓  
 (寄宿舎) あり。舍食費年三六〇圓  
 (口試・體檢) 常識的な試問あり。教職、體  
 力検査あり  
 宿食費月三〇圓  
 (口試・體檢) 學科試問なし。X體、血液檢  
 診あり

# 經濟專門學校概説

## ◇修學の目的

官立高等商業學校では山口・小樽・福島・高松・大分の五校が經濟專門學校として新出頭をすることになった。教育目標は我が國の經濟經營運用の指導者養成にある。即ち我が國經濟の運営に伴ふ理論と實際に深き理解と識見を持ち、その基礎の上に産業に對する把握をなし、産業の經營に伴ふ理論と技能を修得した指導的人物の練成である。言ひかへれば日本精神に則つた商道の何たるかを明らかにして、國體の本義と興亞の大使命を體し、教育の目標とする配給、産業經營、貿易などの領域を通じて職域奉公の眞精神を徹底的に情得せしめ、以て經濟統制下に於ける日本商業界の眞の戰士たらしめんとするものである。

次に再出發せる經濟專門學校の名を擧げておく。

- 長崎經濟專門學校 (舊長崎高商—工業經營專門學校に轉換)
- 山口經濟專門學校 (舊山口高商)
- 小樽經濟專門學校 (舊小樽高商)
- 名古屋經濟專門學校 (舊名古屋高商—工業經營專門學校に轉換)

## ◇經濟專門學校の學制

- 關島經濟專門學校 (舊關島高商)
- 大分經濟專門學校 (舊大分高商)
- 彦根經濟專門學校 (舊彦根高商—工業專門學校に轉換)
- 和歌山經濟專門學校 (舊和歌山高商—工業專門學校に轉換)
- 横濱經濟專門學校 (舊横濱高商—工業經營專門學校に轉換)
- 高松經濟專門學校 (舊高松高商)
- 高岡經濟專門學校 (舊高岡高商—工業專門學校に轉換)
- 東京商業大學附屬經濟專門部 (舊東京商大附屬商業專門部—工業經營專門部に轉換)
- 大阪商科大学高等商業部 (工業經營專門學校に轉換)
- 同志社經濟專門學校 (工業專門學校に轉換公募せず)
- 昭和經濟專門學校 (大阪女子經濟專門學校に轉換公募せず)
- 關西學院經濟專門學校 (航空工業專門學校に轉換公募せず)
- 善隣經濟專門學校 (外事專門學校に轉換公募せず)
- 甲陽經濟專門學校 (工業專門學校に轉換公募せず)

關地山經濟專門學校 (工業專門學校に轉換公募せず)

關西學院大學高等部 (十九年度より公募せず)

この外公私立外地の高等商業學校も官立高商に改組改名して居る。

經濟專門學校の修業年限は何處でも三箇年である。

さて我が國經濟は大東亞建設を離れては存在しない故に經濟專門學校の教育内容は大東亞の經濟を理解せしむる一面を持つ。之が經濟專門學校の「經濟科」である。而して大東亞建設の使命を以て經濟專門學校の教育内容を色付けしたものが、その「東亞科」である。山口にのみこの科がある。教授内容の中經營に重點を置いて經營に關する學科目並びに之に配當する教授時数を強化し、それだけ經濟の關有なる學科目と時数を軽くしたものが私立綜合專門學校の「經營科」である。經濟專門部が一體經濟の經營と産業の經營との二本柱なるに對し、經營科は産業經營の一本柱と言つてよい。又、官立經濟專門學校に於ける教授内容よりも經濟に重きをなした綜合專門學校の「經濟科」が存在し得る。それは反面に於てそれだけ産業の經營に關する教授内容を於て手薄になる。經濟に關する教授内容を政治もししくは行政の觀點に於て強化すると「政治經濟科」又は「政經科」となる。

履修する學科目は各學校に於て多少の相違

はあるが、大體に於て同じで、簿記、商算、民法、商法、經濟學原論、商業史、商業地理、財政學、統計學、會計學、保險論、金融論、商學、外國語等の將來商業に従事するに必要なるものを學ぶ。

外國語といふのは、英語、支那語、獨逸語、佛蘭西語、西班牙語、葡萄牙語、馬來語、和蘭語等で、將來の自分の志望方面に従つて履修することになつてゐる。

昭和十七年度から實施された改正標準教授要項によれば、從來百八十種にも及んだ學科數も約五十種に統合し選擇科目制度を廢止して、演習制度を新設、又總授業時間數を一週三十時間程度として修練組織の活動に便を圖る一方、國史、日本産業論、東亞經濟論等の科目も新しく加へられた。

## ◇入學に關する諸事項

經濟專門學校の入學者選抜に關する要項は官立の學校も私立の學校も十一月下旬から十二月月上旬にかけて公表される。遅くも十二月中には發表されるから、志願者はその頃に各志望の經濟專門學校に自身出頭するか、又は大錢切手貼附の返信用封筒を同封の上郵便を以て出願に必要な書類を請求して委細を承知しなければならぬ。

【入學資格】品行方正、志操鞏固、身體健全なる男子にして左記各條の一に該當する者となつてゐる。

(イ) 國民學校初等科修了程度を以て入學

資格とする修業年限五年の中等學校 (專檢指定學校を含む) の第四學年を修了したる者

(ロ) 國民學校高等科修了程度を以て入學資格とする修業年限四年の中等學校の第三學年を修了したる者

(ハ) 國民學校高等科修了程度を以て入學資格とする修業年限三年の中等學校に在りては卒業したる者

(ニ) 前記資格者中實業學校の在學者又は卒業者は當該學校長の上級學校進學に關する推薦書ある者に限る。推薦書添付なき願書は受理せず

(ホ) 專門學校入學者檢定規程に依る試験檢定合格者

【無試験檢定出願資格】經濟專門學校中には無試験檢定による入學者銓衡を行ふ所が多いが、無試験檢定の出願資格は大抵次のやうになつてゐる。前記入學志願者資格の項中(イ)又は(ロ)(ハ)に該當する各學校の卒業生にして最終二學年以上當該學校に在學し、卒業席次及び前學年の進學席次共卒業者、進學者全數の十分の一以内 (學校によつて異なる) があるから夫々の項を参照) に在る者は學校長の推薦により無試験檢定に依る入學を出願することが出来る。

【出願手續】入學志願者は、規定期限内に、入學願書、調査書 (出身學校長に於て調製した内申書)、成績證明書 (大抵の場合)、第三、第四、第五學年の三箇年分、專檢合格者は合格 (或前) 證明書、寫眞 (最近一

箇年以内 (學校によつては三箇月以内) に撮影したる半身脱帽手札形のもの)、返信用封筒、檢定料金五圓。

無試験檢定の場合には以上の書類の他に出身學校長の推薦書、又、實業學校出身者は、受験許可の推薦書を必要とする。

【試験科目及び科目】試験科目は官立の諸學校に於ては統一され、中學出身者に對しては數學、國史、國語漢文 (國文解釋、漢文解釋、作文)、商業學校出身者に對しては數學の代りに數學及び簿記を課す。私立の經濟專門學校に於ては三月十七日、十八日に行はれた。私立は大抵官立の入試が終つてから行はれる。

【身體検査及び人物考査】經濟專門學校の身體検査は他の諸學校と同様にして嚴格である。身體検査をする部門は大體身長、體重、胸、背柱、内臟、口腔、齒牙、耳、目、肝、門、尿、局部、四肢、坐高等であるが、結核性疾患、極端に虛弱な者以外は大抵合格する。色盲者は大體差支へないが、程度の色盲は不合格の所もある。紅綠色盲や色弱程度のものには差支へない。口頭試問に學科試問を課す所は殆どない。人物考査だけである。近年要求する人物は、眞面目で、健康で、明朗で、活動的で、健全な常識を具へた人である。特に國家觀念の確りした人物の選定を目途に行はれるものと願はる。

實業學校卒業生の上級生が高等専門學校に入學出願の際は必ず出身學校長の推薦書を添付しなければならないことになった。この推薦書を下附される数は、其の年の卒業生の概ね一割の範囲内である。此の制限が最近強化されつつあるが然し中には推薦書を要求しない所もある。

尙二十年度の入學者新選抜方針に關しては高校の概説を参照されたい。

### ◆經濟専門學校の選擇

經濟専門學校を志望するに當つてその選擇の大體の目安となるものを参考迄に述べてみるが、經濟の様な實業學校の選擇は高校の選擇と違つて學校の選擇即ち卒業後の職業的環境の決定を意味する場面が多いので、各個人個人の特殊な條件をも充分に考慮に加へる必要があり、隨つて絶對的なものでない事をお断りしておく。

(學校の内容) 高校の場合と同様である。(適星に近い所にある事) これは高等學校の選擇の所で説明した事と同じである。第一土地風土に馴れてゐる爲に健康にいい事と、知合の先輩、同輩が多いこと、學費の點から云つて經濟的であるからである。

(自己の實力を考慮に入れる事) 學校の内容所在地等の條件が揃つて、而も就職率のいいと言ふ學校へは誰しも行きたいのが人情であるが、最近ではさう云ふ事に提はれてゐられ

ない。力づくで自分の力と權謀して、實力に相應した學校に早く入る事が堅實な方面である。そして成可く早く社會に出て職域奉公に挺身すべきである。

經濟専門學校選擇上の大體の目安となる機なものも三、三擧げたが、これに個人の環境や家庭的事情や其の他の個人的條件を參照して志望校を決定すれば申分ない。

### ◆學費

官立の經濟は全て授業料は年額一〇〇圓である。私立の經濟は少し高くなる。報國團費が年額一五圓乃至二〇圓、教科書代年二〇圓、其の他の書籍費年額約三〇圓、被服費は制服を新調すれば公定價格で四三圓乃至五八圓かかる。その他教練服や制帽、靴等を新調すれば一〇〇圓近くはかかる。然し、何處の經濟でも中學時代の制服を改造して用ふればよいことになつてゐるので特に新調する必要はない。宿食費は寄宿舎には月額二〇圓乃至三〇圓程度、下宿すれば月額三五圓乃至五〇圓位である。結局三箇年の學費總額は地方で約一九〇〇圓、都會地で二〇〇〇圓といふ所であらう。

### ◆卒業者の進路と特典

經濟専門學校の卒業生には次のやうな特典がある。

一、本科卒業生は中學程度商業學校の商業

科、簿記科の教員無試験檢定を受ける資格がある。

二、英語の成績優秀なる者に限り無試験檢定で中等學校英語科教員資格を得ることが出来る。

三、高等試験候補試験免除、陸海軍主計受檢資格又は計理士登錄申請の資格がある

四、經濟に限らず實業専門學校は其の學校を了へると直ちに實社會に出て働くのが立て前であるから、大學に進むことは高校卒業生が優先することになつてゐる。

然し實業専門學校の卒業生の一割は學校長の推薦書を持つて大學に進學する道が開かれてゐる。現に東京産業、大阪商科、神戸經濟の三大學、九州帝大法文學部、東北帝大法文學部等には多數舊高商卒業生が入學してゐる。

經濟の卒業生は大部分實業界に進み、銀行、會社、官廳等に就職する。極く少數の者は中等教育界に進み、一部の者は商科大學、東北帝大、九州帝大の法文學部等に進學する。

### 山口經濟専門學校(官立)

【所在地】 山口市龜山  
 【科名・年限】 本科第一部、本科第二部各三年  
 【入學資格】 概説参照  
 【募集人員】 第一部一〇〇名、第二部四〇名  
 【提出書類】 入學願書、調査書、學業成績證明書(第一學年より最終學年まで)、實業

### 福島經濟専門學校(官立)

【所在地・順路】 福島市外清水村。福島驛より市電を利用  
 【年限】 三箇年  
 【入學資格】 概説参照  
 【募集人員】 約一五〇名  
 【提出書類】 入學願書、寫眞、入學檢定料五圓、證明書、身體檢査證、推薦書(實業出のみ)  
 (備考) 中學校出身者には數學を課し、商業學校出身者には數學及び簿記を課す  
 (無試験檢定) 成績特に優秀にして出身學校長の推薦を受ける者は無試験檢定の出願をなすことを得。  
 無試験檢定を出願して許可なき者は別に手續を要せずして試験檢定に依ることを得  
 【試験場】 本校、東京  
 【特殊制度】 特待生制度あり  
 【参考事項】 (學費) 授業料一〇〇圓、報國團費年二〇圓、同入團金五圓、入學當時新調被服費約一二〇圓、書籍學用品費年約一三〇圓  
 (寄宿舎) 信夫寮、修大寮、報國寮 一學年は全寮制 寄宿舎費月五圓、食費月約二五圓  
 (入學者學歷) 中卒五八名、商卒一〇九名

推薦書(實業出のみ)、檢定料五圓  
 (無試験檢定) 出身學校在學中の成績特に優秀にして一般生徒の模範たるべき者は他校の無試験入學を志願せざる場合に限り無試験檢定を出願することを得  
 【試験場】 本校、福岡、京都  
 【特殊制度】 特待生制度、獎學金制度あり  
 【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、書籍學用品費年一〇〇圓  
 (寄宿舎) あり。實費月約二十一圓  
 (入學者學歷) 中卒八〇名、商卒八〇名

### 東亞經濟專修科

【年限】 一箇年  
 【募集人員】 三五名  
 【入學資格】 出願期限・提出書類】 本科に同じ  
 【試験日・科目】 三月二十日國史、國語漢文(解釋、作文)、外國語(支那語又は英語)  
 三月二十一日 口試・體檢  
 【試験場】 本校

### 東亞經濟研究所

【年限】 一箇年  
 【入學資格】 専門學校卒業  
 【募集人員】 二五名

### 小樽經濟専門學校(官立)

【所在地・順路】 小樽市緑町。小樽驛よりバスにて一丁目停留所下車  
 【年限】 三箇年  
 【入學資格】 概説参照  
 【募集人員】 一五〇名  
 【提出書類】 入學願書、身體檢査書、調査書、寫眞二枚、入學檢定料五圓、推薦書(實業出のみ) 檢定合格證明書(専檢合格者)  
 (備考) 身體檢査の際には體力手帳を持参すべし  
 (無試験檢定) 現に第五學年に在學する者及び昭和十九年三月末迄に第四學年修了の見込の者にして受験の前學年學業成績其の學年の及第者全數の五分の一以上の席次に在り且つ受験年度第一、二學期共に該學年生徒全數の十分の一以上の席次に在る者に限り無試験檢定を受けることを得  
 無試験檢定に合格せざる者は更に出願の手續を要せずして試験檢定を受けることを得  
 無試験檢定合格者は他校に入學するを得ず  
 【試験場】 本校、東京、京都  
 【特殊制度】 特待生制度、獎學金制度あり  
 【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、報國團費年二〇圓、宿食費年約三五〇圓、書籍費年三〇圓  
 (寄宿舎) 北斗、文行、正氣、玉の井、第五の五寮あり  
 (口頭試問) 家庭の状況、出身學校等身邊雜事  
 (入學者學歷) 中卒五四名、商卒一〇〇名

### 大分經濟専門學校(官立)

【年限】 三箇年  
 【入學資格】 概説参照  
 【募集人員】 約一五〇名  
 【提出書類】 入學願書、寫眞、入學檢定料五圓、證明書、身體檢査證、推薦書(實業出のみ)  
 (備考) 中學校出身者には數學を課し、商業學校出身者には數學及び簿記を課す  
 (無試験檢定) 成績特に優秀にして出身學校長の推薦を受ける者は無試験檢定の出願をなすことを得。  
 無試験檢定を出願して許可なき者は別に手續を要せずして試験檢定に依ることを得  
 【試験場】 本校、東京  
 【特殊制度】 特待生制度あり  
 【参考事項】 (學費) 授業料一〇〇圓、報國團費年二〇圓、同入團金五圓、入學當時新調被服費約一二〇圓、書籍學用品費年約一三〇圓  
 (寄宿舎) 信夫寮、修大寮、報國寮 一學年は全寮制 寄宿舎費月五圓、食費月約二五圓  
 (入學者學歷) 中卒五八名、商卒一〇九名



【試験場】本校、新京、福岡  
 【特殊制度】委託生制度、奨学金制度あり  
 【参考事項】(學費) 授業料年八〇圓、報國費年二〇圓、同入園費七圓、教科書費年約二五圓、被服費約六五圓、軍教費約一八圓  
 (寄宿舎) なし  
 (入學者學歷) 中卒六七名、商卒四六名  
 (寄附金) あり。全寮制度。寮費月一〇圓、宿食費月二四圓

**兵庫縣立神戸經濟專門學校 (公立)**

【所在地・順路】神戸市須磨區西垂水町。省線垂水駅又は山陽電鐵垂水停留所下車  
 【年限】三箇年  
 【入學資格】概説参照  
 【募集人員】約一五〇名  
 【提出書類】志願者氏名表(實業學校出身者は出身學校長に推薦書の記入署名を乞ふこととを要す) 身體検査書、寫眞、合格證明書(専修合格者)  
 【試験場】本校  
 【特殊制度】特待生制度あり

**横濱市立横濱經濟專門學校 (公立)**

【所在地・順路】横濱市中區井土ヶ谷下町。湘南電車南太田下車  
 【年限】三箇年  
 【入學資格】概説参照  
 【募集人員】第一部第二部計一〇〇名  
 (備考) 第二部は甲種商業學校出身者、第一部は其の他の出身者  
 【提出書類】入學願書、成績證明書、檢定料五圓、推薦書(實業出のみ)  
 (備考) 中學出身者は本人の希望により第二部受験支へ無し、商業學校出身者は第一部にて試験を受けることを得ず  
 【特殊制度】特待生制度あり  
 【参考事項】(學費) 授業料市内生年九〇圓市外生年一〇〇圓、報國費年一〇圓、同入園金五圓、同總會費身會費(第一學年分)九圓、制服夏冬各五〇圓前後、帽子六圓位、靴二五圓位、教科書及びプリント代三〇圓内外、其の他若干の公納金、雜費を要す

**松山經濟專門學校 (私立)**

【所在地・順路】松山市清水町二丁目。城北線徳町下車  
 (寄宿舎) なし  
 (入學者學歷) 中卒五二名、商卒一一〇名  
 【年限】三箇年  
 【入學資格】概説参照  
 【募集人員】約二〇〇名  
 【提出書類】入學願書、成績及び卒業證明書並に人物調査書、身體検査書、寫眞、檢定料一〇圓、推薦書(實業出のみ)  
 (無試験檢定) 昭和十七年又は十八年卒業又は終了者にして出身中等學校最終一學年の成績席次全數の百分の十五以内であり且つ當該學校長の推薦したる者  
 無試験檢定の選抜に洩れたるものは別に手續を要せずして試験檢定を受けることを得  
 【試験場】本校、京都、福岡  
 【参考事項】(學費) 授業料年一五〇圓、報國費年一五〇圓、書籍用品費約七〇圓、被服費約五〇圓、軍教費年約一〇圓  
 (寄宿舎) 有。師寮。一年の希望者收容、舍費月三圓、食費月約二七圓  
 (口頭試問) 身上、學歷等につき試問す  
 (入學者學歷) 中卒六二名、商卒一五三名

**高千穂經濟專門學校 (私立)**

【所在地・順路】東京都杉並區大宮町。大宮

入籍より三分の行儀  
 【年限】三箇年  
 【入學資格】中學校、甲種商業學校を卒業又は第四學年修了したる者及び本校學則要項第五條二、三に該當する者  
 【募集人員】五〇名  
 【提出書類】入學志願書、成績證明書(最終二年)、寫眞、推薦書(實業出のみ)、受験料五圓  
 【試験場】本校  
 【参考事項】(學費) 授業料年一五〇圓、報國費年一〇圓、教科書代二三圓位、制服四五圓位、教練服約五圓位  
 (寄宿舎) なし

**大倉經濟專門學校 (私立)**

【所在地・順路】東京都赤坂區表町。都電虎ノ門下車  
 【年限】三箇年  
 【入學資格】概説参照  
 【募集人員】第一部、第二部各一〇〇名(第二部は商業學校出身者、第一部は商業學校出身者以外の資格者)  
 【提出書類】入學願書、履歷書、出身學校長の卒業證明書若し修了證明書又は卒業修了の見込證明書、成績證明書(在學全學年分)、檢定料五圓、推薦書(實業出のみ)、寫眞  
 【試験場】本校  
 【特殊制度】特待生制度あり  
 【参考事項】(學費) 昭和十八年度一授業料

**巢鴨經濟專門學校 (私立)**

【所在地・順路】東京都豊島區西巢鴨二丁目。都電、省線大塚下車  
 【年限】三箇年  
 【入學資格】概説参照  
 【募集人員】約一〇〇名  
 【提出書類】入學願書、成績證明書、身體検査書、寫眞、推薦書(實業出)、檢定料一〇圓  
 【試験場】本校  
 【特殊制度】特待生制度、奨学金制度あり  
 【参考事項】(學費) 授業料年一六五圓、書籍用品費年約五〇圓  
 (寄宿舎) なし

**鹿兒島經濟專門學校 (私立)**

【所在地・順路】鹿兒島市長田町。鹿兒島島下下車  
 【年限】三箇年  
 【入學資格】概説参照  
 【募集人員】八〇名  
 【提出書類】入學願書及履歷書、卒業又は修了證明書、成績證明書及び人物調査書、推薦書(實業出のみ)、合格證明書(専修合格者)、身體検査書、寫眞、檢定料一〇圓

**九州經濟專門學校 (私立)**

【所在地】福岡市七隈  
 【年限】三箇年  
 【入學資格】概説参照  
 【募集人員】一五〇名  
 【提出書類】入學願書及び履歷書、成績證明書及び人物調査書(専修合格者は無用)、推薦書(實業出のみ)、合格證明書(専修合格者のみ)、寫眞、檢定料金一〇圓  
 (無試験檢定) 最終二學年以上當該學校に在學し卒業(修了) 席次及び前學年の進級席次が共に卒業者(修了者) 進級者全數の十分の一以内であり當該學校長の推薦を受ける者。無試験檢定の選抜に洩れたる者は別に出席の手續を要せずして試験檢定を受けることを得  
 【試験場】本校  
 (備考) 本校は福岡高等商業學校の改稱

【参考事項】(學費) 授業料年一八〇圓、書籍用品費年約三〇圓、宿食費月約四〇圓(寄宿舎) なし  
(入學者學歷) 中卒一〇名、商卒六〇名

### 京城拓殖經濟專門學校 (私立)

【所在地・順路】 福岡市西新町。都電西新町下車  
【年限】 三箇年  
【入學資格】 概説参照  
【募集人員】 一〇〇名  
【提出書類】 入學志願書、出身學校長證明書(卒業證明書、人物調査書、學業成績表、修了證明書)、寫眞、入學試験料一〇圓、推薦書(實業出のみ)  
【試験場】 本校  
【参考事項】 (學費) 授業料年一六〇圓、入學直後本校會計課に納入すべき金額、入學金五圓、第一期授業料七〇圓、報國團入學金及び團費二一圓五〇錢、教練費及教練服約二三圓  
(寄宿舎) なし  
(附記) 本校は西南學院高等學部の轉換校なり

### 西南學院經濟專門學校 (私立)

【創立】 昭和十九年四月  
【所在地】 京城府安岩町  
【科名・年限】 拓殖科、經濟科各三箇年  
【入學資格】 中學校第四學年修了者及び之と同等以上の資格者。朝鮮總督に於て一般の專門學校の入學に關し中學校卒業者と同等以上の學力ありと指定したる者  
【募集人員】 拓殖科、經濟科各一〇〇名  
【出願期限】 自三月十日至三月二十九日  
【提出書類】 入學願書及び履歷書、寫眞二枚、卒業又は修了證明書又は夫等の見込書、事檢合格證明書、調査書(出身學校長より直送)、推薦書(實業出のみ)、檢定料一〇圓  
【試験日・科目】 四月一日、二日 國語、數學(但し商業學校出身者には數學の代りに商業美術及び商業簿記を課す)、國史 四月四日、五日 口試・體檢  
【試験場】 本校  
【参考事項】 本校は昔成專門學校の轉換したるものなり  
(學費) 授業料年七七圓、報國團費年一二圓、教科書費年三〇圓

## 工業專門學校概説

### ◇修學の目的

昭和十八年四月、專門學校令の改正が行はれ、爾來文部省では專門學校の各分野に亘つて更に教育内容の刷新改善を行ひ、速かに國家の要請に應へるべく企圖し、先づ官立專門學校の名稱變更と新設諸學校の開設について發表せられた。その中で高等工業學校は生産現場、各職域に於ける技術者養成を強化し、その最高教育機關たらしめるためこれを工業專門學校と改稱したのである。即ち工業專門學校は單なる技術家を養成するといふことのみではなく、眞に國家の爲に挺身奉公の精神に徹せしめると共に高等の學術技術を教授し新時代の工業人材を養成する所である。さて、一口に工業と言ふが、工業位内容の複雑なものはなく、その範圍は非常に廣い。現代のやうに機械文明の極度に發達し、生産業の極端に分業化され、複雑化された時代にあつては、細かく科學的頭腦の働きの利く、夫々の専門の部門に精通した技術者を必要とするのである。さうした技術者を得る爲には技術者基礎から専門的學術的に教授する學校が必要である。斯かる目的を以て設立されたのが從來の高等工業學校なのである。

滿洲事變、支那事變によつてその影響を促された我が國の工業は、急速度を以てその生産力が擴充されたが大東亞戰爭によつて更に多數の優秀な技術者を必要とする様になつたので、各高等工業學校の内容の充實は各方面から切實に要求されることとなつたのである。従つて近年種々の高工が新設された。而も戰爭に併行して大東亞の建設と云ふ大事業が擧げられてゐるので、工業技術者は益々その需要を増すばかりである。従つてそれが養成に當る工業專門學校の存在の意義は實に大いに云はなければならぬ。

- 次(括弧内は舊名稱)に改稱された高等工業學校の名稱を擧げておく。
- 京都工業專門學校(京都高藝)
- 名古屋工業專門學校(名古屋高工)
- 熊本工業專門學校(熊本高工)
- 米澤工業專門學校(米澤高工)
- 桐生工業專門學校(桐生高工)
- 横濱工業專門學校(横濱高工)
- 廣島工業專門學校(廣島高工)
- 金澤工業專門學校(金澤高工)
- 仙臺工業專門學校(仙臺高工)
- 明治工業專門學校(明治專門)
- 東京工業專門學校(東京高藝)
- 神戸工業專門學校(神戸高工)

- 浦津工業專門學校(浦津高工)
- 徳島工業專門學校(徳島高工)
- 長岡工業專門學校(長岡高工)
- 福井工業專門學校(福井高工)
- 山梨工業專門學校(山梨高工)
- 室蘭工業專門學校(室蘭高工)
- 盛岡工業專門學校(盛岡高工)
- 多賀工業專門學校(多賀高工)
- 大阪工業專門學校(大阪高工)
- 宇都工業專門學校(宇都高工)
- 新居濱工業專門學校(新居濱高工)
- 久留米工業專門學校(久留米高工)
- 長野工業專門學校(長野高工)
- 彦根工業專門學校(新設)元彦根高商の轉換するもの)
- 和歌山工業專門學校(新設)元和歌山高商の轉換するもの)
- 高岡工業專門學校(新設)元高岡高商の轉換するもの)
- 九州帝國大學附屬工業專門部(新設)
- 東京工業大學附屬工業專門部(新設)
- 私立系の工業專門學校及びそれに準ずる專門學校で新設されたものは左の通りである。
- 青山學院航空工業專門學校(航空機科、發動機科、土木建築科)
- 關東學院航空工業專門學校
- 法政大學設立航空工業專門學校
- 中央工業專門學校(機械科、航空機科)
- 立教理工專門學校(地質探査科、工業醫學科、工業理學科、工業經營科)
- 東北學院航空工業專門學校(航空機科、機





【機械科】

同志社工業専門學校(電気通信科、機械科、化學工業科)
福知山工業専門學校(機械科、航空機科、電機兵器科、化學工業科、生産技術科)
甲陽工業専門學校(機械科、造船科)
關西學院専門學校、航空機科、合成化學科、製藥工業科)
關西工業専門學校
芝浦工業専門學校(機械科、電氣科、建築科、土木科)
工學院工業専門學校(機械科、化學工業科)
大日本滑空工業専門學校
東亞石油工業専門學校
國防理工學院電波科學専門學校
久我山電波工業専門學校(電波兵器科、機械科)

なほ工業經營専門學校について一言しておく。これは勤勞管理、作業管理、原價計算等に十分なる知識技能を持つ優秀なる工業經營擔當者を養成するために新設せられたものである。次に主なる學校名を挙げておく。
長崎工業經營専門學校(元の長崎高商)
名古屋工業經營専門學校(元の名古屋高商)
横濱工業經營専門學校(元の横濱高商)
東京商科大学附屬工業經營専門部(元の東京商大附屬商學専門部)
大阪工業經營専門學校(元の大坂商大高等商業部)

工業専門學校の學制

【原動機科】 機械科と大差がない。機械科の學科目の中に動力に關係する學科目に置かれる。

【造船科】 現代は一面からは補給船と認められる。帝國の使命及び環境を考慮するとき造船方面に於て常に世界各國の水學を造か

工業専門學校の修業年限は凡て三箇年である。第二部(夜間)は生産補充の時局的要望に應へるべく、又勤勞青年に對する教育の機會均等を圖る爲めに増設された。入學並に卒業後の資格は晝間と何等變るところがなく、修業年限もやはり三箇年に短縮された。工業専門學校の學科は工業の各部門各分野に亘つてゐる。次にそれ等の各學科の内容について一通りの説明をしておかう。

【機械科】 一般機械の原理、基礎學を修め實驗習に主力を注ぐ。學科課程を見ると數學、物理、材料力學、精密測定、機械工作、熱機關、機械設計、設計製圖等の諸學科目が多く、時間が配當されて居る。實驗習には勿論相當の時間が配當されて居る。官立工專に於ては秋田、山形、岩手、宮城、秋田、青森、山梨、長野、新潟、富山、石川、福井、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、徳島、香川、高松、愛媛、高知、福岡、佐賀、熊本、鹿兒島、那覇の各工專に於ても設置されてあり、各工專の本科第二部に於ても悉く設置されてゐる。公立では兵庫、京都、大阪、立工專本科第一部及び第二部、都立機械、岐阜、愛知、長野、都立、宮崎、立、岩手、秋田、山梨、長野、新潟、富山、石川、福井、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、徳島、香川、高松、愛媛、高知、福岡、佐賀、熊本、鹿兒島、那覇の各工專に於ても設置されてゐる。しかし各校若干の特色があることなれば選擇に留意を期すべきである。臺灣、朝鮮等外地では京城、釜山に設置なきのみ。

【電氣通信科】 電氣特に通信に關する方面の科目に時間の重點配當がある。これをあげて見ると電氣磁氣、電氣計測、電子管及回路、電力、無線通信、無線通信等の諸科目である。熊本(第一部)、米澤、横濱(第一部、第二部)、山梨、多賀、長野の各工專、公私立では同志社、武蔵工專、早大専門部外地では京城及び南滿洲の工專に設置してある。

【航空機科】 航空機の優勢なくては現代に於て絕對に勝目がない。その航空機の主として機體方面の製作に關する基礎的能力を練成し以つて創造的能力を養ふ點に主眼が置かれて居る。航空力學、飛行機材料、飛行機構造強度、飛行機設計、飛行機製作等の諸科目に重點が置かれてゐる。本科の設置してある學校は官立の方面では名古屋(第一部、第二部)、横濱(第一部、第二部)、長野の各工專及び工大、九州帝大の専門部、公私立方面では都立航空、宮崎、立、大阪府立、青山學院、關東學院航空、東北學院航空、福知山、法政大學、中央各工專、航空科學、關西學院専門、早稲田専門部に設置されて居る。

【化學工業科】 從來應用化學の科名で設置されて居るのであるが、科名の變更と共に内容に於ても教育方針に於ても變化がある。即ち從來の應用化學科に於ては教育方針が化學實驗室の傾向が強かつたのを改めて眞に化學工業の製品に關する基礎能力を練成し創造能力の養成に努めるのであるが、現代この方面の工業の目ざましい發達につれて本科の重要性が急増して來たのである。數學、物理、物理化學、無機化學、有機化學、機械等の基礎學方面に多くの時間が配當されて居るのが目立つと共に化學機械、無機、有機化學工業、電氣化學工業等の科目に重點が置かれる。本科を設置してある官立では京都、名古屋(第一部、第二部)、熊本(第一部)、米澤、桐生、横濱(第一部、第二部)、廣島(第一部、第二部)、金澤、明治、仙臺(第一部、第二部)、徳島、長岡、福井、室蘭、宇部、久留米、彦根、高岡各工專、工大専門部、公私立方面では都

立化學、兵庫、立、宮崎、立、東京、眞、同志社、福知山、工學院、芝浦の各工專、日大専門部、大阪及び立命館専門部。外地では京城、長野、南滿洲の各工專である。公立及び外地では舊名のところもある。しかし應用化學科では舊來的に設置せる新界指導者を養成する科名にふさはしくない。【電氣化學科】 電氣化學工業の製品製造に關する基礎的練成及び創造能力の養成に主眼を置く。この科では電氣、金屬、化學機械、電氣化學工業、無機化學工業、有機化學工業の諸科目に時間の重點配當がある。本科の設置してある學校は横濱(第一部、第二部)、京城の二工專である。

【製藥工業科】 基礎學として數學や物理も存して居り最新の發展から微生物なども學ぶ。重點は化學、藥用植物及生藥、厚生化學、藥品製造工業等である。徳島工專と私立では關西學院専門部に設置されてゐる。

【醸造工業科】 本科の重點科目は生化學、醸造生理、醸造微生物、營養及食品、醸造工業等極めて特色ある科目である。この外に化學に關係する科目に重點を置く釀造工業

に補えて居る事の必要を痛感させられる。ことに苛烈なる戰局の現段階に於ては一層その感が強いのである。本科特有の學科目としては抵抗・推進・旋回・算法・復原・動搖、船體強弱、軍艦及び商船の設計・構造・機裝、船舶工作等の諸科がありこれらに重點主義に多時間が配當されて居る。本科を設置してゐるのは横濱(第一部、第二部)、徳島、大阪の各工專、九州帝大専門部、私立では川南高等造船、甲陽、東京明治の兩工專である。

一校のみ。

【化学機械科】機械でも夫を用ひる方面に於て夫々の特色がある。現在の驚くべき化学工業の發達につれ本科の如き科のあることは又當然である。数学や物理や機械等の基礎的學科に化学工業、化学機械等の科目に重點を置く。金澤、福井の官立工專、公立では堺工專に設置して居る。

【燃料科】燃料の生産及び利用に關する基礎的練習と創造能力の養成が主目的である。自然界から掘り出す石炭、石油を考へればよい時代は遠い昔のことである。現代では液体、氣體、固體の燃料、これらの天然及び人造の燃料と關聯する範圍は廣い。燃料について断然多くの時間を配する外に耐火物及爐、熱管理、熱機械、燃焼等本科特有の科目がある。秋田工專、濱松工專に設置してある。

【窯業科、化学工業科窯業分科】窯業品製造に關する基礎的練習及び之が創造的能力の養成に主眼を置くのである。基礎學的方面では物理、化学、機械、鑛物及び地質等が重視され、本科に特有の科としては窯業測定、燃料及び窯爐、無機化学工業、窯業等の諸科目がある。京都、名古屋の工專に設置されて居る。

【ゴム工業科】ゴム工業の目覺しい發達と、世界ゴム原料の殆んど全部は我が大東亞共榮國から産出することを考へ、且つ又人造ゴムに於ても各國に遅れをとらざる爲めに重要な科である。基礎學として化学や機

械の方面に力を入れると共にゴムに關する科目によつて大部分の時間が配當されて居る。

【紡織科】本科に於ては化学特に纖維化学に關する科目に力を入れてあり、機械及び特に纖維機械に力點を置く。この外紡績、織機等の本科獨特の科目がある。京都、名古屋の工專及び京城工專に設置してある。

【色染科】基礎的の科目としては無機化学、有機化学、物理、纖維、機械等の諸科目あり之に化学工業、染色及び助劑、染色等の諸科目に時間の重點配當がある。本科の設置せるは京都工專のみ。

【土木科】大東亞戰によりて土木科の重要性がいはかに世の注目を引く所となる。数学、物理、測量等の基礎的科目の外に土木施工、交通路、水工、土木構造等に重點が置かれ特に設計製圖に断然多くの時間が配當されて居る。本科の設置してあるのは名古屋(第一部、第二部)、熊本、金澤、仙臺、神戸(第一部、第二部)、徳島、山梨の各工專、北海道帝大専門部、公私では都島、廣南、武蔵、芝浦各工專及び早大、日大の専門部外地では京城、東南、南滿洲各工專である。

【建築科】基礎方面では数学、物理、構造力学、建築材料等で建築構造、建築計費等の科目に重點が置かれ、之れ等以上に製圖實踐實習に多くの時間を配當する。東京、京都、名古屋(第一部、第二部)、熊本、廣南、仙臺、神戸(第一部、第二部)、福井、彦根の各工專公私立では都島、廣南、武蔵、芝

浦の工專、早大、日大の専門部、外地では京城、東南各工專に設置してある。

【探鑛科】基礎的の科目では物理、化学、鑛物及び地質、鑛床、鑛床、測量に重點が置かれ、之に選鑛、探鑛等の重點配當科目がある。熊本、明治、仙臺、室蘭、盛岡、宇部、新居濱、久留米の各工專、秋田工專、私立では大阪専門、外地では京城工專に設置されて居る。

【探油科】探鑛科が各種の探鑛を目的として居るのに本科では原油なる點が異なる。従つて石油鑛床、物理探鑛、製油、採油等の諸科目がある。本科のあるは秋田工專のみ。

【近代科学】近代科学の發達は探鑛科を一步進めて探鑛科をして獨立せしめるに到る。物理、化学、鑛物及び地質、測量、鑛床、機械等の基礎的の諸科目に配するに鑛業生産、探鑛等本科獨特の科目に重點を置く。秋田工專に設置されて居る。

【鑛山機械科】鑛産業の長足の發達は新界獨特の機械の發達を促し本科が獨立されて来たのである。機械科に比して熱機關に重點が置かれ鑛業、鑛山機械等本科特有の科目がある。秋田工專、宇部、久留米兩工專、外地では京城工專、南滿洲工專に設置して居る。

【冶金科】基礎的の方面の科目では物理、化学、鑛物等がある。本科獨特のものとしては金屬材料、金屬加工、鑄造金、生産冶金等の科目がある。熊本、明治、仙臺、室蘭、盛岡、新居濱の各工專、秋田工專、京城工專

專に設置されて居る。

【製鐵機械科】一般機械に比して力を置いてある科目は熱機關、金屬材料等で本科獨特の科と見られるものに水壓機械、鑄鋼製造、鑄鐵加工、加熱爐、製鐵機械等の科目がある。本科は今春明治工專に新設された。

【金屬工業科】化学や物理化学の發達は合金學の發達を促進し種々の金屬を材料として現代の金屬工業の盛大を見るに到つたのである。本科に於ては数学、物理、化学、機械等の基礎的方面の科目に生産冶金、金屬材料、金屬鑄造、金屬加工等の諸科目に重點を置く。本科の設置してある學校は官立では山梨、多賀、大阪(第一部、第二部)、高岡各工專、秋田工專、工大専門部、公立で都立化学、愛知縣立、堺各工專である。

【木材工業科】木製飛行機なる名稱が盛んに新聞紙上に現はれ、木造船が大東亞戰に帝國の補給に大きな役割をはたして居ることからにはかに木材が世間から注目されるに到つた。本科は將來大發展や變改を見ることとであらう。現在では造形、木工材料、木工構造、木工計量等の諸科目に重點的な時間の配當がある。本科は東京工專に設置されて居る。

【印刷工業科】基礎的科目では化学に重點が置かれ、高眞及び高眞化学、製版材料、印刷材料等の科目があり、繪畫及び圖案、製版印刷、印刷機械等の本科獨特の科目がある。東京工專に設置されて居る。

【印刷工業科高眞工業部】高眞工業科と獨立

すべきものであるが、豫算等の關係からかくなつて居る。基礎科目は物理や化学等で機械方面にも重點が置かれ、繪畫及び圖案、寫眞、映畫等の特有の科目があり、實驗實習に断然重點的時間の配當がある。本部は東京工專、日大専門部に設置されて居る。

以上で官立工專に設置されてある科の概観は終了した。尙今春新設されたものをあげると秋田工專の探鑛科、久留米工專のゴム工業科、明治工專の製鐵機械科、多賀、大慶工專の船用機械科である。

次に公私立工專にのみ存する科目をあげて見ると、

- 【航空發動機科】都立航空、大阪府立航空、法政大學航空各専門學校に設立されて居る。
- 【石油工業科】主として製油及び人造石油に重點を置く。大阪府立堺高工に設置。
- 【製油科】東亞石油専門に設置。
- 【發動機科】青山學院、東北學院各工專に設置。
- 【土木建築科】青山學院工專に設置。
- 【光學機械科】東京高眞工專に設置。
- 【映畫工業科】日大専門部に設置。
- 【電波兵器科】福知山、久我山各工專及び研數學館専門學校に設置。
- 【電波科學科】電波兵器専門學校。
- 【滑空工學科】大日本滑空工專。
- 【鑛山地質學】早大専門部。
- 【合成化學科】關西學院専門學校。
- 【探鑛冶金科】立命館専門學校。
- 【生産技術科】福知山工專。

◆入學に關する諸事項

工專の募集發表は大抵毎年十二月の上旬以後であるから、その頃直接學校宛に請求すればよい。その方法は經濟専門學校と同じであるからその概観を参照されたい。昭和十九年度は新設の工專を除いては入學試験日及び科目は統一された。次に昭和十九年度の官立工專の募集要項に従つて述べてみるが新設の工專、公・私立の工專に就いてはそれらの學校の項をみていただきたい。

【入學資格】(一)國民學校初等科修了程度を以て入學資格とする修業年限五年の中等學校の第四學年以上を修了したる者(昭和十八年度以前の修了者を命む)(二)國民學校高等科修了程度を以て入學資格とする修業年限四年の中等學校の第三學年を修了したる者(但し高等科修了程度を以て入學資格とする修業年限三年の中等學校は卒業したる者トす)(三)以上の二資格者と同等資格者。

【出願期】一月三十一日迄。

【試験科目】 國史、作文、數學、理科物象、但し數學及び理科物象については十七年三月五日文部省發表第四號教授要目中央の事項を除く。

(イ) 數學 第四學年第一期の中「連續的變化の考察處理」第二類の中「球面上の圖形」「圖形の切斷」

(ロ) 理科物象 第二學年形・大きさの變化の中「固體の彈性、柔軟性」「液體の粘性、水平面」第三學年第二類非金屬と其の化合物、硫黃の中「反應速度」アンモニアの中「質量作用の法則」、第四學年第一類物と運動の中「力と運動」「仕事とエネルギー」「音波の中「弦の振動」「氣柱の振動」「聽音機、蓄音機」運動の中「光波」「電氣通信」「放電現象」「物質の構造」、第二類の中「炭素化合物」

【試験地】 名古屋、熊本、横濱、長岡、大阪、久留米、長野の各工專及び北大工專は本校のみ。他は本校の他それ、一、二の地方試験地あり。

【身體検査及人物考査】 工業技術者といふものは、身體が丈夫でなければ決してつとまるものではない。工業専門學校が入學試験に當つて、他の専門學校よりも特に、身體検査を嚴重にする理由は其處にある。併し嚴重といつても、陸海軍の學校程でなく、先づ普通の健康體ならば大丈夫である。次に工業専門學校の身體検査の標準を示して試験地あり。

【身體検査及人物考査】 工業技術者といふものは、身體が丈夫でなければ決してつとまるものではない。工業専門學校が入學試験に當つて、他の専門學校よりも特に、身體検査を嚴重にする理由は其處にある。併し嚴重といつても、陸海軍の學校程でなく、先づ普通の健康體ならば大丈夫である。次に工業専門學校の身體検査の標準を示して試験地あり。

◇工業専門學校の選擇

高等工業學校の選擇法は、高等學校や經濟専門學校と又違つた難しさを持つてゐる。尤も、極く特殊な科に進む者にとつては、何の困難もないだらう。例へば、久留米工專のゴム工業科、廣島工專の醸造工業科等へ進學の希望を持つものは、他に同種

加かう。左記の諸項の一に該當する者は不合格と思はなければならぬ。

(一) 發育榮養不十分なる者、筋骨薄弱なるもの。(二) 色盲。(三) 眼鏡を以て補正し難き近視・遠視・亂視の者。(四) 傳染性眼疾を患ふ者(例へばトラホーム等)

但し速かに治療すべき見込の者は特に合格せしむることがある。(五) 結核性諸病及結核の諸兆ある者。(六) 其の他修學上不適當なる身體と認むる者。

人物考査に就いては、大體工業専門學校の要求する生徒といふのは、先づ「身體強健にして忍耐心に富んだ者であること」次に「工業に非常な興味又は關心を有し、數學的頭腦に恵まれてゐるもの」、そして「誠實であり國家意識、義務觀念の強い者」で、大體この三つの條件をどの程度に具備してゐるかを人物考査でみるわけである。次に工業専門學校の場合同様であるから、そちらの概説を参照されたい。

【二十年度選抜方針】 高等學校概説参照。

【試験科目】 國史、作文、數學、理科物象、但し數學及び理科物象については十七年三月五日文部省發表第四號教授要目中央の事項を除く。

(イ) 數學 第四學年第一期の中「連續的變化の考察處理」第二類の中「球面上の圖形」「圖形の切斷」

(ロ) 理科物象 第二學年形・大きさの變化の中「固體の彈性、柔軟性」「液體の粘性、水平面」第三學年第二類非金屬と其の化合物、硫黃の中「反應速度」アンモニアの中「質量作用の法則」、第四學年第一類物と運動の中「力と運動」「仕事とエネルギー」「音波の中「弦の振動」「氣柱の振動」「聽音機、蓄音機」運動の中「光波」「電氣通信」「放電現象」「物質の構造」、第二類の中「炭素化合物」

【試験地】 名古屋、熊本、横濱、長岡、大阪、久留米、長野の各工專及び北大工專は本校のみ。他は本校の他それ、一、二の地方試験地あり。

◇學費

工業専門學校の學費は高等學校や經濟専門

のものが無いのであるから、其處に選擇と云ふ様な事情は發生しないわけである。併し機械科、化學工業科へ進む者にとつてはさうはいかない。機械科などは殆ど全部の工專にあるのである。さう云ふ科に進む人は、何を選擇して學校を選べばよいか、それに就いて述べてみよう。

【自己の學力に應じた選擇】 從來學校の内容の優劣とか土地の條件に依つて左右されてゐたが近年の我が國工業の大發展は、これ等の土地の條件の優劣を無に歸せしめてゐる。つまり、技術者の需要量は其の供給量に數倍してゐる爲に、現在では地方の工專卒業生も距離を無視して、工業の中心地に就職する事が出来るのである。又、工業の中心地の學校の卒業生でも、厚生省の統制によつて、必ずしもその土地で就職出来るとは限られてゐない。従つて一日も早く自己の實力で入學し得る學校に入つて卒業し、一日も早く就職し技術者として國家の爲に奉公を致す方が賢明である。

【郷里に最も近い學校を選ぶ事】 これは、高等學校の所でも、經濟専門學校の所でも述べた通りの理由からである。

以上を綜合してみると、郷里に近くて自己の學力に應じた工專を選べといふことになる。これが一番安全な方法である。

【科名・年限】 建築科(從來の工專建築科及造型工專部を昭和十九年度より改稱せるもの)、機械科、木材工業科(從來の木材工業科を昭和十九年度より改稱せるもの)、印刷

工業科(從來の印刷工業科を昭和十九年度より改稱せるもの)、寫眞工業部(從來の寫眞部を改稱せるもの)、修了年限三三年

【入學資格】 概説参照

【募集人員】 建築科約三〇名、機械科約一三〇名、木材工業科約三〇名、印刷工業科約二三名、寫眞工業部約一五名

【提出書類】 入學願書(附證明書)、入學檢定料五圓、寫眞、推薦書(實卒者に限る)

【試験場】 本校、大阪、仙臺

【特殊制度】 特待生、委託生制度、奨學金制度あり

【参考事項】 (特選) 概説参照

【學費】 納學費・授業料年額一〇〇圓、實習器具費年額三〇圓、報國國費年額一〇圓、教科書費年額八〇圓、被服費年額六五圓、軍教費年額一〇圓、卒業迄の總計約二二〇〇圓

【寄宿舎】 なし

【口試・體檢】 概説参照。昭和十八年度はX線體檢を行はず。手指の屈伸、徒手體檢(裸體にて)を行ふ。尚體力檢定として十五階を兩手で持ち上げ其の回数数を計る。又千米走(七分以内)を行ふ。學科檢問なし

(入學者學歴) 中卒一九六名、實卒三三二名

學校と同じ様に、郷里と地方によつて可成の相違がある。又各科夫々の實習費や器具費、又は旅行積立金等がある學校もあり、一定しないが三年で平均二千二百圓位あれば充分な工專生活を送る事ができる。左に官立工專で一年間に要する學費の内訳を大體示すが、これは主なるもの、概算で學校により又物價の高低により多少の相違のある事は斷つておく

【納學費】 授業料年額一〇〇圓、報國國費一〇圓乃至一五圓、納入學費金三圓、軍教費五圓、教科書費年額二〇圓乃至四〇圓、被服費一〇〇圓、これは全部新調した場合の額である。然し大抵は中學時代の服を改造して着用してよいことになつてゐる、製服用具三〇圓位。

【寄宿舎費】 寄宿料一宿年二〇圓内外、食費月三〇圓位、下宿料は東京で二宿年三〇圓乃至四〇圓、地方は三五圓位である。

◇卒業生の進路と特典

大部分のものは直ちに工業技術者として、各種會社、工場、官廳等に就職する。近年は何處でも就職率は一〇〇%であるが、就職先は厚生省によつて制限を受けることになつた。即ち國家總動員法による技術者登錄制度を適用し、工業技術者の就職を制し、又その移動を制限することになつてゐる。又極く少數のものは、入學資格のある大學各部に進學する事が出来る。特典は左の通りである。

(一) 工業専門學校の卒業生にして、在學

東京工業専門學校(官立)

【所在地・順路】 東京都港区南青山三丁目一番地(有明町)浦口下車。都電札ノ辻下車

【科名・年限】 建築科(從來の工專建築科及造型工專部を昭和十九年度より改稱せるもの)、機械科、木材工業科(從來の木材工業科を昭和十九年度より改稱せるもの)、印刷

【科名・年限】 建築科

【入試要項】 本科第一部に同じ

【募集人員】 一〇〇名

本科第一部(日間)

【科名・年限】 建築科

【入試要項】 本科第一部に同じ

【募集人員】 一〇〇名

本科第二部(夜間)

【科名・年限】 建築科

【入試要項】 本科第一部に同じ

【募集人員】 一〇〇名

【備考】昭和十七年度設置  
【入學者學歷】中卒四六名、實卒四九名、專  
檢五名

### 木材工業別科

【年限】晝間、二箇年  
【入學資格】一、國民學校初等科修了程度を以て入學資格とする修業年限五年の工業學校の第四學年以上を修了したる者(昭和十八年以前の修了者を含む)。二、國民學校高等科修了程度を以て入學資格とする修業年限四年の工業學校の第三學年を修了したる者(但し高等科修了程度を以て入學資格とする修業年限三年の工業學校は卒業したる者とす)。三、國民學校初等科修了後三箇年以上の工業學校の修了者にして修了後二箇年以上志望學科に關する實踐に従事したる者。四、國民學校初等科修了程度を以て入學資格とする修業年限五年の中學の第四學年を修了し、在學中作業科(工作)の全課程を了したる者  
【募集人員】約二三名  
【出願期限】本科第一部に同じ  
【提出書類】入學檢定料三圓。其他は本科第一部に同じ  
【試験日・科目】三月十七日、十八日、實技、工作法及設計製圖、圖畫。三月十九日、口試・體檢  
【試験場】本校  
【備考】本別科は昭和十九年度より従来の木

材工業別科を改稱せるもの。滑空機、車輛、自動車體、木造船、船體鑄造の如き木工重要工業を始め、各種木工製品の仕事技術教育の分野を開拓してきてゐる。特長とするところは其等の實際製作と工作研究を指導してゐることである。卒業者は主に航空會社、造船會社、車輛自動車會社、工業試驗場、工業學校等に就職  
【参考事項】(學費) 授業料年七〇圓、書籍用品費一〇〇圓  
(寄宿舎) なし  
(入學者學歷) 中卒二七名、實卒三名

### 電氣通信專修科

【類名・年限】第一類(晝間)、三箇年。第二類(晝間)一箇年  
【入學資格】(第一類)一、國民學校高等科修了者及び昭和十九年三月三十一日迄に修了すべき見込の者。二、國民學校高等科修了者と同程度以上と認めたる者。(第二類)本科第一部に同じ  
【募集人員】第一類約一二〇名、第二類約三〇名  
【出願期限】本科第一部に同じ  
【提出書類】本科第一部に同じ。但し第一類受験者は出身學校長の個人調査書を添附すること。又本專修科志願者は實業學校出身者と雖も推薦書を要せず  
【試験日・科目】三月二十四日 第一類(算數、理科。第二類)數學、物理。三月二十

五日、二十六日、二十七日 口試・體檢  
【試験場】本校  
【備考】本專修科は昭和十九年度四月新設。無線技術者の養成が主眼。最近電氣通信機械は其の進歩が極めて速く且つ電波兵器、通信諸機器、高電送、無線操縦等多種多様の分野を有する爲、學科内容は電氣磁氣學、無線通信、有線通信及高周波回路等の基礎學科を中心として一般電氣工業並びに電氣通信機に關する基礎理論を修得せしめ併せて其等の製作、設計、測定等の實地教育に重點を置く

### 工業技術員養成科(機械)

【年限】夜間、一箇年  
【募集人員】五〇名  
【入學資格】本科と同じ  
【出願期限】自十一月廿三日至三月廿日  
【提出書類】本科に同じ。但し推薦書(實卒者)不要  
【試験日・科目】三月廿八日 數學、作文。三月三十日 口試・體檢  
【試験場】本校  
【備考】授業料を徴收せず  
【所在地・順路】京都市左京區松ヶ崎。市電高木町下車

### 京都工業專門學校(官立)

### 第一部(晝間)

【科名・年限】色染科、紡織科、窯業科、機械科、建築科(従来の國業科を昭和十九年度より改組せるもの)。化學工業科(従来の人造纖維科を昭和十九年度より改組せるもの)。各三箇年  
【入學資格】概説参照  
【募集人員】各科合せて二四五名  
【提出書類】入學願書(用紙は本校交付のもの)、寫眞、推薦書(實卒者に限る)、受験料五圓  
【無試験檢定】1. 當該學校長の推薦に依る者にして卒業後一箇年以内の者、但し募集人員は各科募集人員の十分の一以内とす。2. 志願者は前記書類を當該學校長を経由して提出すること。3. 台否の通知は二月二十日頃。4. 合格者は三月十九日身體檢査及人物考査を行う。5. 不合格者は別に出席を要せずして試験檢定を受くることを得  
【備考】身體檢査には體力手帳持参のこと  
【試験場】本校、岡山、和歌山  
【特殊制度】特待生制度。研究生、選科生制度あり  
【参考事項】(學費) 授業料年額一〇〇圓、實習器具費年額三〇圓、報國團費年額一〇圓、教科書費年額三〇圓、被服費年額八〇圓、軍教費年額一〇圓、其他他参考費代學用品代年額五〇圓  
(寄宿舎) なし

### 第二部(夜間)

(口試・體檢) 概説参照。X線檢診を行ふ者もあり。學科試験無し  
(入學者學歷) 中卒二六二名、商卒一一名、工卒三七名、その他六名  
【科名・年限】機械科三箇年  
【入學資格】第一部に同じ。但し實卒者は推薦書不要。諸官廳並に會社等に勤務中の者は所屬長官の受験許可書を要す  
【募集人員】八〇名  
【備考】昭和十七年度設置  
(入學者學歷) 中卒三七名、商卒四名、工卒三二名、その他六名  
【所在地・順路】名古屋市昭和區御器所町。市電鶴舞公園前下車  
【科名・年限】土木科、機械科、建築科、紡織科、化學工業科、電氣科、航空機科三箇年  
(註) 化學工業科は一般工業化學專攻と窯業專攻の二つに分る  
【入學資格】概説参照  
【募集人員】土木科約七〇名、機械科約八〇名、建築科約八〇名、紡織科約三〇名、化學工業科約六〇名、電氣科約七〇名、航空機工業科約六〇名、電氣科約七〇名、航空

### 第二部(夜間)

機科約七五名  
【提出書類】入學願書、寫眞、推薦書(實卒者に限る)、檢定合格證書(檢定合格者)、受験許可書(師範學校卒業者に限る)、學業成績證明書、入學檢定料五圓  
(註) 願書は第一部、第二部及び附設工業教員養成所の何れか一通に限り重複出席するを得ず  
【試験場】本校  
【特殊制度】特待生制度。研究生、選科生制度あり  
【参考事項】(特典) 概説参照  
(學費) 授業料年額一〇〇圓、實習器具費年額二〇圓程度、報國團費年額一二圓(第一部及び附設工業教員養成所)、六圓(第二部)、教科書費年額約四〇圓、研究費五圓(毎學期)、軍教費年額一〇圓、其他五〇圓(寄宿舎) 無し  
(口試・體檢) 左に該當する者は不合格となる。(イ)身長一五〇圓以下、(ロ)體重四五圓以下、(ハ)胸圍七五圓以下、(ニ)矯正視力兩眼〇・五に達せざる者、(ホ)色盲或は強度の色弱ある者、昭和十八年度はX線檢診は行はず。但し検上げが行はる。口試は學科試験無し。概説参照  
【科名・年限】土木科、機械科、建築科、化學工業科、電氣科、航空機科(昭和十九年度新設) 三箇年

【入試要項】 第一部に同じ。但し官公署、會社、工場等の在職者は所屬長、雇主の、又は現在中等學校以外の學校に在學中の者は學校長の夫々入學受驗許可書を要す。尙口試檢査は三月廿三日行ふ。

【募集人員】 各科約四〇名  
 【備考】 昭和十七年設置  
 【特殊制度】 特許生制度。陸海軍委託制度あり  
 【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、書籍用品費二〇〇圓  
 (入學者學歷) 中卒一三七名、商卒三七名、工卒七五名、その他四名

**附設工業教員養成所**

【科名・年限】 土木工學科、機械工學科、造船工學科、紡織工學科、工業化學科、電氣工學科、航空工學科、各三箇年  
 【入試要項】 第一部に同じ。但し入學檢定料不要

【募集人員】 土木工學科約五名、機械工學科約二〇名、造船工學科約七名、紡織工學科約二名、工業化學科約一二名(一〇名)、電氣工學科約一〇名、航空工學科約五名(五名)  
 (註) 括弧内は昭和十九年度の増募  
 (備考) 本養成所は將來工業學校の教員を養成する所に學費の補助及び授業料免除等の特典を附與せられる。従つて卒業後規定の義務がある旨の志願者は家計の情況等を充分に考慮の上慎重に決定すべし。義務年

是は養成所生徒は在學期間の二分の一、學費の補助を受けたる者はその期間に、補助を受けたる期間を加へたる期間

**名古屋臨時教員養成所**

【科名・年限】 數學科三箇年  
 【入限資格】 第一部に同じ  
 【募集人員】 數學科約三五名  
 【提出書類】 入學願書、履歷書、寫眞、推薦書、合格證明書(檢定合格者に限る)、免許狀(國民學校講師に限る)、戶籍謄本、所屬長官の承諾書(現に官職にある者又は服務義務年限中並に在學中の者にして卒業後服務義務を生ずる者に限る。檢定料不要)  
 【試験場】 本校  
 (備考) 授業料は徴收せず。入所者には年額約二四〇圓支給す

**委託土木技術員養成所**

【年限】 一箇年  
 【入所資格】 滿十六歳以上二十五歳未満の者にして中學校卒業者及び同等資格者。但し將來永く滿洲國政府の土木事業に従事すべき意志固なる者  
 【募集人員】 三五名  
 【出願書類】 自三月一日至四月七日  
 【提出書類】 入所願書、資格證明書、寫眞、學業成績證明書(中學校最終二學年間のもの、出身學校長より送付のこと)。檢定料

不要  
 【入所檢定期日及び方法】 四月九日 身體檢査及び人物試問のみ行ふ

**熊本工業專門學校(官立)**

【所在地・順路】 熊本市東區。省縣熊本より市營バスにて五高前下車  
 【科名・年限】 土木工學科、機械工學科、造船工學科、探採工學科、冶金工學科、電氣工學科、電氣通信科、各三箇年  
 【入試要項】 第一部に同じ  
 【募集人員】 土木工學科約五名、機械工學科約二〇名、造船工學科約七名、探採工學科約二名、冶金工學科約一二名(一〇名)、電氣工學科約一〇名、電氣通信科約五名(五名)  
 (註) 括弧内は昭和十九年度の増募  
 (備考) 本養成所は將來工業學校の教員を養成する所に學費の補助及び授業料免除等の特典を附與せられる。従つて卒業後規定の義務がある旨の志願者は家計の情況等を充分に考慮の上慎重に決定すべし。義務年

**第一部(夜間)**

【科名・年限】 土木工學科、機械工學科、造船工學科、探採工學科、冶金工學科、電氣工學科、電氣通信科、各三箇年  
 【入試要項】 第一部に同じ  
 【募集人員】 土木工學科約五名、機械工學科約二〇名、造船工學科約七名、探採工學科約二名、冶金工學科約一二名(一〇名)、電氣工學科約一〇名、電氣通信科約五名(五名)  
 (註) 括弧内は昭和十九年度の増募  
 (備考) 本養成所は將來工業學校の教員を養成する所に學費の補助及び授業料免除等の特典を附與せられる。従つて卒業後規定の義務がある旨の志願者は家計の情況等を充分に考慮の上慎重に決定すべし。義務年

昭和十八年度以前の者をも含む。但し實業學校卒業者は出身學校長の推薦者に限る  
 【募集人員】 土木工學科約八〇名、機械工學科約八〇名、探採工學科約八〇名、冶金工學科約八〇名、電氣工學科約七五名、電氣通信科約七五名、造船工學科約四〇名、電氣通信科約四〇名  
 【提出書類】 入學願書、合格證明書(檢定合格者に限る)、寫眞、檢定料五圓、學業人物證明書、推薦書(實業學校卒業者に限る)  
 (註) 志願者は所設學科に對して第二志願まで志願を爲すことを得  
 【試験場】 本校

【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、書籍用品費二〇〇圓、食費費年約四〇〇圓、その他三〇〇圓  
 (寄宿舎) あり  
 (入學者學歷) 中卒五二五名、商卒二名、工卒一六名、その他二名

**第二部(夜間)**

【科名・年限】 機械科三箇年  
 【入試要項】 第一部に同じ  
 【募集人員】 機械工學科約四〇名  
 (備考) 昭和十九年度新設  
 (入學者學歷) 中卒三七名、工卒九名他一名

**附設工業教員養成所**

【科名・年限】 探採工學科、冶金工學科、電氣工學科、電氣通信科、各三箇年

【入試要項】 第一部に同じ。但し實業學校出身者とも出身學校長の推薦書を要せず。尙檢定料不要  
 【募集人員】 探採工學科、冶金工學科合計四〇名、電氣工學科約四〇名、電氣通信科二〇名  
 (備考) 一、授業料を徴收せず。一、月額二〇圓以内の學費を補助す。一、卒業者は服務義務有り。其他詳細は名古屋工業專門學校附設工業教員養成所の項参照  
 (入學者學歷) 中卒五九名、商卒二名、工卒三三名、その他四名

**米澤工業專門學校(官立)**

【所在地・順路】 米澤市元中馬口町。米澤下車。バスの便あり  
 【科名・年限】 化學工學科、機械科、電氣科、電氣通信科各三箇年  
 【入學資格】 概説参照  
 【募集人員】 化學工學科約一四〇名、機械科約二二五名、電氣科約八〇名、電氣通信科約八〇名  
 【提出書類】 入學願書、推薦書(實業者に限る)、寫眞、受驗料五圓、證明書及體力檢査票(證明書は出身學校より直接本校に送附のこと。體力檢査票は管理者より直接本校に送附のこと)  
 (無試験檢定) 學校長の推薦を受けたる者。檢査合格者には口試・體檢の期日を同時通知す。右檢査に洩れたるものは別に手續を要せずして試験檢定を受くることを得

**桐生工業專門學校(官立)**

【所在地】 桐生市天神町。桐生驛下車。バスの便あり  
 【科名・年限】 化學工學科、機械科、電氣科、火兵科各三箇年  
 【入學資格】 概説参照  
 【募集人員】 化學工學科約一五〇名、機械科約二二〇名、電氣科約八〇名、火兵科約八〇名  
 【提出書類】 入學願書、寫眞、入學檢定料五圓、内申書(出身學校を経て提出。寫眞合格者は文部省國民教育局に提出し證明及送附方を願出つべし)  
 【試験場】 本校、東京  
 【特殊制度】 貸費制度、學費減免制度、委託生制度あり  
 【参考事項】 (學費) 授業料一〇〇圓、報國國費及入會金一二圓、教科書其の他學用品約五〇圓、制服用具約三五圓、寄宿服約二〇圓、服装は正式は國防色なるものを着用せるものあらば新調するに及ばず

【寄宿舎】あり。寄宿費年二〇圓、寄宿料食費年額三〇〇圓  
【入學者學歴】中卒四七〇名、商卒一二名、工卒六九名、その他五名

### 横濱工業専門學校(官立)

【所在地・順路】横濱市南區大岡町。市内電車弘明寺終點下車又は東京急行電鐵弘明寺下車

#### 第一部(晝間)

【科名・年限】機械科、化學工業科、電氣化學科、造船科、航空機科各三箇年  
【入學者資格】概説参照  
【募集人員】造船科八〇名、他科は各七五名  
【提出書類】入學願書、身檢検査書、寫眞、入學試験檢定料五圓、推薦書(實卒のみ)許可書(在學者又は勤務者)  
【備考事項】(備考) 體檢には體力手帳を持参すべし  
【試験場】本校  
【特殊制度】軍部、會社の委託生制度あり  
【参考事項】(學費) 授業料年一〇〇圓、報國圖書年一二圓  
【寄宿舎】第一、第二、第三寮あり。舎費月二圓、食費月約二三圓

#### 第二部(夜間)

【科名・年限】機械科、化學工業科(既設)、電

氣化學科、造船科、航空科(新設)、各三箇年  
【募集人員】各科共四〇〇名、新設科も各四〇名

【入試要項】第一部と同じ

【特殊制度】委託生制度、奨学金制度あり  
【入學者學歴】中卒一〇六名、商卒九名、工卒九〇名、専修六名  
【備考】第二部は専門學校令に依るものなり

#### 附設工業教員養成所

【科名・年限】機械科、化學工業科、電氣化學科、造船科、航空機科各三箇年  
【募集人員】機械科約三〇〇名、化學工業科約八名、電氣化學科約九名、造船科約八名、航空機科約五名  
【入試要項】本科一部と同じ。但し入學檢定料不要、實業學校卒業にても推薦書は不要  
【特殊制度】委託生制度、奨学金制度あり  
【参考事項】(學費) 授業料を徴集せず。月二五圓の學費の補助あり。在學期日の二分の一の期間義務年限あり。學費の補助を受けたる者は更に補助を受けたる期間を加算したる義務年限あり  
【入學者學歴】中卒二五名、商卒三名、工卒三六名

### 廣島工業専門學校(官立)

【所在地・順路】廣島市千田町三丁目。市電停留所電報前下車

#### 第一部(晝間)

【科名・年限】機械科、化學工業科、電氣化學科、造船科各三箇年  
【入學者資格】概説参照  
【募集人員】機械科約一五〇名、電氣化學工業科各約八〇名、造船工業科約四〇名、各科合せて三五〇名

【提出書類】入學願書、寫眞、入學檢定料五圓、推薦書(實卒のみ)合格證明(募集合格者のみ用済と共に返送す)學業(修了)成績證明書、人物考査書、最後の二通は出身學校長直送  
【試験場】本校、岡山、徳山  
【特殊制度】特待生、委託生、奨学金の諸制度あり

【参考事項】(學費) 入學當初に必要とするもの被服費(制服、制帽、巻脚絆、作業服等)一〇五圓位、教科書、學用品、製圖用具等九〇圓位、報國圖書五圓、授業料一〇〇圓、報國圖書一二圓、生徒國民貯金二四圓、工業獎勵金五圓、教科書其他學用品八〇圓、教養費、修學旅行積立金三五圓、被服費小使其他の木〇圓、下宿(一般)四五六圓  
【寄宿舎】水光舎、双葉舎  
【入學者學歴】中卒二九八名、工卒四一名、その他四名

#### 第二部(夜間)

【科名・年限】機械科、化學工業科、電

#### 附設工業教員養成所

【科名・年限】機械工學科、應用化學科、電氣工學科各三箇年  
【募集人員】機械工學科約三五名、應用化學科約五名、電氣工學科二〇名  
【入試要項】第一部と同じ。但し試験檢定料不要  
【参考事項】(學費) 授業料を徴集せず、一箇月二五圓以内の學費を補助することあるべし。義務年限ありて期間は在學年數の二分の一、學費の補助を受けたる者は補助を受けたる年數を更に加算するものなり  
【入學者學歴】中卒四一名、商卒一名、工卒一九名

### 明治工業専門學校(官立)

【所在地・順路】福岡縣戸畑市中原。戸畑よりバスにて明事前下車

【科名・年限】探採科、冶金科、機械科、化學工業科、電氣科、火藥科、製鐵機械科、各三箇年  
【入學者資格】概説参照  
【募集人員】探採科約一〇五名、冶金科約四〇名、機械科約六五名、化學工業科五五名、電氣科約六五名、火藥科四〇名、製鐵機械科四〇名の見込

【提出書類】入學願書、出身學校長の證明書(専修合格者は檢定證書の寫)寫眞二枚、入

【科名・年限】機械科、電氣科、化學工業科各三箇年  
【募集人員】各科共約五〇名  
【入試要項】第一部と同じ  
【備考】第二部は専門學校令に依るものなり  
實業學校出身者も推薦書不要  
【入學者學歴】中卒一一六名、工卒四二名、その他三名

#### 附設工業教員養成所

【科名・年限】機械工學科三箇年  
【募集人員】四〇名  
【入試要項】第一部と同じ。但し實業學校出身者も推薦書不要、入學檢定料不要  
【参考事項】(學費) 授業料を徴集せず  
【入學者學歴】中卒二〇名、商卒一名、工卒一五名、商卒四名

### 金澤工業専門學校(官立)

【所在地・順路】金澤市上野本町。市電大學病院前下車、それより高工正門前までバスの便あり

#### 第一部(晝間)

【科名・年限】土木科、機械科、化學工業科、化學機械科、電氣科各三箇年  
【入學者資格】概説参照  
【募集人員】土木科約八〇名、機械科約二二

#### 第二部(夜間)

【科名・年限】機械科三箇年  
【募集人員】約四〇名(増募の見込)  
【入試要項】第一部と同じ  
【備考】本年度新設、専門學校令に依るものなり  
【入學者學歴】中卒二九名、商卒一名、工卒八名、その他三名

【無試験検定】あり、人物成身共に優秀にして一旦入學を許可せられたる上は必ず入學すべき者なるべし

【特殊制度】奨學費、各種育英會給費、實業界各方面よりの學費補助あり

【参考事項】(學費) 授業料年一〇〇圓、寮費二〇圓、その他食費、被服費、書籍費、學用品費、雜費を合計して一學年約四七〇圓を要す(寄宿生)

【試験場】あり。高燥幽靜なる松林の裡五〇〇名餘收容することを得

【口試・體檢】人物考査、筆答試問として公民科、履歷、家庭の情況等を課す

【入學者學歴】中卒三六〇名、工卒三二名

### 仙臺工業專門學校(官立)

【所在地・順路】仙臺市南六軒丁

#### 第一部(晝間)

【科名・年限】土木科、機械科、電氣科、建築科、化學工業科、採鑛科、冶金科各三箇年

【入學者格】概説参照

【募集人員】土木科約一一〇名、機械科、電氣科各約七五名、建築科約八〇名、化學工業科約七五名、採鑛科、冶金科各約四〇名、提出書類】入學願書、寫眞、入學檢定料五圓、學校長の證明書(専修合格者は合格證書)

【高】進學許可書(就職中の者は所屬長より受く)

【無試験検定】中學校又は工業學校を昭和十八年三月以降卒業したる者又は十九年三月卒業する見込の者にして最終二學年間の學業成績の席次が首位より起算して全數の十分の一以内にありて學校長の推薦を受けたる者

【試験場】本校、東京、札幌

【特殊制度】軍部、運通省、滿鐵、華北交通其他内地外地の會社の委託生あり。青原獎學會其の他育英會よりの學費の貸與、給與等あり。採鑛科には鑛業獎勵會よりの學費の補助あり

【参考事項】(學費) 授業料年一〇〇圓、寮費年八圓、入園費二圓、同窓會費年一五圓、入會費五圓、書籍費一五圓乃至三五圓、就職費四圓、製圖器械三〇圓内外、計算尺九圓乃至二〇圓、被服費(冬夏制服、制帽、教練服兼習服、靴、卷脚絆等)約一四五圓、雜費文具費等月約一〇圓、土木科のみ第一學年の校外の實習費一〇圓乃至四〇圓

#### 第二部(夜間)

【科名・年限】機械科三箇年

【募集人員】四〇名

【入試要項】第一部と同じ

【備考】本年度新設、專門學校令に依る

### 附設工業教員養成所

【科名・年限】土木科、機械科、電氣科、建築科、採鑛科、化學工業科各三箇年

【募集人員】土木科一五名、機械科一〇名、電氣科一五名、建築科五名、採鑛科五名、化學工業科一〇名

【入試要項】第一部と同じ。但し入學檢定料不要

【参考事項】授業料を徴集せず。且つ月費二〇圓の學費を補助せらる。但し卒業後は學費補助を受ける期間に在學年數の二分の一を加算したる期間だけ實業學校に於て教職に従事すべき義務あり

### 神戸工業專門學校(官立)

【所在地・順路】神戸市須磨區水笠通一丁目山陽電鐵西代下車又は市電大橋町二丁目下車

#### 第一部(晝間)

【科名・年限】建築科、電氣科、機械科、土木科各三箇年

【入學者格】概説参照

【募集人員】機械科一六〇名、その他各科共約八〇名

【提出書類】入學願書、寫眞、入學檢定料五圓

【無試験検定】中學校又は實業學校出身者にして最後の二學年間の學業成績席次、首位より其全數の十分の一以内にある者。但し卒業又は終了の翌年度を超過せざるもの、無試験檢定志願者は出身學校長の推薦書を要す。無試験檢定に於て學力の優劣に決りたる者は試験檢定を受ける者として取扱ふ。之が爲別に入學出願の手續を要せず、且つ出身學校中の成績に鑑み優先的に考慮す

【試験場】本校、岡山市

【特殊制度】特待生制度あり

【参考事項】(學費) 授業料年一〇〇圓、寮費年一二圓、入學の際被服費(制帽五圓、制服夏冬各三五圓位、校内服一八圓、靴二五圓、卷脚絆一五圓)一三九圓五〇圓、その他習習器具、製圖用具、計算尺、教科書、参考書の諸費相當額、寮食年約四〇〇圓

【寄宿舎】なし

#### 第二部(夜間)

【科名・年限】建築科、電氣科、機械科、土木科、採鑛科三箇年

【募集人員】概説参照

【入學者格】土木科約一〇〇名、機械科、電氣科各約七五名、建築科約八〇名、化學工業科約七五名、採鑛科、冶金科各約四〇名、提出書類】入學願書、寫眞、入學檢定料五圓、學校長の證明書(専修合格者は合格證書)

【無試験検定】中學校又は工業學校を昭和十八年三月以降卒業したる者又は十九年三月卒業する見込の者にして最終二學年間の學業成績の席次が首位より起算して全數の十分の一以内にありて學校長の推薦を受けたる者

【試験場】本校、東京、大阪

【特殊制度】軍部、運通省、滿鐵、華北交通其他内地外地の會社の委託生あり。青原獎學會其の他育英會よりの學費の貸與、給與等あり。採鑛科には鑛業獎勵會よりの學費の補助あり

【参考事項】(學費) 授業料年一〇〇圓、寮費年八圓、入園費二圓、同窓會費年一五圓、入會費五圓、書籍費一五圓乃至三五圓、就職費四圓、製圖器械三〇圓内外、計算尺九圓乃至二〇圓、被服費(冬夏制服、制帽、教練服兼習服、靴、卷脚絆等)約一四五圓、雜費文具費等月約一〇圓、土木科のみ第一學年の校外の實習費一〇圓乃至四〇圓

【備考】本年度新設、專門學校令に依る

### 附設工業教員養成所

【科名・年限】土木科、機械科、電氣科、建築科、採鑛科、化學工業科各三箇年

【募集人員】土木科一五名、機械科一〇名、電氣科一五名、建築科五名、採鑛科五名、化學工業科一〇名

【入試要項】第一部と同じ。但し入學檢定料不要

【参考事項】授業料を徴集せず。且つ月費二〇圓の學費を補助せらる。但し卒業後は學費補助を受ける期間に在學年數の二分の一を加算したる期間だけ實業學校に於て教職に従事すべき義務あり

### 神戸工業專門學校(官立)

【所在地・順路】神戸市須磨區水笠通一丁目山陽電鐵西代下車又は市電大橋町二丁目下車

#### 第一部(晝間)

【科名・年限】建築科、電氣科、機械科、土木科各三箇年

【入學者格】概説参照

【募集人員】機械科一六〇名、その他各科共約八〇名

【提出書類】入學願書、寫眞、入學檢定料五圓

【無試験検定】中學校又は工業學校を昭和十八年三月以降卒業したる者又は十九年三月卒業する見込の者にして最終二學年間の學業成績の席次が首位より起算して全數の十分の一以内にありて學校長の推薦を受けたる者

【試験場】本校、東京、大阪

【特殊制度】軍部、運通省、滿鐵、華北交通其他内地外地の會社の委託生あり。青原獎學會其の他育英會よりの學費の貸與、給與等あり。採鑛科には鑛業獎勵會よりの學費の補助あり

【参考事項】(學費) 授業料年一〇〇圓、寮費年八圓、入園費二圓、同窓會費年一五圓、入會費五圓、書籍費一五圓乃至三五圓、就職費四圓、製圖器械三〇圓内外、計算尺九圓乃至二〇圓、被服費(冬夏制服、制帽、教練服兼習服、靴、卷脚絆等)約一四五圓、雜費文具費等月約一〇圓、土木科のみ第一學年の校外の實習費一〇圓乃至四〇圓

【寄宿舎】なし

#### 第二部(夜間)

【科名・年限】建築科、電氣科、機械科、土木科、採鑛科三箇年

【募集人員】概説参照

【入學者格】土木科約一〇〇名、機械科、電氣科各約七五名、建築科約八〇名、化學工業科約七五名、採鑛科、冶金科各約四〇名、提出書類】入學願書、寫眞、入學檢定料五圓、學校長の證明書(専修合格者は合格證書)

【無試験検定】中學校又は工業學校を昭和十八年三月以降卒業したる者又は十九年三月卒業する見込の者にして最終二學年間の學業成績の席次が首位より起算して全數の十分の一以内にありて學校長の推薦を受けたる者

【試験場】本校、東京、大阪

【特殊制度】軍部、運通省、滿鐵、華北交通其他内地外地の會社の委託生あり。青原獎學會其の他育英會よりの學費の貸與、給與等あり。採鑛科には鑛業獎勵會よりの學費の補助あり

【参考事項】(學費) 授業料年一〇〇圓、寮費年八圓、入園費二圓、同窓會費年一五圓、入會費五圓、書籍費一五圓乃至三五圓、就職費四圓、製圖器械三〇圓内外、計算尺九圓乃至二〇圓、被服費(冬夏制服、制帽、教練服兼習服、靴、卷脚絆等)約一四五圓、雜費文具費等月約一〇圓、土木科のみ第一學年の校外の實習費一〇圓乃至四〇圓

【備考】本年度新設、專門學校令に依る

### 附設工業教員養成所

【科名・年限】土木科、機械科、電氣科、建築科、採鑛科、化學工業科各三箇年

【募集人員】土木科一五名、機械科一〇名、電氣科一五名、建築科五名、採鑛科五名、化學工業科一〇名

【入試要項】第一部と同じ。但し入學檢定料不要

無業工專修科

【年限】自昭和十九年四月至十九年十二月
【入學資格】第一部と同じ
【募集人員】約五〇名
【出願期日】自二月十日至三月二十四日
【試験日・科目】三月二十五日、二十六日
【参考事項】検定料五圓、授業料年五〇圓
月五〇圓を給費し、本科修了後は本校指定
の場所に就職の義務を有す。希望者は全部
入寮し得る見込。寮費月二二圓程度

徳島工業専門學校(官立)

【所在地・順路】徳島市南常三島町二丁目。
徳島驛よりバスにて助任橋下車
【科名・年限】土木科、機械科、製菓工業科、
化学工業科、電気科、造船科(新設)各三年
【入學資格】概説参照
【募集人員】土木科約八〇名、機械科約一五
五名、製菓工業科約四〇名、化学工業科約
七〇名、電気科約四〇名(四〇名増募)、造
船科約四〇名
【提出書類】入學願書、學業成績證明書、人
物調査書、官費、入學検定料金五圓、推薦
書(實卒のみ)、身体検査書
【無試験検定】中學校又は工業學校の卒業の
密次首位より十分の一以内にして卒業後一

ヶ年以上を経過せざる者。又は在學中の者
にして學校長に於て卒業又は第四學年修了
の席次十分の一以内にあるべしと認むる者
を審査に於て選抜洩れとなりたる者は別に手
續を要せずして試験検定を受けることを得
【試験場】本校、大阪、岡山
【特殊制度】特待生制度、委託生制度あり
【参考事項】(學費) 授業料年一〇〇圓、報
國團及び工業會諸費年一五圓、學用品代年
約三〇圓、實費年約一〇圓、入學の際費
用用具約四〇圓、計尺約二〇圓、實驗器
具代約二〇圓、被服費約一〇七圓(制服四
五圓、制帽五圓、靴及び脚絆二七圓、教練
服一五圓、實習又は實驗服一五圓)
(寄宿舎) あり。舎費及び食費月約二二圓
(入學者學歷) 中卒三九四名、實卒六二名

徳島臨時教員養成所

【科名・年限】物理化学科三年
【募集人員】三五名
【入學資格】本科に掲げし外國民學校訓導の
免許状を有する者
【提出書類】入學願書及び履歷書、推薦書(出
身中等學校長)、證明書又は證明書(専檢
合格者)、官費、所屬長官の承認書(現職の
者又は服務を有する者)
【試験場】本校
【参考事項】授業料を徴せせず。給費生には
月二〇圓を補給す
修業年限の二分の一に學費の補給を受けた

長岡工業専門學校(官立)

【所在地・順路】長岡市學校町。長岡驛より
ガソリイカシにて四郎丸驛下車
【科名・年限】電気科、機械科、化学工業科
各三年
【入學資格】概説参照
【募集人員】三科を合計して三八〇名
【提出書類】入學願書、成績證明書(出身學
校長より直送、専檢合格者は文部省より直
送)、入學検定料五圓、推薦書(實卒のみ)
【無試験検定】在學最終二年の履歷書(或れも
特又は上のものにして總員の十分の一以内
にありと推定せられたる者)
無試験検定の選抜に洩れたる者は別に出席
を要せずして試験検定を受けることを得
【試験場】本校
【特殊制度】委託生制度、奨学金制度あり
【参考事項】(學費) 授業料年一〇〇圓、實
習器具費年約四〇圓、報國團費年一〇圓、
教科書費年約三〇圓、被服費年約五〇圓、
軍費年約二〇圓、宿食費年四〇〇圓位其
の他一〇圓
(寄宿舎) なし

福井工業専門學校(官立)

【所在地・順路】福井市外牧ノ島。福井驛前
より西福井驛行バスにて終點下車

工業教員養成所

【科名・年限】機械科三年
【募集人員】四〇名
【入試要項其他】山梨臨時教員養成所に同
じ
【備考】本年度新設

秋田山専門學校(官立)

【所在地・順路】秋田市手形字深田。秋田驛
下車
【科名・年限】採掘科、冶金科、鑛山機械科、
燃料科、電気科、金屬工業科、採油科、採
礦科(新設)各三年
【入學資格】概説参照
【募集人員】採掘科約一二〇名、冶金科八〇
名、鑛山機械科約一〇〇名、燃料科約六〇
名、電気科約八〇名、金屬工業科約八〇名、
採油科約八〇名、採礦科約四〇名
【提出書類】入學願書、官費、入學検定料五
圓、紹介書(外國人入學者)、推薦書(實卒
のみ)
【無試験検定】本校規則第十一條に適合する
者。選抜に洩れたる者は別に出席を要せず
して試験検定として受験せしむ
【試験場】本校、東京、福岡
【特殊制度】採油、採礦學生に奨学金制度あ
り。給・貸費制あり
【参考事項】(學費) 授業料年一〇〇圓、

山梨工業専門學校(官立)

【所在地・順路】甲府市元柳町。甲府驛下車
【科名・年限】機械科、電気科、土木科、電
氣通信科、金屬工業科各三年
【入學資格】概説参照
【募集人員】機械科約二四〇名、電気科約八

山梨臨時教員養成所

【科名・年限】數學科三年
【募集人員】三五名
【入試要項】本科に同じ。但し國民學校訓導
免許状を有する者も入學することを得
入學検定料を徴せせず
【参考事項】授業料を徴せせず、年額三四〇
圓の學費補助あり。本所卒業者は一ヶ年半
學費の補助を受けたる者は更に受けたる年
數を加へたるだけの義務年限あり

【科名・年限】建築科、機械科、電気科、化学
機械科、化学工業科(募集の見込)各三年
【入學資格】概説参照
【提出書類】入學願書、官費、入學検定料五
圓、推薦書(實卒のみ)、合格證書の寫(専
檢合格者) 受験許可書(官公立學校に在學
中の者、就職のもの) 身体検査書(無試験
検定者)
【無試験検定】在學中最終三年とも全數の
十分の一以上の成績席次を有する者
選抜洩れの場合は別に手續を要せずして試験
検定を受けることを得
【試験場】本校、大阪、名古屋
【特殊制度】委託生制度、奨学金制度、育英
會あり
【参考事項】(學費) 授業料年一〇〇圓、書
籍學用品費年約一二〇圓、宿食費年約四二
〇圓
【口頭試問】中學に於て修身、公民、教練の
成績不良の者はつきつめた試問を受く(十
八年度)
(入學者學歷) 中卒三七二名、商卒八名、工
卒三三三名、その他二二名

【所在地・順路】秋田市手形字深田。秋田驛
下車



【年費】一箇年  
【入學資格】中等學校第四年修了程度及び之と同等以上の學力を有する者  
【募集人員】四〇名  
【出願期限】自三月一日至三月二十五日  
【提出書類】入學願書、寫眞、入學檢定料五圓  
【試験日・科目】三月三十日 數學、作文  
三月三十日、三十一日、口試・體檢  
【試験場】本校  
【備考】本年度新設。授業料を徴集せず

### 臨時工業技術員養成 電氣通信科(夜間)

【所在地・順路】室蘭市水元町。室蘭驛又は馬利野下車  
【科名・年限】機械科、電氣科、化學工業科、探検科、冶金科各三箇年  
【入學資格】概説参照  
【募集人員】各科共約四〇名  
【提出書類】入學願書、學業成績及人物證明書、寫眞、身體検査書、合格證明書(專)

### 室蘭工業專門學校(官立)

【所在地・順路】盛岡市上田。盛岡驛下車  
【科名・年限】機械科、電氣科、探検科、冶金科各三箇年  
【入學資格】概説参照  
【募集人員】各科合せて四〇〇名  
【提出書類】入學願書、學業、人物證明書(出身學校長直送)、合格證明書(專檢合格者)寫眞、身體検査書(無試験檢定入學者)、推薦書(實卒のみ)、受験に關する許可書(他の官公立學校に在學中の者は當該學校長、官公署事務中の者は所屬長官)入學檢定料五圓

### 盛岡工業專門學校(官立)

【所在地・順路】盛岡市上田。盛岡驛下車  
【科名・年限】機械科、電氣科、探検科、冶金科各三箇年  
【入學資格】概説参照  
【募集人員】各科合せて四〇〇名  
【提出書類】入學願書、學業、人物證明書(出身學校長直送)、合格證明書(專檢合格者)寫眞、身體検査書(無試験檢定入學者)、推薦書(實卒のみ)、受験に關する許可書(他の官公立學校に在學中の者は當該學校長、官公署事務中の者は所屬長官)入學檢定料五圓

### 多賀工業專門學校(官立)

【所在地・順路】大田原町。大田原驛下車  
【科名・年限】機械科、原動機科、金屬工業科、電氣科、電氣通信科、船用機械科各三箇年  
【入學資格】概説参照  
【募集人員】機械科約一六〇名、原動機科約八〇名、金屬工業科約八〇名、電氣科約八〇名、電氣通信科約八〇名、船用機械科約四〇名

### 大阪工業專門學校(官立)

【所在地・順路】堺市百舌鳥東之町。南海電氣野原中百舌鳥驛下車

### 第一部(晝間)

【科名・年限】機械科、原動機科、電氣科、金屬工業科、造船科、船用機械科各三箇年  
【入學資格】概説参照  
【募集人員】船用機械科約四〇名、他科は何れも約八〇名  
【提出書類】入學願書及び受験票(寫眞貼付)入學檢定料五圓、推薦書(實卒のみ)學業成績書(出身學校長直送)、合格證明書(專檢合格者)は旅行官廳學校に直送依頼  
【試験場】本校  
【特殊制度】滿員其の他よりの給・費學生制あり。軍部、交通會社よりの委託生制度あり

### 第二部(夜間)

【所在地・順路】宇部市常盤臺。宇部驛道東新川驛下車  
【科名・年限】機械科、鑄山機械科、探検科、化學工業科各三箇年  
【入學資格】概説参照  
【募集人員】機械科約二四〇名、鑄山機械科約八〇名、探検科約八〇名、化學工業科約四〇名  
【提出書類】入學願書、成績證明書、身體検査證明書、寫眞、入學檢定料五圓、推薦書(實卒のみ)、受験許可書(文部省直轄學校在學者、官公署勤務者)  
【試験場】本校、京都、福岡(口試・體檢は本校のみ)  
【特殊制度】研究生、選科生制度、探検科に給費制度あり  
【備考事項】(學費) 授業料年一〇〇圓、入學費約五〇圓、制服費、制帽費、

### 附設工業教員養成所

【科名・年限】機械科、電氣科、金屬工業科各三箇年  
【募集人員】機械科約三五名、電氣科約三五名、金屬工業科約一〇名  
【入試要項】本科に同じ。但し願書簡切は三月十日とす。入學檢定料不要  
【備考】授業料免除、修學費一ヶ月二〇圓支給せらる。但し卒業後生徒は何れも其の在學期間の二分の一、學費補給を受けたる者は補給を受けたる年限に右の期間を加へたる期間の義務年限あり。國民學校畢業の職に在る者は在學中休職の取扱を受けることを得

【無試験檢定】中等學校畢業者にして最後の二學年間學業成績の席次首位より起算し全數の十分の一以内にある者  
【試験場】本校、東京、札幌  
【特殊制度】探検科入學者に對して職業獎勵會より學費補助制度、給費制の制度あり  
【備考事項】(學費) 授業料年一〇〇圓、報國費年一〇五圓、入學金五圓、修學費及び参考書年三〇圓乃至四〇圓、入學時に要する費用として製圖用具二〇圓、計算尺一三圓前後、被服年一〇〇圓位、其の他月約一〇圓  
(寄宿舎) 同前、全生徒入寮制、舎費二圓、食費費約二五圓  
(入學者學數) 中卒三六七名、商卒二名、工卒三八名、その他二名

【無試験檢定】在學中最後の二學年間學業成績の席次首位より起算して十分の一以内にある者。無試験檢定の選抜に洩れたるものは試験檢定を出願することを得  
【試験場】本校、札幌、東京  
【備考事項】(學費) 授業料年一〇〇圓、實習器具費五〇圓乃至六〇圓(科により多少異なる)報國費年一五圓(入學金を含む)教科書及び参考書年約四〇圓、被服費年約七〇圓  
(寄宿舎) 明德寮、全寮制、食費舎費合せて月約三〇圓

### 第一部(晝間)

【科名・年限】機械科、原動機科、電氣科、金屬工業科、造船科、船用機械科各三箇年  
【入學資格】概説参照  
【募集人員】船用機械科約四〇名、他科は何れも約八〇名  
【提出書類】入學願書及び受験票(寫眞貼付)入學檢定料五圓、推薦書(實卒のみ)學業成績書(出身學校長直送)、合格證明書(專檢合格者)は旅行官廳學校に直送依頼  
【試験場】本校  
【特殊制度】滿員其の他よりの給・費學生制あり。軍部、交通會社よりの委託生制度あり

教練服製作業服二〇圓位、教科書及び参考書二〇圓位、製圖道具計算尺四〇圓位、雜費二〇圓位  
【寄宿舎】 全寮制、舎費月二圓、食費月一九圓位、部費五〇圓

附設工業教員養成所

【科名・年限】 機械科三箇年  
【入試要項】 本科と同じ。但し入學檢定料不要なり  
【備考】 授業料は徴集せず其の上事情によりて月額二十五圓以内の學費を補助することあるべし。但し本所卒業後は少くとも一ヶ年半、學費補助を受ければ四ヶ年半實業學校の教職に従事すべき義務あり  
本養成所は本年度開設せるものなり

新居濱工業專門學校

(官立)

【所在地・順路】 新居濱市庄内。省鎮新居濱町下車  
【科名・年限】 機械科、電氣科、探礦科、冶金科各三箇年  
【入學資格】 概説参照  
【募集人員】 機械科約八〇名、電氣科約八〇名、探礦科約四〇名、冶金科約八〇名  
【提出書類】 入學願書、寫眞、入學檢定料五圓、推薦書(實卒のみ)、所屬長官の受驗證明書(官公署、學校、工場等に就職中の者

に限る)、朝鮮學業會保證推薦書(朝鮮人生徒に限る)内地中學校に修學の場合も必要)、學校成績並に人物證明書(出身學校長直送)、學業成績證明書(專科、實檢合格者は文部省より直送方を計る)、卒業又は修了證明書(直送)

【試驗場】 本校、岡山、大分、松山

【特殊制度】 獎學金制度、陸海軍委託生制度、諸會社委託生制度、選科、別科聽講生の制度あり

【參考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、報國費年一〇圓、入園金五圓、教練費三圓、教科書其の他の書籍費約三〇圓、製圖機械及器具約五〇圓、ノート其の他文具一五圓  
(寄宿舎) 雄風寮、全生徒入寮制(舎費月二圓、寄宿費月二三圓程度、福利費として入寮の際二圓)

久留米工業專門學校

(官立)

【所在地・順路】 久留米市小森野町。省線久留米驛(又は西日本鐵道久留米か宮の陣)下車  
【科名・年限】 機械科、ゴム工業科、鑛山機械科、探礦科、化學工業科各三箇年  
【入學資格】 概説参照  
【募集人員】 機械科約一六〇名、ゴム工業科約四〇名、鑛山機械科約四〇名、探礦科約八〇名、化學工業科約四〇名

(入學者學歷) 中卒一四九名、商卒三名、工卒一七名

和歌山工業專門學校

(官立)

【創立】 昭和十九年四月  
【所在地・順路】 和歌山市關戸。市電車庫前  
【科名・年限】 機械科、電氣科各三箇年  
【入學資格】 概説参照  
【募集人員】 機械科約八〇名、電氣科、約八〇名  
【提出書類】 入學願書及身體検査書、成績證明書及び人物検査書(出身學校に於て嚴封のもの)入學檢定料五圓、寫眞、推薦書(實卒のみ)  
【試驗場】 本校、京都(口試・體檢は本校のみ)

【參考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓(寄宿舎) あり

(入學者學歷) 中卒一三八名、商卒九名、工卒一六名、その他一名  
【備考】 和歌山高商校の轉換(昭和十九年四月)

高岡工業專門學校

(官立)

【創立】 昭和十九年四月  
【所在地・順路】 高岡市古定塚。高岡驛より公園を抜けると左側にあり  
【科名・年限】 電氣科、機械科、化學工業科、

【提出書類】 入學願書、寫眞、學業成績及び人物證明書、推薦書(實卒のみ)  
(無試験檢定) 在學中最後の二箇年間學業成績の席次全數の十分の一以内にある者。選抜に洩れたる者は願書を要せず試験檢定を受けることを得

【試驗場】 本校

【備考】 志願者は三學科並志望することを得本校と試験期日を同じくする他の專門學校に出願せる者に對しては入學後と雖も之を取消することあるべし

長野工業專門學校

(官立)

【創立】 昭和十八年四月  
【所在地・順路】 長野市岡田町。長野驛下車  
【科名・年限】 機械科、航空機械科、電氣科、電氣通信科各三箇年  
【募集人員】 機械科八〇名他各科共約四〇名  
【入學資格】 概説参照  
【提出書類】 入學願書、證明書(出身學校長署名)、寫眞、入學檢定料五圓、推薦書(實卒のみ)受驗承諾書(就職中の者)、專檢合格者は成績證明書(文部省より直送)  
(無試験檢定) 中等學校在學中最後の二箇年間の概評「特」にして學校長推薦あるもの但し中等學校卒業者は卒業の翌年度を經過せざるもの  
無試験檢定不合格者は別に出願を要せずして受験することを得  
無試験檢定による採用は各科共募集人員の

金屬工業科各三箇年  
【募集人員】 電氣科約四〇名、機械科約四〇名、化學工業科約四〇名、金屬工業科約四〇名

【入學資格】 概説参照

【提出書類】 入學願書、寫眞、入學檢定料五圓、成績證明書人物検査書身體検査書(以上三書出身學校長嚴封)、推薦書(實卒のみ)  
【試驗場】 本校、金澤(口試體檢は本校のみ)  
【參考事項】 (學費) 授業料一〇〇圓、書籍學用品費約一〇〇圓、宿食費年約三〇〇圓(寄宿舎) 第一學年全生徒を入寮せしむ(入學者學歷) 中卒一三五名、商卒五名、工卒一九名、農卒一名  
(備考) 高岡高商の轉換校

東城工業專門學校

(總督府立)

【所在地・順路】 京府府總路區東東町。鐵路五丁目又は苑南町電車停留所下車  
【科名・年限】 紡織學科、應用化學科、土木工學科、建築工學科、機械工學科、電氣工學科、電氣化學科、電氣通信學科、工作機械學科、第二機械工學科(電氣通信學科以下三科は新設)  
【入學資格】 中學校(元高等普通學校を含む)を卒業したる者、專門學校入學者檢定規程に依る檢定に合格したる者、專門學校入學者檢定規程第十一條に依る一般專門學校の入學に關し無試験檢定の指定を受けたる者

五分の一以内

【試驗場】 本校

【參考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、報國費年一六圓(入園費を含む)、教科書費年二四五圓、被服費四三圓(昭和十八年六月調)  
(寄宿舎) 全生徒を收容する豫定にて寮舎を建築中十九年九月頃には一部の生徒收容出来る見込

彦根工業專門學校

(官立)

【創立】 昭和十九年四月  
【所在地・順路】 彦根市中島町。彦根驛よりバス利用  
【科名・年限】 機械科、化學工業科、建築科各三箇年  
【入學資格】 概説参照  
【募集人員】 機械科約八〇名、化學工業科約四〇名、建築科約四〇名  
【提出書類】 入學願書、身體検査書、寫眞、成績證明及人物調査書(出身學校長より直接送付)、推薦書(實卒のみ)、入學檢定料五圓  
【試驗場】 本校、大阪、名古屋。但し口試・體檢は本校のみ  
【參考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、その他の公納金約七三圓  
(寄宿舎) 一年全寮制、食費月約二二圓、その他年三三圓納む  
(備考) 彦根高商の轉換校。本年は無試験檢定を行はず

前記の學校在學者にして昭和十九年三月末日までに卒業すべき見込の者、前記學校在學者にして昭和十九年三月末日までに第四學年修了すべき見込ある者

【募集人員】 紡織學科約一五名、應用化學科約二〇名(増募の見込)、土木工學科約一八名(増募の見込)、建築工學科約一八名(増募の見込)、電氣工學科約三〇名(増募の見込)、電氣化學科約四〇名

【試験科目】 本校 授業料年五〇圓(寄宿舎)なし

【試験場】 本校

【附置理科教員養成所】

【科名・年限】 農學科、物理化學科各三箇年

同等以上の學力を有するものと檢定せられたる者、專門學校入學者檢定に依る檢定に合格したる者、前記の學校に在學し昭和十九年三月末日迄に卒業又は第四學年修了すべき見込を該校長に於て證明したる者

【試験科目】 本校

【附置理科教員養成所】

【科名・年限】 探礦科、冶金科、鑛山機械科各三箇年

【試験場】 本校

【附置理科教員養成所】

證明書(専修合格者)受領許可證(現職に在る者)入學檢定料五圓

【試験科目】 本校

【附置理科教員養成所】

【科名・年限】 探礦科、冶金科、鑛山機械科各三箇年

【試験場】 本校

【附置理科教員養成所】

1104

ること。無試験檢定の選抜に洩れたる者は別に出席を要せず試験檢定を受けることを得

都立工業專門學校(公立)

【創立】 昭和十五年四月

第一部(日間)

【科名・年限】 機械工學科、電氣工學科各三箇年

【参考事項】 (教育方針) 第一學年では工場と全く同一の勤務狀態で職工教育を施すことを主とする

第二部(夜間)

【科名・年限】 各種共約四〇名

【入學資格】 甲種工業學校卒業生、第四學年修了者及び同見込者にして出身學校長の推薦を得たる者

臺南工業專門學校

【所在地・順路】 臺南市旭町

【科名・年限】 機械科、電氣科、化學工業科、電氣化學科、土木科、建築科各三箇年

高等師範科

【科名・年限】 機械師範科、電氣師範科各三箇年

女子選科

【年限】 一箇年

(備考) 高等師範科、女子道科は本年度新設

### 都立化学工業専門 学校 (公立)

【創立】 昭和十七年四月  
【所在地・順路】 東京都深川區千石町三丁目  
都電千田町下車  
【科名・年限】 應用化学科、金屬工業科各三  
箇年

【入學資格】 概説参照  
【募集人員】 各科共約五〇名  
【提出書類】 入學願書、寫眞、檢定料五圓、  
出身學校長報告書(出身學校長直送。専  
合格者は檢定施行の官廳又は學校に直送依  
頼) 推薦書(實卒のみ) 進學同意書(官公  
就職者又は服務義務を有する者)  
【試験日・科目】 三月十七日、十八日 數學  
國史及作文、理科物理  
(備考) 體檢當日は運動靴、體力手帳持參  
【試験場】 本校  
【特殊制度】 概説参照。特待生制度、無試験  
檢定制度(十九年は施行せず)  
【参考事項】 (學費) 授業料年一二〇圓、書  
籍用品費年約四〇圓、その他公納金約八  
八圓  
(寄宿舎) なし  
(入學者學歷) 中卒八六名、商卒三名、工卒  
一二三名

### 都立航空工業専門 学校 (公立)

【創立】 昭和十八年四月  
【所在地・順路】 東京都荒川區南千住十丁目  
省線南千住 都電南千住 又は千住大橋下  
車、徒歩廿分

【科名・年限】 第一部(晝間)航空機科、航空  
發動機科。第二部(夜間)航空機科、航空發  
動機科各三箇年  
【募集人員】 各科共約四〇名  
【提出書類】 入學願書、寫眞、檢定料五圓、  
學業成績證明書(出身學校長直送)、専檢合  
格者は試験成績を直送する機檢定施行の官  
廳又は學校に依頼、推薦書(實卒のみ) 受驗  
許可書(官公職其の他に在るもの、又は服  
務義務を有する者) 身體檢査書  
(備考) 體檢當日は體力手帳、運動靴持參  
(無試験檢定) 卒業の翌年度を通過せざるこ  
と。在學中最後二學年間學業成績の席次首  
位より全數の十分の一以内のこと。入學を  
許可すべき員數は募集人員の三分の一以内  
【試験場】 本校  
【特殊制度】 特待生制度、委託生制度あり  
【参考事項】 (學費) 授業料第一部年一二〇  
圓、第二部年八〇圓、報國團入團費五圓、報  
國團費一五圓、同窓會費納金一〇圓、教員  
體檢等諸費二二〇圓以上は學校納金年額。

服裝費、製圖用具、教科書其他合計約三六  
六圓自費  
第二部は昭和十九年四月開設

### 都立機械工業専門 学校 (公立)

【創立】 昭和十九年四月  
【所在地・順路】 東京都北多摩郡小金井町。  
中央線武蔵小金井下車徒歩にて約十分

【科名・年限】 機械科三箇年  
【入學資格】 概説参照  
【募集人員】 八〇名  
【提出書類】 入學願書、成績證明書、檢定料  
五圓、所屬長の承認書(官廳其の他に服務  
中の者、現に他の學校の學生生徒の身分を  
有する者、服務義務を有する者)  
【試験場】 本校  
(備考) 體力手帳所持のものは身體檢査當日  
持參すべし。色盲、中等症及び重症トラホ  
ーム、各眼矯正視力〇・五以上なきもの、結  
核の諸病あるものは體檢檢査に不合格なり  
【参考事項】 (學費) 授業料年一二〇圓、報  
國團入團費二圓、報國團費年一五圓、後援  
會費二四圓、同窓會費納費六圓

### 岐阜縣立高等工業 学校 (公立)

【創立】 昭和十七年十二月  
【所在地・順路】 岐阜縣羽島郡笠松町。岐阜  
市の南約四軒。バスの便あり。社名古屋  
鐵道笠松口又は笠松下  
【科名・年限】 機械工業科、應用化学科、工  
作機械科各三箇年  
【入學資格】 概説参照  
【募集人員】 機械工業科約四〇名、應用化学  
科約四〇名、工作機械科約四〇名  
【提出書類】 入學願書、入學檢定料一〇圓(岐  
阜縣收入證紙一〇圓を願書に添付するもの  
なり) 寫眞、學業成績證明書(出身學校長  
直送)、専檢合格證(官廳又は學校より直送)  
身體檢査書(本校所定用紙による)、推薦書  
(實卒のみ) 承認書(現に職業にある者又は  
服務義務を有する者は所屬長の承認書)  
(無試験檢定) 在學中最後の二學年間學業成  
績の席次首位より全數の十分の一以内にあ  
りて卒業の翌年度を通過せざる者  
無試験檢定の選抜に洩れたる者は試験檢定  
を受けることを得  
【試験場】 本校  
【特殊制度】 特殊生制度、委託生制度、獎學  
金制度あり  
【参考事項】 (學費) 授業料年一二〇圓、驗  
習費年五〇圓、報國團費年一五圓入團金五  
圓、體檢費年一〇圓、入學時服裝費、製圖  
用具、教科書、參考書、文房具等相當額を  
要する見込、宿食費年約四二〇圓  
(寄宿舎) あり。入舍隨意  
(入學者學歷) 中卒八七名、實卒六一名、專

### 愛知縣立工業専門 学校 (公立)

【創立】 昭和十八年四月  
【所在地・順路】 名古屋市中川區篠原町。名  
古屋より市電長良橋下車南約二軒。關西  
急行名古屋より乘車島森下車南方向約三  
軒

【科名・年限】 機械科、電氣科、金屬工業科  
各三箇年  
【募集人員】 機械科約八〇名、電氣科約四〇  
名、金屬工業科約四〇名  
【入學資格】 概説参照  
【提出書類】 入學願書、入學檢定料五圓、寫  
眞、學業成績證明書(出身學校長直送)、専  
檢合格者は合格成績證明書(檢定施行の官  
廳又は學校長より直送) 推薦書(實卒のみ)  
承認書(現に職業に従事する者、服務義務  
ある者は所屬長の承認書)  
(無試験檢定) 在學中最後の二學年間學業成  
績の席次首位より當該學年全員の十分の一  
以内にあるを要す。卒業者は卒業の翌年を  
通過せざるもの、無試験の選抜に洩れたる者  
は手續を要せずして受驗することを得  
【試験場】 本校、中川中學校(中川區島森町)  
【参考事項】 (學費) 教科書及び參考書年約  
四五圓、授業料一〇〇圓、報國團費年二〇  
圓外に入團金五圓、其他年五〇圓。入學の

### 大阪府立堺高等工業 学校 (公立)

【創立】 昭和十八年四月  
【所在地・順路】 堺市耳原町。南海電車阪堺  
線御前下車

【科名・年限】 第一類 化学工業科、石油工  
業科。第二類 金屬工業科、化学機械科各  
三箇年  
【入學資格】 概説参照  
【募集人員】 第一類各科共約五〇名、第二類  
金屬化学科約九〇名、化学機械科約五〇名  
【提出書類】 入學志願書、寫眞(二葉) 成績證  
明書、教練合格證明書、入學檢定料五圓、  
推薦書(實卒のみ)、履修主修學許可書(現  
在實務に従事する者のみ) 専檢合格者は成  
績證明書(文部省に直送依頼)  
(無試験檢定) 中學校又は之と同等以上の學  
校の該年度卒業見込者又は前年度卒業者。  
在學最終二學年の席次首位より十分の一以  
内にある者にして當該學校長の推薦ある者  
【試験場】 本校  
【特殊制度】 特待生制度、委託生制度、獎學

金制度あり  
 (備考) 石油工學科、化學機械科は十九年四月開設  
 (参考事項) (學費) 授業料一〇〇圓(府外者二二〇圓)、報國費一〇圓、教練費一〇圓、教科書代二五圓、参考書代一五圓、下宿料四八〇圓、文具費七〇圓、雜費六〇圓以上、何れも年額、入學時服装費、製服用具、その他にて一四六圓  
 (寄宿舎) なし。近く設立の予定  
 (口試) 思想、徳義心、情操、性能等

**大阪市立都島高等工業學校 (公立)**

【創立】 昭和十八年四月  
 【所在地・順路】 大阪市都島區都島本通三丁目。成東線櫻之宮驛下車又は市電都島本通下車  
 【科名・年限】 機械科、電氣科、建築科、土木科各三箇年  
 【入學資格】 概説参照  
 【募集人員】 各科共約四五名  
 【提出書類】 入學願書、受験票(寫眞添付)、學業成績證明書並人物考定書、檢定料五圓、推薦書(實卒のみ)  
 【試験場】 本校  
 【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓(市外二二〇圓)、報國費年一五圓、報費年一〇圓、浪速工業 費年一〇圓、報國團入

團金五圓、被服費約一三三圓、電費費四〇圓、文具費五圓  
 (寄宿舎) なし。指定下宿あり。月四〇圓位(體檢) 十八年度二千米を九分以内に走破(入學者學歷) 中卒三五名、商卒六名、工卒三九名

**兵庫縣立工業專門學校 (公立)**

【創立】 昭和十九年四月  
 【所在地・順路】 神戸市須磨區五位池町二丁目。山陽電鐵西代驛又は板宿下車山側徒歩にて八分  
 【科名・年限】 機械科、電氣科、化學工業科各三箇年  
 【募集人員】 各科共約四四名  
 【入學資格】 概説参照  
 【提出書類】 入學願書、寫眞、入學檢定料五圓、學業成績證明書、推薦書(實卒のみ)、身體検査票  
 (無試験檢定) 學業成績優秀にして學校長の推薦したる者  
 (無試験檢定) 選抜に洩れたるものは別に手續なく試験檢定を受けることを得  
 【試験場】 本校、第三神戸中學校  
 【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓(寄宿舎) なし  
 (入學者學歷) 中卒一〇五名、商卒七名、工卒一九名、その他一名

**宮崎縣工業專門學校 (公立)**

【創立】 昭和十九年四月  
 【所在地・順路】 宮崎市西丸山町。宮崎驛より西北約二軒、乗合自動車の便あり  
 【科名・年限】 機械科、航空機科、化學工業科各三箇年  
 【募集人員】 各科共約四〇名  
 【入學資格】 概説参照  
 【提出書類】 入學願書、入學檢定料一〇圓、寫眞、學業成績證明書(出身學校長直送)、合格證明書(専修合格者のみ、檢定施行の官廳又は學校より直送)、推薦書(實卒のみ)、承諾書(現職の者、服務義務を有する者の所屬長の承諾書)  
 (無試験檢定) 在學中最後の二學年間の學業成績の席次首位より全員の十分の一以内にあり卒業の翌年度を通過せざるもの  
 (無試験檢定) 選抜に洩れたるものは別に手續を要せずして試験檢定を受けることを得  
 【試験場】 本校、宮崎師範學校  
 【参考事項】 (學費) 入學の際製圖用具約三五圓、計算尺約三〇圓、化學實驗用器具約一〇圓、被服代約一三〇圓、毎學年要する費用授業料年一〇〇圓、教科書及び参考書約四五圓、校費二〇圓、其の他約五〇圓、下宿代月約四〇圓、學用品雜費約一五圓(寄宿舎) あり。希望者を入寮せしむ  
 (口頭試問) 志望の確否、學費の關係、趣味、

卒業後の方針、勤勞作業の體驗等  
 (入學者學歷) 中卒一三四名、商卒八名、その他一名

**大阪府立航空高等工業學校 (公立)**

【創立】 昭和十九年二月  
 【所在地・順路】 大阪府布施市寶持。近畿日本鐵道奈良線八戸ノ里下車南入約一軒  
 【科名・年限】 航空機科、航空發動機科各三箇年  
 【入學資格】 中等學校卒業又は四年修了及び之と同等以上の資格者  
 【募集人員】 兩科を合せて約一〇〇名  
 【提出書類】 入學願書、體檢票、成績證明書、人物調査票、寫眞、檢定料五圓  
 【試験場】 本校  
 【特殊制度】 特待生制度  
 【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、書籍學用品費約一〇〇圓、その他宿費を除外して約三〇〇圓  
 (寄宿舎) なし  
 (入學者學歷) 中卒八一名、商卒一名、工卒二三名、その他一名

**大阪府立淀川高等工業學校 (公立)**

【創立】 昭和十九年四月  
 【所在地・順路】 大阪市旭區橋寺町。市電守口下車又は京阪電車守口驛下車  
 【科名・年限】 機械科、電氣科各三箇年  
 【募集人員】 各科共約五〇名  
 【入學資格】 概説参照  
 【提出書類】 入學願書、寫眞、入學檢定料五圓、受験承認書(就職中の者、他校在學中の者)、成績證明書(出身學校長直送)、推薦書(實卒のみ)  
 (無試験檢定) 出身學校に於ける最終二學年の成績首位より起算して全數の十分の一以内の成績にある者  
 (無試験檢定) 不合格者は別に出席せずして受験することを得  
 【試験場】 本校  
 【特殊制度】 特待生制度、委託生制度、奨學金制度あり  
 【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓(府内在籍者)、一二〇圓(府外在籍者)  
 (寄宿舎) なし  
 (入學者學歷) 中卒八八名、商卒一名、工卒二〇名、その他  
 (備考) 本校は大阪府立なり

**南滿洲工業專門學校 (私立)**

【所在地】 大連市伏見町三番地  
 【科名・年限】 建築工學科、土木工學科、農學工學科、鑛山工學科、應用化學科、通信工學科、電氣工學科、機械工學科各三

箇年  
 【入學資格】 概説参照  
 【募集人員】 建築工學科約三〇名、土木工學科約三〇名、農學土木工學科約三〇名、鑛山工學科約三〇名、應用化學科約三〇名、通信工學科約四〇名、電氣工學科約四〇名、機械工學科約六〇名  
 【出願期限】 自一月十日至一月三十一日  
 【提出書類】 入學願書、寫眞、入學志願者名票(二通)、調査書(出身學校長調製封)、専修合格證明書、受験料一〇圓  
 【試験日・科目】 二月二十日 數學、理科物理、國語(講讀及び習取)。二月二十一日 口試・體檢  
 (無試験檢定) 中等學校に於て成績人物共に優秀身體強健たる者にして當該學校長の推薦ある者より選抜  
 【試験場】 大連、東京、京都、瀋陽  
 【特殊制度】 概説参照。外に滿洲國委託生制度、滿鐵奨學金制度あり  
 【参考事項】 (學費) 十八年度授業料年八〇圓、實習器具費年五〇圓、報國費年一九圓、教科書年一五圓、被服費七〇圓、軍費年七圓、伏水會費六圓  
 (寄宿舎) 伏丘寮(一二〇名收容、擴張計畫中) 月額舍費三圓、食費二五圓

**電機工業專門學校 (私立)**

【所在地・順路】 東京都神田區籠町三丁目。省線御茶ノ水又は神田驛下車、都電籠町河

岸下

【科名・年限】 電氣科三箇年  
 【入學資格】 概説参照  
 【募集人員】 一〇〇名  
 【提出書類】 入學願書、推薦書(實卒のみ)、成績證明書、寫眞、検定料七圓  
 【試験場】 學科試験II電機學校。口試・體檢  
 本校  
 (備考) 體檢及び體力考査の當日は體力手帳を持参し且つ體力考査に適する服装準備の事  
 本校は東京電機高等工業學校の改名せるものなり  
 【参考事項】 (學費) 授業料年一八〇圓、報國團入團金三圓、團費一學期分四圓、教養費年一五圓、諸材料費約八圓、入學金五圓、宿食費年約六〇〇圓  
 (寄宿舎) なし  
 (口頭試問) 態度、思想、家庭狀況  
 (入學者學歷) 中卒八九名、商卒一名、工卒二五名

播磨工業專門學校(私立)

【創立】 昭和十五年四月  
 【所在地・順路】 大阪市旭區豐里町。市電大宮町下車  
 【科名・年限】 土木工學科、建築學科、電氣工業科、機械工學科、電氣通信科各三箇年  
 【入學資格】 概説参照  
 【募集人員】 土木工學科約一〇〇名、建築科

一〇〇名、電氣工學科一五〇名、機械工學科一〇〇名、電氣通信科一〇〇名  
 【提出書類】 入學願書、成績證明書、寫眞、入學試験料一〇圓  
 【試験場】 本校、福岡市、名古屋市  
 (備考) 本校は二部制なり。以上の記述は第一部(晝間)にして第二部は專門學校令に準據せず  
 【参考事項】 (學費) 授業料年一八〇圓、入學料五圓、報國團入團金五圓、同團費其の他校公金年三〇圓程度  
 (寄宿舎) あり。寮費一ヶ月三圓  
 (入學者學歷) 中卒四一七名、商卒三八名、工卒七八名、専檢三名

武蔵工業專門學校(私立)

【所在地・順路】 東京都世田谷區玉川等々力町一丁目。東京急行電鐵大井町線尾山臺下車  
 【科名・年限】 機械科、電氣科、通信科(本年度新設)、土木科、建築科各三箇年  
 【入學資格】 概説参照  
 【募集人員】 機械科一五〇名、電氣科五〇名、通信科五〇名、土木科一〇〇名、建築科五〇名  
 【提出書類】 入學願書、畢業人物證明書、寫眞、推薦書(實卒のみ)、受験票、検定料一〇圓  
 【試験場】 本校、大阪市  
 【特殊制度】 陸海軍委託制度あり

川南高等造船學校(私立)

【創立】 昭和十七年十二月八日  
 【所在地・順路】 長崎縣西彼杵郡香崎村。長崎より市電にて大波止下車、定期船にて香崎島下船  
 【科名・年限】 造船工學科、機械工業科各三箇年  
 【入學資格】 概説参照  
 【募集人員】 造船工學科二〇名、機械工業科六〇名  
 【提出書類】 願書及び履歷書、畢業成績證明書、人物考査書、家庭調査書、戸籍謄本、寫眞、検定料五圓、推薦書(實卒のみ)  
 【試験場】 本校、大阪  
 【特殊制度】 特待生、委託生、奨学金の諸制度あり  
 【参考事項】 (學費) 授業料年一五〇圓、報國團費年大圓、被服費約八五圓、書籍學用品費年約一五〇圓  
 (寄宿舎) 征海寮、全生徒を收容す。食費約

一箇月約二四圓、農具類等は各自持参の事  
 (入學者學歷) 中卒七〇名、工卒一名、農卒一名

航空科學專門學校(私立)

【創立】 昭和十八年四月  
 【所在地・順路】 靜岡縣清水市駒越別府。清水驛下車久能山行バス利用  
 【科名・年限】 物理學科、航空學科各三箇年  
 【募集人員】 物理學科約一二〇名、航空學科約一二〇名  
 【入學資格】 概説参照  
 【提出書類】 願書、寫眞、戸籍謄本、成績及び人物考査書、體力検定票寫、生徒身上概要調書、入學検定料一〇圓、推薦書(實卒のみ)  
 【試験場】 本校、東京都  
 【特殊制度】 特待生制度あり  
 【参考事項】 (學費) 授業料二〇〇圓、實習費年四〇圓、教練費年一〇圓、報國團費年一〇圓、書籍學用品費年約三〇〇圓  
 (寄宿舎) 全寮制、寮費及び食費は實費を徴す年約四二〇圓  
 (入學者學歷) 中卒二二一名、高卒一〇名、工卒六名、その他一名

青山學院工業專門學校

(私立)

(備考) 本校の前身は武蔵高等工科學校にして昭和十六年十二月八日に專門學校令に依る實業專門學校となれるもの  
 【参考事項】 (學費) 授業料年二〇〇圓、實習器具費年一五圓、報國團費年一五圓、教科書費年四〇圓、軍教費年二〇圓、其の他年五〇圓  
 (寄宿舎) あり。宿食費年約四八〇圓  
 (口頭試問) なし

【創立】 昭和十九年四月  
 【所在地・順路】 東京都澁谷區藤岡町三二。省線澁谷驛下車徒歩十分又は都電青山車庫前下車  
 【科名・年限】 航空機科、發動機科、土木建築科三箇年  
 【入學資格】 概説参照  
 【募集人員】 航空機科一五〇名、發動機科一五〇名、土木建築科一〇〇名  
 【提出書類】 入學願書、卒業(修了)證明書又は見込書、寫眞、成績證明書及操行證明書、推薦書(實卒のみ)、検定料一〇圓  
 【試験場】 本校  
 【特殊制度】 委託生制度、奨学金制度あり  
 【参考事項】 (學費) 授業料年二二〇圓、入學金一〇圓、教練費年二〇圓、報國團入團金五圓、團費年一〇圓  
 (寄宿舎) あり。宿食費年約四二〇圓  
 (入學者學歷) 中卒三七二名、實卒二五名  
 (備考) 本校は青山學院の轉換校なり

關東學院航空工業專門學校

(私立)

【創立】 昭和十九年三月  
 【所在地・順路】 橫濱市南區三春臺。市電久保山下車又は湘南電車黃金驛下車  
 【科名・年限】 航空機科三箇年  
 【入學資格】 概説参照  
 【募集人員】 一五〇名

東北學院航空工業專門學校

(私立)

【創立】 昭和十九年四月  
 【所在地・順路】 仙臺市南大町。市電荒町下車  
 【科名・年限】 航空機科、發動機科各三箇年  
 【入學資格】 概説参照  
 【募集人員】 各科併せて一五〇名  
 【提出書類】 入學願書及び履歷書、卒業又は修了證明書(見込書)、成績證明書、戸籍謄

本、寫眞、推薦書、檢定料一〇〇圓  
〔無試験検定〕 最終二年の席次全数の十分の一以上の者

〔試験場〕 本校、札幌市、東京都  
〔参考事項〕 (學費) 授業料年一二〇圓、宿費年約四八〇圓  
〔寄宿舍〕 あり

〔特典〕 概説参照。目下申請中  
〔備考〕 本校は東北學院高等商業部の轉換校なり

本校の教授は東北帝大工學部航空科を中心とする教授及助教授なり  
本校の目的は航空機設計製作及び整備に關する高等の科學を教授技術の本値を究め從來稍々もすれば等閑視された技術に特別な重點を置き航空機設計及製作に關し國家有爲の技術家を養成するを目的とす  
〔入學者學歷〕 中卒一三九名、商卒六名、工卒五名

### 東京寫眞工業專門學校 (私立)

〔所在地・順路〕 東京都澁谷區幡ヶ谷本町二丁目。東京急行電鐵京王線初音下車  
〔科名・年限〕 光學機械科、化學工業科各三箇年  
〔入學者資格〕 概説参照  
〔募集人員〕 各科共約五〇名  
〔提出書類〕 入學願書、履歷書、證明書(入封)、推薦書(實卒のみ)、入學檢定料一〇〇圓  
〔試験場〕 本校、東京都、神戸市、廣島市  
〔特殊制度〕 委託生制度あり  
〔備考〕 學校、研究所、工場の一體化を方針とし國防國家必需の工業に挺身する士を養成す

〔創立〕 昭和十九年四月  
〔所在地〕 東京都中野區江古田四丁目  
〔年限〕 三箇年  
〔入學者資格〕 概説参照  
〔募集人員〕 四〇〇名  
〔提出書類〕 入學願書、入學考査料一〇〇圓、學業成績及び品行證明書、身體檢査書、寫眞、推薦書(實卒のみ)、服務義務終了證明書又は入學承認書(師卒のみ)  
〔試験場〕 東京、大阪、仙臺、福岡  
〔備考〕 本校は財團法人國防理工學園の設立するところにして航空科學專門學校と設立者を同じくす。軍部並に通信院の要請に基き莫大なる國庫補助を受く

### 國防理工學院電波科學專門學校 (私立)

〔創立〕 昭和十九年四月  
〔所在地〕 東京都中野區江古田四丁目  
〔年限〕 三箇年  
〔入學者資格〕 概説参照  
〔募集人員〕 四〇〇名  
〔提出書類〕 入學願書、入學考査料一〇〇圓、學業成績及び品行證明書、身體檢査書、寫眞、推薦書(實卒のみ)、服務義務終了證明書又は入學承認書(師卒のみ)  
〔試験場〕 東京、大阪、仙臺、福岡  
〔備考〕 本校は財團法人國防理工學園の設立するところにして航空科學專門學校と設立者を同じくす。軍部並に通信院の要請に基き莫大なる國庫補助を受く

學資格) 成績證明書(最終二ヶ年以上)寫眞、推薦書(實卒のみ) 受験手数料一〇〇圓  
〔試験場〕 本校  
〔特殊制度〕 特許生、軍委託生、獎學金の諸制度あり  
〔参考事項〕 (學費) 授業料年二二〇圓  
〔寄宿舍〕 なし

### 同志社工業專門學校 (私立)

〔創立〕 昭和十九年四月  
〔所在地・順路〕 京都市上京區相國寺門前町市電丸今出川下車東へ  
〔科名・年限〕 電氣通信科、機械科、化學工業科各三箇年  
〔入學者資格〕 概説参照  
〔募集人員〕 各科共五〇名  
〔提出書類〕 入學願書、人物考査及び學業成績證明書(出身學校長嚴封最近三年間の成績を要す) 寫眞、檢定料一〇〇圓、推薦書(實卒のみ)  
〔試験場〕 本校  
〔備考〕 本校は同志社高等商業學校の轉換校なり  
〔参考事項〕 (學費) 授業料年二二〇圓、學徒練成費一五〇圓、報國隊費一五〇圓、維持會費年一〇〇圓其他入學時、入學金一〇〇圓、報國隊入隊費一〇〇圓外教科書、參考書文房具代被服費等  
〔寄宿舍〕 なし

### 工學院工業專門學校 (私立)

〔創立〕 昭和十九年四月  
〔所在地・順路〕 東京都澁谷區角筈二丁目。新宿駅南口  
〔科名・年限〕 機械科、化學工業科各三箇年  
〔入學者資格〕 概説参照  
〔募集人員〕 各科共五〇名  
〔提出書類〕 入學願書、履歷書、成績證明書、人物調査書、寫眞、檢定料一〇〇圓  
〔試験場〕 本校  
〔参考事項〕 (學費) 授業料年二二〇圓、書籍用品費年五〇圓、教練費年三〇圓、報國隊費年三〇圓、同入團金一〇〇圓  
〔寄宿舍〕 なし  
〔入學者學歷〕 中卒八一名、商卒五名、その他一名

### 芝浦工業專門學校 (私立)

〔創立〕 昭和十九年四月  
〔所在地・順路〕 東京都芝區芝浦三ノ一。省線田町芝浦口下車  
〔科名・年限〕 機械科、電氣科、建築科、土木科、化學工業科各三箇年  
〔入學者資格〕 中等學校第四學年終了者又は之と同等以上の資格者  
〔募集人員〕 機械科一〇〇名、電氣科一〇〇名、建築科五〇名、土木科一〇〇名、化學工業科五〇名

### 關西工業專門學校 (私立)

關西大學の項参照

### 甲陽工業專門學校 (私立)

〔創立〕 昭和十九年三月  
〔所在地・順路〕 兵庫縣西宮市中腹原町。阪神電車香櫛園下車  
〔科名・年限〕 造船科、機械科各三箇年  
〔入學者資格〕 中等學校卒業又は四年修了及び之と同等以上の資格者  
〔募集人員〕 各科共一〇〇名  
〔提出書類〕 入學願書、成績證明書、人物調査書、寫眞、檢定料一〇〇圓  
〔試験場〕 學科試験西宮市甲陽園甲陽中學校  
〔参考事項〕 (學費) 授業料年二〇〇圓  
〔寄宿舍〕 なし

### 福知山工業專門學校 (私立)

〔創立〕 昭和十九年四月  
〔所在地〕 京都府福知山市小谷ヶ丘葛臺  
〔科名・年限〕 航空機科、電波兵器科、生産技術科、機械科、化學工業科各三箇年  
〔募集人員〕 各科共約一〇〇名  
〔入學者資格〕 概説参照  
〔提出書類〕 入學願書、環境調査書、身體檢査書、寫眞(三葉)成績證明書(出身學校長嚴

### 東亞石油工業專門學校 (私立)

〔創立〕 昭和十九年四月  
〔所在地・順路〕 横浜市保土ヶ谷區岩井町。横須賀線保土ヶ谷下車  
〔科名・年限〕 製油科三箇年  
〔入學者資格〕 概説参照  
〔募集人員〕 一〇〇名  
〔提出書類〕 入學願書、履歷書、檢定料五圓、寫眞、卒業又は修了證明書、身體檢査書、學業成績書、内申書、推薦書(實卒のみ)  
〔試験場〕 横浜市、新潟市、大阪市、福岡市  
〔参考事項〕 (學費) 授業料年一四〇圓、書籍用品費約二五〇圓、その他約一〇〇圓  
〔寄宿舍〕 全生徒を入舎せしめて練成教育す  
〔入學者學歷〕 中卒八四名、商卒七名、工卒一〇名その他三名

専修科

【年限】一箇年  
 【入試要項】製油科に同じ  
 【特典】入管延期の特典なし。徴兵前教育を完成する方針、依つて入學の際年齢の制限あり  
 【参考事項】(學費) 授業料年一〇〇圓  
 (寄宿舎) 製油科に同じ  
 (入學者學歷) 中卒六八名、商卒五名、工卒一四名

**大日本滑空工業專門學校**  
 (私立)

【創立】昭和十九年三月  
 【所在地・順路】茨城縣新治郡石岡町大字石岡半ノ木。石岡より約六軒  
 【科名・年限】滑空工學科三箇年  
 【入學資格】中等學校卒業又は四年修了者及び之と同等以上の資格者  
 【募集人員】約六〇名  
 【提出書類】入學願書、履歷書、成績證明書、人物調査書、寫眞、檢定料一〇圓  
 【試験場】東京都(法政大學)  
 【特殊制度】特待生制度、陸海軍其他の委託生制度、奨學金制度  
 【参考事項】(學費) 授業料年一九〇圓、書籍學用品費年一〇〇圓、舍食費三〇〇圓、その他一五〇圓

(寄宿舎) あり。全寮制度  
 (體格検査) 特に航空、滑空に適する身體強健者を目安として適性検査に重點を置く  
 (特典) 卒業後は飛龍將校たる資格、特級、一級滑空士(特級滑空士の場合二等操縦士)(入學者學歷) 中卒四五名、商卒四名、工卒三名

**中央工業專門學校(私立)**

中央大學の項参照

**法政大學設立航空工業專門學校(私立)**

法政大學の項参照

**久我山電波工業專門學校(私立)**

【創立】昭和十九年三月  
 【所在地・順路】東京都杉並區久我山二丁目東京急行電鐵井ノ頭線久我山下車  
 【科名・年限】電波兵器科、機械科各三箇年  
 【入學資格】概説参照  
 【募集人員】電波兵器科一〇〇名、機械科五〇名  
 【提出書類】入學願書(寫眞貼付)、成績證明書、身體検査書(出身學校最終學年の身體検査票寫)入學檢定料一〇圓

(註) 中等學校卒業したる後就職せし者は就職先期間を記し別に當該所屬長の承認書を添付すべし。卒業後他の學校に就學せし者も之に準ず  
 (無試験檢定) 在學中最後の二年間學業成績の席次首位より全數の十分の一以内にあつて卒業の翌年度を通過せざる者。採用すべき人員は募集人員の三分の一以内。不合格者は試験檢定を願出づることを得  
 【試験場】本校  
 【特殊制度】研究生、専科生、委託生、外國人學生の制度を設けることあるべし。それについては直接本校に照會せられ度し  
 【参考事項】(學費) 授業料年二二〇圓、教養費二〇圓、報國圖書費一〇圓、書籍學用品費年約一〇〇圓  
 (寄宿舎) あり。食費月約一五圓、舍費月約三圓、全寮生活主義  
 (入學者學歷) 中卒一四五名、商卒三名、工卒七名

**東京明治工業專門學校(私立)**

明治大學の項参照

**長崎工業經營專門學校(官立)**

【創立】昭和十九年四月

(備考) 本校は横濱高商の轉換校

**大阪工業經營專門學校(官立)**

大阪商大の項参照

**京城工業經營專門學校(私立)**

【創立】昭和十九年三月  
 【所在地・順路】京都市西大門區新村町。市電京城職業學校前下車  
 【年限】三箇年  
 【入學資格】概説参照  
 【募集人員】一五〇名  
 【出願期限】自三月十日至三月二十九日  
 【提出書類】入學願書、出身學校證明書、合格證書(専修合格者)、推薦書(實卒のみ)受職許可書(就職中の者)、戶籍抄本、寫眞二枚、入學檢定料一〇圓  
 【試験日・科目】四月一日 國語、數學(商業學校出仕商算)。四月三日、四日 口試・體檢  
 【試験場】本校  
 【参考事項】(學費) 入學當時の諸費用授業料(第一期分)、實驗費、體力學費、後援會費、其他所定の公納金合計約二四〇圓、入學金、寮費、寮食費三ヶ月分前納計一三〇圓  
 (寄宿舎) 新入生より全寮制の準備中  
 (備考) 本校は延福專門學校の轉換校なり

【所在地・順路】長崎市片淵町。驛前より市電にて馬町下車  
 【年限】三箇年  
 【募集人員】一五〇名  
 【入學資格】概説参照  
 【提出書類】願書及履歷書、成績證明書(第一學年より最終學年迄)、人物調査票、身體検査證、修了又は卒業(或は見込)證明書、推薦書(實卒のみ)、入學檢定料五圓、寫眞  
 【試験場】本校  
 【特殊制度】特待生制度、奨學金制度あり  
 【参考事項】(學費) 授業料年一〇〇圓、書籍學用品年約五〇圓  
 (寄宿舎) あり。舍食費月約二五圓  
 (入學者學歷) 中卒一四〇名、商卒三名、工卒二名、專檢一名  
 (備考) 長崎高商の轉換校。貿易科の生徒募集は之を行はず

**名古屋工業經營專門學校(官立)**

【創立】昭和十九年四月  
 【所在地・順路】名古屋市瑞穂區瑞穂町。市電の便あり  
 【年限】三箇年  
 【募集人員】一五〇名  
 【入學資格】概説参照  
 【提出書類】入學願書及び履歷書、寫眞、入學檢定料五圓、調査書及び成績證明書(出身學校長より直送)専檢合格者は右に代ふ

**横濱工業經營專門學校(官立)**

るに合格證明書、推薦書(實卒にのみ)  
 (備考) 體檢には體力手持持参のこと  
 【試験場】本校、名古屋工業專門學校、第八高等學校  
 【参考事項】(寄宿舎) あり。第一學年は全員入寮するものとす  
 (備考) 名古屋高商の轉換校

【創立】昭和十九年四月  
 【所在地・順路】横濱市南區清水ヶ丘。湘南電車南太田下車又は市電にて前里町四丁目下車  
 【年限】三箇年  
 【入學資格】概説参照  
 【募集人員】一五〇名  
 【提出書類】入學願書、履歷書、成績證明書、戶籍抄本、寫眞、推薦書(實卒のみ)、檢定料五圓  
 (備考) 中等學校在學中の成績優秀にして當該學校長の推薦ある者に對しては特に筆答試験を省略することあるべし  
 【試験場】本校  
 【参考事項】(學費) 授業料年一〇〇圓、報國圖書費、野外教練費等の公納金年約四〇圓、宿食費月約四五圓  
 (寮) 收容人員八〇名、塾費月二五圓  
 (入學者學歷) 中卒一〇七名、商卒四二名、工卒七名



# 農林專門學校概説

## ◇修學の目的

農林專門學校は、皇國の道に則り、農業、林業、農藝化學、獸醫、畜産業等に須要な高等の學術技術を教授し、兼て人格を陶冶鍛成する事を以て、教育の目的とする。元の高等農林學校が昭和十八年度に於ける專門學校の教育内容の刷新改善に伴つて改稱されたものであるが、千葉高等農藝學校は昭和十七年度に園藝科の外に農藝化學科が設けられてゐる爲、特に農林專門學校と改められた。

由來、日本は農を以て國本としてゐたのである。これは將來といへども變りはない。商業が幾ら盛大になつても、農林業を衰微させる様な事があつてはならない。農林業は、實に日本人の衣食住の大半を維持してゐる重要な産業である。そればかりでなく、我が國の世界に誇るべき忠君愛國の大精神、家族制度の美風はこの産業に従事する人々の間に、最も堅實に發達して来たものと云つても差支へない位である。その農林業の中心となるべき人物を養成する農林學校の存在の意義は大である。その上に、今後我々日本人に課せられた大きな使命として大東亞共榮團の經營と云ふ大事業がある。大東亞に於て先づ何か

ら手を着けるべきか、鑛山の開發も工業の振興も勿論しなければならぬが、農業、林業による開發も先づ考へなければならぬ事である。今まで日本の内地のみを問題にしてゐた高等農林學校も、大東亞の開發と云ふことを考慮に入れることによつて、その使命は重且つ大なりと云はざるを得ない。

この機運を認識して全國に數多くの學校の創設されたことは大東亞百年の大計の爲めに喜びに堪へない。政府中等學校の農業教員の充實を計る爲めに盛岡農專と東京農業專門學校は臺北帝大の附屬專門部より獨立し、總督府立大邱農專が朝鮮に新設せられ、内地では大阪府、京都府が夫々農林及び農林專門學校を設け、山口縣、慶應義塾大學が獸醫畜産專門學校を設立することとなつた。農林專門學校に學ばんとする者は思ひをここに至し、軍大なる決意を固める必要があるだらう。

次に新しく出發するものに農藝專門學校がある。これも纖維産業一般に關する教育を包含するため、從來の農林專門學校と高等農藝專門學校とを改稱せるものである。同様に農藝畜産專門學校も從來の高等獸醫學校を獸醫と畜産とを不離一體として教育する爲に改稱せられたものである。次に改稱されたこれらの諸

專門學校の名稱を擧げておく。(括弧内は舊名稱)

- 盛岡農林專門學校(盛岡高農)
  - 鹿兒島農林專門學校(鹿兒島高農)
  - 鳥取農林專門學校(鳥取高農)
  - 三原農林專門學校(三原高農)
  - 宇都宮農林專門學校(宇都宮高農)
  - 岐阜農林專門學校(岐阜高農)
  - 宮崎農林專門學校(宮崎高農)
  - 東京農林專門學校(東京高農)
  - 千葉農林專門學校(千葉高等農藝)
  - 上田農林專門學校(上田高農)
  - 東京農林專門學校(東京高農)
  - 京都農林專門學校(京都高農)
  - 帯廣農林專門學校(帯廣高等農藝)
- 以上は官立專門學校の改組改名であるが私立の專門學校も之にならつて改組改名した。

## ◇農林專門學校の學制

本科の修業年限は三箇年である。農林專門學校本科の科別は、農科、農藝化學科、林科、獸醫畜産科、畜産科、農業經濟科、農藝土木科、養蠶科、拓植科、園藝科等である。農林專門學校に於ては園藝科、紡織科、纖維農藝科、纖維化學科の四科に改組又は新設されて三校共通となつた。それ等の各學科の内容は大體次の通りである。

【農科】一般農業に關することは勿論、副業的農業の園藝作物の栽培、家畜の飼育に就いての知識技能も併せ修得する。實習が多

いから身體が強壯でなければならぬ。

【農藝化學科】農藝化學と云ふのは、農産物の化學的加工の理論と實際を究める學問で此の科では農藝化學に就いての一般學術技能を修得すると共に、農林産物の利用に關する理化學的知識並びに技能を學ぶのである。果汁、製菓、漬物、製粉、味噌、醤油、植物油、清酒、石鹼、製茶、糖、バター、チーズ、敷へ上げれば切りがないが、刺下の問題となつてゐる紙、人絹、スフの原料パルプの製造に就いても此の科で學ぶのである。工業專門學校の化學工業科と類似して異なる點は、只農産物に限りそれを更に深く究める所だけである。

【林科】林科では生産方面の植林に就いての學術技術と、消費方面の伐木、造材、運材、林産物の機械工業的及び化學工業的處理に關する知識技能を修得する。數學、物理、力學等を基本學として學び、森林測量學や森林土木學、森林利用學、林産製造學等の專門學を修め相當な實習があるので、數學が得意で體力に自信があること。

【獸醫畜産科】主として家畜の飼育、繁殖、病理に就いての學術技能を修得し併せて家畜の養畜、畜産物の生産の學術技能の基礎的練習に努める。

【畜産科】家畜の養畜及び畜産物の加工生産の學術技能の基礎的練習と之が創造的技術の養成に主眼を置くのである。本科のあるは宮崎農專だけである。

【農業經濟科】宇都宮農專にのみある。主として農業生産に關する諸學問を修めて之を綜合し、農業に關する政策、經營、產業組合、市場、倉庫、簿記、法律、財政、移民、農村調査等の諸學を專攻する。

【農藝土木科】三重農專と宇都宮農專にのみある。此の科は高工の土木科に似てゐる。異なる所はその範圍を農業に關するものに限定した點だけである。耕地整理、未墾地開拓等の仕事は此の科を出たものの中である。數學、物理學、測量、實習上相當に頭と身體を使はなければならぬから、此の科を志望する者はその積りで行くべきである。

【養蠶科】鹿兒島農專にある。此の科は、養蠶、繭種製造に關する技術者、教育者を養成するのが目的で、養蠶に關する學理と實技とを修得せしめる。

【拓植科】東京農專のみにある。將來滿支或は南方南洋等に農業拓殖の事業に従事せんとする者を養成する目的を以て設けられたものである。

習得學科の一般を述べると、外國語は支那語、英語で葡葡牙語が選擇語になつてゐる。その他、氣象學、化學、土壤學、肥料學、作物學及び園藝學、病蟲害論、畜産學及び畜産製造學、獸醫學、農産加工學、測量學、土木及び建築、農機具學、林學、農業經營學、拓植經濟等である。

【園藝科】農專科と内容は同じである。たゞ園藝に重點を置く點が違ふだけである。

【養蠶科】専ら養蠶、養蠶、製絲に關する學

理と技術とを研修せしめる。

【纖維農藝科】大東亞共榮團の纖維資源を開發確保の爲め新設募集するものにして、専ら棉花、麻並に羊毛の如き動物及び植物纖維の生産に關する學理と技術とを研修せしめる。

【紡織科】蠶絲、羊毛、棉花、麻等の如き動物植物纖維及び人造纖維或は合成纖維に關する化學並に之等纖維の利用加工に關する事項の學理と技術とを専ら化學的に研修せしめる。

【絹織科】絹織並に一般纖維の紡績機械に關する學理と技術とを研修せしむ。從來高等工業學校の分野に關したるものである。

## ◇入學に關する諸事項

農林專門學校、獸醫、水産專門學校の中、盛岡農專、鹿兒島農專、鳥取農專、三原農專、宇都宮農專、岐阜農專、宮崎農專、千葉農專、東京農專、帯廣農專、函館水專、北大農實の諸學校の出願期限、試験期日、試験科目は工業專門學校と同じである。詳細は工業專門の項を参照されたい。

以上の外に昭和十六年度から、實業學校卒業者は出身學校長の推薦書がないと出願出来ないこととなつてゐる。

【入學資格】一、國民學校初等科修了程度を以て入學資格とする修業年限五年の中等學校の第四年を修了したる者

- 二、國民學校高等科修了程度を以て入學資格とする修業年限四年の中等學校の第三學年を修了したる者
- 三、前號に該當する者の外專門學校入學者檢定規程第十一條に依り一般專門學校の入學に關し無試験檢定の指定を受けたる者
- 四、前記一、二號に該當する學校の在學者にして昭和十九年三月末までに修了すべき見込ある者
- 五、專門學校入學者檢定規程に依る試験檢定合格者
- 六、實業學校卒業程度檢定規程に依る檢定に合格したる者
- 但し昭和三年度以後の合格者に限る
- 【提出書類】入學願書、履歷書、成績證明書、人物調査書、寫眞、檢定料五圓
- 【試験地】北大官科(本校のみ)を除き、本校の他にそれ〴〵二、三箇所の地方試験地あり
- 【身體検査及び人物考査】身體検査はかなり厳重である。又、農林關係の仕事は身體を使ふことが多く、健康なものでないと動まらない。不合格となるものは次のやうなものである。
  - 一、發育榮養共不十分なる者(但し、漸次向上の見込ありと認むる者は可)
  - 二、眼鏡を以て補正すること能はざる視力障害ある者(普通矯正視力〇・五以上あれば可)
  - 三、色盲、色弱
  - 四、トラホーム等傳染性眼疾を患ふ者(但

### 農林專門學校の選擇

農林專門學校の選擇は、他の專門學校の様に數が多くないから比較的容易である。しかし千葉農專の園藝科、宮崎農專の畜産科、東京農專の殖産科等その學校にだけしかない科を選擇する者は別として、他の農學科、農藝化學科、林學科等を選擇する者は、矢張り慎重に、確りした基礎を決めて選擇しなければならぬ。此の場合學校の内容や環境を先づ第一に考慮に入れ、次に自己の學力を参照する事は他の學校の場合と同じであるが、特に自分の郷里に近い學校を選擇するが大切である。その理由は農林學校出身者は、學校を出てから最も多く風土氣候等の自然と密接な關係にある仕事に携はるからで、そして多くは、その學

校の所在地方に卒業する事になるからである。その場合、自分の生まれ育つて永く馴染んだ自然と全く異なつた風土を持つ地方の學校に學びその地で就職した者は、自分の身體に適しない自然に苦むやうな事にならないとも限らないであらう。極端な例をとれば、臺灣に育つた者が盛岡農專か、北大農實に學ぶ場合である。勿論、農專に進學する者は身體の強壯な事と、自然に對する抵抗力の充分にある體質とを必要條件としてゐるから、風土の變化などは大した障礙にはならないかも知れないが、安全な道をとるに越した事はない。又、學校の内容の中、その歴史と設備は特に選擇の基準とすべきものであるが、何れの農專も、同様に、逐年その設備は完全の度を加へて何處も殆ど差がない様になりつゝある。要するに、自己の性質、體質、學力、環境に應じて、最適な學校の最適な學科を選擇すべきである。

### 學費

卒業迄の學費は一六〇〇圓乃至二〇〇〇圓位でこれだけあれば十分であらう。授業料は學校により異なるが其の他の費用は大體同じである。農專は大部分地方にあるので住食費、交通費、雜費が少なくて済み、編入や工事よりは學費はずつと安くてすむ。尙ほ國費、旅行積立金等も大同小異である。次にその内閣(官立農專)の概算を述べてみよう。

(一) 純學費 授業料年額一〇〇圓、報國

### 附設第一殖産訓練所

- 【年限】一箇年
- 【募集人員】四〇名
- 【入學資格】本科と同じ。概説参照
- 【出願期限】自三月一日至四月五日
- 【提出書類】入學願書、履歷書、卒業(修了)證明書、寫眞
- 【試験日・科目】四月七日、口試・體檢のみあり
- 【試験場】本校
- 【参考事項】(學費) 授業料不徴、教科書費その他年六〇圓、被服費約四〇圓
- 【寄宿舎】あり。全寮制。舎食費年一二〇圓(口試・體檢) 人物試問あり。可なりの勞働に耐へる者
- 【入學者學歷】中卒七名、商卒一名、農卒六名、工卒一名、その他三名

### 附設農業教員養成所

- 【創立】昭和十八年四月
- 【年限】三箇年
- 【募集人員】四〇名
- 【入試要項】本科に同じ。概説参照
- 【参考事項】(學費) 授業料無徴收、月二〇圓補給す。教科書費その他年三八八圓(寄宿舎) なし。下宿料年四二〇圓位(口試・體檢) 本科に同じ

### 卒業者の進路と特典

- 農林專門學校の卒業者は大部分直ちに就職する。就職先は、各科を通じて主として官廳で、農林省や各道府縣の試験場、検査所等。最近は民間の會社にも盛んに就職する。殊に農藝化學科出のもの、民間の製糖、肥料、醸造及製粉會社等へ、林科を出た者は製材製紙會社等へ向かふ傾向が増してゐる。又、獸醫畜産科出のもので陸軍省に入り獸醫將校となる者が多い。又最近では南方大陸に向かふ者も増加してゐる。卒業生の特典としては次の様なものである。
  - 一、其の履習したる學科に従ひ、得業士の稱號を得る。
  - 二、修學の科によつて、農業、林業、又は農業技術官又は技術員の資格を得る。

### 盛岡農林專門學校(官立)

- 【所在地・順路】盛岡市上田町。盛岡驛下車
- 【科名・年限】農科、農藝化學科、林科、獸醫畜産科各三箇年、農學實科、農村工業實科各一箇年
- 【募集人員】農醫畜産科のみ六五名、他は各四〇名
- 【入試要項】概説参照
- 【試験場】盛岡(本校)、東京、廣島
- 【特殊制度】陸軍委託生制度あり(獸醫畜産科のみ)
- 【参考事項】(學費) 授業料年一〇〇圓、報國費年一〇〇圓、教科書費年五〇圓(寄宿舎) 自啓發、一學年のみ全寮制、舎食費年二八八圓(口頭試問) 人物、常識試問あり

### 鹿児島農林専門學校(官立)

【所在地・順路】鹿児島市上荒田町。柿本通りで高長バス乗車

【科名・年限】農科、林科、畜産科、農藝化学科、獸醫學科三箇年

【募集人員】農科四〇名、林科四〇名、畜産科四〇名、農藝化学科四〇名、獸醫學科六五名

【入試要項】概説参照

【試験場】本校、九州帝大農学部、福岡第一師範學校男子部、東安中學校

【参考事項】(學費) 授業料年一〇〇圓、報國費年一二圓、教科書費年五〇圓

【寄宿舎】對丘寮。自宅通學の一學年を除き全寮制。舎費年二四圓、食費月一九圓

【口試・體檢】概説参照。學科試問なし。X線検査なし。色盲、傳染性眼疾は不合格

【入學者學歷】中卒一六三名、實卒一二六名

### 鳥取農林専門學校(官立)

【所在地・順路】鳥取市吉方町。鳥取地下車東南約二十丁

【科名・年限】農科、農藝化学科、獸醫學科、林科三箇年

【募集人員】農科四〇名、農藝化学科四〇名、獸醫學科六五名、林科四〇名

【入試要項】概説参照

【試験場】本校、京都、松江、岡山、福岡

【参考事項】(學費) 授業料年一〇〇圓、報國費年一二圓、教科書費年五〇圓

【寄宿舎】啓成寮。一學年のみ全寮制。舎費年一〇圓、食費年二〇圓

【口頭試問】身達進事、簡便な公民科常識(入學者學歷) 中卒一一〇名、商卒二名、工卒一名、その他四四名

### 農村工業資料

【年限】一箇年

【入學者格】中等學校卒業者及び之と同等以上の素養ありと認めたる者

【募集人員】三〇名

【出願期限】四月五日まで

【検定方法】試問、體檢のみ行ふ

【検定日・場所】四月十日、本校

【學費】授業料年四〇圓、報國費年一〇圓、下宿料年三八五圓、教科書費年五〇圓

### 三重農林専門學校(官立)

【所在地・順路】津市上河町。津地下車

【科名・年限】農科、農藝土木科、林科三箇年

【募集人員】農科五〇名、農藝土木科八〇名、林科四五名

【入試要項】概説参照

【試験場】本校、東京、京都、福岡

【参考事項】(學費) 授業料年一〇〇圓、報國費年一二圓、教科書費年四八圓

【寄宿舎】三翠寮、志登茂寮、三度寮。一學年のみ全寮制(自宅通學者を除く)。舎費年二四圓、食費月二二圓

年の自宅通學以外は全部入寮。舎費年一六圓、食費月一八圓

### 農村工業資料

【年限】一箇年

【募集人員】約三十名

【出願期限】自一月十日至三月三十一日

【提出書類】入所願書、身達検査書、履歴、學業成績性行調書(出身學校長より本所長宛送付の事)

【入學者格】中學校卒業者又は之と同等の學歷を有すと認めたる年齢十八歳以上三十歳以下の男子

【入試要項】口試・體檢のみ

【試験期日】四月五日

【試験場】津、岡山、福岡

【参考事項】(學費) 授業料不徴、留學用品費年一五圓、舎費月五十圓、食費、被服費年二〇〇圓

【寄宿舎】全寮制

【入學者學歷】中卒一三名、商卒四名、農卒七名、その他二名

【特典】文部省、大東亞省は就職を可及的勸

### 附設第二拓殖訓練所

【年限】一箇年、四〇名

【入所資格】甲種農業學校、中學校卒業者(又は見込)又之と同等以上の學力を有する満一七歳以上三〇歳以下の者

【提出書類】入所願書、履歴書、身達検査書、實績、戸籍謄本、戸主の承諾書、在學中の

旋子

### 宇都宮農林専門學校(官立)

【所在地・順路】宇都宮市峰町。宇都宮驛よりバスあり

【科名・年限】農科、林科、農藝經濟科、獸醫學科、農藝土木科各三箇年

【募集人員】農科五〇名、林科、農藝經濟科、獸醫學科、農藝土木科各四〇名

【入試要項】概説参照

【試験場】本校、東京、京都、仙臺

【特殊制度】特待生、奨學資金制度あり

【参考事項】(學費) 授業料年一〇〇圓、報國費年一二圓、教科書費年六〇圓

【寄宿舎】二學年まで全寮制。舎費年三六圓、食費月二二圓

【口試・體檢】學科試問なし。X線、血沈検査なし

【入學者學歷】中卒一三五名、商卒一六名、工卒四名、農卒其の他七二名

### 岐阜農林専門學校(官立)

【所在地・順路】岐阜縣稲穂郡那加町。岐阜市長住町驛より電車にて二十分那加驛下車

【科名・年限】農科、林科、農藝化学科、獸醫學科、農藝土木科三箇年

【募集人員】農科五五名、林科、農藝化学科各四〇名、獸醫學科七〇名、農藝土木科五〇名

【入試要項】概説参照。無試は最終三年間の學業成績前滿より十分の一以内の者

【試験場】本校、東京都立五中、京都帝大、廣島文理大、四高。無試は本校のみ

【特殊制度】特待生、陸軍獸醫委託生(獸醫科のみ)制度あり

【参考事項】(學費) 授業料年一〇〇圓、報國費年一二圓、教科書費年二〇圓、教科書費年五〇圓

【寄宿舎】環瀨寮、盈華寮、清海寮、友以寮。一學年のみ全寮制(自宅通學者を除く)。舎費年二四圓、食費月二二圓

【口頭試問】學科試問なし

【入學者學歷】中卒二一五名、商卒七名、工卒一名、農卒三三名

### 農學資料

【年限】一箇年

【募集人員】三〇名

【入學者格】本科に同じ

【出願期限】三月二十五日限り

【提出書類】本科に同じ。但し、願書類は本科と異なる。檢定料三圓

【試験日】四月一日

【参考事項】(學費) 授業料年三五圓、報國費年二〇圓、教科書費年二〇圓

【寄宿舎】全寮制。舎費本科に同じ

### 農村工業資料

【年限】一箇年、四〇名

【入所資格】甲種農業學校、中學校卒業者(又は見込)又之と同等以上の學力を有する満一七歳以上三〇歳以下の者

【提出書類】入所願書、履歴書、身達検査書、實績、戸籍謄本、戸主の承諾書、在學中の

### 附設第三拓殖訓練所

【年限】一箇年、四〇名

【入所資格】甲種農業學校、中學校卒業者(又は見込)又之と同等以上の學力を有する満一七歳以上三〇歳以下の者

【提出書類】入所願書、履歴書、身達検査書、實績、戸籍謄本、戸主の承諾書、在學中の

### 宮崎農林専門學校(官立)

【所在地・順路】宮崎市船場町。宮崎驛より宮崎神宮行バスにて終點下車

【科名・年限】農科、林科、畜産科、獸醫學科各三箇年

【募集人員】農科四〇名、林科三〇名、畜産科三〇名、獸醫學科四〇名

【入試要項】概説参照

【試験場】本校、京都、福岡。口試・體檢本校

【特殊制度】陸軍委託生(獸醫學科のみ)、大東亞省開拓團學生、内務省奨學金給費制度

【参考事項】(學費) 授業料年一〇〇圓、報國費年一二圓、教科書費年五〇圓

【寄宿舎】双鶴寮、一學年のみ全寮制。舎費年二〇圓、食費月一五圓

【口頭試問】學科試問なし

【入學者學歷】中卒七六名、農卒四三名、中學四修四一名、農藝四修一名、工業四修一名

全學年に亘る學業成績證明書並性行調査書  
【出願期限】 自昭和十八年十月十日至同十二月十日

【試験日・科目】 國史、作文、數學、生物、常識、體檢  
【試験場】 本所、東京、その他  
【参考事項】 (學費) 教科書費二〇圓、食費月二圓  
(寄宿舎) 南進寮、全寮制

### 東京農林專門學校(官立)

【所在地・順路】 東京都北多摩郡府中町駒場。中央線國分寺驛下車  
【科名・年限】 農科、林科、獸醫學科、殖産科三箇年  
【募集人員】 農科四五名、林科四〇名、獸醫學科六〇名、殖産科四〇名  
【入試要項】 概説参照  
【試験場】 本校、京大、九大農學部  
【特殊制度】 特待生、陸軍獸醫部委託生(獸醫學科のみ)制度あり  
【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、報國費年一五圓、教科書費五〇圓  
(寄宿舎) 駒場寮。希望者のみ收容。舍費年二二圓、食費年二二圓  
(口試・體檢) 身體検査を問ふ。色盲は林学科には不合格  
(入學者學歷) 中卒一三三名、中四修四四名、商卒五名、農卒四二名、農四修三名

### 附設東京第二臨時教員養成所

【科名・年限】 博物科三箇年  
【入所資格】 概説参照。國民學校本科正教員免許状を有する者  
【募集人員】 三十五名  
【提出書類】 入學願書、履歷書、寫眞、出身學校の推薦書、學業成績人物考査書  
【試験場】 本所(東農内)  
【特殊制度】 特待生、奨學金制度あり  
【参考事項】 入學試験料、授業料を徴集せず。月額二〇圓の學費を支給す  
(寄宿舎) あり  
(口頭試問) 學科試問なし  
(入學者學歷) 中卒二六名、農卒一〇名

### 東京纖維專門學校(官立)

【所在地・順路】 東京都北多摩郡小金井町。中央線小金井驛下車  
【科名・年限】 纖維農學科、紡織科、蠶糸科、纖維化學科各三箇年  
【入學資格】 中等學校第四學年終了又は之と同等以上の資格者  
【募集人員】 纖維農學科三五名、紡織科三五名、蠶糸科四〇名、纖維化學科四〇名  
【提出書類】 入學願書及び履歷書、成績調査書及び人物調査書、寫眞、推薦書(實卒のみ)、入學檢定料五圓  
(無試験檢定) 在學中の最終學年の成績席次

### 養蠶實科

【年限】 一箇年  
【募集人員】 四十名  
【入學資格】 提出書類 本科に同じ  
【出願期限】 有試自一月十日至二月二十八日 無試自一月十日至二月十五日  
【試験日・科目】 本科に同じ。但し科目は國語、算術、養蠶法。口試、體檢  
【試験場】 本科に同じ  
【参考事項】 實科卒業者は青年學校教員の資格及中等學校教員檢定受験資格あり

### 上田纖維專門學校(官立)

【所在地・順路】 上田市常入町。上田驛よりバスの便あり  
【科名・年限・募集人員】 東農に同じ  
【入試要項】 東農に同じ。概説参照  
【試験場】 本校、東京、京大、福岡  
【特殊制度】 製絲教習養成科及び週科制あり  
【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、報

國費年八圓五〇錢、教科書費年二〇圓  
(寄宿舎) 修己寮、高嶽寮、千曲寮、東寮。一年、二年全寮制(自宅通學以外)。舍食費月三〇圓  
(口試・體檢) 常識試問、纖維化學科は色盲不合格

### 京都纖維專門學校(官立)

【所在地・順路】 京都市上京區大將軍坂田町。京都驛前よりバスの便あり  
【科名・年限・募集人員】 東農に同じ  
【入試要項】 東農に同じ。概説参照  
【試験場】 本校、東京、福岡  
【特殊制度】 特待生、研究生、選科生制度あり  
【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、報國費年一七圓、書籍學用品費年五七圓  
(寄宿舎) 北辰寮、國南寮。一學年のみ全寮制。舍費年一六・五圓、食費年一六五圓位  
(口試・體檢) 東農に同じ  
(入學者學歷) 中卒九八名、商卒一名、工卒二名、その他三六名

### 蠶業實科

【年限】 一箇年  
【募集人員】 五〇名  
【入試要項】 本科に同じ。概説参照  
【試験科目】 算術、動物、國語、養蠶法  
【参考事項】 (學費) 授業料年七〇圓、報國

### 千葉農學專門學校(官立)

【所在地・順路】 千葉縣松戸市定ヶ丘。常磐線松戸驛から一軒橋  
【科名・年限】 園藝科、農藝化學科各三箇年  
【募集人員】 園藝科五〇名、農藝化學科四〇名  
【入試要項】 概説参照  
【試験場】 本校、京都、福岡  
【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、報國費年二二圓、教科書費年三〇圓  
(寄宿舎) 浩氣寮。一學年のみ全寮制。舍費年九圓、食費年二五二圓  
(口頭試問) 多岐に亘る。一般農專に同じ

### 農學實科

【年限】 一箇年  
【募集人員】 二十名  
【入學資格】 本科に同じ  
【出願期限】 自一月五日至三月十日  
【提出書類】 本科に同じ。但し檢定料三圓、入學願書用紙類は本科と異なる  
【試験日】 三月二十一日午前八時より(口試、體檢のみ)  
【試験場】 本校

### 水原農林專門學校(府立)

【所在地・順路】 朝鮮京畿道水原邑西屯町。京釜線水原驛下車西へ約二丁  
【科名・年限】 農科、林科、獸醫學科、農學士木科三箇年  
【入學資格】 概説参照。無試出願者は最近二ヶ年を通し操行優良、學業成績優秀にして出身學校長の推薦に依るもの  
【募集人員】 農科五〇名、林科三五名、獸醫學科三〇名、農學士木科二五名、無試験入學各學科若干名  
【出願期限】 有試二月末日限、無試一月末日限  
【提出書類】 入學願書、卒業(見込)證明書、學業成績證明書並性行調査書、身體檢査書、入學檢定料五圓、寫眞  
【試験日・科目】 自三月十四日至同十八日、國史、作文、數學(第一類)、理科生物  
【試験場】 本校  
【特殊制度】 育英會制度あり  
【参考事項】 (學費) 授業料年八〇圓、報國費年二二圓、教科書費年三五圓、其の他(寄宿舎) 紅寮、全寮制(特別の場合を除く) 舍費年二四圓、食費月一八圓

【口試・體檢】 時局的事項を試問する。X  
【檢診なし】

### 附置博物館教員養成所

- 【創立】 昭和十七年四月
- 【科名・年限】 博物館三箇年
- 【入學資格】 中學校卒業者及び同等資格者、無試験檢定制度無し
- 【募集人員】 三〇名
- 【出願期限】 二月末日限
- 【提出書類】 入學願書、卒業(見込)證明書、學業成績證明書、身體検査書、寫眞(檢定料不徴)。實業學校卒業者け出身學校長の推薦書を要す
- 【試験日・科目】 自三月十四日至同十八日、國史、作文、算學(第一類)、理科生物
- 【試験場】 本校
- 【特殊制度】 給費月額約二十圓支給す
- 【参考事項】 授業料不徴、全寮制(特別の場合を除く)、舍費年四六圓、食費年二〇〇圓(入學者學歴) 中卒二〇名、その他一〇名

### 臺中農林專門學校(官立)

- 【所在地】 臺中市頂橋子頭一三四
- 【科名・年限】 農科、農藝化學科、林科各三箇年
- 【入學資格】 概説参照。昭和十九年三月末日迄に卒業又は修了すべき見込の者にして同日迄に卒業又は修了せざる時は入學するを要す

【募集人員】 農科、農藝化學科、林科各三〇名

- 【出願期限】 有試—自昭和十八年十二月十五日自昭和十九年二月十五日、無試—自昭和十八年十二月十五日至昭和十九年一月二十五日
- 【提出書類】 入學志願者名票、學業成績書、身體検査書、身上調書、寫眞、檢定料五圓。檢定合格證明(檢定合格者のみ)、出身學校長の無試験檢定制度推薦書(無試験檢定出願者のみ)、所屬上司の受験許可證(現に職にある者のみ)、學校長の推薦書(實業學校卒業者のみ)
- 【試験日・科目】 自三月六日至同八日、國語、國史、理科生物
- 【試験場】 本校、臺北師範學校兼科(臺北市文武町五丁目)
- 【参考事項】 (學費) 授業料年八〇圓、雜費年一五圓、教科書費年四〇圓
- 【口試・體檢】 常識試問あり、X檢診なし

### 東京農業教育專門學校(官立)

- 【所在地・順路】 東京都目黒區駒場町。渋谷より井ノ頭線にて駒場下車
- 【科名・年限】 農科、林科四箇年
- 【募集人員】 農科四〇名、林科四〇名
- 【入學資格】 概説参照。無試験入學制度あり

【提出書類】 入學願書檢定料五圓、體檢書、寫眞、卒業(見込)證明書、身體検査書、學業成績書、性行調査書、出身學校長の推薦書(實卒のみ)

- 【試験場】 本校、京都、福岡市
- 【参考事項】 (學費) 授業料不徴、年額二四〇圓の學費支給あり。報國團費年一〇圓、教科書費年一五圓
- (義務年限) 修業年限の二分之一に學費補給年費を加算せる義務年限あり
- (寄宿舎) なし。下宿料月四〇圓位
- (口頭試問) 人物、家庭試問のみ
- (入學者學歴) 中卒一〇名、商卒五名、工卒三名、其の他六二名

### 附置農業教員養成所

- 【創立】 昭和十八年四月
- 【科名・年限】 農科、林科各三箇年
- 【募集人員】 農科四十名、林科四十名
- 【入學資格】 本校に同じ

### 京都府立農林專門學校(公立)

- 【創立】 昭和十九年四月
- 【所在地・順路】 京都市左京區下鴨半木町。東都市電線東山下車北三三三米
- 【科名・年限】 農科、林科三箇年
- 【募集人員】 農科、林科各四〇名

- 【入學資格】 概説参照
- 【提出書類】 入學願書、體檢書、寫眞、檢定料一〇圓、學業成績證明書、身上調書、學校長の推薦書(實卒のみ)
- 【試験場】 本校
- 【参考事項】 (口頭試問) 人物試問あり
- (入學者學歴) 中卒六八名、その他二三名

### 大阪農業專門學校(公立)

- 【所在地・順路】 大阪府池田市大字神田。京阪電車行電車寶塚石橋下車西一軒
- 【科名・年限】 農藝化學科、國藝科各三箇年
- 【入學資格】 概説参照
- 【募集人員】 農藝化學科、國藝科各四〇名
- 【提出書類】 入學願書、體檢書、寫眞、檢定料五圓、返信用封筒(住所氏名表記、七錢切手貼付)、學業成績證明書、身上調書、學校長の推薦書(實卒のみ)
- 【試験場】 本校
- 【参考事項】 (口頭試問) 人物試問あり
- (入學者學歴) 中卒六七名、商卒二名、工卒一名、農卒二九名

### 大邱農林專門學校(總督府立)

- 【所在地】 朝鮮大邱府
- 【科名・年限】 農科、農藝化學科三箇年
- 【入學資格】 概説参照
- 【募集人員】 農科、農藝化學科各五〇名

- 【出願期限】 二月末日限
- 【提出書類】 入學願書、卒業(見込)證明書、學業成績證明書、性行調査書、身體検査書、檢定料五圓、寫眞、學校長の推薦書(實卒のみ)
- 【試験日・科目】 自三月十四日至同十八日、國史、作文、算學(第一類)、理科生物
- 【試験場】 水原農林專門學校
- 【参考事項】 (口試・體檢) 筆問筆答をなすことあり。體力手帳、體力檢定書を參考とす
- (特典) 農藝化學科生徒は規定内に於て入學時期の取扱を受く

### 帯廣獸醫畜産專門學校(官立)

- 【所在地・順路】 北海道河西郡河西村。帶廣線下車大返驛より十勝鐵道にて約三十分、學校前驛にて下車
- 【科名・年限】 獸醫畜産科三箇年
- 【募集人員】 一二〇名
- 【入學資格】 概説参照。無試験檢定は最後の二年間の學業成績が首席より算へて全數の十分の一以内にある者
- 【試験場】 本校、東京、京都
- 【特殊制度】 陸軍獸醫部委託生及び國拓獸醫委託學生制度、研究科、選科、別科制度、特待生制度あり
- 【参考事項】 (學費) 學費年一〇〇圓、雜費年一〇〇圓

- 【提出書類】 入學願書檢定料五圓、體檢書、寫眞、卒業(見込)證明書、身體検査書、學業成績書、性行調査書、出身學校長の推薦書(實卒のみ)
- 【試験場】 本校、帝國女子藥學專門學校(大阪)
- 【参考事項】 特待生、陸軍獸醫部委託生制度あり
- 【参考事項】 (學費) 授業料年二〇〇圓、報國團費年一二圓、教科書費年四五圓、下宿料月四五圓位
- (寄宿舎) なし
- (口試・體檢) 學科試問なし。X檢診なし。色盲は不合格
- (特典) 卒業後は東京獸醫學士の稱號をうく
- (入學者學歴) 中卒一一七名、實卒八三名

### 東京高等獸醫學校(私立)

- 【所在地・順路】 東京都世田谷區下馬町。池袋より玉電にて三軒茶屋下車
- 【科名・年限】 獸醫科三箇年
- 【募集人員】 二〇〇名
- 【入學資格】 官立農專に同じ。無試は成績優秀にして學校長の推薦に依る者
- 【提出書類】 入學願書、調査書、學業成績證明書、寫眞、入學檢定料十圓
- 【試験場】 本校、帝國女子藥學專門學校(大阪)
- 【特殊制度】 特待生、陸軍獸醫部委託生制度あり
- 【参考事項】 (學費) 授業料年二〇〇圓、報國團費年一二圓、教科書費年四五圓、下宿料月四五圓位
- (寄宿舎) なし
- (口試・體檢) 學科試問なし。X檢診なし。色盲は不合格
- (特典) 卒業後は東京獸醫學士の稱號をうく
- (入學者學歴) 中卒一一七名、實卒八三名

### 麻布獸醫專門學校(私立)

【所在地・順路】 東京都麻布區新堀町一〇。都電古川橋下車

【科名・年限】 獸醫科三箇年

【入學資格】 官立農專に同じ。無試験檢定制度あり

【募集人員】 二〇〇名

【提出書類】 入學願書、學業成績表、寫眞、入學檢定料十圓、學校長の推薦書(實卒のみ)、朝鮮獎學會長の推薦書(朝鮮出身者のみ)

【試験場】 本校、福岡、京都

【特殊制度】 陸軍獸醫部委託生、滿蒙開拓義勇軍給費生、拓務省給費生制度あり

【参考事項】 (學費) 授業料年二〇〇圓、報國費年一〇圓、教科書費年五〇圓(寄宿舎) なし。下宿料月約五五圓(口頭試問) 常識、家庭試問あり

### 日本高等獸醫學校(私立)

【所在地・順路】 東京都北多摩郡武蔵野町境一七〇。省線武蔵境驛下車

【科名・年限】 獸醫科三箇年

【入學資格】 官立農專と同じ

【募集人員】 二〇〇名

【提出書類】 入學願書、受験票(寫眞貼付)檢定料十圓、學校長の推薦書(實卒のみ)

【試験場】 本校、京都、福岡

【特殊制度】 選科、研究科、特待生制度あり。學術優等、品行方正なる者は授業料免除

【参考事項】 (學費) 授業料年二〇〇圓、報國費年二〇圓、教科書費年五五圓、下宿料月四〇圓(寄宿舎) なし

【口頭試問】 人物試問あり

【入學者學歷】 中卒一三五名、商卒八名、工卒二名、農卒五五名

### 大阪高等獸醫學校(公立)

【所在地】 堺市大仙町。省線阪和線(元南海山手線) 百舌鳥驛より西方六丁、南海高野線堺東驛より南方十丁

【科名・年限】 獸醫科三箇年

【入學資格】 概説参照。無試験は最終二學年間の席次首席より十分の一以内の者

【募集人員】 五〇名

【提出書類】 入學願書、履歷書、卒業(見込)證明書、教練檢定合格證明書、學業成績證明書、寫眞、檢定料五圓。出身學校長の推薦書(無試験出願者、實卒のみ)

【試験場】 本校

【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓(府内)、一二〇圓(府外)、報國費年一〇圓、教科書費年五五圓(寄宿舎) 勝山寮、一學年のみ全寮制。舎費年三六圓、食費年三〇〇圓位(口頭試問) 人物試問のみ

【入學者學歷】 中卒二三名、商卒一名、農卒

### 山口高等獸醫專門學校(公立)

【創立】 昭和十九年四月

【所在地】 山口市大字下郷一、二八二小郡驛下車徒歩十五分

【科名・年限】 獸醫科三箇年

【入學資格】 概説参照。無試験出願者は學業成績特に優秀にして、學校長の推薦したる者

【募集人員】 四〇名

【提出書類】 入學願書、證明書、身體検査書、寫眞、檢定料五圓

【試験場】 小郡農業學校

## 醫・齒・藥學專門學校概説

### ◇修學の目的

醫學も藥學も齒科醫學もその修學の目的は餘りにも明瞭で、三者共國家思想に徹底した人物をつくり上げる事は高校と同様であるが醫學は醫者になる爲に必要な學術と臨床の技術とを教授する所であり、藥學は應用化學科の一部門の様な状態を示してゐるが、本來の目的は藥劑師を養成するにある。齒科醫學は齒科醫となるに必要な學理と技術とを教へる所である。然し、卒業してから直ぐ實際家として役立つやうに教育しようといふ專門學校本來の意圖がそこに含まれてゐることは勿論である。

醫學は臨床醫學に重きを置く。之が大學の醫學部と違ふ所である。大學の醫學部でも勿論臨床醫學を重視するが、基礎醫學も亦重視してゐる。臨床醫學といふのは熟練した技術と數多くの経験を必要とするので、醫學で四年間學んだだけでは一人前の醫者にはなれない。只臨床醫學の外面を知るだけの事である。學校を卒業してから、病院勤めをして更に長い下積の修業をしてはじめて一本立になる事が出来るのである。齒科醫學となるとこの點は殆どつきりしてゐて、學校で習ふ事は殆

ど口腔外科の治療に關する學理と實習が主である。手先の技術に熟練するといふことが齒醫者になる上に特に必要だからである。藥學では試験管とレトルトが對手である。三年間十分に藥學の基礎である化學を勉強し、藥の調合方法に通じれば、學校を出てからそれがすぐに間に合ふのであるから、この點は少々醫學とは違ふ。

文部省では今春(十九年)、專門學校教育が大學教育とも中等學校教育とも異なる獨自の教育分野を有つものであることを明らかにされた。各專門學校の新規定の中に、卒業者もしくは之と同等以上の學力ある者にして夫と專攻する學科に關する特殊なる事項に就いて更に研究せんとする者には、研究生として二年以内在學せしむることを得とあり、又夫の專門學校に於て學科中一學科もしくは數學科目を選択してその課程を履修せんとする者は選科生として三年(醫學科は四年)以内在學せしむることを得とあり、新しく生れ變つた專門學校は直接に現場職域につながるもので大學に通ずるものではないことが、こゝに明らかになつたのである。

次に新設された醫學又は醫大附屬醫學の學校名を掲げておく。

三原縣立醫學專門學校(公立)

### ◇醫・齒・藥學專門學校の概説

【醫學專門學校】 醫學の修業年限は、大阪高等醫學專門學校、九州高等醫學專門學校の五箇年を除いて、他は全部四箇年である。學科は、學校によつて多少の相違はあるが大體に於て同じである。即ち基礎醫學科として、解剖學、生理學、衛生學、醫化學、病理學及び病理解剖學、藥理學、細菌學と云つた様なものを學び、各論として、内科、外科、眼科、法醫學、産科婦人科、小兒科、耳鼻咽喉科、皮膚泌尿器科、精神科、整形外科、放射線治療科、軍醫學、社會衛生學と云つた種

青森縣立醫學專門學校(官立)  
 松本縣立醫學專門學校(官立)  
 兵庫縣立醫學專門學校(公立)  
 山口縣立醫學專門學校(公立)  
 山梨縣立醫學專門學校(公立)  
 横濱市立醫學專門學校(官立)  
 東京醫學專門學校(官立)  
 大阪市立醫學專門學校(公立)  
 慶應義塾大學附屬醫學專門部(私立)  
 東京醫學會醫科大學附屬醫學專門部(私立)  
 日本醫科大學附屬醫學專門部(私立)  
 福岡縣立醫學專門學校(公立)  
 順天堂醫學專門學校(私立)  
 成興醫學專門學校(公立)  
 光州醫學專門學校(公立)



### 大阪高等醫學專門學校 (私立)

【所在地・順路】 大阪府高槻市。省線高槻驛下車

【年限】 五箇年

【入學資格】 中學校第四學年修了者又は之と同等以上の資格者

【募集人員】 約一五〇名

【提出書類】 入學願書、履歴書、寫眞、入學檢定料一〇圓、考查表並成績表(出身學校長より直送)

【試験場】 本校、東京

【参考事項】 (學費) 授業料三〇〇圓(一八年度)、實習費年五〇圓内外(同上)

【寄宿舍】 なし

### 九州高等醫學專門學校 (私立)

【所在地】 久留米市旭町

【年限】 五箇年

【入學資格】 中學校第四學年修了者又は之と同等以上の資格者

【募集人員】 約一五〇名

【提出書類】 入學志願書、寫眞、入學檢定料一〇圓、身體検査料一圓、學業成績證明書及び人物考査書(出身學校長直送)

【備考】 インキ使用禁止

【試験場】 久留米市、東京都

【特殊制度】 陸海軍委託生徒其他各種の委託生徒制度あり

【参考事項】 (學費) 授業料年二五〇圓(寄宿舍) なし

### 岩手醫學專門學校 (私立)

【所在地・順路】 盛岡市内丸。バスにて醫學通下車

【年限】 四箇年

【入學資格】 概説参照

【募集人員】 一五〇名

【提出書類】 入學願書、寫眞、卒業(修了)證明書又は見込證明書、中學校第四學年修了後高等學校若しくは大學預科に入學したる者に限り其の學校第一學年修了の證明書、成績證明書(最終二ヶ年)、中學校第四學年修了後高等學校若しくは大學預科に入學したる者に限り其の學校第一學年修了時の成績證明にて可なり。試験成績證明書(専攻合格者) 檢定料一〇圓、推薦書(實卒のみ)

【試験場】 本校、東京

【参考事項】 (學費) 授業料年二六〇圓(寄宿舍) あり。希望者のみ許す。舎費月三圓、食費月二十七圓

【口頭試問】 身邊、學科は化學代數等につき基礎的事項

【入學者學歷】 中卒一四二名、商卒二名、師範卒一名、專檢一名

### 昭和醫學專門學校 (私立)

【所在地・順路】 東京都原區平塚大丁目。池上線旗ヶ岡、目蒲線東千原下車

【年限】 四箇年

【入學資格】 概説参照

【募集人員】 一六〇名

【提出書類】 入學願書、卒業(修了)證明書又は見込證明書(最近二ヶ年の成績を附記)合格證明書(専攻合格者)、寫眞、入學檢定料一〇圓

【備考】 試験當日は體力手帳持参すべし

【試験場】 本校

【特殊制度】 軍の委託生制度あり

【参考事項】 (學費) 授業料年二五〇圓、實習費年五〇圓、宿食費年約六〇〇圓(寄宿舍) なし

【入學者學歷】 中卒一五〇名、商卒、工卒三名、その他四名

### 前橋醫學專門學校 (官立)

【創立】 昭和十八年五月

【所在地・順路】 前橋市岩神町。澁川行信電にて醫學前下車

【年限】 四箇年

【入學資格】 概説参照

【募集人員】 一二〇名

【提出書類】 入學願書、成績證明書、人物調査書、寫眞二枚、檢定料五圓

### 松本醫學專門學校 (官立)

【創立】 昭和十九年四月

【所在地・順路】 松本市。省線松本下車

【年限】 四箇年

【入學資格】 概説参照

【募集人員】 一二〇名

【提出書類】 入學願書、寫眞、許可證(就學者、官公署勤務者)、推薦書(實卒のみ)

【試験場】 松本市

【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、書籍學用品費年約一五〇圓、宿食費年約四二〇圓

【寄宿舍】 全寮收容制。但本年は臨時寮舎(入學者學歷) 中卒一二二名、工卒一名

### 東京醫學齒學專門學校 (官立)

【創立】 醫學科昭和十九年四月

【所在地・順路】 東京都本郷區湯島三丁目。省線お茶水驛又は都電お茶水停留所下車

【科名・年限】 醫學科、齒學科各四箇年

### 徳島縣立徳島醫學專門學校 (公立)

【創立】 昭和十八年二月

【所在地・順路】 徳島市中昭和町三丁目。縣道東側を南入三丁

【年限】 四箇年

【入學資格】 概説参照

【募集人員】 一二〇名

【提出書類】 入學願書、學業成績證明書及性別行調査書(合格者) 許可證(奉職者及び在學推薦書(實業出) 許可證(奉職者及び在學者)、寫眞、檢定料一〇圓

【試験場】 徳島市、大阪市、東京都

【特殊制度】 特許生制度、委託生制度あり

【参考事項】 (學費) 授業料年二五〇圓、實習費年五〇圓、書籍學用品年二〇〇圓

【寄宿舍】 有、一學年は皆入寮、宿食費年六〇〇圓位

【入學者學歷】 中卒一一六名、商卒七名、工卒三名

### 青森醫學專門學校 (官立)

【創立】 昭和十九年五月

【所在地・順路】 青森市浦町字野脇。國道通より堤川沿南へ約五丁(市の中央)

【年限】 四箇年

【入學資格】 概説参照

【募集人員】 一二七名



### 縣立鹿兒島醫學專門學校 (公立)

【創立】昭和十八年四月  
 【所在地・順路】鹿兒島市山下町。鹿兒島縣下車  
 【年限】四箇年  
 【入學資格】中學校第四學年修了者及び之と同等以上の資格者  
 【募集人員】一二〇名  
 【提出書類】入學志願者名票、學業成績性行及び身體狀況調査書。合格及び合格成績證明書(専修合格者)。推薦書(實卒のみ)書真、檢定料一〇〇圓  
 【無試験檢定】在學中成績優秀時に最後の二箇年間學業成績の席次首位より全數の十分一以内において當該學校長の推薦せる者。但し卒業生にありては卒業の翌年度を經過せざる者とし、卒業見込者にありては最終學年成績は其の學期の平均成績を以てすることを  
 無試験檢定不合格の場合は別に手續を要せずして試験檢定を受験することを得  
 【試験場】鹿兒島市、福岡市、京都市  
 【参考事項】(學費)授業料年二二〇圓、實習料五〇圓

### 三重縣立醫學專門學校 (公立)

【創立】昭和十九年四月  
 【所在地・順路】津市大字下部田字燒居  
 【年限】四箇年  
 【入學資格】概説参照  
 【募集人員】一二〇名  
 【提出書類】入學願書、證明書及性行調査書、學業成績證明書(出身學校校長直送、専修合格者は文部省國民教育局中等教育課に請求)、推薦書(實卒のみ)、許可書(就職者)、書真、檢定料一〇〇圓  
 【試験場】津市、東京都、宇治山田市  
 【参考事項】(學費)授業料年一五〇圓、實習費年五〇圓、書籍文具費年約一〇〇圓  
 【寄宿舍】有、宿料年七二圓、膳費年約三六〇圓、舍費年一二〇圓  
 【入學者學歷】中卒一二五名、商卒二名、農卒二名

### 山梨縣立醫學專門學校 (公立)

【創立】昭和十九年四月  
 【所在地・順路】甲府市東青沼町。中央線甲府下車  
 【年限】四箇年  
 【入學資格】概説参照  
 【募集人員】一二〇名  
 【提出書類】入學願書、卒業(見込)證明書又は修業(見込)證明書、學業成績證明書(最近二箇年)、性行調査書、書真、入學檢定料一〇〇圓  
 【試験場】甲府市、東京都、福岡市  
 【参考事項】(學費)授業料年二〇〇圓、實習料年五〇圓  
 【寄宿舍】有  
 【入學者學歷】中卒一四三名、専修二名

### 山口縣立醫學專門學校 (公立)

【創立】昭和十九年四月  
 【所在地・順路】小倉市板橋  
 【年限】四箇年  
 【入學資格】概説参照  
 【募集人員】一二〇名、齒學科及〇名  
 【提出書類】入學願書及び履歷書、戸籍抄本、學校卒業(見込)證明書、成績證明書(最後の二學年間、専修合格者は官廳の成績證明書)、書真、檢定料一〇〇圓  
 【備考】體檢には體力手持持券  
 【試験場】小倉、東京、大阪  
 【参考事項】(入學者學歷)醫學科中卒一三〇名、他なし。齒學科中卒出入五名、専修五名  
 【備考】元九州齒科醫學專門學校は本校に統合せられ齒學科となる

### 福岡縣立醫學專門學校 (公立)

【創立】昭和十九年四月  
 【所在地・順路】小倉市板橋  
 【年限】四箇年  
 【入學資格】概説参照  
 【募集人員】醫學科一二〇名、齒學科及〇名  
 【提出書類】入學願書及び履歷書、戸籍抄本、學校卒業(見込)證明書、成績證明書(最後の二學年間、専修合格者は官廳の成績證明書)、書真、檢定料一〇〇圓  
 【備考】體檢には體力手持持券  
 【試験場】小倉、東京、大阪  
 【参考事項】(入學者學歷)醫學科中卒一三〇名、他なし。齒學科中卒出入五名、専修五名  
 【備考】元九州齒科醫學專門學校は本校に統合せられ齒學科となる

### 順天堂醫學專門學校 (私立)

【創立】昭和十八年十二月  
 【所在地・順路】東京都本郷區本郷一ノ一。

### 横濱市立醫學專門學校 (公立)

【創立】昭和十九年四月  
 【所在地・順路】横濱市南區井土ヶ谷下町一  
 【年限】四箇年  
 【入學資格】中學校第四學年修了者又は之と同等の學力ありと檢定せられたる者  
 【募集人員】一二〇名  
 【提出書類】入學願書、出身學校長の證明書合格及成績證明書(専修合格者)許可書(學校在學者は當該學校長、就職者は所屬長)、

### 大阪市立醫學專門學校 (公立)

【創立】昭和十九年四月  
 【所在地・順路】大阪市北區西區町。大阪府上り東約六丁  
 【年限】四箇年  
 【入學資格】概説参照  
 【募集人員】一二〇名  
 【提出書類】入學志願者名票、人物考査書並に學業成績證明書(檢定試験合格者は合格證明書、書真、推薦書(實卒のみ))  
 【備考】體檢には體力查檢定證明書及び體力手持持券  
 【試験場】本校  
 【参考事項】(學費)授業料年一八〇圓、實習費年五〇圓、書籍學用品費年約五〇圓  
 【寄宿舍】なし

### 山口縣立醫學專門學校 (公立)

【創立】昭和十九年四月  
 【所在地・順路】小倉市板橋  
 【年限】四箇年  
 【入學資格】概説参照  
 【募集人員】醫學科一二〇名、齒學科及〇名  
 【提出書類】入學願書及び履歷書、戸籍抄本、學校卒業(見込)證明書、成績證明書(最後の二學年間、専修合格者は官廳の成績證明書)、書真、檢定料一〇〇圓  
 【備考】體檢には體力手持持券  
 【試験場】小倉、東京、大阪  
 【参考事項】(入學者學歷)醫學科中卒一三〇名、他なし。齒學科中卒出入五名、専修五名  
 【備考】元九州齒科醫學專門學校は本校に統合せられ齒學科となる

省線御茶ノ水駅又は都電順天堂前下車。杉並校舎、杉並區和田本町、省線中野駅又は都電天神前下車

- 【年限】四箇年
- 【入學資格】概説参照
- 【募集人員】一五〇名
- 【提出書類】國語、卒業證明書若しくは修業證明書、試験檢定合格證明書、考查票(出身校直送)推薦書(實業出)推薦狀(朝鮮出身者)寫眞、檢定料一〇圓
- 【備考】體檢には體力手帳を携帯すべし
- 【試験場】東京帝大
- 【参考事項】(學費)授業料年三〇〇圓(實習費含む)教練費年二〇圓
- 【寄宿舎】なし
- 【口頭試問】個人試問及集團試問の形式をとり簡便なる性行調査を行ふ
- 【入學者學歷】中卒一四三名、商卒五名、外に二名あり

### 京城醫學專門學校

(總督府立)

- 【所在地・順路】京城府鐘路區運連町。京城驛下車南大門五電車黃原町四乘換、苑南町下車、東へ五丁
- 【年限】四箇年
- 【入學資格】中學校を卒業したる者。專門學校入學者檢定規定による試験檢定に合格したる者。朝鮮總督府に於て一般の專門學校の入學に關し中學校卒業者と同等以上の學

力ありと指定したる者。前記の學校在學中の者にして昭和十九年三月に卒業又は第四學年修業すべき見込の者にして當該校長に於て證明したる者。但し豫定期に卒業又は修業し得ざりし者は無効とす

- 【募集人員】約一五〇名
- 【出願期限】自一月十一日至二月十日
- 【提出書類】入學願書、寫眞、入學檢定料五圓、合格證明書(專檢合格者)、學業及び性行證明書、推薦書(實卒)
- 【試験日・科目】三月十二日第一大學科試験 數學、國語、理科生物。三月十八日、十九日、二十日、第二次(學科試験、口試・體檢)學科試験は理科物象、國史、作文
- 【試験場】本校、附屬病院
- 【特殊制度】委託生制度、奨學金制度、貸費生制度あり
- 【参考事項】(學費)授業料年八〇圓、書籍學用品費年約五〇圓、宿食費年六〇〇圓位、その他約二四〇圓
- 【寄宿舎】有り
- 【口頭試問】國體觀念、大東亞戰爭の現段階に關する認識、決戦下學徒の覺悟、醫專入學の動機等々
- 【入學者學歷】中卒一三〇名、專檢一名

### 平壤醫學專門學校(公立)

- 【所在地・順路】平壤府南町五番地。平壤驛より徒歩約十分
- 【年限】四箇年

### 成興醫學專門學校(公立)

- 【入學者學歷】中卒一四二名、商卒二名、その他二名
- 【創立】昭和十九年四月
- 【所在地・順路】咸鏡南道成興府樂民町、咸鏡線成興驛下車西北方約三軒
- 【年限】四箇年
- 【入學資格】中等學校四年修了又は之と同等以上の資格者
- 【募集人員】約一〇〇名
- 【出願期限】四月二十七日
- 【提出書類】入學願書、成績證明書、人物調査書、寫眞、資格證明書、推薦書(實卒のみ)、檢定料一〇圓
- 【試験日・科目】四月三十日 數學、國語(作文、解釋)、理科物象、國史。五月十日、十一日 口試・體檢
- 【試験場】京城、光州、成興
- 【特殊制度】陸海軍及び滿洲國の委託生制度あり
- 【備考】新設認可四月一日の出願期限四月二十七日なるも二十年度は二月十五日頃の豫定。又試験場も本校のみの豫定
- 【参考事項】(學費)授業料二〇〇圓、書籍學用品費年五〇圓、宿食費年五〇〇圓、實習費その他三〇〇圓
- 【寄宿舎】有り、入寮隨意
- 【口頭試問】時局認識に關する事項
- 【入學者學歷】中卒一〇六名、商卒二名、その他一名

### 光州醫學專門學校(公立)

- 【他一名】
- 【創立】昭和十九年五月
- 【所在地】全羅南道光州府楊林町
- 【年限】四箇年
- 【入學資格】中等學校四年修了者又は之と同等以上の資格者
- 【募集人員】一〇〇名
- 【出願期限】四月二十五日まで
- 【提出書類】入學願書、成績證明書、人物調査書、寫眞、檢定料一〇圓
- 【試験日・科目】四月三十日 國史、國語、數學、理科物象。五月十日、十一日 口試・體檢
- 【試験場】京城、光州、成興(口試・體檢は京城のみ)
- 【備考】十九年は創立年の爲め出願期限、試験日、試験場等常態と考へられず。次年度より他の專門學校と歩調を一にすることと考へらる
- 【参考事項】(學費)授業料年二〇〇圓、書籍學用品費年五〇圓、實習費年五〇圓、附屬費二〇圓
- 【寄宿舎】あり。今年は全寮制
- 【入學者學歷】中卒一〇〇名、商卒一名、その他一名

### 青島醫學專門學校(私立)

- 【試験場】本校
- 【参考事項】(學費)授業料年二〇〇圓、實習費七五圓、入學金二〇圓

- 【試験場】大邱府(本校、大邱中、副北中)
- 【特殊制度】委託生制度、奨學金制度あり
- 【参考事項】(學費)授業料年二〇〇圓、下宿費年約四五〇圓その他合計して約一〇〇〇圓
- 【寄宿舎】なし
- 【口頭試問】豫め各人に記載せしめたる口頭試問資料調査に基き身元、家庭状況、性行趣味其他を調査し、試験委員は試問事項を打合せ置き、國體觀念、時局認識、常識、思想傾向、普通平易なる學科の知識及び言語態度容儀につき試問及び所見す
- 【入學者學歷】中卒一一一名、商卒一名、その他三名

### 旭醫學專門學校(私立)

- 【所在地・順路】京城府南大門通五丁目。京城驛前
- 【年限】四箇年
- 【入學資格】概説参照
- 【募集人員】一二〇名
- 【出願期限】自一月六日至二月十五日
- 【提出書類】入學願書、履歷書、戸籍抄本、成績證明書、人物調査書、寫眞、檢定料一〇圓
- 【試験日・科目】三月五日 數學、理科物象。三月十二日 國語漢文、十三日より十五日まで口試・體檢
- 【試験場】本校
- 【参考事項】(學費)授業料年二〇〇圓、實習費七五圓、入學金二〇圓

【所在地】 中華民間育島特別市龍州路一號  
 【年限】 五箇年(資料一年本科四年)  
 【入學資格】 中學校卒業者。専門學校入學者  
 檢定規定に依り指定せられたる者。但し前  
 記の諸學校在學者と雖昭和十九年三月末日  
 までに卒業見込の者は入學を出願すること  
 を得。専門學校入學者檢定規定に依り試験  
 檢定に合格したる者。中華民國人及び滿洲  
 國人は高級中學卒業程度のものにして日語修  
 得者

【募集人員】 約六〇名  
 【出願期限】 自二月一日至二月末日  
 【提出書類】 入學志願書、推薦書(實卒のみ)、  
 寫眞、入學檢定料一〇圓  
 【試験日・科目】 三月十一日、十二日 數學  
 生物、國語漢文、國史、物理、以上日本人  
 數學、生物、作文、日語、物理、以上中國  
 人、滿洲國人。十三日 口試・體檢  
 【試験場】 東京、京都、福岡、青島  
 【特殊制度】 學院獎學金制度、同仁會委託生  
 制度あり

【参考事項】 (學費) 授業料科年九〇圓、本  
 科年一一〇圓。書籍學用品費年三〇〇圓  
 (寄宿舎) 全員入寮制(例外を認む)。舎費及  
 び食費を合せて月五五圓程度  
 (口頭試問) 一般常識

**旅順醫學專門學校(官立)**

【創立】 昭和十八年四月  
 【所在地・順路】 旅順市鼓島町九。旅順驛上

り約二名  
 【年限】 四箇年  
 【入學資格】 中學校卒業者又は之と同等以上  
 の資格者  
 【募集人員】 六〇名  
 【出願期限】 自十二月十五日至一月二十日  
 【提出書類】 入學願書、卒業證明書又は卒業  
 見込書、合格證明書(専修合格者のみ)  
 【試験日・科目】 二月三日、四日 國史、數  
 學、理科物理、生物。二月四日午後、五日  
 口試・體檢

【試験場】 本校、福岡  
 【参考事項】 (學費) 授業料を徴せせず  
 (寄宿舎) 全寮制度にて通學を許さず  
 (口頭試問) 身上、思想、常識、情操、性能  
 等につき之を行ふ  
 (服務義務) 卒業後四年間駐滿大使の指定す  
 る地域にて醫師の職に従事する義務あり

**博太醫學專門學校(官立)**

【創立】 昭和十八年四月  
 【所在地】 豊原市東三條南八、九丁目  
 【年限】 四箇年  
 【入學資格】 中學校第四學年修了者又は之  
 と同等以上の資格者  
 【募集人員】 四〇名  
 【出願期限】 自二月一日至二月二十日  
 【提出書類】 入學願書、卒業又は修了證明書  
 檢定試験合格證明書(専修合格者のみ)、入  
 學檢定料五圓、推薦書(實卒のみ)

【試験日・科目】 三月二十三日、二十四日  
 數學、國史、理科物理、作文。三月二十九  
 日、三十日 口試・體檢  
 【試験場】 豊原市博太師範學校

**東京齒科醫學專門  
學校 (私立)**

【所在地・順路】 東京都神田區三崎町。省營  
 水道橋驛下車又は都電水道橋停留所下車  
 【年限】 四箇年  
 【入學資格】 中學校第四學年修了者又は之  
 と同等以上の資格者  
 【募集人員】 二〇〇名  
 【提出書類】 入學願書、卒業又は修了證明書  
 成績證明書、檢定合格證明書(専修合格者)  
 寫眞、入學試験料一〇圓  
 【試験場】 本校、神戸  
 【参考事項】 (學費) 授業料及び實習費年二五  
 〇圓、設備費年一五〇圓、圖書習器費年  
 一一〇圓(第一學年)  
 (寄宿舎) なし

**日本齒科醫學專門  
學校 (私立)**

【所在地・順路】 東京都町屋區宮土見町。省  
 營飯田橋驛下車、又は都電牛込見付又は九  
 段上停留所下車

【年限】 四箇年  
 【入學資格】 中學校第四學年修了者又は之  
 と同等以上の資格者  
 【募集人員】 二〇〇名  
 【提出書類】 入學願書、成績證明書、寫眞、  
 入學檢定料一〇圓  
 【試験場】 本校  
 【特殊制度】 特待生制度あり。一年間の授業  
 料を免除す  
 【参考事項】 (學費) 授業料年二〇〇圓、實習  
 費年五〇圓、習用機械七〇圓、教科書費  
 八〇圓、納付金四七圓  
 (寄宿舎) 日産富士見寮あり

**大阪齒科醫學專門  
學校 (私立)**

【所在地・順路】 大阪府北河内郡枚方町。京  
 阪神電鐵枚野驛下車  
 【年限】 四箇年  
 【入學資格】 概説参照  
 【募集人員】 一五〇名  
 【提出書類】 入學願書、履歷書、卒業證明書  
 (卒業見込證明書) 又は修業證明書(修業  
 見込證明書) 寫眞、合格證明書(試験檢定  
 者) 寫眞、受験料一〇圓  
 【試験場】 本校  
 【特殊制度】 特待生制度、委託生制度、獎學  
 金制度あり  
 【参考事項】 (學費) 授業料年二〇〇圓、圖書

學用品費年二八〇圓  
 (寄宿舎) なし  
 (口頭試問) 人物性行について  
 (入學者學歷) 中卒一四七名、商卒三名

**京城齒科醫學專門  
學校 (私立)**

【所在地・順路】 京城府南大門通三丁目一  
 一。京城驛下車  
 【年限】 四箇年  
 【入學資格】 中學校第四學年修了者又は之と  
 同等以上の資格者  
 【募集人員】 一五五名  
 【出願期限】 二月二十日まで  
 【提出書類】 入學願書、履歷書、成績證明書  
 人物調査書、戸籍抄本、寫眞、檢定料一〇圓  
 【試験科目】 國史、國語(作文)、化學、圖畫  
 【試験場】 本校、東京、大阪、福岡  
 【参考事項】 (學費) 授業料年二〇〇圓、體力  
 學費年二〇圓、書籍學用品費年約一五〇圓  
 宿舍費七二〇圓、機械代一五〇圓、被服代  
 七〇圓  
 (寄宿舎) なし  
 (特典) 一般齒科醫學に同じ。概要参照  
 (入學者學歷) 中卒一三九名、商卒一四名、  
 工卒一名、その他一名

**富山藥學專門學校(官立)**

【所在地・順路】 富山市奥田五。富山驛下車  
 徒歩約十五分  
 【年限】 三箇年  
 【入學資格】 概説参照  
 【募集人員】 約一〇〇名  
 【提出書類】 入學志願書名譽、手数料五圓、  
 寫眞、推薦書(實卒)、許可證(文部省直轄  
 學校在學者)  
 (備考) 口試・體檢を受くべき者の數は入學  
 せしむべき生徒數の二倍乃至三倍とし學科  
 試問の成績と志願者の出身校の調査書とを  
 併せ審査して選抜す  
 【試験場】 本校  
 【参考事項】 (特典) 藥劑師免許狀下附、化學  
 科中等教員無試験檢定(成績優良者)  
 (學費) 授業料年一〇〇圓  
 (寄宿舎) なし  
 (入學者學歷) 中卒八七名、商卒一名、その  
 他一名

**熊本藥學專門學校(官立)**

【所在地・順路】 熊本市大江町九品寺。市電  
 味喰天神前下車  
 【年限】 三箇年  
 【入學資格】 概説参照  
 【募集人員】 約一〇〇名  
 【提出書類】 入學願書、成績證明書、人物調  
 査書、寫眞、檢定料五圓  
 【試験場】 本校  
 【特殊制度】 軍部の委託生制度、獎學金制度

【参考事項】(學費)授業料年二〇〇圓、宿食費年約四五〇圓  
 【提出書類】なし  
 【試験科目】なし  
 【試験時間】なし  
 【試験場所】なし  
 【入学者数】中卒九七名、商卒一名、工卒一名

**岐阜薬専門學校(公立)**

【所在地・順路】岐阜市九重町三丁目。岐阜市より市電にて二軒屋薬専前下車  
 【年限】三箇年  
 【入学者数】中等學校第四學年終了者又は之と同等以上の資格者

【募集人員】約一五〇名  
 【提出書類】入學志願者名票、検定料一〇圓、調査書(出身學校長より直送)、推薦書(實業出のみ)、許可證(直轄學校に在學の者)、台帳證明書(専修合格者)  
 【試験場】本校、東京  
 【参考事項】(學費)授業料年二二〇圓、實習料五〇圓、その他公納金一五〇圓、學費全部一ヶ年七〇〇圓一七五〇圓

**東京薬専門學校(私立)**

【所在地・順路】東京都淀橋區柏木二丁目。省線大久保下車  
 【年限】三箇年  
 【入学者数】中等學校第四學年終了者又は之と同等以上の資格者

と同等以上の資格者

【募集人員】約一五〇名  
 【提出書類】入學志願者名票、調査書、成績證明書(最終二箇年)、資格證明書(卒業又は修了證明書)、専修合格者は檢定合格證明書(推薦書(實業出のみ)、身體検査書、檢定料一〇圓)  
 【試験科目】陸海軍委託生制度あり  
 【参考事項】(學費)授業料年二五〇圓、その他公納金三〇圓、教科書用品費年四五圓、實習衣・器具二八圓、被服費約九〇圓、下宿料月約四五圓  
 【試験場】なし

**明治薬専門學校(私立)**

【所在地・順路】東京都世田谷區野澤町二丁目。東京急行電鐵玉川線中里又は三軒茶屋下車  
 【年限】三箇年  
 【入学者数】中等學校第四學年終了者又は之と同等以上の資格者

【募集人員】一五〇名  
 【提出書類】入學志願者名票、調査書、入學檢定料一〇圓  
 【試験場】本校  
 【参考事項】(學費)授業料年二五〇圓、實習用品費五〇圓  
 【入学者数】中卒一四二名、商卒三名、工卒四名、その他一名

**京都薬専門學校(私立)**

【所在地・順路】京都市東山区山科御陵内町。東海道山科線下車。京阪電鐵の京津線にて山科又は御陵停留所下車  
 【年限】三箇年  
 【入学者数】中等學校第四學年終了者又は之と同等以上の資格者

【募集人員】一五〇名  
 【提出書類】入學志願者名票、成績證明書(最終二ヶ年間)且つこれに厚生省實力檢定に合格の等級(上、中、下級)を明記すること。推薦書(實業出)、身上調査書、入學檢定料一〇圓  
 【試験場】本校、三島、立命館專門學校  
 【参考事項】(學費)授業料年二五〇圓、實習用品費年約一〇〇圓、宿食費年約五〇圓、その他五〇圓  
 【入学者数】中卒一四四名、商卒二二名、工卒七名、その他八名

**大阪薬専門學校(私立)**

【所在地・順路】豊中市北刀根山。京阪神急行電車豐中線豊中池下下車  
 【年限】三箇年  
 【入学者数】中等學校第四學年終了者又は之と同等以上の資格者  
 【募集人員】五〇名  
 【提出書類】入學志願書、成績證明書(最終二箇年間)、卒業證明書、調査書、入學檢定料一〇圓、推薦書(實業出)

【備考】體檢には體力手帳所持者は必ず持参  
 【試験場】本校、浪速高等學校  
 【特殊制度】陸海軍委託生制度あり  
 【参考事項】(學費)授業料年二〇〇圓、書籍用品費年五〇圓、宿食費年五〇〇圓、その他一〇〇圓  
 【寄宿舎】なし  
 【口頭試問】常識問題  
 【特典】富山薬専に同じ  
 【入学者数】中卒一五一名、商卒一三名

**名古屋薬専門學校(私立)**

【所在地・順路】愛知縣愛知郡鳴海町。省線大高駅又は名鐵電車鳴海橋鳴海下車  
 【年限】三箇年  
 【入学者数】中等學校第四學年終了者又は之と同等以上の資格者  
 【募集人員】一五〇名  
 【提出書類】入學志願書、成績證明書、人物調査書、調査書、検定料一〇圓  
 【試験場】名古屋市(八高、名古屋工業經營中東園裏)  
 【特殊制度】委託生制度あり  
 【参考事項】(學費)授業料年二〇〇圓、他に公納金約六五圓  
 【寄宿舎】なし  
 【口頭試問】一人約三分間の身上試問  
 【入学者数】中卒一一二名、商卒四八名、工卒六名、その他一名

**東北薬専門學校(私立)**

【創立】昭和十四年五月  
 【所在地・順路】仙臺市原町小田原南光輝  
 【年限】三箇年  
 【入学者数】中等學校第四學年終了者又は之と同等以上の資格者  
 【募集人員】一五〇名  
 【提出書類】入學志願書、卒業證明書(在學中の者は卒業又は修了見込證明書)、成績證明書(最終學年)、性行調査書、寫真、推薦書、入學檢定料一〇圓  
 【試験場】本校、東京  
 【参考事項】(學費)授業料年二〇〇圓、書籍用品費年五〇圓、その他五〇圓  
 【寄宿舎】有。宿食費年約四〇〇圓  
 【入学者数】中卒九四名、商卒二一名、工卒二五名、その他一名

**星薬専門學校(私立)**

【創立】昭和十六年五月  
 【所在地・順路】東京都荏原區荏原二丁目。有明線荏原又は池上線荏原下車  
 【年限】三箇年  
 【入学者数】中等學校第四學年終了者又は之と同等以上の資格者  
 【募集人員】一五〇名  
 【提出書類】入學志願書及び身上調査書、卒業證明書又は卒業(若くは修業)見込證明書、合格證明書(専修合格者)、推薦書(實業出)畢業成績、性行及身體狀況等證明書、寫真

**京城薬専門學校(私立)**

【所在地・順路】京都市中區黃金町大丁目。京阪黃金町六丁目停留所下車  
 【年限】三箇年  
 【入学者数】中等學校第四學年終了者又は之と同等以上の資格者  
 【募集人員】一四〇名  
 【出願期限】自一月十日至二月末日  
 【提出書類】入學志願書、履歷書、戶籍抄本、畢業成績、人物性行調査書(出身學校長より直送)、卒業證明書(卒業見込者)、推薦書(實業出のみ)、檢定料一〇圓、寫真  
 【試験日・科目】三月十二日、國語、理科(無機化學のみ)。二月十二日、十三日、口試、體檢  
 【試験場】本校、福岡市、大阪市  
 【特殊制度】陸海軍委託生制度あり  
 【参考事項】(學費)授業料年二四〇圓、書籍用品費年約五〇圓、宿食費年四〇〇圓位  
 【寄宿舎】なし  
 【入学者数】中卒一一七名、商卒三一名、工卒二名

### 陸海軍諸學校及び高等海員養成學校之部

#### 陸軍士官學校(官立)

【所在地】 神奈川県高座郡座間村  
 【教育の目的】 本校は兵科(憲兵及び航空関係の者を除く)將校となる生徒及び學生に初級將校となるに必要な戦術、兵器、築城、その他各種の軍事學と術科及び一部の普通學を教育する所なり  
 【修業年限】 二箇年、見習士官四箇月  
 【入學資格】 陸軍豫科士官學校卒業生

#### 陸軍航空士官學校(官立)

【所在地】 埼玉縣入間郡豐岡町  
 【教育の目的】 航空關係の將校となる生徒と航空關係の少尉候補者を教育する所なり  
 【修業年限】 生徒は概ね二年八月  
 【入學資格】 陸軍豫科士官學校卒業生

#### 陸軍豫科士官學校(官立)

【所在地・順路】 埼玉縣北足立郡朝霞町。省廳池袋驛より東上線新倉下車  
 【修業年限・目的】 二箇年、歳付約四箇月、

生徒及び學生に陸軍將校たるに必要な素質を附與するを目的とす。本校の教育要綱を左に披載す

- 一、國體及び建軍の本義に透徹し、尊皇愛國の心情を養成すること
  - 一、堅固なる軍人精神を鍛練し、嚴肅なる軍紀に慣熟し、高潔なる品性を陶冶すること
  - 一、強健なる身體、旺盛なる氣力、鞏固なる意志を鍛練すること
  - 一、將來將校たるに必要な基礎的識能を修得すること
- 【入學要項】 陸軍豫科士官學校・陸軍經理學校豫科生徒志願心得参照  
 【教授科目】 普通學一修身、國語、漢文、作文、外國語、本邦史、西洋史、數學(解析幾何、微積分程度)、物理、化學、地理、地質、心理、論理、法制、經濟、圖畫等にして程度は大體高等學校程度にして外國語は英佛露支の五箇國語の中一箇國語を修む。軍事學及び術科一軍事學は各兵科尉官に必要な基礎的知識を與へる事を目的とする。術科は各兵科に共通する基礎的事項を教育し且つ歩兵に關し兵の動作を完全に修得せしめると共に小部隊の指揮法の概要を

#### 陸軍經理學校(官立)

【所在地・順路】 東京都北多摩郡小平村。中央線分寺驛下車  
 【修業年限・目的】 豫科生徒二箇年。本科生徒二箇年。豫科生徒より本科生徒となるとき歳付勤務を八箇月となす

豫科生徒に於ては陸軍經理部將校たるに必要な素質を附與するものなり。本科生徒に於ては初級經理部將校たるに必要な學科並びに軍事學を會得せしむ。この間に國體及び建軍の本義に透徹し、尊皇愛國の心情を養成し、堅固なる軍人精神を鍛練し、嚴肅なる軍紀に慣熟し、高潔なる品性を陶冶し、強健なる身體、旺盛なる氣力、鞏固なる意志を鍛練することを目的とするは勿論なり  
 【入學要項】 陸軍豫科士官學校・陸軍經理學校豫科生徒志願心得参照  
 【教授科目】 豫科生徒二箇年に於ては經理部士官候補生たるに必要な高等學校程度以上の學科の修得及び軍人初歩の訓練をなし、本科生徒に於ては初級經理部將校たるに必要な學科並びに軍事學を會得せしむ(具體的學科内容省略)

#### 海軍兵學校(官立)

【所在地】 廣島縣江田島  
 【教育の目的】 一、軍人精神を確立し、武徳を涵養し、海軍將校としての職分を自覺せしめ、又我が海軍傳統の軍人精神を涵養し、上は聖旨に對へ奉り、下は國民の信賴に背くことなからむことを期す。二、學術の習得即ち初級將校に必要な兵學、普通學を學ばしむ。三、體力の鍛成即ち體力は戰國の重要要素であることの自覺の下に強健の身體と共に特に不撓の氣力とに重點を置き、練成に努む。以上の三點を實施するに當つては訓練と學術教育の二方面に分けて特に訓練に力を注ぎ、之により體性を涵養し體力を鍛成せんとし、實施上(イ)精神教育、(ロ)訓練、(ハ)勤務、(ニ)體育の四つに分けてゐる

【修業年限】 三箇年  
 【入學資格】 海軍兵學校(豫科)修了者  
 【授業科目】 普通學一數學(解析幾何、微積分分まで)、物理學、化學、力學、國語、漢文、外國語(英語又ハ獨語、佛語)、算術、支那語、歴史、地理、法制經濟、教育學、倫理學、心理學、論理學、哲學概論、軍事學一運用科、航海科、砲術科、水雷科、通信科、航空科、機關科、銃學科、乘艦實習科等

#### 海軍兵學校分校(官立)

【所在地・科目】 五月二十八日より三日間中學校第四學年第一學期修了程度にて、國語(漢文は書下し體とす)、作文(文體は口語文、文語文何れにても可)、歴史及び地理(歴史は國史の全部とす。地理は東亞地理とす)

#### 陸軍豫科士官學校・陸軍經理學校豫科生徒志願心得

昭和二十年度

【入學資格】 年齢 大正十四年四月二日より昭和四年四月一日迄に生れたる者。學歷制限なし。採用せざる者一、棄ある者。二、破産の宣告を受け復讐を得ざる者。三、禁錮以上の刑に處せられたる者。四、業行修まらざる者  
 【出願期限】 自十九年三月十日迄四月十日迄  
 【提出書類】 陸軍部外よりの志願書 志願書戸籍謄本を四月十日迄に到着する如く現在修業の學校長又は最終修業の學校長へ。身上申告書一四月十日迄に到着する如く本籍地市町村長へ差出すこと  
 陸軍部内よりの志願者 志願書を三月末日迄に所屬部隊長へ差出すこと  
 願書用紙は各甲學校、教育總監部、陸軍豫科士官學校、陸軍幼年學校、陸軍經理學校(但し陸軍豫科士官學校、陸軍幼年學校に於ては陸軍豫科士官學校生徒の分のみ。陸軍經理學校に於ては陸軍經理學校豫科生徒の分のみ)に於て本人の請求に依り交付す  
 【試験日・科目】 五月二十八日より三日間中學校第四學年第一學期修了程度にて、國語(漢文は書下し體とす)、作文(文體は口語文、文語文何れにても可)、歴史及び地理(歴史は國史の全部とす。地理は東亞地理とす)

#### 醫學、理科學

八月一日より九月三十日迄の間に指定する日に試験  
 (備考) 單獨半身脱帽にて十八年五月以後撮影したる手札形の寫眞を提出すること。答解はペン若しくは藍年筆を以て書き特に作圖の場合は鉛筆を用ふることを得  
 【試験場】 學科試験場は全國の各師管に夫々設け所あり。身體検査場は陸軍豫科士官學校、陸軍經理學校

- 【身體検査に就て志願者の参考】 一、身體検査に不合格と爲るべき者概ね左の如し
1. 近視(遠視)又は近視性亂視(遠視性亂視)を有し各眼の視力〇・三に滿ちざる者及各眼の視力〇・六に滿ちず且二チオプトリー以下の球面鏡に依る各眼の矯正視力〇・八に滿ちざる者
  2. 傷病、疾病、畸形等にて陸軍將校の服務に妨げある者
  3. 身長、體重、胸圍一定の標準に達せざる者【昭和三年三月二十六日陸軍省令第九號陸軍身體検査規則附錄第四。昭和十九年二月一日陸軍省令第六號に依り改正の分】該書類は陸軍官衙、學校、軍隊、市(區)町村役場等に備附ありを参照するか又は學校團長將校に就き承知すべし
- 二、辨色不全は合格とす  
 以上は陸軍豫科士官學校について述べたるものなるが陸軍經理學校豫科生徒の採用の標準もほゞ之と同一と見て可なり

【所在地】京都市東區船場市  
 【教育の目的】特に將來艦艇に於ける機關、電氣、工作、航空(整備)方面に於ける行く將校を自ずとする  
 【授業科目】普通學—數學(解析幾何、微分積分まで)、物理學、力學、基礎化學、應用化學、心理學、倫理學、哲學、哲學概論、歷史、地理、國語、漢文、英語(又は獨逸佛蘭西支那語)、軍事學—蒸氣機關、內火機關、電力機關、推進器、航空機整備、工作、機關計量、作圖、應用熱力學、材料構造學、機械學、機械力學、水力学、航空機理論、直流電氣工學、造船學、兵術、砲術、水雷術、通信術、航海術、運用術、航空術、水雷政、法制、經濟、軍隊教育學、乘艦實習、艦内業務、機關業務等

海軍經理學校(官立)

【所在地・順路】東京都京橋區小田原町三丁目。都電地下車  
 【教育の目的】海軍兵學校の項参照。經理將校を養成する目的より學術の習得上兵學校と異なる點あり  
 【修業年限】三箇年  
 【入學資格】海軍經理學校(資料)修了者  
 【授業科目】普通學—數學、物理、化學、精神科學(心理學、論理學、倫理學、哲學概論)、歷史、國語、漢文、外國語(英語、支那語、獨逸語)、軍事學—軍制、軍務、會計、經理(金錢經理、物品經理、簿記)、軍用品

學、工學、商業管理、兵學(基本兵學、陸軍、海軍)、軍政教育學、衛生學、基本學—法律學(法學通論、憲法、會計法、行政法、刑事法、國際公法、民法、商法)、經濟學(經濟原理、經濟史及び經濟學史、貨幣論、銀行論、物價論、外國貿易論、經濟地理)、財政學、統計學等

海軍兵學校(豫科)

【創立】昭和十九年八月  
 【所在地】長崎縣東彼杵郡江上村字赤、海軍兵學校針尾分校  
 【修業年限・目的】一箇年、新設豫科制度は現在中學校の教育が勤勞動員その他種々の事情で學力低下の傾向あること、海軍の意向として早目に海軍の要員を採用して教育するのが非常に効果的であるといふことより出現したるものにして將來兵學校、機關學校に進む海軍生徒の基礎教育をするを目的としたるものにして、その身分、待遇は從來の生徒と同一にして服裝も海兵と全く同じ  
 【入試要項】海軍生徒(豫科)の志願者心得要項参照

海軍經理學校(豫科)

【創立】昭和十九年八月  
 【所在地】東京都品川海岸、海軍經理學校  
 【修業年限・目的】海軍兵學校(資料)に同

【入試要項】海軍生徒(豫科)の志願者心得要項参照

海軍生徒(豫科)の志願者心得要項

昭和二十年三月入校

【入學資格】(一)年齢 昭和三年一月一日より昭和六年三月三十一日迄に出生の者(二)學歷 制限なし (三)學力 中等學校第二學年終了程度を標準とし (四)採用せざるもの 一、有妻の者 二、禁烟以上の刑に處せられたるもの 三、便所を得ざる破産者 四、品行不正其の他の事情に依り將來海軍士官たるの體面を保つこと能はずと認むる者  
 【志願者の選擇】(一)志願者の選擇は隨意なるも兵、艦兩校を併せ志願する者に對しては志願の順位に従ひ第一、第二志願を記せしめ第一志願校を以つて志願校とす。(二)採用試験場にて身體検査の結果等により志願又は志願を變更することを得  
 【試験】志願者は海軍生徒採用以前に在りては採用試験の前後に拘らず其の志願を取消すことを得此の場合に於ては速に志願提出校の海軍生徒採用試験委員又は採用試験場に臨場して試験委員に其の旨届出づるものとす  
 【出願書類】志願者は各中等學校校長を経て(獨學者は直接)昭和十九年九月三十日迄

【提出書類】志願者正副二通、戸籍謄本(昭和十九年七月以後に作製したるもの)一通  
 【注意】志願者の請求及交付 志願者は海軍生徒募集の發表ありたるとき速に出身中等學校長に海軍生徒志願の旨志願校名と共に申出で當該中等學校長は所要書類を一括請求し志願者に配付するものとす  
 承認 志願者は其の親類を行ふ父母又は後見人の承認を得るを要す  
 【試験日・科目】十二月一日 數學(統計的處理、文字の使用と公式、正數、負數、一次方程式、比例、整式、分數式、平方と平方根、二次方程式、測量、測定、圖形の畫

き方、圖形の合同、圖形の對稱と回轉、平行と相似、直角三角形、三角函數、圓と球)理科物象(基礎的操作—容積、質量、時間、溫度の測定、溶解と再結晶—形、大きさの變化、狀態の變化、實質の變化)にして中學校第二學年終了程度。十二月二日より二十五日迄の間各人毎に口試・體檢を行ふ  
 【備考】受験者は採用試験の際寫眞一張(單七三分、正面、昭和十九年攝影「キヤビネツ」以下各型以上)携へること  
 【試験場】海軍兵學校、海軍經理學校  
 【身體検査の標準】不合格規定  
 一、計測値左の規定に達せざるもの

年 齡	十七年 以上	十七年 未滿
身長(厘米)	一五四・〇	一五二・〇
體重(公斤)	四六・〇	四三・〇
胸圍(厘米)	七六・〇	七五・〇
肺活量(立方厘米)	二、九〇〇	二、八〇〇

年 齡	十六年 未滿	十五年 未滿	十四年 未滿
身長(厘米)	一四九・〇	一四五・〇	一四一・〇
體重(公斤)	四〇・〇	三七・〇	三四・〇
胸圍(厘米)	七二・〇	六九・〇	六七・〇
肺活量(立方厘米)	二、六〇〇	二、五〇〇	二、三〇〇

- 六、白痴、精神異常、著しき言語若しくは知覺障礙又は運動麻痺、發作性神經系疾患
  - 七、皮膚病に頭皮の慢性疾患、著しき眼鼻又は喉頭
  - 八、頭部顔面部の畸形、又は著しき變形、頭蓋骨骨折又は陥凹、頸椎腫大
  - 九、體色力異常、斜視其の他眼系疾患
  - 十、聽力異常(耳語聽力六米、時聽力二米に達せざるもの)、中耳内耳疾患其の他聞き耳疾患
  - 十一、聞き鼻腔副鼻腔疾患
  - 十二、聞き口腔咽喉疾患、齒齙不良又は齒齙不足に因る高度の官能障礙、下顎運動障礙
  - 十三、胸廓の畸形、扁平、胸張、胸部内臓疾患
  - 十四、「ヘルニヤ」、腹膜腔内臓疾患
  - 十五、重き泌尿生殖器疾患
  - 十六、痔瘻、脱肛其の他重き肛門會陰疾患
  - 十七、四肢の畸形、傷病疾病に起因する歪形、筋力薄弱、關節運動障礙
  - 十八、脊梁骨盤の畸形、傷病疾患に起因する歪形、運動障礙
  - 十九、前膝蓋の外急治の見込なき傷病疾病
  - 二十、胸部「エウキス」検査成績不良のもの
  - 二十一、血液沈降速度成續著しく不良のもの
- 【参考事項】生徒は入校の日より海軍兵糧に之を輸入す  
 生徒には入校の日より糧食、被服其の他必要費用を官給す

生徒は前項を以て選考することを得ず

### 海軍甲種飛行練習生 (官立)

【設立目的】 現代の戦争に航空機が如何に重要な役割を果しつゝあるか、そして航空兵力の強弱が如何に戦局に影響してあるかは今更説明の要はあらず、航空機に敗れ制空権を失つた艦隊はもはや殆んど勝目はない。制空権の獲得こそ勝利の一大要件である。

航空兵力を強化するには優秀なる器材を多量に生産することも素より肝要であるが更に重要なることは優秀なる人員を養成することである。此の要求に應ずるが爲帝國海軍は昭和四年飛行練習生(少年飛行兵)と云ふ獨特の制度を新設し優秀なる海軍の養成に精進して来たのであるが昭和十二年東亞の風雲急を告げ航空兵力の補充を急ぐ必要とするに至つたので更に多数優秀なる航空幹部を急遽養成する爲甲種飛行練習生の制度を設け之に特別の教育と猛訓練を施して来たのである。

【教育】 甲種飛行練習生は、土浦海軍航空隊、三重海軍航空隊、鹿児島海軍航空隊のいづれか指定された航空隊に入隊する。航空隊に於ける教育は二年半にて始めの一年半は航空機搭乗員として任務を遂行するに必要な基礎を作るのが目的で主として

軍人精神の養成と一般軍事事とを教養し、後の一年は主として航空幹部を目的に之に必要な操縦術、偵察術等の技術と航空機に関する高等の學術を併せて教授するのである。關於後期の課程に於ては本人の適性其の他の事項を考慮し、操縦、偵察に分けて専修せしめ操縦には主として飛行機に関する學術技能を、偵察には主として偵察、爆撃、射撃、雷撃及び通信に関する學術技能を教授するのである。

【進路】 入隊すると二等飛行兵を命ぜられるのであるが六箇月後には既に飛行兵長に進み、後期の課程中二等飛行兵官に任ぜられ同課程卒業後艦隊司令部の艦長又は海軍航空隊に於て實地勤務に服したる後果進して上等飛行兵官となり更に練習航空隊進修學生として約一箇年間航空術に關する一層高等なる技術を得し本課程修了後間もなく飛行兵官長に進み、入隊後僅々五年半(戦時中は之を約二年短縮す)といふ短年月にして更に進んで多くは艦隊二十三歳前後には少尉に任官し、後兵學校出身者と同様の進路が開けて居る。

昭和十九年十月入隊練習生募集要項

【志願案内】 (一)志願者の年齢 本年十二月一日現在で満十五歳以上二十歳未満の者即ち大正十三年十二月三日以後昭和四年十二月二日までに出生の者。(二)志願の手續 甲種飛行練習生募集要項、志願書の提出 期日、検査日、検査所等は各府縣毎に地方長官から一般に告示されるから志願者は

右募集があつたら候補者の同意を得た上で志願書に所定事項を記入捺印の上府(區)町村長を経て地方長官に出願するのである。(三)願書締切り日 六月三十日。(四)検査の時期及び方法 身體検査は七月十四日より各府縣の主要都市にて行はる。學力検査は八月二日、三日に亘り東京、神戶、海軍省の三科目について行はれ、従来中學校三年終了程度で行はれたが今回からは中學校第三學年第一學期終了程度にて出題される。

【備考】 願書について詳細は市(區)役所又は町村役場に問合はすこと。尚不審の點については何でも最寄の海軍人事課一須賀、吳、佐世保、東舞鶴)又は地方海軍人事課(札幌、秋田、青森、仙臺、長野、宇都宮、静岡、名古屋、新潟、津、大阪、神戸、金澤、高松、高知、松江、福岡、熊本、鹿児島)に問合はすこと。

### 清水高等商船學校 (官立)

【所在地・順路】 静岡県清水市。清水港より港町まで電車で七よりボンノ、蒸氣船

【科名・年限】 航海科、機關科共二年九ヶ月(席上課程二箇年、實習課程九ヶ月)

【入學資格】 自大正十四年四月二日至昭和四年四月一日間の出生者にして、中學校第四學年修了者(若しは在學中)、甲種實業學校卒業者、專修合格者

【募集人員】 各科共九〇〇名

【出願期限】 自十九年九月十五日至十月三十日

### 短期高等海員養成所 (官立)

【所在地】 第一短期高等海員養成所(大阪府泉南郡佐野町)。第二短期高等海員養成所(岡山縣児島郡味野町)。第三短期高等海員養成所(東京都深川區越中島、東京高等商船學校内)。第四短期高等海員養成所(兵庫縣武庫郡本庄村、神戸高等商船學校内)

【目的】 中學校第四學年修了又は之と同等以上の學力を有する者に高等海員に必要なる學術技能を授け、兼て心身の鍛成に力むるを目的とす

【科名及び修業年限】 航海科、機關科(席上課程一箇年、練習課程九箇月)

【募集人員】 第一短期高等海員養成所各科一五〇名。第二短期高等海員養成所各科一五〇名。第三短期高等海員養成所各科二〇〇名。第四短期高等海員養成所各科二〇〇名

【入所資格】 中等學校卒業者及び第四學年修了者及び同等資格者にして大正十三年十月二日より昭和三年六月三十日の間に生れたる者

【出願期限】 自七月一日至八月二十日(各所共通)但し第二短期高等海員養成所は十九年度にありては二月末日

【願書受付所】 (小樽、仙臺、水戸、秋田、新潟、高崎、東京、長野、富山) 第三短期(静岡、名古屋、舞鶴、神戸、岡山、廣島、松江、高松、松山) 第四短期(大阪、門

### 提出書類

志願書、履歴書、身元明細書、戸籍謄本、寫眞、所見表

【試験日・科目】 十九年十二月二十八日 學、物理。十二月二十六日、二十七日の中日に口試・體檢を行ふ

【試験場】 札幌、函館、秋田、仙臺、水戸、宇都宮、前橋、千葉、浦和、八王子、横須賀、藤澤、甲府、新潟、富山、金澤、長野、清水、岡崎、岐阜、津、奈良、和歌山、京都、姫路、舞鶴、廣島、吳、岡山、松江、高松、松山、高知、福岡、大分、佐世保、佐賀、熊本、鹿児島

【参考事項】 (在學中給與) 授業料不要、生徒は全部入寮。食費、教科書、及び被服費の一部官給。雜費小使のみ自辨とす

【兵隊關係】 入校の日より海軍兵隊に編入せられ海軍豫備生徒となり卒業後海軍豫備員令に依り海軍少尉に任ぜられ海軍大佐まで進級し得る

【卒業後の資格】 卒業者は甲種二等運轉士又は二等機關士の海技免狀を授與せられ、以後實際を経るに従ひ逐次無試験にて甲種船長又は機關長免狀を授與せられる

【身體検査】 海軍諸學校に同じ

【備考】 歴史古き東京、神戸二高等商船學校は今春より本校に統合せられ、高等商船學校は本校一校となる。尚ほ高等商船學校は運輸通信省の直轄である

### 司、唐津、熊本、鹿児島) 第一短期

第二短期は十九年度秋期の募集なし

【試験日・科目】 第一、第三、第四一九月十一、十二日、口試・體檢。十三日 數學、國史。(第一短期は九月一日に第一次銓衡あり)

第二短期一三月九、十日 口試・體檢 十一日 數學、英文和譯

【試験場】 前記願書受付所と同じ。但し第二は、小樽、仙臺、東京、新潟、富山、名古屋、大阪、神戸、岡山、高松、廣島、門司、鹿児島、各地

【参考事項】 在學中給與は授業料は徴收せず。全員寄宿舎に收容し食費を支給、制服制帽を貸與。尚乗船實習期間中は履具、食事を給する外手當約二〇圓一五〇圓を支給す(卒業後の資格及び特典、兵隊關係) 入所當日を以て海軍兵隊に編入。而して卒業試験に合格せる者に對しては無試験にて航海科に在りては甲種二等運轉士、機關科に在りては二等機關士の海技免狀を授與する。前記に依り海技免狀受有後一定期間船舶に乗組みたる者は更に運輸通信省所管の再教育機關を経て船長又は機關長の海技免狀を授與せらるゝの途あり。尚ほ海軍豫備員としては大佐まで異進出来ることになつた

### 高等師範學校及び教員養成所之部

昭和二十年年度募集要項については高等師範學校施設の項を参照

#### 東京高等師範學校(官立)

【所在地・順路】 東京都小石川區大塚窪町。都電文理大前下車

【科名・年限】 文科、理科、體育科、藝術科各四箇年(三箇年半に短縮することあるべし)

【入學資格】 中學校卒業者及び四修者。國民學校初等科修了程度を以て入學資格とする修業年限五年の中等學校(専修指定學校を含む)の四修者。國民學校高等科修了程度を以て入學資格とする修業年限四年の中等學校(専修指定學校を含む)の三修者。文部大臣に於て一般の專門學校入學に關し中學校の卒業者と同等以上の學力を有する者として指定したる者(國語師範學校の卒業者を含む)。專門學校入學者檢定規程に依り試験檢定に合格したる者(但し右學校在學者にして本年度内に卒業又は入學資格を得べき見込の證明ある者は卒業者と同等の取扱をなす)

【募集人員】 文科第一部(修身、歴史を主とするもの)二〇名、第二部(國語を主とするもの)三〇名、第三部(英語を主とするもの)三〇名、第四部(歴史、地理を主とするもの)三〇名、第五部(支那語、國語を主とするもの)二五名、理科第一部(數學を主とするもの)六〇名、第二部(物理を主とするもの)五五名、第三部(生物を主とするもの)二五名、第四部(地質、生物を主とするもの)二〇名、體育科第一部(體操を主とするもの)二五名、第二部(柔道を主とするもの)一三名、第三部(劍道を主とするもの)一三名、藝術科(圖畫、工作を主とするもの)二五名

【所在地・順路】 東京都小石川區大塚窪町文理科大學内、都電文理科大學前下車  
【科名・年限】 國語漢文科、數學科、歴史地理科各三年  
【入學資格】 中等學校又はそれ以上の學校卒業者  
【募集人員】 五〇名  
【提出書類】 入學願書、履歷書、成績證明書、人物調査書  
【試験場】 本所  
【特殊制度】 奨学金制度あり  
【参考事項】 (學費)授業料下敷  
(寄宿舎) あり  
【口頭試問】 人物、常識試問あり  
(特典) 軍部保護院より三五圓の手當として又軍人授養會より十圓支給さる

#### 徳島軍人中等學校 教員養成所

#### 廣島高等師範學校(官立)

【所在地・順路】 廣島市千田町 市電文理大前下車

【科名・年限】 文科第一部(修身公民、國語、漢文、支那語)第二部(修身公民、英語及國語)第三部(修身公民、歴史、地理)理科第一部(修身公民、數學)第二部(修身公民、物學)第三部(修身公民、數學)第二部(修身公民、物學)第三部(修身公民、數學)

#### 官立師範學校

##### (内地)の部

【學校名・所在地・募集人員】 師範學校 廣島市東九條南九丁目 本科一男子(約八〇名)、女子(約八〇名) 理科一男子(約四〇名)、女子(約四〇名) 北海道第一師範學校 北海道札幌市南二十二條西十二丁目 本科一男子(約二二〇名)、女子(約二二〇名) 理科一男子(約八〇名)、女子(約四〇名) 北海道第二師範學校 同函館市八幡町 本科一男子(約六八名)、理科一男子(約八〇名) 北海道第三師範學校 同旭川市北門町九丁目 本科一男子(約八一名)、理科一男子(約八〇名) 青森師範學校 青森市漁道 女子部 同市浦町 本科一男子(約一〇六名)、女子(約六七名) 理科一男子(約八〇名)、女子(約四〇名) 専攻科一女子(約二〇名) 岩手師範學校 男子部 盛岡市上田 女子部 同市南町 本科一男子(約一八〇名)、女子(約九一名) 理科一男子(約八〇名)、女子(約四〇名) 専攻科一女子(約二〇名)

#### 各教員養成所(官立)

東京第一臨時教員養成所(東京文理大事項参照) 東京第二臨時教員養成所(東京農專事項参照) 東京第三臨時教員養成所(東京體育專門事項参照) 廣島臨時教員養成所(廣島文理大事項参照) 京都臨時教員養成所(三高等事項参照) 名古屋臨時教員養成所(名古屋工業專門事項参照) 札幌臨時教員養成所(北大事項参照) 仙臺臨時教員養成所(東北帝大事項参照) 岡崎臨時教員養成所(九州帝大事項参照) 大坂臨時教員養成所(大坂府大事項参照) 山梨臨時教員養成所(山梨工業專門事項参照) 徳島臨時教員養成所(徳島工業專門事項参照) 旅順臨時教員養成所(旅順工大事項参照) 臺北臨時教員養成所(臺北高専事項参照) 陽明館人中等學校教員養成所(東京高専事項参照)

#### 金澤高等師範學校(官立)

【創立】 昭和十九年四月  
【所在地】 金澤市中村町  
【科名・年限】 理科第一部(數學)、第二部(物理)、第三部(生物)各四箇年  
【入學資格】 官立專門學校に同じ  
【募集人員】 各部共三〇名  
【提出書類】 入學願書、履歷書、成績證明書(義務年間のもの)、入學檢定料三圓  
【試験場】 金澤市(石川師範學校男子部) 参考事項 (學費)授業料、給費額東高師に

身公民、物學)、第三部(修身公民、生物、數學)各四箇年  
【入學資格】 官立專門學校に同じ  
【募集人員】 文科第一部甲六〇名、第一部乙三〇名、第二部三〇名、第三部六〇名、理科第一部九〇名、第二部九〇名、第三部五〇名  
【提出書類】 入學願書、履歷書、成績證明書(義務年間のもの)、入學檢定料三圓  
【試験場】 本校、東京、熊本  
【参考事項】 (學費)授業料は課費せず。尙成願、品行、家庭の事情等を考慮して相當と認むる者に月額二〇圓を給費す  
(義務年限) 學費の支給を受けた者は支給を受けた年限に修業年限の二分の一を加算せる年限の義務年限あり。支給を受けざる者は修業年限の二分の一の義務年限あり(寄宿舎) 淳風寮。一學年は全寮制

【所在地・順路】 東京都小石川區大塚窪町。都電文理大前下車  
【科名・年限】 文科、理科、體育科、藝術科各四箇年(三箇年半に短縮することあるべし)  
【入學資格】 中學校卒業者及び四修者。國民學校初等科修了程度を以て入學資格とする修業年限五年の中等學校(専修指定學校を含む)の四修者。國民學校高等科修了程度を以て入學資格とする修業年限四年の中等學校(専修指定學校を含む)の三修者。文部大臣に於て一般の專門學校入學に關し中學校の卒業者と同等以上の學力を有する者として指定したる者(國語師範學校の卒業者を含む)。專門學校入學者檢定規程に依り試験檢定に合格したる者(但し右學校在學者にして本年度内に卒業又は入學資格を得べき見込の證明ある者は卒業者と同等の取扱をなす)  
【募集人員】 文科第一部(修身、歴史を主とするもの)二〇名、第二部(國語を主とするもの)三〇名、第三部(英語を主とするもの)三〇名、第四部(歴史、地理を主とするもの)三〇名、第五部(支那語、國語を主とするもの)二五名、理科第一部(數學を主とするもの)六〇名、第二部(物理を主とするもの)五五名、第三部(生物を主とするもの)二五名、第四部(地質、生物を主とするもの)二〇名、體育科第一部(體操を主とするもの)二五名、第二部(柔道を主とするもの)一三名、第三部(劍道を主とするもの)一三名、藝術科(圖畫、工作を主とするもの)二五名  
【提出書類】 入學願書、履歷書、本部長官の承認書(現に官公職に在る者又は服務義務年限中の者に限り之を要す)、履歷書、成績證明書  
【試験場】 本校、廣島、熊本、青森  
【特殊制度】 給費生制度あり。月二〇圓支給す  
【参考事項】 (學費)授業料下敷。書籍費年七〇圓、報國圖書年一一圓  
(寄宿舎) 桐花寮。宿費年約二五〇圓  
(口試・體檢) 口試は卒業に於ける思想の傾向及び精神を試む。體檢検査あり  
(義務年限) 公費生六年、私費生二年

【所在地・順路】 廣島市千田町 市電文理大前下車  
【科名・年限】 文科第一部(修身公民、國語、漢文、支那語)第二部(修身公民、英語及國語)第三部(修身公民、歴史、地理)理科第一部(修身公民、數學)第二部(修身公民、物學)第三部(修身公民、數學)  
【入學資格】 中學校卒業者及び四修者。國民學校初等科修了程度を以て入學資格とする修業年限五年の中等學校(専修指定學校を含む)の四修者。國民學校高等科修了程度を以て入學資格とする修業年限四年の中等學校(専修指定學校を含む)の三修者。文部大臣に於て一般の專門學校入學に關し中學校の卒業者と同等以上の學力を有する者として指定したる者(國語師範學校の卒業者を含む)。專門學校入學者檢定規程に依り試験檢定に合格したる者(但し右學校在學者にして本年度内に卒業又は入學資格を得べき見込の證明ある者は卒業者と同等の取扱をなす)  
【募集人員】 文科第一部(修身、歴史を主とするもの)二〇名、第二部(國語を主とするもの)三〇名、第三部(英語を主とするもの)三〇名、第四部(歴史、地理を主とするもの)三〇名、第五部(支那語、國語を主とするもの)二五名、理科第一部(數學を主とするもの)六〇名、第二部(物理を主とするもの)五五名、第三部(生物を主とするもの)二五名、第四部(地質、生物を主とするもの)二〇名、體育科第一部(體操を主とするもの)二五名、第二部(柔道を主とするもの)一三名、第三部(劍道を主とするもの)一三名、藝術科(圖畫、工作を主とするもの)二五名  
【提出書類】 入學願書、履歷書、本部長官の承認書(現に官公職に在る者又は服務義務年限中の者に限り之を要す)、履歷書、成績證明書  
【試験場】 本校、廣島、熊本、青森  
【特殊制度】 給費生制度あり。月二〇圓支給す  
【参考事項】 (學費)授業料下敷。書籍費年七〇圓、報國圖書年一一圓  
(寄宿舎) 桐花寮。宿費年約二五〇圓  
(口試・體檢) 口試は卒業に於ける思想の傾向及び精神を試む。體檢検査あり  
(義務年限) 公費生六年、私費生二年



宮城師範學校 男子部 仙臺市北七番丁  
 女子部 同市中島町  
 本科一男子 (約一〇五名)、女子 (約九五名)  
 理科一男子 (約八〇名)、女子 (約四〇名)  
 專攻科一女子 (約二〇名)  
 秋田師範學校 男子部 秋田市保戸原ノ町  
 女子部 同市東根小陸町  
 本科一男子 (約一〇六名)、女子 (約九六名)  
 理科一男子 (約八〇名)、女子 (約四〇名)  
 專攻科一女子 (約二〇名)  
 山形師範學校 男子部 山形市六日町  
 女子部 同市番瀬町  
 本科一男子 (約一八〇名)、女子 (約一八〇名)  
 理科一男子 (約八〇名)、女子 (約四〇名)  
 專攻科一女子 (約二〇名)  
 福島師範學校 男子部 福島市高田  
 女子部 同市舟場町  
 本科一男子 (約一四五名)、女子 (約九五名)  
 理科一男子 (約一二〇名)、女子 (約四〇名)  
 專攻科一女子 (約二〇名)  
 茨城師範學校 男子部 水戸市番瀬  
 女子部 同市寺町  
 本科一男子 (約一四八名)、女子 (約四九名)  
 理科一男子 (約八〇名)、女子 (約四〇名)  
 專攻科一女子 (約二〇名)  
 栃木師範學校 男子部 栃木縣河内郡國木村  
 女子部 宇都宮市榮町  
 本科一男子 (約一八〇名)、女子 (約九六名)  
 理科一男子 (約八〇名)、女子 (約四〇名)  
 專攻科一女子 (約二〇名)  
 群馬師範學校 男子部 前橋市清王寺町  
 女子部 同市  
 本科一男子 (約一〇九名)、女子 (約九〇名)  
 理科一男子 (約八〇名)、女子 (約四〇名)  
 三原師範學校 男子部 津市丸ノ内殿町  
 女子部 三重縣鈴鹿郡龜山町  
 本科一男子 (約一一一名)、女子 (約九六名)  
 理科一男子 (約八〇名)、女子 (約四〇名)  
 專攻科一女子 (約二〇名)  
 滋賀師範學校 男子部 大津市鹽所錦町  
 女子部 同市東浦  
 本科一男子 (約六二名)、女子 (約四九名)  
 理科一男子 (約七八名)、女子 (約四〇名)  
 專攻科一女子 (約二〇名)  
 京都師範學校 男子部 京都市上京區小山西  
 女子部 大野町  
 本科一男子 (約一四八名)、女子 (約九五名)  
 理科一男子 (約八〇名)、女子 (約四〇名)  
 專攻科一女子 (約二〇名)  
 大阪第一師範學校 男子部 大阪市天王寺區  
 女子部 南河堀町  
 本科一男子 (約二八二名)、女子 (約三二九名)  
 理科一男子 (約八〇名)、女子 (約二二名)  
 專攻科一女子 (約二〇名)  
 大阪第二師範學校 男子部 池田市上池田  
 女子部 南河內郡富田林  
 本科一男子 (約二七〇名)、女子 (約一八〇名)  
 理科一男子 (約二二〇名)、女子 (約四〇名)  
 專攻科一女子 (約二〇名)  
 兵庫師範學校 男子部 兵庫縣武庫郡住吉村  
 女子部 同市  
 本科一男子 (約二〇〇名)、女子 (約一〇〇名)  
 理科一男子 (約八〇名)、女子 (約四〇名)  
 專攻科一女子 (約二〇名)  
 新潟市立野  
 本科一男子 (約二〇〇名)、女子 (約一〇〇名)  
 理科一男子 (約八〇名)、女子 (約四〇名)  
 專攻科一女子 (約二〇名)  
 新潟第一師範學校 男子部 新潟市旭町二番  
 女子部 同市  
 本科一男子 (約六一名)、女子 (約九七名)  
 理科一男子 (約四〇名)、女子 (約四〇名)  
 專攻科一女子 (約二〇名)  
 新潟第二師範學校 高田市西城町  
 本科一男子 (約五四名)、理科一男子 (約八〇名)  
 富山師範學校 男子部 富山市西田地方町  
 女子部 富山縣上新川郡堀川  
 本科一男子 (約二五名)、女子 (約五〇名)  
 理科一男子 (八〇名)、女子 (約四〇名)  
 專攻科一女子 (約二〇名)  
 石川師範學校 男子部 金澤市彌生町  
 女子部 同市坂通  
 本科一男子 (約五六名)、女子 (約五〇名)  
 理科一男子 (約八〇名)、女子 (約四〇名)  
 專攻科一女子 (約二〇名)  
 福井師範學校 男子部 福井市豐島中町  
 女子部 福井縣今立郡舟津村  
 本科一男子 (約五八名)、女子 (約五二名)  
 理科一男子 (約八〇名)、女子 (約四〇名)  
 專攻科一女子 (約二〇名)  
 山梨師範學校 男子部 甲府市古府中町  
 女子部 山梨縣東山梨郡加納

岩町  
 本科一男子 (約五九名)、女子 (約五〇名)  
 理科一男子 (約八〇名)、女子 (約四〇名)  
 專攻科一女子 (約二〇名)  
 長野師範學校 男子部 長野市西長野町  
 女子部 松本市元原町  
 本科一男子 (約一四五名)、女子 (約九九名)  
 理科一男子 (約一二〇名)、女子 (約四〇名)  
 專攻科一女子 (約二〇名)  
 岐阜師範學校 男子部 岐阜市長良  
 女子部 同市加納大手町  
 本科一男子 (約一〇六名)、女子 (約四六名)  
 理科一男子 (約八〇名)、女子 (約四〇名)  
 專攻科一女子 (約二〇名)  
 靜岡第一師範學校 男子部 靜岡市追手町  
 女子部 同市春ノ谷  
 本科一男子 (約五〇名)、女子 (約八九名)  
 理科一男子 (約八〇名)、女子 (約八九名)  
 專攻科一女子 (約二〇名)  
 靜岡第二師範學校 濱松市名殘町  
 本科一男子 (約五五名)、理科一男子 (約八〇名)  
 愛知第一師範學校 男子部 名古屋市東區東  
 女子部 芳野町  
 本科一男子 (約一〇二名)、女子 (約一〇二名)  
 理科一男子 (約八〇名)、女子 (約八九名)  
 專攻科一女子 (約二〇名)  
 愛知第二師範學校 男子部 岡崎市六供町  
 女子部 岡崎市伊賀町  
 本科一男子 (約一〇九名)、女子 (約九〇名)  
 理科一男子 (約八〇名)、女子 (約四〇名)  
 三原師範學校 男子部 津市丸ノ内殿町  
 女子部 三重縣鈴鹿郡龜山町  
 本科一男子 (約一一一名)、女子 (約九六名)  
 理科一男子 (約八〇名)、女子 (約四〇名)  
 專攻科一女子 (約二〇名)  
 滋賀師範學校 男子部 大津市鹽所錦町  
 女子部 同市東浦  
 本科一男子 (約六二名)、女子 (約四九名)  
 理科一男子 (約七八名)、女子 (約四〇名)  
 專攻科一女子 (約二〇名)  
 京都師範學校 男子部 京都市上京區小山西  
 女子部 大野町  
 本科一男子 (約一四八名)、女子 (約九五名)  
 理科一男子 (約八〇名)、女子 (約四〇名)  
 專攻科一女子 (約二〇名)  
 大阪第一師範學校 男子部 大阪市天王寺區  
 女子部 南河堀町  
 本科一男子 (約二八二名)、女子 (約三二九名)  
 理科一男子 (約八〇名)、女子 (約二二名)  
 專攻科一女子 (約二〇名)  
 大阪第二師範學校 男子部 池田市上池田  
 女子部 南河內郡富田林  
 本科一男子 (約二七〇名)、女子 (約一八〇名)  
 理科一男子 (約二二〇名)、女子 (約四〇名)  
 專攻科一女子 (約二〇名)  
 兵庫師範學校 男子部 兵庫縣武庫郡住吉村  
 女子部 同市  
 本科一男子 (約二〇〇名)、女子 (約一〇〇名)  
 理科一男子 (約八〇名)、女子 (約四〇名)  
 專攻科一女子 (約二〇名)  
 明石山下町二丁目  
 女子部 同市  
 本科一男子 (約二四七名)、女子 (約二四一名)  
 理科一男子 (約一六〇名)、女子 (約八〇名)  
 專攻科一女子 (約二〇名)  
 奈良師範學校 男子部 奈良市登大路町  
 女子部 同市北魚屋町  
 本科一男子 (約五六名)、女子 (約四九名)  
 理科一男子 (約八〇名)、女子 (約四〇名)  
 專攻科一女子 (約二〇名)  
 和歌山師範學校 男子部 和歌山市眞砂町一  
 女子部 同市  
 本科一男子 (約一〇〇名)、女子 (約五一名)  
 理科一男子 (約八〇名)、女子 (約四〇名)  
 專攻科一女子 (約二〇名)  
 鳥取師範學校 男子部 鳥取市東町  
 女子部 鳥取縣八頭郡國府村  
 本科一男子 (約九七名)、女子 (約五一名)  
 理科一男子 (約八〇名)、女子 (約四〇名)  
 專攻科一女子 (約二〇名)  
 島根師範學校 男子部 松江府外中原町  
 女子部 濱田市原井  
 本科一男子 (約六〇名)、女子 (約四九名)  
 理科一男子 (約八〇名)、女子 (約四〇名)  
 專攻科一女子 (約二〇名)  
 岡山師範學校 男子部 岡山市門田  
 女子部 同市西中山下  
 本科一男子 (約一八〇名)、女子 (約五二名)  
 理科一男子 (約八〇名)、女子 (約四〇名)  
 專攻科一女子 (約二〇名)  
 廣島師範學校 男子部 廣島市東區町

女子部 三原市鎮町  
 本科一男子(約一五一名)、女子(約九七名)  
 資料一男子(約八〇名)、女子(約四〇名)  
 専攻科一女子(約二〇名)  
 山口師範學校 男子部 山口市上宇野町  
 女子部 山口縣熊手郡重徳町  
 本科一男子(約七五名)、女子(約九六名)  
 資料一男子(約八〇名)、女子(約四〇名)  
 専攻科一女子(約二〇名)  
 徳島師範學校 男子部 徳島市常三島町  
 女子部 同市徳島町  
 本科一男子(約五七名)、女子(約六一名)  
 資料一男子(約八〇名)、女子(約四〇名)  
 専攻科一女子(約二〇名)  
 香川師範學校 男子部 高松市幸町  
 女子部 坂出市坂出町  
 本科一男子(約六六名)、女子(約五二名)  
 資料一男子(約八〇名)、女子(約四〇名)  
 専攻科一女子(約二〇名)  
 愛媛師範學校 男子部 松山市木屋町一丁目  
 女子部 同市新立  
 本科一男子(約一〇五名)、女子(約九七名)  
 資料一男子(約七九名)、女子(約四〇名)  
 専攻科一女子(約二〇名)  
 高知師範學校 男子部 高知市大橋町  
 女子部 同市春日町  
 本科一男子(約六二名)、女子(約九七名)  
 資料一男子(約八〇名)、女子(約四〇名)  
 専攻科一女子(約二〇名)  
 福岡第一師範學校 男子部 福岡市荒戸町  
 女子部 同市島岡町四丁

本科一男子(約一〇〇名)、女子(約一四〇名)  
 資料一男子(約八〇名)、女子(約八〇名)  
 専攻科一女子(約二〇名)  
 福岡第二師範學校 小倉市富野  
 本科一男子(約六四名)、資料一男子(約八〇名)  
 佐賀師範學校 男子部 佐賀市赤松町  
 女子部 同市同  
 本科一男子(約六一名)、女子(約六一名)  
 資料一男子(約八〇名)、女子(約四〇名)  
 専攻科一女子(約二〇名)  
 長崎師範學校 男子部 長崎市西浦上東野郷  
 女子部 大村市下久原町  
 本科一男子(約六二名)、女子(約九七名)  
 資料一男子(約八〇名)、女子(約四〇名)  
 専攻科一女子(約二〇名)  
 熊本師範學校 男子部 熊本市京町本丁  
 女子部 同市内平井町  
 本科一男子(約一〇五名)、女子(約五二名)  
 資料一男子(約八〇名)、女子(約四〇名)  
 専攻科一女子(約二〇名)  
 大分師範學校 男子部 大分市秋原  
 女子部 同市長瀬町  
 本科一男子(約六六名)、女子(約四九名)  
 資料一男子(約八〇名)、女子(約四〇名)  
 専攻科一女子(約二〇名)  
 宮崎師範學校 男子部 宮崎市西丸山町  
 女子部 同市西丸山町  
 本科一男子(約五九名)、女子(約五〇名)  
 資料一男子(約八〇名)、女子(約四〇名)

専攻科一女子(約二〇名)  
 鹿児島師範學校 男子部 鹿児島市武町  
 女子部 同市山下町  
 本科一男子(約一一二名)、女子(約八三名)  
 資料一男子(約二〇名)、女子(約四〇名)  
 専攻科一女子(約二〇名)  
 沖繩師範學校 男子部 首里市常盤町  
 女子部 島尻郡奥和志村  
 本科一男子(約五二名)、女子(約四二名)  
 資料一男子(約八〇名)、女子(約四〇名)  
 専攻科一女子(約二〇名)  
 【修業年限】本科一男子三年、女子二年。資料一男女共二三年。専攻科一年  
 【入學資格】(一)本科第一學年一中學夜又は高等女學校を卒業したる者。他の師範學校資料を修了したる者。専門學校入學者檢定規程に依り試験檢定に合格したる者。文部大臣に於て一般の専門學校の入學に關し中學夜又は高等女學校の卒業者と同等以上の學力ありと指認したる者。教授及び訓練期間五年(女子に在りては三年)の青年學校本科の課程を修了し學業成績特優にして師範學校本科の課程を修むるに足ることを管長に證明したる者。  
 其の他教育に關する臨時非常措置により大體該當者。(二)國民學校初等科修了程度を以て入學資格とする修業年限五年の中等學校(資料指定校を含む以下同じ)の第四學年を修了したる者。(三)國民學校高等科修了程度を以て入學資格とする修業年限四年の中等學校の第三學年を修了したる者。(四)

國民學校高等科修了者を以て入學資格とする修業年限三年の女子中等學校の第二學年を修了したる者。  
 (二)資料第一學年一國民學校高等科を修了したる者。年齢滿十四歳以上にして師範學校に於て行ふ國民學校高等科修了程度に依る檢定に合格したる者  
 (三)専攻科一師範學校を卒業したる女子たる者  
 【出願書類】入學願書、履歷書、成績證明書、人物調査書、寫眞、戸籍事項證明  
 【参考事項】本科及び資料入學者には年額三〇〇圓、専攻科入學者には年額一五〇圓の學費を支給す。博士師範は年額四一五圓以内にて學費を支給す。  
 授業料及び入學檢定料等は之を徴せしめず。出願手續其の他詳細は各師範學校に就き(自己の住所氏名を明記し郵便切手六錢を添附したる返信封筒を封入し)承合すべし

(臺灣の部)

【學校名・所在地・募集人員】  
 臺北師範學校 臺北市文武町  
 臺中師範學校 臺中市川端町  
 臺南師範學校 臺南市楠盤淺  
 本科一合計約六〇〇名  
 【修業年限】本科三箇年  
 【入學資格】年齢滿十七年以上(昭和二年四月一日以前出生)の男子にして中學校を卒業したる者。他の師範學校資料を修了したる者。専門學校入學者檢定に依り試験檢定

(朝鮮の部)

に合格したる者。前項の規定に依り一般専門學校の入學に關し無試験檢定の指定を受けたる者。滿十七年以上の男子にして中學校卒業程度に合格したる者。國民學校高等科修了者にして教授及び訓練期間五年の青年學校本科を修了し學業成績特優秀にして師範學校本科の課程を修むるに足ることを管長に證明したる者。昭和十九年三月末日迄に該當すべき者  
 【出願期限】十月二十日迄(便船の都合に依り十月二十日附局の消印ある者は受理す)  
 【提出書類】入學願書及び履歷書、體力手帳寫眞又は身體検査書、戸籍抄本、成績證明書、合格成績證明書(専攻合格者)、受驗認可證(服務義務を有する者)、寫眞  
 【選拔方法】第一次一審判筆術。第二次一口試。第三次(十二月下旬又は中旬にして期日は第一次合格の通知のとぎ通知す)  
 【第二次試験】臺北師、臺中師、臺南師、京、京都、神戶、新潟、名古屋、仙臺、長野、青森、金澤、鳥取、廣島、高松、鹿児島、福岡、大分、熊本、宮崎、那覇  
 【参考事項】學費金として内地人生徒には年額三六〇圓、本島人生徒には年額二八八圓を支給す(食費、教科書、學用品代金全部支拂し得る)  
 資料に關する事項は省略す

【學校名・所在地・募集人員】  
 京城師範學校 京畿道京城府  
 本科一〇〇名、資料一五〇名  
 大邱師範學校 慶尙北道大邱府  
 演習科一五〇名、資料一〇〇名  
 平壤師範學校 平安南道平壤府  
 演習科一五〇名、資料一〇〇名  
 全州師範學校 全羅北道全州府  
 演習科一五〇名  
 咸興師範學校 咸鏡南道咸興府  
 演習科一五〇名  
 光州師範學校 全羅南道光州府  
 演習科一五〇名  
 春川師範學校 江原道春川邑  
 演習科一五〇名  
 晉州師範學校 慶尙南道晉州府  
 演習科一五〇名  
 濟州師範學校 忠清北道濟州邑  
 演習科一五〇名  
 新羅州師範學校 平安北道新羅州府  
 演習科一五〇名  
 清津師範學校 咸鏡北道清津府  
 演習科一五〇名  
 海州師範學校 黃海道海州府  
 演習科一五〇名  
 大田師範學校 忠清南道大田府  
 演習科一五〇名  
 【修業年限】本科三箇年、演習科二箇年、資料一箇年  
 【入學資格】中學校を卒業したる者又は昭和十九年三月卒業すべき者。専門學校入學者

檢定規定に依り試験檢定に合格したる者。  
朝鮮總督又は文部大臣に於て一般の專門學校の入学に關し中學校の卒業者と同等以上の學力ありと指定したる者。故に及び訓練期間五年の青年學校本科の課程を修了し學業成績特に優秀にして師範學校本科の課程を修むるに足ることを當該青年學校長に於て證明したる者。中學校第四學年を修了したる者若くは昭和十九年三月修了すべき者又は朝鮮總督に於て之と同等以上の學力ありと認めたる者。他の師範學校本科を修了したる者

【出願期限】二月十日迄  
【提出書類】入学願書、身體検査書、戸籍抄本、寫眞、教授檢定合格證明書(専修合格者不要)、合格證明書(専修合格者のみ)を出身學校長に提出し其の推薦を乞ふべし。但し専修合格者は志願師範學校に提出すること

【選考方法】第一次選考(書類選考)。第二次選考(第一選考合格のみ受験し、選考に關する一切を第二次受験者心得中に指示す)【参考事項】(學費) 毎月三〇圓(食費を含む)内外とす。但し入学當初補助代その他として約一〇〇圓を要す  
(給費) 入學生全員に對して月額二五圓を支給す。但し義務年限あり(任用待遇)公立國民學校長に在りては高等官三等、同訓導にありては高等官四等迄階進し得るものとす  
(備考) 大邱、平壤師範學校の演習科に就い

ては關係豫算成立並に法令の改正公布せられたる上は本科生となる見込にして修業年限は三年となるものに付き豫め承知し置かるべし

【關東州・滿洲國內の部】

【學校名・所在地・募集人員】  
旅順師範學校 旅順市大迫町一番地  
本科一男子(三一五名)  
新京師範學校 新京特別市西區區興隆大路  
本科一男子(二四〇名)  
牡丹江師範學校 牡丹江市東地明街(星輝中學校内)  
本科一男子(二二〇名)  
【修業年限】本科三年  
【入學資格】内地師範學校の條項に註滿大使に於て一般の專門學校の入学に關し中學校を卒業したる者と同等以上の學力ありと指定したる者を加ふ

【出願書類】入学願書、家庭狀況調査書、學業成績證明書並に人物査定書、身體検査書、戸籍抄本、寫眞  
(備考) 希望學校を關はず全て新京師範學校に直送すべし  
入学願書には第三志願校まで記入することを得  
【出願期限】第一次 自十一月一日至十二月十五日。第二次 自十二月十六日至三月十日  
【入學考査】第一次 一月二十三日、二十四

日。第二次 三月二十日、二十一日  
【考査科目】學力試験(國語、國史、數學)人物考査、身體検査

【試驗場】第一次 旅順、新京、仙臺、東京、名古屋、廣島、福岡。第二次 旅順、新京  
【参考事項】(學費) 授業料を徴集せず。旅順師範學校に於ては年額四四〇圓、新京師範學校及び牡丹江師範學校は年額四九五圓を給與せらる

(寄宿舎) 全寮制度  
(進退・待遇等) 生徒は自己の便宜に因り中途退學することを得ず。但し止むを得ざる事由により學校長の許可を受けたるときはこの限りにあらず  
服務義務年限は六年とす  
初任給本俸七五圓、在勤加給として本俸の七割五分乃至二十割を給與す。この他多くの恩典、特典あり

青年師範學校(官立)

【學校名・所在地・募集人員】  
北海道青年師範學校 北海濱岩見津市トネベ  
男子一農業科(二二〇名) 女子一四〇名  
青森青年師範學校 青森縣青森市大字道道  
男子一農業科(四〇名)  
岩手青年師範學校 岩手縣岩手郡相去村  
男子一農業科(四〇名) 女子一四〇名  
宮城青年師範學校 宮城縣仙臺市北七番町  
男子一農業科(四〇名)

秋田青年師範學校 秋田縣河邊郡四ツ小屋村  
男子一農業科(四〇名)  
山形青年師範學校 山形市外瀧山村  
男子一農業科(八〇名) 女子一四〇名  
福島青年師範學校 福島市入江町  
男子一農業科(四〇名) 臨時養成科(二〇名) 修業年限一徳年  
茨城青年師範學校 水戸市木ノ折町  
男子一農業科(八〇名)  
栃木青年師範學校 栃木縣河内郡平石村  
男子一農業科(四〇名)  
群馬青年師範學校 高崎市東町四三三  
男子一農業科(四〇名)  
埼玉青年師範學校 熊谷市大字熊谷  
男子一農業科(四〇名)  
千葉青年師範學校 千葉縣長生郡茂原町  
男子一農業科(四〇名)  
東京青年師範學校 東京都北多摩郡調布町  
男子一農業科(四〇名) 工業科(八〇名)  
商業科(四〇名)  
神奈川青年師範學校 神奈川縣平塚市西丁丁原  
男子一農業科(四〇名) 工業科(四〇名)  
商業科(二〇名)  
新潟青年師範學校 新潟縣南蒲原郡加茂町  
男子一農業科(八〇名) 女子一四〇名  
富山青年師範學校 富山市太郎丸  
男子一農業科(四〇名)  
石川青年師範學校 石川縣河北郡津幡町  
男子一農業科(四〇名) 女子一四〇名  
東年度工業科設立の決定  
福井青年師範學校 福井市新保町

男子一農業科(四〇名) 女子一四〇名  
山梨青年師範學校 山梨縣甲府市古府甲町  
男子一農業科(四〇名) 女子一四〇名  
長野青年師範學校 長野市吉田町  
男子一農業科(八〇名)  
岐阜青年師範學校 岐阜縣不破郡宮代村  
男子一農業科(四〇名) 女子一四〇名  
静岡青年師範學校 静岡縣志太郡島田町  
男子一農業科(七〇名) 水産科(二〇名) 女子一四〇名  
愛知青年師範學校 愛知縣豊海郡安城町  
男子一農業科(八〇名) 工業科(二〇名)  
商業科(二〇名) 女子一四〇名  
三重青年師範學校 三重縣飯南郡花岡町  
男子一農業科(八〇名) 女子一四〇名  
滋賀青年師範學校(男子) 大津市膳所錦町  
女子一四〇名  
男子一農業科(四〇名) 女子一四〇名  
京都青年師範學校 京都市上京區小山西大野町  
男子一農業科(四〇名)  
大阪青年師範學校 堺市百舌鳥西ノ町  
男子一農業科(四〇名) 工業科(二二〇名)  
商業科(來年度より募集)  
兵庫青年師範學校 兵庫縣加古郡平岡村  
男子一農業科(八〇名) 工業科(二〇名)  
商業科(二〇名) 水産科(二〇名)  
奈良青年師範學校 奈良縣高市郡八木町  
男子一農業科(四〇名)  
和歌山青年師範學校 和歌山縣那賀郡岩出町  
男子一農業科(四〇名) 女子一四〇名

鳥取青年師範學校 鳥取縣岩美郡米里村  
男子一農業科(三〇名) 女子一三〇名  
島根青年師範學校 島根縣出雲市鹽治町  
男子一農業科(八〇名) 女子一四〇名  
岡山青年師範學校 倉敷市日吉町  
男子一農業科(八一名) 女子一四〇名  
廣島青年師範學校 廣島縣高田郡吉田村  
男子一農業科(四〇名) 女子一四〇名  
山口青年師範學校 防府市仁井令  
男子一農業科(四〇名) 工業科(四〇名)  
商業科(二〇名) 水産科(一〇名) 女子一四〇名  
徳島青年師範學校 徳島市南二軒屋町  
男子一農業科(四〇名) 女子一四〇名  
昭和十九年八月無償町に移轉の豫定  
香川青年師範學校 香川縣香川郡一宮村  
男子一農業科(八〇名)  
愛媛青年師範學校 松山市御幸町  
男子一農業科(八〇名) 女子一四〇名  
高知青年師範學校 高知市大原町  
男子一農業科(四〇名) 女子一四〇名  
福岡青年師範學校 福岡縣入女郡羽犬塚町  
男子一農業科(四〇名) 工業科(四〇名)  
商業科(二〇名) 女子一四〇名  
佐賀青年師範學校 佐賀縣佐賀郡久保泉村  
男子一農業科(四〇名) 女子一四〇名  
長崎青年師範學校 長崎縣諫早市輪内名  
男子一農業科(八〇名) 女子一四〇名  
熊本青年師範學校 熊本縣熊本市出水町  
男子一農業科(四〇名) 女子一四〇名  
大分青年師範學校 大分縣大野郡大野町

男子一學科(四〇名) 女子一四〇名  
 宮崎青年師範學校 宮崎市鶴島町  
 男子一學科(四〇名) 女子一四〇名  
 鹿児島青年師範學校 鹿児島市外野村  
 男子一學科(八〇名) 女子一四〇名  
 鹿児島科(修業年限一週年) 男女各五〇名  
 沖繩青年師範學校 沖繩縣中頭郡北谷村  
 男子一學科(四〇名)

【科名・年限】 男子部(農業科、工業科、商業科、水産科)、女子部。各三箇年。但し女子部は昭和十九年度入學した者は二年制で卒業し、昭和二十年度から入學する者が三年制で卒業する。

【入學資格】 官立師範學校に同じ。但し師範學校修了者を除き青年師範學校修了者を加ふ。

【参考事項】 昭和十九年度は官制の出來た年の爲入學試験に關する事項が不統一であつたが昭和二十年の生徒募集から全國の青年師範學校が統一される筈。

【學費】 授業料を徴せし、年額三〇〇圓の學費を國庫より支給す。

【教育概要】 青年師範學校は専門程度の學校であり、青年學校教育に關して男子については實業に關する指導力、女子については家庭生活に關する指導力の養成を中心としてゐるのである。青年學校には修身及び公民科、普通學科、職業科、教養科(女子は體操科)、家庭科(女子のみ)の科目があり、且つ青年學校の教室や運動場や農場に於ける教育のみでなく、青年の勵勇乃至生活の現場に教員が赴いてその全生活を指導するものであり、又青年學校の教員は當然青少年の指導者となるものであり、更に進んでその村のその町の増産の充實に立ち社會教育者として責任をなすのであるからこれに最善の如く科目が編成されて居る。

一 海南師範學校(官立)

一 海南海軍特務部所管

【所在地】 海南島海南。(開合先)佐世保郵便局經由海南海軍特務部政務三課)

【修業年限】 一週年

【入學資格】 中學校、青年學校本科卒業及び同等以上の資格者にして満十七歳以上の男子

【募集人員】 一五〇名

【出願期限】 十二月十五日迄

【提出書類】 入學願書、履歷書、身價検査書、身分證明書、戸籍謄本、成績證明書(専修合格者は合格成績證明書)、受験認可證(義務年限中の者)、寫眞

【選考法】 第一次は書類審査。第二次は第一次の合格者のみに一月中旬、口試・體檢を行ふ。

【参考事項】 (學費) 全部官費。卒業後海軍軍教員(判任官)として服役義務二箇年

活の現場に教員が赴いてその全生活を指導するものであり、又青年學校の教員は當然青少年の指導者となるものであり、更に進んでその村のその町の増産の充實に立ち社會教育者として責任をなすのであるからこれに最善の如く科目が編成されて居る。

一般専門學校之部

昭和二十年度募集要項については高等學校概説を参照

函館水産専門學校(官立)

【所在地・順路】 函館市外田村字海、函館駅前より船出市電線沿にて下車、臨港バスにて水車前下車

【科名・年限】 漁業科、水産製造科、水産増殖科各三箇年

【募集人員】 漁業科、水産製造科各四五名、水産増殖科三〇名

【入學要項】 官立學校に同じ。體檢を要す

【試験場】 本校、東京、福岡

【特殊制度】 特待生、依託生、奨学金各制度あり

【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、雜費年一〇圓、書籍用品費年四〇圓

【宿舎】 一、二學年のみ全寮制。舎費月二四圓

【口頭試問】 人物試問あり

【特典】 漁業科卒業者は體檢により甲種二等航海士免狀を、造洋漁業科卒業者は船員により甲種二等航海士免狀より甲種船長免狀まで無試験にて授與せらる。漁業、水産製造在學者は入學延期の特典あり

(入學者學歷) 中卒一〇八名、商卒三名、水産卒九名

水産講習所(官立)

【所在地・順路】 東京市豊川區越中島、東京駅前より羽崎行のバスにて門前仲町下車

【科名・年限】 本科(漁業科、製造科、養殖科、各四箇年、造洋漁業科、五箇年)

【入學資格】 中等學校卒業者及び四年修了者

【出願期限】 自二月一日起至同十五日

【提出書類】 入學願書、履歷書、卒業(見込)證明書、成績簿、志願書、志願書、成績簿、寫眞、戸籍謄本及び身元證明書(造洋漁業科のみ)、檢定料五圓

【試験日・科目】 三月一日、數學、國史、物理、化學(製造科、養殖科のみ) 自三月十五日

【備考】 口試、體檢は學力試験合格者に就いてのみ行ふ

水産講習所(官立)

【試験場】 本所、下關中學校(下關市豊田町)

【参考事項】 (學費) 授業料年入八〇圓、雜費年三〇圓(本科のみ)。但し造洋漁業科は授業料を徴せし、教科書、食費及び被服費一應は官給とす

【宿舎】 全寮制(一學年のみ)。舎費年三二圓、食費月二一圓

【口試・體檢】 試問は身價検査について行ふ

體檢検査體檢はあらゆる部分に亘つて行ふ

殊に身體検査なる者、中心腹力左右一、〇に體せざる者、重難に支給ある者は採用せざ

【特典】 漁業科卒業後二箇年船員生活をさせば甲種二等運轉士の免狀を得。製造科(化學)、養殖科(動植物)は中等教員無試験檢定の資格が與へらる。尚造洋漁業科卒業後更に本所造洋漁業科を卒業せば海軍軍醫員として同將校に任ぜらる

専攻科

【科名・年限】 漁業科、製造科、養殖科、二箇年

【募集人員】 各若干名

【入學資格】 (イ)本所本科卒業者(ロ)官立専門學校たる水産専門學校卒業者(ハ)本所本科を卒業したる者と同等以上の學術技能を有する者と認むる者

【出願期限】 自八月十六日起至同三十一日

【提出書類】 入學願書、履歷書、本所規則第

三十七條第一項第二號及第三號に該當する資格を有する證明書、畢業成績及品行調査書、寫眞、體格検査書

【試験日・科目】 自九月十三日至同十五日、數學、物理學、哲學、化學、水産學。但し水産學は漁撈科(漁具構成學、漁具材料學、漁撈論)、製造科(水産製造學、水産商品學)、養殖科(魚病學、淡水養殖論、鹹水養殖論、養殖保護論)の範圍

### 釜山水産専門學校(官立)

【所在地】 釜山府大浦里五九九ノ一  
【科名・年限】 漁撈學科、製造學科、養殖學科、四箇年  
【募集人員】 漁撈學科、製造學科二五名、養殖學科一〇名  
【入學資格】 函館水專に同じ。無試験制度なし  
【出願期限】 自一月十五日至二月末日  
【提出書類】 入學願書、履歷書、戸籍抄本、畢業成績書、人物調査書、卒業見込證明書、身體検査書、寫眞、檢定科五箇、學校長の推薦書(實業學校出身者のみ)  
【試験日・科目】 三月八、九日數學、理科物象(第二類)、國史、作文。三月六、七、八日、體檢  
【試験場】 第一公立商業學校(釜山府大新町)、釜山府立病院(釜山府谷町)

【参考事項】 (學費) 授業料年八〇圓、學費年二圓、書籍用品費年三〇圓、その他(寄宿舎) 全寮制。舎費年二四圓、食費月二三圓  
(口試・體檢) 口試には國史の課せられることあり。X 體檢あり

### 東京外事専門學校(官立)

【所在地・順路】 東京都澁野川區西ヶ原町。都電飛鳥山線利用  
【部名・年限】 本科一英語部、佛語部、獨語部、露語部、伊語部、西語部、葡語部、支那語部、蒙古語部、泰語部、マライ語部、ヒンドスタニー語部各四箇年  
【入學資格】 中等學校第四年修了者又は之と同等以上の資格者  
【募集人員】 支那語部六〇名、露語部五〇名、英語、佛語、獨語、西語各部三〇名、蒙古語部二五名、伊語、葡語、泰語、マライ語、ヒンドスタニー語各部二〇名  
【提出書類】 名票及び履歷書、身上に関する證書、卒業又は修了證明書又は見込證明書、戸籍抄本、寫眞二枚、檢定科五箇、推薦書(實業出のみ)  
【試験場】 本校、山口高等學校  
【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓(寄宿舎) 日新學寮、希望者を收容す

### 専修科・速成科(共に官立)

【部名・年限】 専修科一英、佛、獨、露、支那語各二箇年。速成科一伊、葡、蒙古、泰、獨、ヒンドスタニー語各一箇年  
【募集人員】 各部共三五名  
【試験日・科目】 三月二十八日 應募者超過の場合英、佛、獨語の中一に付選抜試験を行ふ。但し英語志願者は英語、支那語志願者は支那語に限る  
【試験場】 本校  
【備考】 本校は東京外國語學校を改組改名せるものなり  
十九年四月二十六日付の官報に改組せる内容を掲載す

### 大阪外事専門學校(官立)

【所在地・順路】 大阪市天王寺區上本町八丁目大阪橋田驛前より市電にて上本町八丁目下車  
【部名・年限】 支那語部、蒙古語部、馬來語部、印度語部、亞利比西語部、英語部、佛語部、露語部、西語部、三箇年  
【入學資格】 中等學校卒業者及び四年修了者  
【募集人員】 支那語部七〇名、蒙古語部二〇名、馬來語部三〇名、印度語部二〇名、亞利比亞語部一五名、英語部三五名、佛語部三〇名、獨語部三〇名、露語部三〇名、西語部二五名

【提出書類】 入學志願者名票(寫眞添付)檢定科五箇、調査書、學校長推薦書(實業學校出身者、無試験檢定者のみ)  
【試験場】 本校、廣島高等學校  
【特殊制度】 研究生、選科生、別科、依託生制度あり

【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、報國圖書年一二圓、書籍用品費年五〇圓(寄宿舎) 青雲寮。希望者のみ收容。舎食費月三五圓  
(口頭試問) 常識試問あり。(體格検査) 體力手帳を持参すべし。X 體檢あり  
(特典) 英語、佛語、獨語、支那語本科卒業者にして教育學を修めたる者は中等學校教員無試験檢定出願資格あり  
(備考) 十九年四月二十六日付の官報に改組せる内容を掲載す

### 天理語學専門學校(私立)

【所在地・順路】 奈良縣丹波市町大字柳之内櫻井驛丹波市町下車、電車國會議場天理驛下車  
【部名・年限】 朝鮮語部、支那語部第一、第二、蒙古語部、馬來語部、西語部、獨語部、英語部、獨語部、安南語部、各三箇年  
【入學資格】 中等學校卒業者及び四年修了者無試験檢定制度なし  
【募集人員】 朝鮮語部一〇名、支那語部第一、第二二〇名、同第二部二〇名、蒙古語部二〇名

〇名、馬來語部六〇名、西語部三〇名、獨語部三〇名、英語部二〇名、獨語部三〇名、安南語部三〇名  
【提出書類】 入學志願者名票、履歷書、卒業證明書並成績表、人物調査書並身體検査書、推薦書、戸籍抄本、寫眞、檢定科五箇、受檢證書送附封筒(住所氏名を表記し、七箇切手貼付のこと)、合否通知用封筒  
【備考】 外國語及國語は解讀、作文、書取につき調査す。體檢には體力手帳を持参すべし

【試験場】 本校  
【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、報國圖書年一五圓、教科書費年五〇圓(寄宿舎) 語學寮。全寮制(一學年のみ)。舎食費年五〇圓  
(口試・體檢) 常識試問あり。X 體檢あり  
(特典) (一) 英語部及び支那語部第一部卒業者に對しては中等教員無試験檢定資格あり(二) 教授に合格せる者は幹部候補生出願資格あり。(三) 高等試験種別試験免除。(四) 天理教教徒にして本科卒業者は教師の資格を得  
(入學者學歷) 中卒、中四修二〇八名、商卒四修一四六名、その他九名

### 専修科(夜間)

【科名・年限】 支那語科、馬來語科、一箇年  
【募集人員】 支那語科、馬來語科、各一〇〇名

【入學資格】 中等學校卒業者又は之と同等以上の學力ありと認めたるもの  
【出願期限】 自二月一日至三月十日  
【提出書類】 入學願書、卒業(見込)證明書、寫眞、戸籍抄本、檢定科二箇、受檢料送付用封筒  
【試験日・科目】 三月二十六日、國語、口試體檢  
【試験場】 本校

### 東洋語學専門學校(私立)

【所在地・順路】 熊本市黒髪町上宇留毛七一四、肥後線立田口下車  
【部名・年限】 露語部、支那語部、馬來語部、三箇年  
【入學資格】 中等學校卒業者及び四年修了者  
【募集人員】 露語部四〇名、支那語部、馬來語部八〇名  
【提出書類】 志願者名票、檢定科五箇、寫眞返信用封筒、成績證明書(出身學校長より直達)  
【備考】 體檢には體力手帳を携行すべし  
【試験場】 熊本縣立中學清々堂(熊本市黒髪町)本校(口試・體檢のみ)  
【参考事項】 (學費) 授業料年一二〇圓、報國圖書年一〇圓、教科書費年五〇圓(寄宿舎) 白川寮。希望者のみ入室。舎食費月二五圓  
(口頭試問) 身體検査試問あり體力手帳を携行すべし



【募集人員】 二〇〇名、その他委託生若干名  
 【提出書類】 入學願書、履歴書、身体検査書、戸籍抄本、卒業成績書、卒業(見込)証明書、学校長の推薦書(甲種商業学校出身者のみ)、高價、検定料五圓  
 【試験場】 本校、札幌管区氣象臺、大阪管区氣象臺、福岡管区氣象臺、仙臺地方氣象臺、名古屋地方氣象臺、金澤湖候所、米子湖候所、高松湖候所、鹿児島支庁候所  
 【特殊制度】 講習科、委託生制度あり  
 【参考事項】 (學費) 授業料徴收せず。在學中月三〇圓以内の學費を補給す  
 (口試・體檢) 簡便な口試あり。呼吸器系疾患は不合格  
 (特典) 氣象技術官に昇進の途あり。成績優秀なる者は更に研究科に進學することを得

### 東京物理學校(私立)

【所在地・順路】 東京都牛込區神樂町一ノ三。省議飯田橋下車又は都電牛込見附下車  
 【科名・年限】 一、本科Ⅱ第一學年より應用化學部、應用物理化學部(應用物理、應用化學に分かる)二、高等師範科Ⅱ第二學年より應用化學部、理化部。三、別科Ⅱ專門學校入學資格なきものの爲め設けられたるものにして部別の内容及び教科は本科及び高等師範科に同じ。四、應用理科専修科。修業年限本科、高等師範科、別科各三箇年、應用理科専修科一箇年  
 【入學資格】 本科Ⅱ官立專門學校に同じ

高等師範學校Ⅱ本科の資格に試験に依り國民學校教員免許狀を有するものを加ふ。別科Ⅱ本校後科修了者及び本校所定の入試合格者。應用理科専修科Ⅱ本科、別科何れの資格にても可  
 【提出書類】 入學願書、卒業成績及び品行證明書又は専修合格證明書(合格證明書持参のこと)、身体検査、入學検査料二圓。但し高等師範科にありて歸國出の者は服務義務修了證明書又は入學許可證添付。免許狀を入學資格とするものは教員免許狀下附證明書別科は入學願書、身体検査書、入學検査料のみにて可  
 【入學許否】 書類により査衡す  
 【参考事項】 (學費) 入學金、授業料(前期分)校費、報國圖書、教養費(夜間部及び専修科を除く)合せて本科、高等師範科、別科の第一部六八圓、第二部五七圓。應用理科専修科、第一部七二圓、第二部七〇圓を納付して入學手續完了す  
 (寄宿舎) なし  
 (備考) 専攻科(夜間部)本校卒業生及び高等師範科中等教員の免許狀所有者を入學資格とす。修業年限は二ヶ年  
 研究科(査問及び夜間部)本校卒業生者を入學資格とす。來年より入學を施行する予定。應用理化には夜間部なし  
 (特典) 高等師範科卒業生には中等教員無試験檢定出願資格あり

### 研數專門學校(私立)

【創立】 昭和十七年四月  
 【所在地・順路】 東京都神田區西神田一丁目三。都電保町又は水道橋下車  
 【科名・年限】 物理學科(査問部)、電波兵器科(査問部)、數學科(夜間部)三箇年  
 【入學資格】 中等學校卒業生及び四年修了者  
 【募集人員】 物理學科、電波兵器科各八〇名、數學科一六〇名  
 【提出書類】 入學願書、成績證明書、人物調査書、高價、檢定料一〇圓  
 【試験場】 本校  
 【特殊制度】 特待生、委託生、奨學金制度あり  
 【参考事項】 (學費) 授業料年二三〇圓(物理、電波)、一五〇圓(數學)、報國圖書年一五圓、教科書費年二〇圓  
 (特典) 中等學校教員無試験檢定申請中  
 (寄宿舎) なし  
 (口試・體檢) 人物試問あり。X線檢診あり  
 (入學者學歷) 中卒四、年修三三大名、高、工本六一名、その他六名

### 福岡市立拓殖專門學校(公立)

【所在地・順路】 福岡市平尾杉谷八二一。博多より市電にて渡邊町一丁目乗換へ城南

### 鎌古小島下車

【科名・年限】 拓殖科、拓殖土木科各三箇年  
 【入學資格】 中等四年修了者及びこれと同等以上の學力ある者  
 【募集人員】 一一〇名  
 【提出書類】 志願書、卒業(修業)證明書、成績證明書、高價、学校長の推薦書(實業學校出身者のみ)、身体検査書、檢定料五圓  
 【試験場】 本校、京都、廣島  
 【特殊制度】 特待生制度あり。特待生は授業料不要  
 【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、報國圖書年一二圓、書籍用品費年一〇〇圓  
 (寄宿舎) なし  
 (口頭試問) 家庭、常識試問あり。内申書に重點を置く  
 (入學者學歷) 中卒一〇九名、高卒一〇名、工卒六名、農卒九名

### 東京音樂學校(官立)

【所在地・順路】 東京都下谷區上野公園内。都電上野公園前下車  
 【科名・年限】 本科、甲種師範科、邦樂科各三箇年、專科一箇年  
 【募集人員】 專科四〇名、甲種師範科四〇名、邦樂科二〇名  
 【入學資格】 理科、邦樂部一中等學校、高等女學校第四學年修了者及び同等資格者、本科一專科修了者及び試験の上専科修了者と同程度の學力ありと認められたるもの、甲

### 種師範科一中等學校、高等女學校卒業生及び同等以上の資格者

(備考) 女子は未婚の者に限る  
 【提出書類】 入學願書、履歴書、戸籍抄本、卒業(修了)證明書、高價、檢定料五圓  
 【試験場】 本校  
 【特殊制度】 創立五十周年記念奨學資金を始め、有志の寄附に依る奨學資金あり  
 【参考事項】 (學費) 授業料年八〇圓(本科、邦樂科、理科)、五〇圓(研究科、師範生通科)、師範科は不徴  
 (寄宿舎) 女生徒のみ收容。會費年三〇圓、食費月一八圓  
 (口頭試問) 音楽、家庭につき試問あり  
 (特典) 本科及び甲種師範科は音楽科中等教員の資格を無試験にて得る。甲種師範科卒業生は卒業後一年間文部省指定の學校に奉職し更に六箇年教育に従事する義務あり

### 東京高等音樂學院(私立)

【所在地・順路】 東京都北多摩郡谷保村谷保八八五。省議國立前下車  
 【科名・年限】 理科一年、本科三年、師範科二年、研究科二年、専攻科一年、選科年限無  
 【入學資格】 中等學校卒業生及び四年修了者  
 【募集人員】 理科四〇名、本科若干名、師範科二〇名  
 【提出書類】 入學願書、履歴書、卒業證明書、成績證明書、人物調査書、高價、檢定料五

### 圖(本科一〇圓)

【試験科目】 ピアノ、聲樂、唱歌、作曲、ヴァイオリン、樂典  
 【試験場】 本校  
 【特殊制度】 特待生制度あり  
 【参考事項】 (學費) 授業料年一六八圓(本科、理科)、一〇圓(師範科)、報國圖書年八圓、書籍用品費年三〇圓  
 (特典) 本科、文部省中等教員無試験檢定可。師範科、國民學校專科訓練無試験檢定可  
 (寄宿舎) あり。希望者のみ收容(年、三〇名程度)。會費年四〇〇圓  
 (口試・體檢) 時間につき試問。X線檢診あり

### 東洋音樂學校(私立)

【所在地】 東京都墨田區墨田四丁目  
 【科名・年限】 本科、高等師範科各三箇年、專科一箇年、研究科二箇年  
 【入學資格】 本科Ⅱ高等師範科は中等學校又は高等女學校卒業生及び同等資格者。專科Ⅱ中學又は高等女學校三年修了程度。研究科Ⅱ本科及び高等師範科卒業生又は之と同等資格者  
 【募集人員】 專科八〇名、本科、高等師範科各若干名  
 【試験科目】 理科一、唱歌(コール・ユープンゲン)、三度より八度)中より若しくは同程度の新曲。一、聽音。簡易の音程又は歌

【所在地・順路】 東京都板橋区板橋町、省線池袋駅より武蔵野線にて江古田下車

【科名・年限】 理科(甲種、乙種)、文科、師範科、研究科、選科

【入學資格】 理科は中學校、高等女學校四年修了者及び同等資格者。文科及び師範科第一學年は中學校修業年限五年の高等女學校卒業者又は高等資格者

【募集人員】 理科(甲種、乙種)各四〇名、文科、師範科、選科各若干名

【提出書類】 入學願書、履歴書、學校長の卒業(修了)證明書、最終學年の學業成績證書

【試験場】 本校

【参考事項】 (學費) 各科共年二二〇圓

### 武蔵野音楽學校(私立)

【所在地・順路】 東京都板橋区板橋町、省線池袋駅より武蔵野線にて江古田下車

【科名・年限】 理科(甲種、乙種)、文科、師範科、研究科、選科

【入學資格】 理科は中學校、高等女學校四年修了者及び同等資格者。文科及び師範科第一學年は中學校修業年限五年の高等女學校卒業者又は高等資格者

【募集人員】 理科(甲種、乙種)各四〇名、文科、師範科、選科各若干名

【提出書類】 入學願書、履歴書、學校長の卒業(修了)證明書、最終學年の學業成績證書

【試験場】 本校

【参考事項】 (學費) 各科共年二二〇圓

### 東京美術學校(官立)

【所在地・順路】 東京都下谷區上野公園内、省線上野駅下車

【科名・年限】 理科(日本畫科、油畫科、彫刻科、工藝科、建築科)一箇年、師範科四箇年。本科四箇年

【入學資格】 中學校第三學年修了者及び之と同等以上の資格を備へたる者

【募集人員】 理科(日本畫科二〇名、油畫科三〇名、彫刻科二二名、工藝科三五名、建築科九名)師範科二〇名

【提出書類】 入學願書、履歴書、卒業(見込)證明書、鑑定書七箇、學校長の入學許可書(師範科卒業生)

【試験科目】 理科甲種 器樂部(國語、音樂、英語、唱歌、ピアノ、聲樂)、聲樂部(國語、音樂、英語、唱歌、ピアノ、聲樂)、器樂部(國語、音樂、英語、唱歌、ピアノ、聲樂)、聲樂部(國語、音樂、英語、唱歌、ピアノ、聲樂)

【試験場】 本校

【参考事項】 (學費) 授業料年一七〇圓、報國費年一〇圓、書籍學用品費年三〇圓、樂器使用料月五圓

(寄宿舎) あり(但し女生徒のみ)。舎食費月三〇圓

### 京都市立繪畫專門學校(公立)

【所在地・順路】 京都市東山區今御野日吉町市電東山七條停留所南二丁東入

【科名・年限】 高等商業科、貿易科、法學科、機械工學科、電氣工學科、工業經營科、各種工學科

【入學資格】 中學校卒業生及び四年修了者

【募集人員】 高等商業科一〇〇名、貿易科五〇名、法學科五〇名、機械工學科一五〇名、電氣工學科一五〇名、工業經營科一五〇名

【提出書類】 入學願書、成績證明書、寫眞、檢定科五箇(法文系)一〇圓(理工系)一〇圓

【試験場】 横濱(本校)、名古屋、京都、大阪、廣島、福岡

【特殊制度】 特待生、奨学金制度あり

【参考事項】 (學費) 授業料年一三〇圓(法文系)、二四〇圓(理工系)、韓國國費年一〇圓、教科書費年八〇圓(法文系)、二二〇圓(理工系)

(寄宿舎) 標準寮 一學年のみ全寮制。舎食費年四一〇圓

(口頭試問) 常識的な口試あり。簡易な學科を履修することあり

(入學者選考) 中卒五〇一名、商卒一〇三名、工卒四六名

(特典) 卒業後計理士の資格を有す(高等商業科及び貿易科)。商科大學入學資格、帝國大學第二次入學資格あり、工業經營科、機

### 横濱專門學校(私立)

【所在地・順路】 横濱市神奈川區六角橋町字宮田五九〇、横濱駅前より市電六角橋行にて跨站下车

【科名・年限】 高等商業科、貿易科、法學科、機械工學科、電氣工學科、工業經營科、各種工學科

【入學資格】 中學校卒業生及び四年修了者

【募集人員】 高等商業科一〇〇名、貿易科五〇名、法學科五〇名、機械工學科一五〇名、電氣工學科一五〇名、工業經營科一五〇名

【提出書類】 入學願書、成績證明書、寫眞、檢定科五箇(法文系)一〇圓(理工系)一〇圓

【試験場】 横濱(本校)、名古屋、京都、大阪、廣島、福岡

【特殊制度】 特待生、奨学金制度あり

【参考事項】 (學費) 授業料年一三〇圓(法文系)、二四〇圓(理工系)、韓國國費年一〇圓、教科書費年八〇圓(法文系)、二二〇圓(理工系)

(寄宿舎) 標準寮 一學年のみ全寮制。舎食費年四一〇圓

(口頭試問) 常識的な口試あり。簡易な學科を履修することあり

(入學者選考) 中卒五〇一名、商卒一〇三名、工卒四六名

(特典) 卒業後計理士の資格を有す(高等商業科及び貿易科)。商科大學入學資格、帝國大學第二次入學資格あり、工業經營科、機

### 大東文化學院專門學校(私立)

【所在地・順路】 東京都豊島區池袋三ノ一三五、池袋駅下車

【科名・年限】 本科第一部(皇學漢文科)、第二部(國語漢文科)、第三部(東洋史政経科)各三箇年

【入學資格】 中等學校第四學年修了(見込)以上の者、國民學校教員免許狀所有者

【募集人員】 第一部、第二部各四〇名、第三部六〇名

【提出書類】 入學願書、戸籍抄本、成績證明書、檢定科十箇

【試験場】 本校

【特殊制度】 特待生、奨学金給與、授業料減免制度あり

【参考事項】 (學費) 授業料年一三〇圓、報國費年一五圓、書籍學用品費年五〇圓

(寄宿舎) なし

(特典) 中等教員、計理士の資格あり

### 富士館專門學校(私立)

【所在地・順路】 東京都世田ヶ谷區世田ヶ谷一丁目、小田急池ヶ丘、玉川電車松陰神社前下車

【科名・年限】 滿蒙支科、南洋科各三箇年

【入學資格】 中等學校四年修了以上の卒業生、年齢十五歳以上の者にして相當の學力ある者

【募集人員】 滿蒙支科、南洋科各一〇〇名

【提出書類】 入學願書、履歴書、入學志願書



械工學科、電氣工學科は在學中入管延期せらる

### 二松學舎専門學校(私立)

- 【所在地・順路】 東京都麹町區三番町六番地 一六、都電有明三番町下車
- 【科名・年限】 本科(國語及び漢文) 三年
- 【募集人員】 七〇名
- 【入學資格】 中等學校卒業者及び四年修了者
- 【提出書類】 入學願書、履歴書、成績證明書、身元検査書、入學受取カード、戸籍抄本、寫眞、檢定料十圓
- 【試験場】 本校、日本齒科醫學專門學校
- 【特殊制度】 特待生制度あり
- 【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、報國費年一五圓、教科書費年三〇圓
- 【寄宿舎】 なし。下宿料月〇圓位
- 【口試・體檢】 常識試験程度のもの。結核性疾患は不合格
- 【特典】 一、文官高等試験被補試験免除。一、中等學校國漢科教員無試験檢定資格。一、大學入學資格
- 【入學者學歷】 中卒五八名、商卒二二名

### 明治學院専門學校(私立)

- 【所在地・順路】 東京都港区白金台今里町四一 都電二本橋下車、都バス同上下車
- 【科名・年限】 經濟科、經營科、東亞科、經

濟科第二部(夜間)各三箇年

- 【入學資格】 中等學校卒業者又は之と同等以上の學力ある者
- 【募集人員】 經濟科、經濟科第二部各二〇〇名、經營科、東亞科各一〇〇名
- 【提出書類】 入學願書、卒業(修了)證明書、成績證明書、檢定料一〇圓
- 【試験場】 本校
- 【特典】 經濟科は實業(商業簿記)、英文科は英語の中等學校教員無試験檢定の資格あり
- 【参考事項】 (學費) 授業料年一六〇圓(第一部は二二〇圓)、報國費年一五圓、教科書費年三〇圓
- 【寄宿舎】 なし。下宿料六〇圓
- 【入學者學歷】 中卒一六〇名、商卒四三八名
- 【備考】 英文科は東亞科に合併す

### 大阪専門學校(私立)

- 【所在地・順路】 布滝市小若江、關急電車長瀬下車
- 【科名・年限】 理工學科(數學科、理化學科、機械科、應用化學科、探礦科)、理學科(數學科、物理科、化學部)各三箇年
- 【入學資格】 中等學校卒業者、四年修了者又は以上の學力を有する者
- 【募集人員】 理工學科一數學科一〇〇名、理化學科一〇〇名、機械科八〇名、應用化學科八〇名、探礦科八〇名、理學科一數學科一〇〇名、物理科八〇名、化學部八〇名
- 【提出書類】 入學願書、卒業(修了)證明書

成績證明書、學校長の推薦書、寫眞、檢定料

- 【備考】 口試・體檢(體力手帳を持参すること)
- 【試験場】 本校
- 【特殊事項】 特待生制度あり。授業料を免除する
- 【参考事項】 (學費) 理工學科一授業料年一〇〇圓、報國費年一五圓、書籍學用品費年三〇圓
- 【寄宿舎】 なし
- 【特典】 各科正科卒業者は大學學部に入學の資格を有す。入管延期せらる

### 身延山専門學校(私立)

- 【創立】 昭和十六年三月
- 【所在地・順路】 山梨縣南巨摩郡身延町宇身延三四五〇、身延線身延よりバスにて二十分
- 【科名・年限】 文科(主に宗教、就中佛教學専攻)三年
- 【募集人員】 二〇名
- 【入學資格】 中等學校卒業者及び四年修了者
- 【提出書類】 入學願書、履歴書、成績證明書、人物調査書、寫眞、檢定料五圓
- 【試験場】 本校
- 【特殊制度】 特待生、奨学金制度あり
- 【参考事項】 (學費) 授業料年四八圓、報國費年二〇圓、教科書費年三〇圓
- 【特典】 成績優秀者、特待生として大學進學

### 京都専門學校(私立)

- 【所在地】 京都府下京區九條東寺町
- 【科名・年限】 本科三箇年
- 【募集人員】 本科四〇名
- 【入學資格】 中等學校卒業者及び四年修了者
- 【提出書類】 入學願書、履歴書、成績證明書、人物調査書、檢定料三圓
- 【試験場】 本校
- 【特殊制度】 奨学金制度
- 【参考事項】 (學費) 授業料年七五圓、書籍學用品費年三〇圓
- 【寄宿舎】 希望者のみ入室制、舎費月二一圓

### 聖公會神學院(私立)

- 【所在地】 東京都墨田區池袋三ノ一六一二
- 【科名・年限】 本科三箇年、專攻科一箇年、研究科
- 【入學資格】 本科、高等學校高等科卒業者、大學預科修了者及び専門學校入學有資格者にして之と同等以上の學力ありと認めたる者。立教大學文學部宗教科卒業者は之を第一學年に編入す。他大學卒業者は考查の上適當の學年に編入す
- 【募集人員】 六〇名
- 【提出書類】 入學願書、學業履歴書、戸籍抄本、健康診断書、保證書
- 【登壇方法】 提出書類に依り檢査す

可能 又幹候生となり得。日蓮宗僧階階大講師を授與さる

### 臨濟學院専門學校(私立)

- 【所在地】 京都市右京區花園
- 【修業年限】 三箇年
- 【入學資格】 中等學校第四學年修了者又は之と同等以上の資格者
- 【募集人員】 三〇名
- 【提出書類】 入學願書、履歴書、人物調査書、寫眞、檢定料一〇圓
- 【試験場】 本校
- 【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、宿舎費年二四〇圓、書籍學用品費年三〇圓、その他月二〇圓
- 【寄宿舎】 あり。新入生は全部收容
- 【口頭試問】 時局、宗門、家庭状況等
- 【入學者學歷】 中卒二八名、商卒五名

### 眞宗専門學校(私立)

- 【所在地】 名古屋市昭和區瀬川町四七
- 【科名・年限】 本科三年、研究科三箇年
- 【入學資格】 中等學校卒業者及び四年修了者
- 【募集人員】 本科三〇名
- 【提出書類】 入學願書、履歴書、成績證明書

- 人物調査書、寫眞、檢定料五圓
- 【参考事項】 (學費) 授業料年八〇圓、書籍學用品費年二〇圓
- 【特典】 眞宗大谷派學徒學師、僧調律師
- 【寄宿舎】 なし
- 【口頭試問】 日本精神、眞宗精神に関する事項についての試問あり

### 日本基督教神學專門學校(私立)

- 【創立】 昭和十八年四月
- 【所在地・順路】 東京都麹町區富士見町一丁目。中央線飯田橋下車
- 【修業年限】 本科三箇年。研究科二箇年
- 【入學資格】 中等學校卒業者(本科)
- 【募集人員】 本科四〇名、研究科三〇名
- 【提出書類】 入學願書、履歴書、卒業證明書、戸籍抄本、教會主管者推薦書、體格検査證
- 【試験科目】 研究科I神學、哲學史、英語、國語、ギリシャ語、ヘブル語
- 【試験場】 本校
- 【特殊制度】 奨学金制度あり
- 【参考事項】 (學費) 授業料年八〇圓、書籍學用品費年一〇〇圓、宿舎費年五〇〇圓
- 【寄宿舎】 あり
- 【特典】 日本基督教團補教師受取に際し特定の學科を免除さる
- 【備考】 本校は各教派神學校合同して設置せられたるものなり

【特典】 専攻科を修了したる者には特許得業士の稱號を授けり  
 【特殊制度】 選科生、推薦生制度あり  
 【参考事項】 (學費概算) 授業料一〇〇圓、(本科、専攻科、選科)、五〇圓(研究科)、六〇圓(聴講生)  
 (寄宿舎) 全寮制

### 西山専門學校 (私立)

【所在地・順路】 京都市乙訓郡乙訓村栗生、曾根向日町御下車二軒  
 【部名・年限】 文學部、佛敎部、各三箇年  
 【入學資格】 中卒、商卒及び之と同等級以上の學力ある者  
 【募集人員】 各二〇名  
 【提出書類】 入學願書、履歴書、成績證明書、人物調査書、寫眞、檢定料五圓  
 【試験場】 本校  
 【特典】 大學令による大學に特許し得  
 【参考事項】 (學費) 授業料年八〇圓、報國費年一五圓、教科書費年三〇圓  
 (寄宿舎) あり。一學年は原則として全寮制  
 (食費) 月三〇圓

### 佛敎専門學校 (私立)

【所在地・順路】 京都市上京區紫野北花之坊町九六、市電千本北大路上り二丁  
 【修業年限】 本科三箇年  
 【入學資格】 中學校卒業者及び四年修了者

### 拓殖専門學校

【創立】 昭和十九年四月  
 【所在地・順路】 東京都小石川區茗荷谷町都電文理大地下車  
 【科名・年限】 産業經營科、關稅科、司政科各三箇年  
 【入學資格】 中學校四年修了者及び同程度以上の者、専修合格者  
 【募集人員】 産業經營科約二〇〇名、關稅科約一五〇名、司政科約一〇〇名  
 【提出書類】 修了證明書又は修了見込書、卒業證明書、學業成績表、専修合格者は檢定合格證明書、推薦書(實業出)、寫眞(二枚)、檢定料一〇圓  
 (無試験檢定) 昭和十八年度四年修了者又は卒業者にして成績優秀にして校長の推薦あり  
 【試験場】 本校  
 【特殊制度】 特許生制度あり  
 【参考事項】 (學費) 授業料年二〇〇圓、書籍用品年約二〇圓、報國會費年一六圓、入會金三圓、教練費約二〇圓、訓練實習費、産業經營科、司政科年約一五圓、關稅科約四五圓  
 (寄宿舎) あり  
 (入學者學歷) 中卒三一七名、商卒農卒一三七名

### 高田専門學校 (私立)

【所在地及び順路】 三重縣河原郡一身田町、高田町一會同町又は近畿日電高田本山下車  
 【科名・年限】 本科三年  
 【入學資格】 中學校卒業者及び同等資格者  
 【募集人員】 二〇名  
 【提出書類】 入學願書、履歴書、成績證明書、人物調査書、檢定料五圓  
 【試験場】 本校  
 【特殊制度】 特許生制度、奨励金制度あり  
 【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、報國會費一二圓、書籍用品費年五〇圓、舎費年三〇〇圓  
 (寄宿舎) なし  
 (無試験檢定) あり、胸病疾患は不合格  
 (特典) 中等教員國民科修身無試験檢定の資格あり。各大學法文學部入學資格あり

### 立命館専門學校 (私立)

【創立】 昭和十九年四月  
 【所在地・順路】 京都市上京區廣小路。市電立名館大學前下車。工學科—京都市上京區等持院北町。嵐山神社等持院下車  
 【科名・年限】 法經學科(法律科、經濟科)、文學科(國語漢文科、歴史地理科、國體科) 工學科(機械科、電氣科、化學工業科、探採冶金科、土木科)、理學科(數學科、物理科、化學科、地質礦物科) 各三箇年  
 【入學資格】 本科生—中學校第四學年修了者又は之と同等級以上の資格者。別科生—中等學校卒業程度に依り行ふ試験に合格したる者。徴兵令第十三條に依り認定せられたる學校の卒業者  
 【募集人員】 第一部(晝間部)—法經學科(法律科一〇〇名、經濟科一〇〇名)、理學科(數學科、物理科、化學科各一〇〇名、地質礦物科五〇名)、工科(機械科約一〇〇名、探採冶金科約一〇〇名、電氣科約一〇〇名) 內委託生徒六〇名、化學工業科約一〇〇名 內委託生徒三〇名、探採冶金科約一〇〇名 內委託生徒二〇名、土木科約一〇〇名 內委託生徒二五〇名  
 第二部(夜間部)—法經學科(法律科五〇名、經濟科五〇名、文學科(國語漢文科五〇名、歴史地理五〇名、國體科五〇名) 理學科(數學科五〇名、物理科一〇〇名、化學科一〇〇名)

【提出書類】 法經科、文科、理科—出願票、出身學校長の證明書又は合格證明書、寫眞三枚、戶籍抄本又は戶籍證明書、推薦書(實業出のみ)、受験許可書(第二部志願者にて官廳會社に勤務者)。檢定料一〇圓。工科—入學志願書、甲種調査書、寫眞二枚、戶籍抄本又は戶籍證明書、推薦書(實業出のみ) 檢定料一〇圓  
 【試験場】 法經學科、文科、理科—上京區廣小路寺町東入。市電府立大學病院前下車。工學科—上京區等持院北町、京福電鐵嵐山北野等持院下車  
 【特殊制度】 工學科に滿洲國政府委託生徒規定あり。在學中毎月三〇圓を支給す。卒業後是在學年限の二倍の義務年限あり。この外に滿洲國政府委託生徒學費貸與規程あり。一人一〇〇圓限度にて貸與す  
 【参考事項】 (學費) 授業料法經學科、文科年一二〇圓、理學科、工學科年二四〇圓。實習費理學科、工學科年一二〇圓但し數學科は年六〇圓  
 (備考) 本校は立命館大學の改組せるもの

### 女子専門學校之部

昭和二十年度募集については高等學校施設を参照

すること

#### 東京女子高等師範 學校 (官立)

【所在地・順路】 東京都小石川區大塚町三五  
都電大塚線町下車

【科名・年限】 文科、理科、家政科、體育科  
各四箇年

【入學資格】 高等女學校卒業者、専門學校入  
學者檢定規定に依り試験檢定に合格したる  
者、文部大臣に於て一般の専門學校の入學  
に關し高等女學校の卒業者と同等以上の學  
力ありと指定したる者にして年齢十六年以  
上二十二年未満にして夫を有せざる者

【募集人員】 文科三〇名、理科六〇名(數學  
選修二四名、物理選修二〇名、生物選修一  
六名)家政科五〇名(育児保健選修二五名、  
看護選修二五名)體育科三〇名

【提出書類】 入學願書、推薦書、學業成績調  
査、人物考定書、履歷書、身體検査書、寫  
眞、家庭調査書、本屬長官の承認書(服務  
義務を有する者のみ)  
高等女學校、女子師範卒業者は出身學校長  
又は當該學校長の推薦を要する關係より書  
類を一括して出身又は當該學校長より直送

【試験場】 本校、奈良市、札幌市、福岡市、  
那覇市、臺北市、京城府、大連市、北京市  
上海市

【参考事項】 (學費) 授業料を徴集せず。給  
費生には年額二四〇圓を支給す。食費、舍  
費、書籍用品費雜費合せて月約四〇圓、  
入學當時の諸費用約八〇圓  
(義務年限) 在學期間の二分の一に學費の支  
給を受けたる年數を加へたる年數  
(寄宿舎) 全寮制(第三學年以上片道通學一  
時間以内のものは通學を命ずることあるべ  
し)

#### 東京女子臨時教員 養成所 (官立)

【所在地・順路】 東京女高師に同じ  
【科名・年限】 理科、家政科、體育科(新設)  
各三箇年

【入學資格】 女子師範學校又は高等女學校卒  
業者及び同資格者、國民學校訓導免許狀所  
有者  
【提出書類】 入學願書、履歷書、戶籍抄本、  
寫眞、出身學校長の推薦書、學業成績及び

#### 奈良女子高等師範 學校 (官立)

【所在地・順路】 奈良市北魚屋西町、奈良  
よりバスの便あり

【科名・年限】 文科、理科、家政科各四箇年  
【募集人員】 文科二五名、理科四五名、家政  
科四〇名

【入試要項】 東京女子高等師範學校に同じ  
【参考事項】 (學費) 授業料、給費に關して  
は東京女子高等師範學校に同じ。諸費合せ  
て月約六〇圓位  
(義務年限) 東京女子高等師範學校に同じ  
(寄宿舎) 全寮制(第二學年以上にして奈良  
市又は近接地に自宅を有する者は通學を許  
可することあるべし)  
(備考) 選科生制度、研究科、保姆養成所あり

#### 奈良女子臨時教員 養成所 (官立)

【所在地・順路】 奈良女高師に同じ

【科名・年限】 數學科、家事科各三箇年  
【入學資格】 師範學校、高等女學校卒業者及び  
同等資格者。但し四月一日に於て年齢二十  
三歳未満、且つ夫を有せざる者

【募集人員】 各科共三五名  
【提出書類】 入學願書、履歷書、戶籍抄本、  
寫眞、出身學校長の推薦書、學業成績及び  
人物考定書、身體検査書、所屬長官の承認書  
【試験場】 本校、東京

【参考事項】 (學費) 東京女子師範に同じ  
(義務年限) 東京女子師範に同じ

#### 女子學習院高等科 (官立・宮内省所轄)

【所在地】 東京都赤坂區青山

【年限】 二箇年  
【募集人員】 本年は公募せず。例年本院中等  
科卒業生を收容して餘餘裕あるとき公募す

#### 名古屋市立女子醫學 專門學校 (公立)

【創立】 昭和十八年四月  
【所在地・順路】 名古屋市瑞穂通二丁目二七  
市電市民病院前下車

【年限】 四箇年  
【入學資格】 高等女學校卒業者又は同等以上  
の資格者  
【募集人員】 一一〇名

【提出書類】 入學願書、卒業(又は卒業見込)  
證明書、出身學校證明書、寫眞、入學檢定  
料一〇圓

【試験場】 名古屋市  
【参考事項】 (學費) 授業料年一八〇圓、實  
習費年五〇圓、書籍用品年一二〇圓  
(寄宿舎) あり。舎費及び食費月約四〇圓

#### 福島縣立女子醫學 專門學校 (立公)

【創立】 昭和十九年四月

【所在地・順路】 福島縣福島市外森谷小松原  
飯坂電車森谷下車

【年限】 四箇年  
【入學資格】 中等學校令による高等女學校卒  
業者又は之と同等以上の資格者

【募集人員】 一五〇名  
【提出書類】 入學願書、身體検査書、卒業(又  
は卒業見込)證明書、寫眞、檢定料一〇圓  
【試験場】 福島市、東京市、仙臺市  
【参考事項】 (學費) 授業料年一八〇圓、實  
習費六〇圓、報國會費年三〇圓、報國貯金  
一四圓  
(寄宿舎) あり

#### 岐阜縣立女子醫學 專門學校 (公立)

【所在地・順路】 岐阜市、東京市、仙臺市  
【参考事項】 (學費) 授業料年一八〇圓、實  
習費六〇圓、報國會費年三〇圓、報國貯金  
一四圓  
(寄宿舎) あり

人物考定書、所屬長官の承認書

【試験場】 本校、奈良  
【参考事項】 (學費) 授業料を徴集せず。月  
額二〇圓の學費の支給あり  
(義務年限) 修業年限の二分の一に學費支給  
の年數を加算せる年數の義務年限あり

【創立】 昭和十九年四月  
【所在地】 岐阜市本郷町  
【年限】 五箇年  
【入學資格】 高等女學校卒業者又は之と同等  
以上の資格者

【募集人員】 一一〇名  
【提出書類】 入學願書、學業成績證明書、寫  
眞、檢定料一〇圓  
【試験場】 岐阜市  
【参考事項】 (學費) 授業料年一八〇圓、實  
習費五〇圓  
(寄宿舎) あり。六〇名位收容

#### 東京女子醫學專門 學校 (私立)

【所在地・順路】 東京都牛込區市ヶ谷河田町  
六。都電河田町下車

【年限】 五箇年(豫科一箇年を含む)  
【入學資格】 高等女學校卒業者又は之と同等  
以上の資格者

【募集人員】 一五〇名  
【提出書類】 入學願書、成績證明書、人物調  
査書、寫眞、檢定料一〇圓  
【参考事項】 (學費) 授業料年三〇〇圓、書  
籍用品費年一〇〇圓、舎食費四五〇圓  
(寄宿舎) 自宅通學以外は全寮制  
(口頭試問) 入學志望動機、家庭の事情等  
(特典) 東京女子醫學專門學校醫學士の稱號  
を與へられ、無試験にて醫師たる資格を得

【参考事項】 (學費) 授業料年一八〇圓、實  
習費六〇圓、報國會費年三〇圓、報國貯金  
一四圓  
(寄宿舎) あり

られ、生理衛生の中等教員の免許状を得る

### 帝國女子醫學藥學 專門學校 (私立)

【所在地・順路】 東京都大森區大森四丁目。省線大森驛(海岸口)よりバスにて醫專前下車。又は京濱電車にて梅屋敷下車

【科名・年限】 醫學科五箇年、藥學科四箇年【入學資格】 高等女學校卒業又は之と同等以上の資格者

【募集人員】 醫學科一五〇名、藥學科一二〇名

【提出書類】 入學願書、卒業又は卒業見込證明書、學業成績證明書(最近二ヶ年)、身體検査書、寫眞、檢定料一〇圓  
(無試験檢定) 藥學科は出身女學校長の推薦書ある者に対しては銓衡の上入學を許すことあり

【試験場】 本校

【参考事項】 (學費) 授業料年費學科二五〇圓、藥學科二〇〇圓、習習費年費 醫學科五〇圓、藥學科三〇圓、報國會費一〇圓  
(寄宿舎) 全寮制  
(口頭試問) 平易の學科質問を課す

### 大阪女子高等醫學 專門學校 (私立)

浦線大岡山下車

【科名・年限】 醫學科半箇年、本科四年【入學資格】 高等女學校卒業者又は之と同等以上の資格者

【募集人員】 一五〇名

【提出書類】 入學願書、卒業證明書又は卒業見込證明書、寫眞、身體検査書、檢定料一〇圓

【試験場】 本校

【参考事項】 (學費) 授業料豫科九〇圓、本科年一八〇圓  
(寄宿舎) 自宅、保證人宅以外よりの通學を許さず入寮せしむ。寄宿料は月二十八圓

### 共立女子藥學專門 學校 (私立)

【所在地】 東京都芝區芝公園六號地

【年限】 三箇年

【入學資格】 高等女學校卒業者又は之と同等以上の資格者

【募集人員】 二〇〇名

【提出書類】 入學願書、履歷書、成績證明書、人物調査書、寫眞、檢定料一〇圓

【試験場】 本校

【参考事項】 (學費) 授業料年二三〇圓、報國會費年一〇圓、書籍學用品費年五〇圓、宿食費四〇〇圓  
(寄宿舎) 希望者のみ入寮せしむ  
(口試・體檢) 家庭の情況、志望動機等。X

【所在地・順路】 大阪府北河内郡枚方町 京阪急行電車枚方停留所下車

【年限】 四箇年

【入學資格】 高等女學校卒業者又は之と同等以上の資格者

【募集人員】 約一五〇名

【提出書類】 入學願書、履歷書、成績證明書、人物調査書、寫眞、檢定料一〇圓、體格検査料二圓

【試験場】 本校

【参考事項】 (學費) 授業料年二五〇圓、實習料年五〇圓、報國會費一〇圓、保護者會費六〇圓  
(寄宿舎) 保護者宅以外の通學を許さず入寮せしむ。舍食費年三六〇圓

### 京城女子醫學專門 學校 (私立)

【所在地】 京城府鐘路區明倫町二丁目四

【年限】 五箇年

【入學資格】 高等女學校卒業者及び四學年修了者又は之と同等以上の學力ありと認むる者

【募集人員】 八八名

【出願期限】 三月十日まで

【提出書類】 入學願書、履歷書、成績證明書、人物調査書、寫眞、檢定料一〇圓  
(試験科目) 國語、作文、數學(代數・平面幾何)、物象(化學、國史、口試・體檢)

● 血沈検査あり

(特典) 藥劑師の免許狀下附。化學の中等教員無試験檢定出願の資格あり

### 昭和女子藥學專門 學校 (私立)

【所在地】 東京都目黒區上目黒五丁目

【年限】 四箇年

【入學資格】 高校女等學校卒業者又は之と同等以上の資格者

【募集人員】 一二〇名

【提出書類】 入學願書、履歷書、卒業(卒業見込)證明書、身體検査書、考查表、寫眞、入學檢定料一〇圓

【試験方法】 前項書類につき申込順に銓衡をなし無試験にて入學を許可す

【参考事項】 (學費) 授業料年二三〇圓  
(寄宿舎) あり。寄宿料月三五圓

### 東京女子藥學專門 學校 (私立)

【所在地】 東京都澁谷區幡ヶ谷笹塚

【年限】 三箇年

【入學資格】 高等女學校卒業者又は之と同等以上の資格者

【募集人員】 一五〇名(來年度一八〇名の見込み)

【提出書類】 入學願書、履歷書、成績證明書、人物調査書、寫眞、檢定料一〇圓

【試験場】 本校  
【特殊制度】 奨學金制度あり  
【参考事項】 (學費) 授業料年一七〇圓  
(寄宿舎) なし

### 東洋女子齒科醫學 專門學校 (私立)

【所在地・順路】 東京都本郷區元町二丁目。都電元町、省線御茶水下車

【修業年限】 豫科半年本科四年

【入學資格】 高等女學校卒業者又は之と同等以上の資格者

【募集人員】 一五〇名

【提出書類】 入學願書、履歷書、卒業證明書、成績證明書、身體検査書、入學志願に関する調書、寫眞、檢定料一〇圓

(備考) 本年度より無試験制度を廢止す

【試験場】 本校

【参考事項】 (學費) 授業料年豫科九〇圓、本科一八〇圓  
(寄宿舎) 自宅、保證人の宅よりの通學以外は許さず入寮せしむ。寄宿料月二二七圓及び二五圓

### 日本女子齒科醫學 專門學校 (私立)

【所在地・順路】 東京都大森區北千束町。日

【銓衡方法】 提出書類にて銓衡す

【特殊制度】 奨學金制度あり

【参考事項】 (學費) 授業料年二四〇圓、書籍學用品費年三〇圓、宿食費年三〇〇圓  
(寄宿舎) あり。希望者のみ

(特典) 藥劑師の免許狀下附。中等教員(化學)無試験檢定出願の資格あり

### 東京藥學專門學校 女子部 (私立)

【所在地・順路】 東京都下谷區上野櫻木町三一。省線上野、鶯谷、日暮里の何れかを下車、都電池袋初橋下車

【年限】 四箇年

【入學資格】 高等女學校卒業者又は之と同等以上の資格者

【募集人員】 一四〇名

【提出書類】 入學志願名票、卒業(又は見込)證明書、成績證明書、身體検査書、寫眞、檢定料一〇圓

【試験場】 本校、福岡市

【参考事項】 (學費) 授業料年二三〇圓、書籍學用品費年五〇圓、宿食費年四〇〇圓  
(寄宿舎) あり。收容人員約九〇名

### 帝國女子藥學專門 學校 (私立)

【所在地・順路】 大阪府南河内郡北八下村河

合。近畿日本鐵道南大阪線高見ノ里  
 【年限】三箇年  
 【入學資格】女學校卒業者又は之と同等以上の資格者  
 【募集人員】二〇〇名  
 【提出書類】入學願書、履歷書、成績證明書、人物調査書、寫眞、檢定料一〇圓  
 【試験場】本校、名古屋、福岡  
 【参考事項】(學費) 授業料その他公納金一年三三四圓、雜費一年一五圓、保護者會費年九〇圓  
 (寄宿舎) あり 希望者に入舎せしむ

**神戸女子薬學專門學校 (私立)**

【所在地・順路】兵庫縣武庫郡本山村。省線攝津本山驛又は京阪神電鐵岡本驛下車  
 【年限】三箇年  
 【入學資格】高等女學校卒業者又は之と同等資格者以上の者。高女四年修了者  
 【募集人員】一四五名  
 【提出書類】入學願書、履歷書、卒業證明書、寫眞、體格検査表  
 【参考事項】(學費) 授業料年一三〇圓、報國會費年一〇圓、同入學金五圓  
 (寄宿舎) あり。寄宿費月約三二圓

**日本女子大學校 (私立)**

【参考事項】(學費) 授業料年一二〇圓(寄宿舎) あり。約二〇〇名收容、舍費八圓、食費及び寢費合せて月約二三圓  
 以下紙面の都合にて校名及び所在地のみとす

**公立**

都立女子專門學校(東京都芝區赤羽町)  
 大阪府女子專門學校(大阪府住吉區帝塚山)  
 京都府立女子專門學校(京都市左京區桂市ノ前町)  
 福岡縣女子專門學校(福岡市因幡町)  
 山口縣立女子專門學校(山口市)  
 廣島女子專門學校(廣島市宇品町)  
 長野縣女子專門學校(長野市上松)  
 宮城縣女子專門學校(仙臺市長町越路)

**私立**

帝國女子專門學校(東京都小石川區大塚)  
 聖心女子學院專門學校(東京都芝區白金三光町)  
 東京女子專門學校(東京都本郷區湯島六丁目)  
 實踐女子專門學校(東京都澁谷區常盤松町)  
 共立女子專門學校(東京都神田區一ツ橋)  
 日本女子體育專門學校(東京都世田ヶ谷區松原町)  
 千代田女子專門學校(東京都麹町區四番町)  
 東京家政專門學校(東京都麹町區三番町)  
 興業女子專門學校(東京都京橋區明石町)  
 東京女子經濟專門學校(東京都中野區本町通)  
 和洋女子專門學校(東京都麹町區富士見町)  
 日本女子經濟專門學校(東京都麹町區富士見町)

【所在地・順路】東京都小石川區高田豊川町  
 省線目白驛よりバスにて女子大前下車  
 【科名・年限】家政學部第一類、家政學部第二類各四箇年、家政學部第三類三箇年、國文學部、英文學部各四箇年  
 【入學資格】高等女學校卒業者又は之と同等以上の資格者  
 【募集人員】家政學部第一類一五〇名、同第二類二〇〇名、同第三類四〇〇名、國文學部八〇名、英文學部五〇名  
 【提出書類】入學願書、履歷書、寫眞、推薦書、家庭具申書、體格検査書、檢定料五圓  
 【試験場】本校、札幌、仙臺、秋田、新潟、名古屋、大阪、鳥取、廣島、松山、福岡、鹿児島、京城、臺北、大連、新京、上海、青島、北京、天津

**津田塾專門學校 (私立)**

【所在地・順路】東京都北多摩郡小平町。省線國分寺驛下車京村山行バス津田塾前下車  
 【科名・年限】英文學科(理科)一年、本科三年、數學科、物理化學科各四箇年  
 【入學資格】高等女學校卒業者、高等女學校四年修了者又は之と同等以上の資格者。但し英文科本科は修業年限五ヶ年高等女學校卒業者又は之と同等資格者

**東京女子大學 (私立)**

【所在地・順路】東京都杉並區井荻三丁目一四。中央線西荻窪驛北口下車  
 【科名・年限】高等學部、大學部各三箇年、英語專攻部、國語專攻部、數學專攻部各四箇年(理科)一年、本科三年、特設科一箇年  
 【入學資格】高等學部、各專攻部理科は高等女學校卒業者又は之と同等以上の資格者  
 【募集人員】高等學部一年、各專攻部理科共に七〇名  
 【提出書類】入學志願書、成績調査人物考査書、體格検査書二通、寫眞、檢定料五圓  
 【試験場】本科、札幌、弘前、大阪、福岡、京城、臺北、上海、奉天

**大阪女子經濟專門學校 (大阪府東淀川區大隅通)**

神戸女學院專門學校(西宮市岡田山)  
 天理女子語學專門學校(奈良縣山邊郡丹波市町)  
 岡山清心女子專門學校(岡山市上伊福)  
 廣島女學院專門學校(廣島市上流川町)  
 活水女子專門學校(長崎市東山手)  
 梨花女子專門學校(京城市大塚町)  
 淑明女子專門學校(京城市青葉町一丁目)

**町**

女子美術專門學校(東京都杉並區和田本町)  
 青山學院女子專門部(東京都澁谷區綠丘)  
 帝國女子理學專門學校(東京都大森區大森四丁目)  
 大妻女子專門學校(東京都麹町區三番町)  
 日本基督教女子神學專門學校(東京都大森區田園調布)  
 東京女子厚生專門學校(東京都牛込區市ヶ谷仲之町)  
 明治女子專門學校(東京都神田區駿河臺)  
 東京女子體育專門學校(東京都北多摩郡武藏野町吉祥寺)  
 日本體育專門學校女子部(東京都世田ヶ谷區深澤町四丁目)  
 京濱女子家政理學專門學校(橫濱市神奈川區西大口)

**西大口**

金城女子專門學校(名古屋市中區白壁町)  
 福山女子專門學校(名古屋市中區東區田代町)  
 安城女子專門學校(愛知縣碧野區安城町)  
 同志社女子專門學校(京都市上京區今出川通寺町西入)  
 京都女子專門學校(京都市東山區今熊野北日吉町)  
 光華女子專門學校(京都市右京區西院桂町)  
 梅花女子專門學校(豐中市南藤木)  
 磯藤女子專門學校(布瀨市斐屋西)  
 相愛女子專門學校(大阪府北河內郡貫町古川橋)  
 大谷女子專門學校(大阪府阿倍野區共立通二丁目)

### 各種準専門學校之部

#### 通信院官吏練習所(官立)

【所在地】 東京都芝公園地  
 【科名・年限】 業務科、電信科、無線通信科、各二箇年、技術科三箇年  
 【入學資格】 一、大正十年四月三日より昭和三年四月二日迄に生れたる男子なること。但し次に該當する者を除く。電信科、無線通信科、技術科志願者に付ては大正十二年十二月二日より大正十四年四月一日迄に生れたる者。業務科志願者に付ては大正十二年十二月二日より大正十五年十二月一日迄に生れたる者。昭和十八年度以前の徴兵適齢者にして徴兵検査未済の者。二、中學校四年修了程度以上の學力を有する者。三、就職者は就職先責任者より受験の許可を受けたる者  
 【募集人員】 業務科四〇名、電信科二二〇名、無線通信科二二〇名、技術科二二〇名  
 【出願期限】 自一月二十一日至二月十日  
 【提出書類】 入學願書、返信用封筒(自己の住所氏名を記載し七錢切手を貼付したるもの)  
 【試験日・科目】 二月二十九日、三月一日、二日。業務科、電信科、無線通信科(國史、

現代文解題、作文、數學「代數」、英文和語)。技術科(國史、數學、物理、英文和語)。口試、體檢は學科試験合格者のみに行ふ  
 【試験場】 東京、新潟、金澤、名古屋、大阪、廣島、松江、岡山、熊本、福岡、仙臺、青森、札幌、豊原  
 (特典) 受験料、入學金、授業料不徴。制服、制帽、靴等を支給す。通信部内より推薦せられたる者には四十圓、その他の者には三十五圓を支給す。卒業者は陸軍部候補生出願資格を有す。卒業後は判任官に任用す。將來高等官に昇進の途あり。無線通信科卒業者には無線通信士一級の資格を、技術科卒業者には電氣通信技術者二級の資格を附與さる  
 【参考事項】 (學費) 授業料不徴。在學中の諸経費は人に依り異なるも本所より支給する手當以外に月二〇圓前後を要す(寄宿舎) なし

#### 燈臺官吏養成所(官立)

【所在地・順路】 横浜市中原北仲通六ノ六四櫻木町驛下車、辨天橋を渡り左折して突當り  
 【科名・年限】 標識科、無線科各一箇年



【入學資格】 中學校卒業及び四年修了者  
 【募集人員】 一一〇名  
 【出願期限】 三月二十日限り  
 【提出書類】 入學願書、履歷書、身分證明書、寫眞  
 【試験日・科目】 三月二十四、二十五日國語、數學、英語、物理  
 【試験場】 横濱、名古屋、大阪、門司、瀧館  
 【特殊制度】 委託生制度あり  
 【参考事項】 (學費) 手當金を以て支拂し得與し、養成に必要な書籍器具を貸與す(寄宿舎) 全寮制。會食費不徴(口試・體檢) 人物試問あり。身體各部の疾患又は高度の畸形形ある者は不合格(入學者學歷) 中卒三八名、高卒一〇名、工卒三名、その他一三名  
 【創立】 昭和十七年四月  
 【所在地・順路】 本所一東京都目黒區下目黒一ノ五。省線目黒驛下車。神奈川縣藤澤市、東京都渋谷區。支所一東京都板橋區、東京都四谷區、大阪府中河内郡矢田村、仙臺市木ノ下、熊本市大江町  
 【科名・年限】 第一部(船舶向) 高等科三箇年、普通科二箇年、特科一箇年。第二部(航空向) 高等科三箇年。第三部(陸上向) 高等科二箇年、普通科一箇年

【入學資格】 身體強健、品行方正、思想堅實にして身元確實なる男子。且つ各部高等科は大正十四年四月二日以降第三部普通科は大正十四年十二月二日以降、孰れも昭和三年四月一日迄に生れたる男子なること(満四歳以上満十九歳以下)  
 【募集人員】 第一部高等科、普通科各四二〇名、第二部高等科約二二〇名、第三部高等科、普通科各約六〇名  
 【出願期限】 自一月十一日至二月十日  
 【提出書類】 入學願書、戸籍抄本、成績證明書、寫眞、體格検査料一圓五〇錢  
 【試験日・科目】 二月二十日 口試・體檢  
 二月二十一日、二十二日中學校卒業程度にて國語(作文、講讀)英語(英文和譯、和文英譯)數學、歴史(國史、東亞史)  
 【試験場】 東京(本所)、大阪、熊本、仙臺(各支所)  
 【特殊制度】 特待生、委託生、奨學金制度あり  
 【参考事項】 (學費) 授業料不徴、授業用品の一部を支給又は貸與。秋期募集には月十五圓以内支給(寄宿舎) 藤澤校舎及び熊本、仙臺支所は全寮制  
 (口頭試問) 入學に先ち本所にて再考査入學許可を取消すことあるべし  
 (體格検査) 口試同様重視嚴格なる標準規定ありて之にあてはむ  
 (特典) 高等科卒業者は第一級、普通科卒業者は第二級の無線通信士の資格を附與せられ

る。又入學直後陸軍軍醫衛生徒又は海軍軍醫練習生を出願し夫々の飛龍士官に進級する途あり  
 (備考) 學則第十一條(入學試験は毎年三月之を行ふ但し必要に應じ其の時期を変更し又は時に之を行ふことあるべし)によりて八月募集す  
 【募集人員】 第一部高等科、普通科各約二〇〇名、第二部高等科約一五〇名、第三部高等科、普通科約六〇名  
 【出願期限】 自昭和十九年七月一日至同月二十五日  
 【試験日・科目】 八月十一日、十二日 數學、歴史(國史、東洋史)國語(講讀)、英語、作文  
 【試験場】 東京、名古屋、大阪、廣島、熊本、金澤、仙臺、札幌  
 【沿革】 政府は既に無線通信の重要性に鑑み昭和十七年四月本所を設置し、更に昭和十八年九月全國二十有餘校の私立無線學校を閉鎖(一校を除くのみ)せしめ之を本所に統合し、國家的計畫養成に乗り出したり(義務年限) 修業年限に相當する義務年限あり

【科名・年限】 業務科、機械科、土木科、電氣科、隧道科各二箇年  
 【入學資格】 中等學校第四學年修了者又は之と同等以上の資格者にして四月一日に於て二十五歳以下の男子にして二箇年間寄宿寮に入寮し得る獨身者  
 【募集人員】 隧道部内者部外者を合せて、機械科九〇名、土木科五〇名、電氣科五〇名、隧道科二〇名部内外部の人員比率は約半々にして業務科は公募せず  
 【出願期限】 一月二十五日限り  
 【提出書類】 入學願書、身體検査書(鐵道病院又は鐵道診療院に於て受檢せるもの)、中等學校成績證明書  
 【試験日・科目】 二月九日、十日 數學、國史、作文、物理、地理、國語。三月十日本所に於て、口試・體檢  
 【試験場】 當所及び各鐵道局所在地(東京、名古屋、大阪、廣島、門司、新潟、仙臺、札幌、豊原)並に各鐵道局に於て指定せる場所  
 【参考事項】 (學費) 授業料不徴、在學中手當月三六圓支給せられ又制服、制帽、教練服の貸與を受け學用品の一部も貸與せらる(寄宿舎) 皆寄宿制にして宿食費月一三圓。日常生活の訓練に努め國有鐵道大家族主義の傳統精神の養成に努む  
 (口頭試問) 家庭、身上、時局認識、本所志望動機等  
 (體格検査) 二千米疾走、懸垂等の體力検査あり。又體格検査を行ふ。トラホーム、傳染

#### 東京鐵道教習所(官立) 専門部

【所在地・順路】 東京都豊島區池袋二丁目。省線池袋驛下車



【所在地】 東京下谷區上野公園  
 【年限】 一箇年  
 【入學資格】 一、中等學校第四年修了者、二、專門學校入學者檢定期程に依る試験檢定に合格したる者、三、專門學校入學檢定期程第十一條に依り一級專門學校の入學に關し無試験檢定の指定を受けたる者  
 【出願期限】 自二月二十日至三月十日  
 【提出書類】 入學願書、履歷書、卒業(修了)證明書、最終學年成績表、人物考査書、身體檢査書、寫眞一葉  
 【試験日・科目】 自三月二十三日至同二十五日、口試・體檢  
 【試験場】 本所  
 【参考事項】 入學料及び授業料は不徴

### 文部省圖書館講習所

(官立)

【所在地】 東京都町區永田町貴族院內  
 【年限】 三箇年  
 【志願資格】 滿二十二歲(九月一日現在)以下の男子にして各種中等學校卒業者又は之と同等以上の資格者  
 【出願期限】 十八年九月十三日まで  
 【提出書類】 採用願、自筆作文一篇(本人の境遇及び經歷を叙述したるもの)、卒業證明書、戶籍抄本及び履歷書、寫眞  
 【試験科目】 國語、漢文、英語及び筆記、體檢  
 【試験場】 本院  
 【参考事項】 (學費) 修業期間中毎月二〇圓以内の手當及び必要なる學用品を給與す。尙成績優秀者には毎月一〇圓以内の特別手当を加給す  
 【照會先】 貴族院速記課宛(東京市町區)

### 貴族院速記練習生(官立)

【提出書類】 願書、履歷書、學業成績表、戶籍抄本、寫眞  
 【試験日・科目】 自四月十二日至同十四日、國語、漢文、英語、作文、書取、口試・體檢  
 【試験場】 本所  
 (特典) 卒業後は速記技手(判任官)、速記士(委任官)に任用の途拓かる  
 【参考事項】 (學費) 授業料不徴、教科書、學用品等給與。手當として月々一年生二〇圓、二年生二五圓支給さる

### 大東亞練成院第三部

(官立)

【創立】 昭和十七年十一月  
 【所在地・略路】 東京都板橋區上石神井一ノ二五。西武電車上石神井下車  
 (備考) 本年未練濱市保土谷區澤太坂新校會に移轉の豫定  
 【年限】 三箇年  
 【入學資格】 中等學校卒業者及び四年修了者  
 【募集人員】 二〇〇名  
 【出願期限】 自一月五日至同二十五日  
 【提出書類】 志願書、各學年成績證明書、寫眞、學校長推薦書  
 【試験日・科目】 自二月上旬至同中旬、體格檢査、筆記試問、口頭試問  
 【試験場】 札幌、仙臺、東京、名古屋、新野田、金澤、京都、廣通寺、廣島、熊本、那

### 衆議院速記者養成所

(官立)

【所在地】 東京都町區永田町衆議院內  
 【年限】 二箇年  
 【入學資格】 滿二十二歲以下の男女にして、中等學校第四年修了したる者又は之と同等以上の學力ありと認められたる者  
 【募集人員】 若干名  
 【出願期限】 四月五日限り

【特殊制度】 授業料不徴。教科書、食費、被服等諸経費官給す  
 【参考事項】 (特典) 卒業後は現地要員として軍、官又は民間會社に配員す  
 (寄宿舎) 全寮制。舎費不徴  
 (口試・體檢) 人物試問あり。陸軍諸學校將校生徒採用試験身體檢査要綱に準じ陸軍地軍病院にて施行す。胸部疾患は不合格  
 (入學者學歷) 中卒一三名、商卒六四名、農卒四名、工卒七名、その他二名

### 興亞義塾(官立)

【所在地】 蒙古厚和市舊城  
 【部名・年限】 第一部第二部、二箇年  
 【入學資格】 一、中學校四年修了以上の者及び實業學校卒業者。一、年齢滿十七歳以下のもの  
 【募集人員】 二〇名(給費生)  
 【出願期限】 二月十五日限り  
 【提出書類】 入學者願書、履歷書(寫眞添付)、卒業證明書、成績證明書、身體檢査證、親屬者承認書、戶籍抄本、身元證明書  
 【講習受付】 東京都赤坂區表参道、大東亞省支那事務局總務課分室氣付、興亞義塾  
 【試験日】 二月下旬(内地に於ける考査)  
 【試験地】 熊本、東京、京都、札幌  
 【特殊制度】 學力、人格優秀なる卒業生を研究生に採用す  
 【参考事項】 左記を給與又は貸與す。一、入塾の際旅費(汽車汽船三等)、一、食費

### 朝鮮總督府無線電信講習所

(官立)

一、勲外教育中の手當 一、制服、制帽、靴、防寒具 一、教科書及び學用品の一部  
 一、塾に於ける見學費  
 【所在地】 京城府外洞村驛前  
 【科名・年限】 普通科二箇年、高等科三箇年  
 【募集人員】 三〇〇名  
 【入學資格】 普通科は中等學校卒業程度、高等科は普通科一年修業者  
 【出願期限】 三月十五日  
 【提出書類】 入學願書、履歷書、成績證明書、人物考査書、寫眞  
 【試験日】 三月二十日、二十一日、二十二日  
 【試験場】 大阪、廣島、熊本、大連、京城、元山、平壤、釜山  
 【特殊制度】 委託生制度  
 【参考事項】 (學費) 不用。書籍學用品費年五〇圓、舎食費年三〇〇圓  
 (寄宿舎) あり。希望者のみ入室せしむ  
 (口試・體檢) 口試あり。結核性疾患、色盲は不合格  
 (特典) 卒業者は無試験にて無線電信士一級二級の資格を與へらる。入塾延期。尙手當月額二〇圓支給さる  
 (入學者學歷) 中卒二五〇名、商卒二〇名、工卒一〇名、その他二〇名

### 海軍氣象技術官依託生

【所在地】 東京都神田區河原臺一ノ八。海軍氣象部  
 【委託學校及び修業年限】 中央氣象臺附屬氣象技術官養成所。三箇年  
 【募集人員】 五名  
 【入學資格】 滿二十歳以下の品行方正、身體健全、身元確實なる男子にして左の各條の一に該當する者に限る  
 (一) 中等學校を卒業したる者  
 (二) 昭和二十年三月中等學校卒業決定者にして卒業見込確實なる旨の學校長の證明ある者  
 【出願期限及び提出書類】 志願者は九月十五日迄に當部に到達する如く左記書類を提出するものとする  
 1 自筆履歷書(輪白に氣象技術官委託生願書と記入のこと) 2 身體檢査證 3 戶籍抄本 4 身分證明書 5 卒業見込證明書(昭和二十年三月卒業決定者)  
 【採用試験期日】  
 (一) 昭和十九年十月二十九日、同三十日(學術試験)  
 (二) 昭和十九年十月三十一日(口頭試問及び身體檢査)  
 【試験科目】 左の學科目に就き、中等學校卒業程度に依り行ふ  
 數學、理科物象、英語、國史、作文  
 【試験場】 東京都神田區河原臺一ノ八。海軍



氣象部

- 【探査】 (一) 昭和十九年十二月末日迄に本人宛通に當部に出現のこと (二) 合格者は昭和二十年四月一日九時迄に當部に出現のこと (三) 赴任旅費 入部後實費を支給す
- 【採用条件】 (一) 身分等 採用と同時に海軍雇員の資格を與へられ、海軍軍團として委託學校に通學せしむ (二) 修學期間中月給及び賞與を支給す (月収約五十圓) (三) 卒業後勤務成績優良なる者は海軍高等文官に昇進の途あり

地質調査技術員

(官立)

- 【所在地】 東京都京橋區木挽町七丁目五番地 地質調査所 (詳細照會所)
- 【年限】 一箇年
- 【資格】 年齢三十歳未満にして中等學校卒業若しくは之と同等以上の學力を有し身體強健なる者
- 【募集人員】 地質調査技術員五〇名、物理探査技術員二〇名
- 【出願期限】 三月二十日迄
- 【提出書類】 入學願書、最終學年の成績證明書及び身體検査書、寫眞

東京機械技術員

(官立)

- 【創立】 昭和十八年十一月
- 【所在地・順路】 東京都品川區大井町二丁目三八。京濱電車品川下車徒歩五分
- 【科名・年限】 本科一箇年
- 【入學資格】 中等學校卒業者又は之と同等以上の學力ある者
- 【募集人員】 本科(各科を含む)、一五〇名
- 【出願期限】 自三月一日至四月二十日
- 【提出書類】 願書、卒業證明書(東京及附近在住者)、願書、卒業成績表、人物調査書、身體検査書(地方在住者)
- 【試験日・科目】 募集月の二十四日施行。數學、物理、英語
- 【試験場】 本校、各府縣經濟部商工課
- 【参考事項】 (學費) 授業料不徴、工具費與。學用品、作業服、上靴等約五〇圓 (寄宿舎) 正寮室。全寮制。會食費月一二圓 (毎月食費の半額支給さる) (口試・體檢) 簡單な口試あり。色盲の者は不合格 (特典) 就職試験の勞をとる

東京工業試驗所化學技術員養成所

(公立)

- 【所在地】 東京都澁谷區幡ヶ谷本町二丁目
- 【年限】 一箇年
- 【入學資格】 一、年齢満十七歳以上滿二十五歳未満の日本臣民たる男子。二、中學校又は甲種實業學校卒業者若しくは之と同等以上の學力ありと認めらるもの
- 【募集人員】 二四名
- 【出願期限】 自三月一日至同十五日
- 【提出書類】 入學願書、履歷書、卒業證明書、人物調査票、最終二箇年の成績證明書、寫眞
- 【試験日・科目】 受験票と共に郵便を以て通知す
- 【試験場】 本校
- 【参考事項】 實習期間中は毎月手當として一五圓を支給す

南方農事部隊幹部訓練所

(私立)

- 【創立】 昭和十九年
- 【所在地】 静岡県田方郡函南村
- 【部名・年限】 第一部・第二部四箇月
- 【入學資格】 第一部 農學校卒業者及び農業團體推薦に依る農業技術の経験者。第二部

攻玉社高等工學校(私立)

(私立)

- 【所在地・順路】 東京都品川區西大崎三丁目四七七
- 【科名・年限】 本科(土木工學科)、三箇年。専修課程、年限は履修科目により定む
- 【入學資格】 本科は中等學校卒業者及び同等資格者。専修課程は乙種工業卒業者
- 【募集人員】 本科及び専修課程約一五〇名
- 【出願期限】 四月三日
- 【提出書類】 入學願書、履歷書、成績證明書又は檢定合格書、寫眞、檢定料五圓
- 【試験日・科目】 四月五日より三日間。數學(代數、幾何、平面三角法)、英語、口頭試問及び身體検査
- 【試験場】 本校
- 【参考事項】 (學費) 授業料卒一五〇圓その他 (寄宿舎) なし (特典) 成績優良者は進級、卒業の際奨學費授與 (備考) 本校は夜間教授とす

早稻田高等工學校(私立)

(私立)

- 【所在地・順路】 東京都澁谷區戸塚一丁目、早稻田大學内。省線高田馬場下車
- 【科名・年限】 機械科、電氣科、建築科、化學工業科、航空機科、電氣通信科、木材工業科各三箇年

東京高等工學院(私立)

(私立)

- 【試験場】 本校
- 【参考事項】 (學費) 授業料月額八圓、實習費一五圓 (備考) 本校は夜間教授とす
- 【所在地・順路】 東京都麻布區新堀町七。都電古川橋下車
- 【科名・年限】 機械科一箇年、本科(機械、電氣、建築)二箇年
- 【入學資格】 本科は中等學校卒業以上の者
- 【募集人員】 本科(機械、電氣、建築)各一〇〇名、専修科一〇〇名
- 【出願期限】 自三月一日至同三十一日
- 【提出書類】 入學願書、成績證明書、寫眞、檢定料二圓
- 【試験日・科目】 本科四月五、六日。理科四月七、八日
- 【試験場】 本校
- 【特殊制度】 特待生、委託生、奨學金制度あり
- 【特典】 中等、實業學校教員無試験檢定出願資格あり
- 【参考事項】 (學費) 授業料年六六圓、書籍學用品費年五〇圓 (寄宿舎) なし (口試・體檢) 人物試問あり。肺疾患、不具、心臟病、色盲は不合格 (入學者學歷) 理科より二〇六名、中卒一八三名、その他一七名

芝浦高等工學校(私立)

(私立)

- 【所在地・順路】 東京都芝區西芝浦三丁目一省線田町駅芝浦口下車
- 【科名・年限】 機械科、電氣科、工業化學科、土木科各二箇年
- 【入學資格】 中等學校第四學年修了者、又は本校附屬工科學校と同程度の學校卒業者
- 【募集人員】 機械科二八〇名、電氣科一六〇名、工業化學科一二〇名、土木科一二〇名
- 【出願期限】 自二月十日至四月八日
- 【提出書類】 入學願書、寫眞、卒業又は修了證明書、入學檢定料五圓
- 【試験日・科目】 四月九日 國史、數學

【入學資格】 中學、商業、工業卒業以上の學力ある者  
 【募集人員】 機、電各二〇〇名、建、化、航通、木各一〇〇名  
 【出願期限】 自五月一日至同月十三日、例年は三月末  
 【提出書類】 入學願書、成績證明書、卒業證明書、寫眞、檢定料五圓  
 【試験日・科目】 五月十四日、數學、作文、例年四月上旬  
 【試験場】 早稻田大學校舎  
 【参考事項】 (學費) 授業料年二二〇圓、書籍學用品費年六〇圓  
 (寄宿舎) なし  
 (口試・體檢) 簡単な口試あり。性病その他不治の病  
 (特典) 機械科卒業者は無試験にて一級汽關士  
 (備考) 本校は明年度より専門學校となる見込み

**關西高等工學校 (私立)**

【所在地】 大阪市旭區豊里町  
 【科名・年限】 第一部(晝間部) 一機械工學科、電氣工學科。第二部(夜間部) 一土木工學科、建築學科、電氣工學科、機械工學科、各三箇年  
 【募集人員】 昭和十八年度は第一部募集は行はず。第二部土木工學科、建築學科各約五〇名、電氣工學科、機械工學科各約一〇〇名

〇名  
 【入學資格】 中等學校卒業者及び同等資格者  
 【出願期限】 第二部三月二十五日限り  
 【試験日・科目】 四月三日、數學(代數、幾何、三角)、國史、身體檢査及び人物考査  
 【試験場】 本校

**廣島電氣學校 (私立)**

【所在地・順路】 廣島市大手町七丁目、都電白神停留所より一丁  
 【科名・年限】 高等科、二箇年  
 【入學資格】 中學、工業、附屬普通科卒業  
 【募集人員】 一〇〇名  
 【出願期限】 三月三十一日限り  
 【提出書類】 入學願書、履歷書、成績證明書、人物調査書、寫眞、檢定料二圓  
 【試験日・科目】 四月四、五日。筆試なし  
 【試験場】 本校  
 【特殊制度】 特待生制度あり  
 【参考事項】 (學費) 授業料年九六圓、書籍學用品費年五〇圓  
 (寄宿舎) なし  
 (口試・體檢) 口試は人物、家庭等につき行はる。體檢不合格者は少數  
 (入學者學歴) 中卒六九名、商卒九名、工卒三名、その他二名、計八三名

**淺野高等工學校 (私立)**

【所在地・順路】 廣濟市神奈川區子安九七

〇三、省線新子安驛下車  
 【年限】 三箇年(晝間)  
 【入學資格】 中等學校卒業者及び四年修了者  
 【募集人員】 三〇名  
 【出願期限】 三月二十日限り  
 【提出書類】 入學願書、履歷書、成績證明書、檢定料三圓  
 【試験日・科目】 三月廿六日、英語、數學  
 【試験場】 本校、福岡市  
 【参考事項】 (學費) 授業料年九〇圓、書籍學用品費年二〇〇圓  
 (特典) 特別甲種幹部候補生及び海軍預備學生に應募し得  
 (寄宿舎) なし  
 (口試・體檢) 簡単な口試あり。嚴密な體檢なし  
 (入學者學歴) 中卒二四名、中四修八名、商卒一名、工卒二名

**名古屋高等理工學校 (私立)**

【所在地】 名古屋市中區東新町  
 【科名・年限】 高等科(晝間部) 一電氣科、機械科、二箇年。研究科一箇年。夜間部一電氣科、機械科、二箇年  
 【募集人員】 晝間部夜間部共、各科五〇名  
 【入學資格】 晝間部は中學卒業者及び同等資格者。夜間部は中學四年修了者及び同等程度者

【出願期限】 晝間部は自二月一日至三月二十五日、夜間部は四月五日迄  
 【試験日・科目】 晝間部三月二十七日、夜間部四月六日。兩部共、代數、幾何、物理、化學

**埼玉高等工科學校 (私立)**

【所在地・順路】 浦和市領家、上野より二五分、北浦和驛下車  
 【科名・年限】 航空工學科(第一分科、第二分科)、機械工學科、各科三箇年  
 【入學資格】 一、中等學校卒業者。二、專門學校入學者檢定試験合格者。三、三月末日迄に中等學校第四年修了見込の者  
 【募集人員】 航空工學科(第一分科、第二分科)、機械工學科、電氣工學科各五〇名  
 【出願期限】 自二月一日乃至三月二十八日  
 【提出書類】 入學願書、成績證明書、身體檢査書、寫眞、戶籍抄本、檢定料十圓  
 【試験日・科目】 三十三日、數學、物理、國史、口試・體檢  
 【試験場】 日本醫師會館(東京都神田區駿河臺二ノ五、省線御茶ノ水驛前)  
 【参考事項】 (學費) 授業料年二二〇圓、書籍學用品費二二圓、實習費三〇圓  
 (寄宿舎) なし  
 (口試・體檢) 人物試問あり。一般的の體檢あり

**大東亞工學院 (私立)**

【創立】 昭和十八年四月  
 【所在地・順路】 東京都武蔵野町吉祥寺三三二〇。中央線西荻窪下車  
 【科名・年限】 嶺山科、冶金科各一箇年  
 【入學資格】 中等學校第四年修了者又は之と同等以上の資格者  
 【募集人員】 嶺山科一〇〇名、冶金科一五〇名  
 【出願期限】 二月十五日まで  
 【提出書類】 入學願書、履歷書、成績證明書、人物調査書、寫眞、身體檢査書  
 【試験日・科目】 三月一日より十日迄の間に筆答(幾何、代數、國史)  
 【試験場】 札幌、仙臺、東京、大阪、名古屋、新潟、金澤、松江、廣島、熊本、高松  
 (備考) 大東亞省助成により海外職業協會(社団法人)之を經營し、短期養成にして經費は殆んど不用。嶺山會社に就職配屬し、在學中全部一流會社に配屬、海外(南方及び大陸)に就職せしむ  
 【参考事項】 (學費) 不用  
 (寄宿舎) 全寮制。宿食費不用  
 (口頭試問) 皇國民としての信念、世界と皇國の使命、海外雄飛の覚悟等  
 (體檢檢査) 嚴重なる體檢あり特にX線檢査を慎重にして胸部の疾患を嚴戒す  
 (入學者學歴) 中卒二〇一名、商卒三二名、工卒八、その他三名

**興亞通信工學院 (私立)**

【所在地・順路】 東京都北多摩郡府中町眞井前、中央線電車にて國分寺下車、バスにて五分  
 【部名・年限】 第一部、第三部一箇年、第二部二箇年  
 【入學資格】 第一部 昭和二年四月二日より昭和五年四月一日生れの國民學校高卒、第二部 同上、第三部 大正十年四月二日より昭和二年四月一日生れの中等卒又は同等以上  
 【募集人員】 第一部二二〇名、第二部二八〇名、第三部(第一類)二二〇名、(第二類)三〇名  
 【出願期限】 第一部 自十二月一日至三月二十日(但し交通部は二月末日)、第二部 自十二月一日至一月末日、第三部 自十二月一日至三月十五日  
 【送附方法】 第一部 提出書類により送附並に給費會社の面接により決定す。第二部 通信院給費志願書は人物考査、身體檢査、學力考査(國語、算數、國史)を行ふ。考査期日 二月中旬、考査場所 通信局工務部。第三部第一類 提出書類並に給費會社の面接により合格者決定。第二類 提出書類により送附  
 【特殊制度】 給費生制度あり  
 【参考事項】 (學費) 授業料月七圓。學費、實費等費若干

【寄宿舎】 興亜寮、第一部生及び第二部生は全部收容

### 高等無線技術學校(私立)

【所在地・連絡】 東京都世田谷区玉川等々力町尾山臺二ノ四八六、東京急行大井町ノ口尾山臺下車西側二〇〇米

【年限】 三箇年(但し臨時短縮令に依り二箇年六箇月)

【入學資格】 中等學校卒業者及び四年修了者

【募集人員】 一五〇名

【出願期限】 二月末日限り

【提出書類】 入學願書、成績証明書、寫眞、検定料十圓

【試験日・科目】 國史、國文、數學。期日は本人に直接通知す。無試験制度あり

【試験場】 本校

【特殊制度】 特待生制度あり

【参考事項】 (學費) 授業料年一〇〇圓、雜國費年一五圓、書籍學用品費年五〇圓(寄宿舎)あり、舍食費年四〇〇圓

【特典】 海軍預備學生、特別甲種幹部候補生受驗資格あり

【口試・體檢】 學科試問なし。胸部疾患は不合格

【入學者學歷】 中卒九〇名、商卒三五名、工卒二〇名、その他二名

【備考】 昭和十八年九月十日、無線の名稱を冠する私立學校は全國を通じて二十三校ありたる所中二十二校は全部廢校となり其生徒の一部が官立無線通信講習所に引續がれたるものにして本校唯一校のみ從來のまま其の存続を許容せられたり

### 電氣通信工學校(私立)

【所在地】 東京都芝區高輪臺町四一

【科名・年限】 通信工學科、二年三箇月

【入學資格】 中等學校第五學年修了者又は同等以上の學力を有する者

【募集人員】 五〇名

【出願期限】 第一次 自二月一日至三月二日、第二次 自三月二七日至四月八日

【提出書類】 入學願書、卒業成績証明書、成績証明書、検定料二圓

【試験日・科目】 第一次 三月二七日、第二次 四月九日。物理、數學

【試験場】 第一次、本校、名古屋、大阪、廣島、熊本、仙臺、札幌、各通信局工務部。第二次 本校

【参考事項】 (學費) 授業料月一〇圓(實驗費を含む)

【特典】 卒業者は本校附屬電氣通信技術者養成所に入學し、六ヶ月間修業の上、電氣通信技術者第二級の資格が與へらる。卒業者は海軍預備學生應募資格が認めらる

### 高等科(夜間)

【修業年限】 二年六箇月

【入學資格】 中等學校卒業者又は同等以上の學力

力有する者

【募集人員】 一〇〇名

【出願期限】 自二月一日至四月八日

【試験日・科目】 四月九日、口頭試問の結果及提出書類につき檢査す

【試験場】 本校

【参考事項】 授業料月七圓(實驗費を含む)

【特典】 卒業者は本校通信工學科第三學年に入學を許可す

### 東北齒科醫學校(私立)

【所在地・連絡】 浦和市文蔵町。省線浦和駅下車、線路に沿ひ徒歩十六分

【年限】 三箇年

【入學資格】 中等學校卒業者及び同等資格者

【募集人員】 一〇〇名

【出願期限】 三月三十一日

【提出書類】 入學願書、履歷書、成績証明書、人物調査書、寫眞、検定料十圓

【試験日・科目】 四月五日、六日。國語、物理、化學、口頭試問

【試験場】 本校

【参考事項】 (學費) 授業料年一五〇圓、書籍器具費年四五〇圓その他

【寄宿舎】 なし

【特典】 國定齒科醫師受驗資格あり

【入學者學歷】 中卒三九名、商卒四八名、その他十七名

### 多摩美術學校(私立)

【所在地・連絡】 東京都世田谷区北澤二ノ四

【科名・年限】 滿蒙支科、南洋科、南米科各一箇年

【入學資格】 中等學校卒業者、四年修了者又はそれ以上の學力ある者

【募集人員】 二五〇名

【出願期限】 三月三十一日限り

【提出書類】 入學願書、履歷書、成績証明書、身檢査書、寫眞、検定料三圓

【試験日・科目】 自四月四日至同十日、學科試験なし

【試験場】 本校

【特殊制度】 特待生制度あり

### 海外高等實務學校(私立)

【所在地・連絡】 東京都世田谷区北澤二ノ四

【科名・年限】 滿蒙支科、南洋科、南米科各一箇年

【入學資格】 中等學校卒業者、四年修了者又はそれ以上の學力ある者

【募集人員】 二五〇名

【出願期限】 三月三十一日限り

【提出書類】 入學願書、履歷書、成績証明書、身檢査書、寫眞、検定料三圓

【試験日・科目】 自四月四日至同十日、學科試験なし

【試験場】 本校

【特殊制度】 特待生制度あり

【所在地】 東京都下谷區中三崎町四六

### 大平洋查塾(私立)

【年限】 第一部、第二部、第三部各三箇年

【入學資格】 第一部は中等學校卒業者、四年修了者又はそれ以上の學力ある者。第二部は國民學校卒業以上者

【募集人員】 各部若干名

【提出書類】 入學願書、戶籍抄本、検定料一〇圓

【選拔法】 毎週金曜日人物考査を行ふ

【入學資格】 本科 本校普通科卒業生又はこれと同等以上の學力を有する者にして樂樂器樂に就き試験を受け及第せる者。高等師範科、中學校、高等女學校卒業者又はこれと同等以上の學力ありと認めらるる者にして樂樂・器樂に就き試験を受け及第せる者。普通科、調律科、中學校、高等女學校卒業又はこれと同等以上の學力ありと認めらるる者にして樂樂器樂に就き試験を受け及第せる者又は其經歷に就き檢査の結果適當と認めらるる者其修業力に制限なし。研究科本科卒業者中成績優良なる者

【提出書類】 入學願書、卒業(修了)證明書、寫眞、受驗料三圓

【試験日・科目】 毎年四月五日、普通科(A)一師範科、調律科、樂典大要、唱歌、器樂、圖畫科に關り文部省音樂取調機關小學唱歌第三編までの程度。和聲學大要、人物考査

【試験場】 本校

### 日本高等音樂學校(私立)

【所在地】 東京都大森區入新井一ノ一六四

【科名・年限】 本科、高等師範科、專修科、各三箇年、研究科、調律科各二箇年、普通科一箇年

【入學資格】 本科 本校普通科卒業生又はこれと同等以上の學力を有する者にして樂樂器樂に就き試験を受け及第せる者。高等師範科、中學校、高等女學校卒業者又はこれと同等以上の學力ありと認めらるる者にして樂樂・器樂に就き試験を受け及第せる者。普通科、調律科、中學校、高等女學校卒業又はこれと同等以上の學力ありと認めらるる者にして樂樂器樂に就き試験を受け及第せる者又は其經歷に就き檢査の結果適當と認めらるる者其修業力に制限なし。研究科本科卒業者中成績優良なる者

【提出書類】 入學願書、卒業(修了)證明書、寫眞、受驗料三圓

【試験日・科目】 毎年四月五日、普通科(A)一師範科、調律科、樂典大要、唱歌、器樂、圖畫科に關り文部省音樂取調機關小學唱歌第三編までの程度。和聲學大要、人物考査

【試験場】 本校

【参考事項】(學費) 授業料年九六圓、雜費年一二圓、教科書費年二〇圓、修業旅行費年五〇圓  
 (寄宿舎) 全寮制。舎食費年三〇〇圓  
 (口試・體檢) 色盲、呼吸器病、其の他海外生活に不適者な者は不採用

### 電波兵器技術練成所 (私立)

【所在地】 東京都中野區江古田町四丁目  
 【設立の趣旨】 現下の戦局は極めて重大である、銃後一徳は總力をあげて兵器増産に挺身し前線將士の尊き血の犠牲を少からしめねばならぬ、學徒連年勤勞動員はかくして下命されたのである。本練成所は刻下喫緊の要務たる電波兵器技術者養成の爲設立されたのである

【部別・期間】 第一部 大學理・工科卒業者にして年齢三十歳以下期間は三箇月。第二部 一班 専門學校理・工科二年修了以上者にして年齢二十一歳以下期間は六箇月。同一部 二班 専門學校理・工科一年修了以上者にして年齢二十歳以下期間は一箇年。第三部 一班 中等學校卒業者にして年齢二十歳以下期間は六箇月。同一部 二班 中等學校三年修了以上者にして年齢十六歳以下期間一箇年  
 【募集人員】 各若干名  
 【出願期限】 十九年十月二十五日まで  
 【提出書類】 入學願書、成績證明書又は檢定

合格證明書等、檢定料一〇圓等  
 【試験日・科目】 十月二十九日、數學、物理、口試・體檢  
 【参考事項】 (學費) 授業料、實習費は徴收せず  
 (特典) 卒業後は軍幹部要員として特別甲種幹部候補生及び特別幹部候補生として採用される。通信院檢定の電氣通信技術者資格(第一部一級、第二部二級、第三部三級)を無試験にて授與される  
 (備考) 本所は財團法人國防理工學院の經營なり

### 住友別子鑛山鑛業技術員養成所 (私立)

【所在地】 愛媛縣新居濱市外角野  
 【科名・年限】 探鑛科、冶金科、分析科各一箇年  
 【入學資格】 中學校四年修了又は之と同等以上の學力を有する者若くは國民學校卒業又は之と同等以上の學力を有する者にして滿三年以上鑛山實務に經驗を有する者。十七歳(數へ年)以上三十歳(數へ年)未満の者  
 【募集人員】 探鑛科、冶金科各三〇名、分析科一五名  
 【提出書類】 履歷書、寫眞、最終學校長の成績證明、當該鑛山の説明又は推薦狀  
 【試験】 本所

【参考事項】 (學費) 授業料不徴、教科書費その他は自辨とす  
 (寄宿舎) あり。舎食費は自辨とす

### 華北親象臺附屬養成所 (國立)

【所在地】 北京西直門外  
 【年限】 六箇月(自四月至九月)  
 【入學資格】 中等學校卒業者及び之と同等以上の學力ある者  
 【募集人員】 二〇名  
 【出願期限】 三月七日迄  
 【提出書類】 履歷書、戸籍謄本、身體檢査書、五學年に於ける學業成績書、寫眞  
 【選拔方法】 履歷書に依り檢査す  
 (特典) 卒業後は委任官(判任官)に任用し更に隨任者(高等官)に昇進の途あり  
 【特殊制度】 一時金制度の恩給法、井濟法の制度あり  
 【参考事項】 (學費) 手當として月一三〇圓支給。所定被服官給。教科書は大部分費負す  
 (寄宿舎) あり。食費は自辨

## 外地諸學校之部

### 東亞同文書院大學(私立)

【所在地】 上海華山路。(事務所) 東京都麹町區霞ヶ關、東亞同文書院  
 【修學目的】 皇國の道に則り經濟及び東亞事情に關する學術の理論及び應用を教授し並に其滋養を考究し以て興亞の指導的實踐的技術要員を養成するを目的とす  
 【修業年限】 三箇年  
 【参考事項】 (入學期) 毎年四月  
 (學費) 學費は當分の間一ヶ年一二〇〇圓と定め四回に分ち四月、七月、十月、一月の始に於て各三〇〇圓を本會(財團法人東亞同文會)に前納するものとす。生徒の渡航及び歸朝旅費は本人の負擔とす  
 (寄宿舎) 全寮制度。學生は總て寄宿舎に收容し特に勞務作業を評し實踐的訓練を施す

### 大學部

【所在地】 學部に同じ  
 【修業年限】 二箇年  
 【入學資格】 大正十五年四月二日以降出生の男子にして次記各條の一に該當する者

一、中學校第四學年修了者 二、中學校卒業者 三、高等學校尋常科を修了したる者 四、高等學校高等科入學資格試驗に合格したる者 五、文部大臣に於て高等學校高等科入學に關し中學校第四學年修了者と同等待以上と指定したる者 六、專門學校入學者檢定規定に依る試驗檢定に合格したる者 七、文部大臣に於て一般專門學校の入學に關し中學校卒業者と同等待以上の學力ありと指定したる者  
 【募集人員】 約一〇〇名(府縣費生を含む)  
 【出願期限】 自一月一日至二月十五日。但し上海に於ては東亞同文會經營の各學校志望者は何れも東亞同文書院大學に、北京に於ては各學校志望者とも何れも北京工業專門學校に願書を提出し夫々當該地に於て受験すべし  
 【提出書類】 入學願書及び履歷書、卒業又は修了證明書(見込書)、在學成績證明書、體檢査書、體力檢査成績表、寫眞三葉、受験料一〇圓  
 【試験日・科目】 三月、數學、國語及び漢文、國史。學科試驗合格者につき三月中口試、體檢を行ふ  
 【試験場】 東京、大阪、福岡、上海、北京  
 (備考) 入學志願者は第一志願校の外に本會

經營の日本人を公養する四校の中何れかを第二、第三、第四志願とすることを得  
 【参考事項】 (生徒種別) 生徒を府縣費生、公費生及び私費生とす  
 一、府縣費生とは各府縣に於て選拔し其の學資金を府縣に於て支拂するものにして各府縣とも採用規定を設く  
 二、公費生とは本會に於て承認せる府縣教育會其の他の育英財團の目的のために選拔せる生徒にして、各實共に當該財團の公費を以て入學せしむるものを云ひ、手續は府縣費生に準ず  
 三、私費生とは父兄又は其の他に於て學費を支拂するものにして別項の手續により本會に出願し入學試験を受けて入學するものを云ふ  
 四、私費生にして人物成績優秀なるものに對しては現地會社工場等の依託生となすことあり  
 (學費) 學部に同じ  
 (寄宿舎) 學部に同じ

### 附屬專門部

【所在地】 學部に同じ  
 【修業年限】 三箇年  
 【募集人員】 約一六〇名(府縣費生を含む)  
 【其の他の入試事項】 大學部科に同じ  
 【参考事項】 大學部科に同じ。本專門部は昭和十八年四月設置せるものなり

【修業年限】(學費) 授業料年九六圓、韓国  
 國費年一二圓、教科書費年二〇圓、修業旅  
 行費年五〇〇圓  
 (寄宿舎) 全寮制。舎食費年三〇〇圓  
 (口試・體檢) 色盲、呼吸器病、其の他海外  
 生活に不適當な者は不採用

**電波兵器技術練成所 (私立)**

【所在地】 東京都中野區江古田町四丁目  
 【設立の趣旨】 現下の戦局は極めて重大であ  
 る、銃後一徹は總力をあげて兵器増産に努  
 身し前線將士の尊き血の犠牲を諒からしめ  
 ねばならぬ、學徒通年勤勞動員はかくして  
 下命されたのである。本練成所は刻下喫緊  
 の要務たる電波兵器技術者養成の爲設立さ  
 れたのである

【部別・期間】 第一部 大學理・工科卒業者  
 にして年齢三十歳以下期間は三箇月。第二  
 部 一班 専門學校理・工科二年修了以上者  
 にして年齢二十一歳以下期間は六箇月。同  
 二班 専門學校理・工科一年修了以上者に  
 して年齢二十歳以下期間は一箇年。第三部  
 一班 中等學校卒業者にして年齢二十歳以  
 下期間は六箇月。同二班 中等學校三年修  
 了以上者にして年齢十六歳以下期間一箇年  
 【募集人員】 各若干名  
 【出願期限】 十九年十月二十五日まで  
 【提出書類】 入學願書、成績證明書又は檢定

合格證明書等、檢定料一〇〇圓等  
 【試験日・科目】 十月二十九日、數學、物理  
 口試・體檢  
 【修業年限】 (學費) 授業料、實習費は徴收  
 せず  
 (特典) 卒業後は軍幹部要員として特別甲種  
 幹部候補生及び特別幹部候補生として採用  
 される。通信院檢定の電氣通信技術者資格(第  
 一部一級、第二部二級、第三部三級)を無  
 試験にて授與される  
 (備考) 本所は財團法人國防理工學院の經營  
 なり

**住友別子鑛山鑛業技術員養成所 (私立)**

【所在地】 愛媛縣新居濱市外角野  
 【科名・年限】 採鑛科、冶金科、分析科各一  
 箇年  
 【入學資格】 中學校四年修了又は之と同等以  
 上の學力を有する者若くは國民學校卒業又  
 は之と同等以上の學力を有する者にして滿  
 三年以上鑛山實務に經驗を有する者。十七  
 歳(數八年)以上三十歳(數八年)未滿の  
 者  
 【募集人員】 採鑛科、冶金科各三〇名、分析  
 科一五名  
 【提出書類】 履歷書、寫眞、最終學校長の  
 推薦書、住友鑛山の證明書又は推薦狀  
 【試験】 本所

【修業年限】 (學費) 授業料不徴、教科書費  
 その他は自辨とす  
 (寄宿舎) あり。舎食費は自辨とす

**華北觀象臺附屬養成所 (國立)**

【所在地】 北京西直門外  
 【年限】 六箇月(自四月至九月)  
 【入學資格】 中等學校卒業者及び之と同等以  
 上の學力ある者  
 【募集人員】 二〇名  
 【出願期限】 三月七日迄  
 【提出書類】 履歷書、戸籍謄本、身體檢査書  
 五學年に於ける學業成績簿、寫眞  
 【選拔方法】 履歷書に依り録取す  
 (特典) 卒業後は委任官(判任官)に任用し  
 更に委任者(高等官)に昇進の途あり  
 【特殊制度】 一時金制度の恩給法、井濟法の  
 制度あり  
 【修業事項】 (學費) 手當として月一三〇圓  
 支給。所定被服官給。教科書は大部分費員  
 自辨  
 (寄宿舎) あり。食費は自辨

**外地諸學校之部**

**東亞同文書院大學(私立)**

**大 學 部**  
 【所在地】 上海華山路。(事務所) 東京都麹町  
 區霞ヶ關、東亞同文書院  
 【修學目的】 皇國の道に則り經濟及び東亞事  
 情に關する學術の理論及び應用を教授し並  
 に其蘊奥を攻究し以て東亞の指導的實踐的  
 技術要員を養成するを目的とす  
 【修業年限】 三箇年  
 【修業事項】 (入學期) 毎年四月  
 (學費) 學費は當分の間一ヶ年一二〇〇圓と  
 定め四回に分ち四月、七月、十月、一月の  
 始に於て各三〇〇圓を本會(財團法人東亞  
 同文會)に前納するものとす。生徒の渡航  
 及び歸朝旅費は本人の負擔とす  
 (寄宿舎) 全寮制度。學生は總て寄宿舎に收  
 容し特に勞務作業を課し實踐的訓練を施す

**大 學 部 科**

【所在地】 學部に同じ  
 【修業年限】 二箇年  
 【入學資格】 大正十五年四月二日以降出生の  
 男子にして大正十五年の二に相當する者

**大 學 部**

一、中學校第四學年修了者 二、中學校卒  
 業者 三、高等學校尋常科を修了したる者  
 四、高等學校高等科入學資格試驗に合格し  
 たる者 五、文部大臣に於て高等學校高等  
 科入學に關し中學校第四學年修了者と同等  
 以上と指定したる者 六、專門學校入學者  
 檢定規定に依る試驗檢定に合格したる者  
 七、文部大臣に於て一般專門學校の入學に  
 關し中學校卒業者と同以上の學力ありと  
 指定したる者  
 【募集人員】 約一〇〇名(府縣費生を含む)  
 【出願期限】 自一月一日至二月十五日。但し  
 上海に於ては東亞同文會經營の各學校志望  
 者は何れも東亞同文書院大學に、北京に於  
 ては各學校志望者とも何れも北京工業專門  
 學校に願書を提出し夫々當地に於て受驗  
 すべし  
 【提出書類】 入學願書及び履歷書、卒業又は  
 修了證明書(見込書)、在學成績證明書、體  
 格檢査書、體力檢定成績表、寫眞三葉、  
 受驗料一〇〇圓  
 【試験日・科目】 三月、數學、國語及び漢文、  
 國史。學科試驗合格者につき三月中口試、  
 體檢を行ふ  
 【試験場】 東京、大阪、福岡、上海、北京  
 (備考) 入學願書は第一志望校の外に本會

**附屬專門部**

【所在地】 學部に同じ  
 【修業年限】 三箇年  
 【募集人員】 約一六〇名(府縣費生を含む)  
 【其の他の入試事項】 大學部科に同じ  
 【修業事項】 大學部科に同じ。本專門部は昭  
 和十八年四月設置せるものなり

**附屬專門部**

經營の日本人を公募する四校の中何れかを  
 第二、第三、第四志望とすることを得  
 【修業事項】 (生徒種別) 生徒を府縣費生、公  
 費生及び私費生とす  
 一、府縣費生とは各府縣に於て選拔し其の  
 學資金を府縣に於て支辨するものにして  
 各府縣とも採用規定を設く  
 二、公費生とは本會に於て承認せる府縣教  
 育會其の他の育英財團の目的のために選  
 拔せる生徒にして、各實共に當該財團の  
 公費を以て入學せしむるものを云ひ、手  
 續は府縣費生に準ず  
 三、私費生とは父兄又は其の他に於て學費  
 を支辨するものにして別項の手續により  
 本會に出願し入學試驗を受けて入學する  
 ものを云ふ  
 四、私費生にして人物成績優秀なるものに  
 對しては現地會社工場等の依託生となす  
 ことあり  
 (學費) 學部に同じ  
 (寄宿舎) 學部に同じ

### 建國大學(滿洲國立)

【入學者學額】 中卒九八名、商卒三六名、その他

【所在地】 新京特別市歡喜嶺

【修業年限】 前期二年半、後期三年

【志願資格】 志願堅實、學力優秀、身體特に強健なる無妻の男子にして民國十三年十二月一日以降の出生者にして左記の資格の一に該當する者とする

(1) 康徳十一年十二月末日迄に滿洲國學制に依る國民高等學校又は之と同程度の學校の卒業見込者及び卒業者並に之と同程度の學力の學力ありと國家に於て認定したる者

(2) 前項と同等の資格ありとして協和會より特に推薦せられたる者

【募集人員】 約一〇〇名

【志願手續】 志願資格(1)に該當する者は本學所定の志願票に民籍謄本(戶籍謄本)、卒業又は卒業見込證明書、寫眞、人物考査書、畢業成績表、身體檢査書を添付したるものを出身學校長を經て康徳十一年(昭和十九年)七月十日迄に推薦機關長(居住地當該省長又は特別市長)宛送付するものとす。

志願資格(2)に依る者に付ては本學所定の志願票に民籍謄本、寫眞、人物考査書、推薦理由書、身體檢査書を添付し康徳十一年七月十日迄に協和會中央本部長に提出するものとす

【選拔方法】 本學は各推薦機關長の推薦せる

志願者に對し有願書の上第一次試験受取票を交付す

1 第一次試験 國民高等學校第四學年前期終了程度に於て左記科目に就き學科試験を行ふ

常用語、作文、日本語、國勢(地理—本國地理、外國地理—亞細亞洲—に限る)、歴史—國史、日本史、東洋史、數學(算術、代數、平面幾何 但し對數、三角法を除く)

(注意) 答案は常用語、日本語の何れによるも妨げなし。第一次試験に合格したる者に對しては本學より第二次試験受取票を交付す。

(2) 第二次試験 人物考査及び入學考査を行ふ

【試験時期】 第一次試験 康徳十一年八月

第二次試験 康徳十一年十月

【試験施行地】 第一次試験 新京、奉天、四平、大連、安東、開島、吉林、承德、錦州、哈爾濱、齊々哈爾、牡丹江、王爺廟 第二次試験 新京

【受験費】 第一次試験受験に要する旅費は本人の自辨とす、第二次試験に要する旅費は之を打切支給す

【入學者決定】 第二次試験合格者は康徳十一年十月中發表すると共に各本人に通知し未學所定の手續を完了したる者に對して入學を許可す

日本國學生講習者

【志願資格】 志願堅實、學力優秀、身體特に

強健なる無妻の男子にして大正十三年十二月一日以降の出生者にして左記の資格の一に該當する者とする

(1) 昭和二十年三月末日迄に日本國學制に依る中學校又は之と同程度の學校の卒業見込者及び卒業者並に之と同程度の學力の學力ありと國家に於て認定したる者

(2) 前項と同等の資格ありとして協和會より特に推薦せられたる者

【募集人員】 一〇〇名

【志願手續】 志願資格(1)に該當する者は本學所定の志願票に戶籍謄本、卒業又は卒業見込證明書、畢業成績表又は合格見込證明書、寫眞、人物考査書、學業成績表、身體檢査書を添付したるものを出身學校長を經て昭和十九年八月十日迄に本學宛提出するものとす。志願資格(2)に依る者は就きては本學所定の志願票に戶籍謄本、寫眞、人物考査書、身體檢査書、推薦理由書を添付し昭和十九年七月十日迄に協和會中央本部長に提出し本部長之を昭和十九年八月十日迄に本學に推薦するものとす

【選拔方法】 本學に於て嚴密なる書類檢査を行ひ第一次合格者を決定し第二次受験票を交付す 第二次試験 人物考査及び身體檢査並に筆答試験を行ふ

【試験時期】 (1) 第一次試験 書籍檢査、昭和十九年八月 (2) 第二次試験 新京、東京 何れも昭和十九年十月

【試験施行地】 第二次試験 新京、東京

【受験費】 第二次試験に要する旅費は之を

### 滿洲國國立大學日系學生募集要綱

【入學者決定】 第二次試験合格者は昭和十九年十月中に發表すると共に各本人に通知し本學所定の手續を完了したる者に對して入學を許可す

【參考事項】 (學費) 在學中必要なる費用は

### 滿洲國國立大學日系學生募集要綱

(廣徳十三年度・昭和二十一年度)

### 新京法政大學(滿洲國立)

【所在地】 滿洲國新京特別市南嶺

【科名・年限】 第一部(法律)、第二部(行政)

第三部(經濟)、各三箇年

【募集人員】 各部二〇名宛

【參考事項】 (學費) 授業料は徴收せず

(寄宿舎) 入社費、全寮制

(口頭試問) 學科試問はなし、身體、時局認識等

### 新京工業大學(滿洲國立)

【所在地】 滿洲國新京特別市南嶺

【科名・年限】 探礦學科、冶金學科、電氣學科、機械學科、土木學科、建築學科、應用化學科、通信工學科、各三箇年

【募集人員】 探礦學科二五名、冶金學科二二名、電氣學科二五名、機械學科二五名、土木學科二五名、建築學科二五名、應用化學科二五名、通信工學科二五名、士

【參考事項】 (學費) 授業料を徴收せず

### 奉天工業大學(滿洲國立)

【所在地】 滿洲國奉天市錦西區中央街

【科名・年限】 探礦學科、冶金學科、電氣學科、機械學科、應用化學科、各三箇年

【募集人員】 探礦學科二五名、冶金學科二五名、電氣學科二五名、機械學科二五名、應用化學科二五名、土木學科二五名、建築學科二五名、通信工學科二五名、士

【參考事項】 (學費) 授業料を徴收せず

(寄宿舎) 第一寮より第四寮まであり。全寮制

### 哈爾濱工業大學(滿洲國立)

【所在地】 滿洲國哈爾濱市南崗公司街

【科名・年限】 探礦學科、冶金學科、電氣學科、機械學科、應用化學科、土木學科、建築學科、各三箇年

【募集人員】 探礦學科二〇名、冶金學科二五名、電氣學科二五名、機械學科二五名、應用化學科一五名、土木學科三〇名、建築學科三〇名

【參考事項】 (學費) 授業料を徴收せず

(寄宿舎) 哈爾濱工業大學、全寮制寄宿料月約

### 國立大學哈爾濱學院

(滿洲國立)

【所在地】 滿洲國哈爾濱市馬家街

【修業年限】 三箇年

【募集人員】 約一〇〇名

【參考事項】 (學費) 全部官費、書籍學用品費、雜費として月約三〇圓を要す

(寄宿舎) 極光寮と稱し、二年は全寮制、費用不要、將來は全寮制の確定

(備考) (一) 本院は大正九年日露協會が專門學校令に依り設立經營せるものにして創立者は後藤新平伯、日賀田男、犬養毅氏等である。本科は國語並に露西亞事情を主とし併せて法律經濟を習得せしむ。(二) 卒業生は文藝部大臣の指定する所に從ひ支給期間の一箇年に相當する期間服務するの義務あり

### 新京醫科大學(滿洲國立)

【所在地】 滿洲國新京特別市南嶺  
 【修業年限】 四箇年  
 【募集人員】 約五〇名  
 【参考事項】 (學費) 授業料を徴收せず  
 (寄宿舎) 主泉寮、希望者に入寮を許す。寄宿料月約二〇圓

### 哈爾濱醫科大學

(滿洲國立)

【所在地】 滿洲國哈爾濱市南崗大直街二五  
 【修業年限】 四箇年  
 【募集人員】 五〇名  
 【参考事項】 外に齒科醫學部あるも日系學生を募集せず  
 (學費) 授業料を徴收せず  
 (寄宿舎) あり

### 佳木斯醫科大學

(滿洲國立)

【所在地】 滿洲國三江省佳木斯市  
 【修業年限】 四箇年  
 【募集人員】 一〇〇名  
 【参考事項】 全學生に對し全學期間を通じて奨學金貸與制度あり。月額概ね四〇圓。卒業後一定期間開拓地の醫師たる義務あり

### 奉天農林大學(滿洲國立)

【所在地】 滿洲國奉天市皇姑區塔灣  
 【科名・年限】 農學科、林學科、獸醫學科、農學土木學科、各三箇年  
 【募集人員】 農學土木學科一〇〇名(農學科、林學科、獸醫學科は日系學生を募集せず)

### 新京畜産獸醫大學

(滿洲國立)

【所在地】 滿洲國新京特別市歡喜嶺  
 【修業年限】 三箇年  
 【募集人員】 畜産獸醫學科八〇名  
 【参考事項】 (學費) 授業料を徴收せず  
 (寄宿舎) あり。全寮制

### 師道大學(滿洲國立)

【所在地】 吉林省白山区至誠所  
 【修業年限】 本科三箇年  
 【募集人員】 五〇名  
 【参考事項】 (學費) 授業料を徴收せず、在學中月額五〇圓以下の學費を支給す  
 (服務義務) 修業年限の一倍半に相當する期間教師として服務するの義務あり

【學費】 授業料を徴收せず  
 (寄宿舎) あり。全寮制

【各大學の募集時期】 滿二十箇(昭和二十年三月三十一日現在)以下の未婚の日系男子にして左記の各級の一に該當する者。但し人物成績其の他に於て特に優秀なる者に限り概ね二十五歳迄の者も認むることあるべし

- (1) 日本國法令に依る中等學校を卒業したる者(昭和二十年三月卒業見込者を含む)(國民學校卒業程度を以て入學資格とする修業年限三年の、乙種實業學校卒業者を除く)
- (2) 日本國專門學校入學者檢定規程に依る檢定試験に合格したる者
- (3) 前各級以外の者にして協和會市縣本部長、開拓總局長、滿洲開拓青年義勇隊訓練本部長に於て特に適當と認められたる者

【出願手續】 志願者は所定の入學志願書、推薦書及び出願に要する用紙を出身又は在籍學校、志望大學、道都府縣廳、朝鮮總督府、樺太廳、在滿教務部に請求し、記入取附め昭和十九年十月二十日迄に到着する如く推薦機關に提出し之が推薦を請ふべし  
 推薦機關は應募者資格中(1)の該當者は當該在籍又は出身學校長とす。(2)の該當者は當該地方長官、朝鮮總督府政務總監、樺太廳長官、在滿教務部長とす。(3)の該當者は當該協和會市縣本部長、開拓總局長、滿洲開拓青年義勇隊訓練本部長とす  
 入學志願書及び推薦書、身體検査表、寫眞三葉、受許許可書(現職者のみ)  
 (備考) 志願者は募集大學中その二大學を同一

【推薦手續】 推薦機關の推薦方法につき省略す

【設備方法】 第一次銓衡(書類銓衡)にて入學許可書決定數の約二倍乃至三倍を決定  
 第二次銓衡(口頭或は筆記に依る人物検査)をなし身體検査を行ひたる上入學者を決定す

【第二次銓衡場所及び期日】  
 (イ) 各志望大學(昭和十九年十二月二十二日より三日間)(ロ) 瀋陽市(昭和二十年一月十二日より四日間)(ハ) 京都市(昭和二十年一月十七日より四日間)(ニ) 東京(昭和二十年一月二十四日より四日間)  
 佳木斯醫科大學は右内地三箇所の外左記の場所に於ても第二次銓衡を實施す  
 仙臺市(昭和二十年二月一日より三日間)  
 哈爾濱醫科大學は日本國內に於て銓衡を行はず

(備考)  
 (一) 奉天農大、新京畜産獸醫大、哈爾濱工大、新京工大、奉天工大、新京法政大の大學卒業後教師たらんとする學生は銓衡の上在學中月額三〇圓程度の學費を支給す。但し卒業後支給期間の一倍半に相當する期間服務の義務あり(師道給費を希望する者は出願の際その旨願者に明記のこと)  
 (二) 各大學に於て學費貸與の希望ある學生に對しては成績優良なる者に限り月三〇圓程度の奨學金を貸與す。但し卒業後一定期間の服務義務あり  
 (三) 醫大卒業者は滿洲國及び日本國の醫師免許を受けるを得ず

【免狀】 國語科卒業生は醫師國語免狀を下附せらる。但し滿洲國に於て服務するの義務あり

(四) 農、工、醫、師道大學々生は日本國兵役法の定むる所に依り入營延期の資格あり。尚不明の點は返信切手封入の上、直接志望大學に問合せられたい。但し日本國よりの問合せには日滿返信切手を用ひる事

### 陸軍軍官學校(滿洲國立)

【所在地】 新京特別市  
 【修業年限】 豫科概ね一年十箇月、豫科を終了すれば軍官候補生、軍備候補生として日本軍に歸付勤務をなし、終つて本科生となり軍官候補生は陸軍士官學校に、軍備候補生は陸軍經理學校に入學、日本の士官候補生と同一の教育を受け、同一経路をとり夫々滿洲國少尉に任官す。其の間階級の昇進も日本と同様なり。少尉に任官せば日本の豫備將校の資格も與へらる

【入學資格】 日本國陸軍豫科士官學校或は陸軍經理學校豫科志願者中より陸軍省より適當と認めたる者を滿洲國軍事部に紹介し、此の紹介志願者中より軍事部に於て入學者を銓衡する  
 (學費) すべて國費で支拂す

### 陸軍軍醫學校(滿洲國立)

(日系生徒志願者心得)

【所在地】 瀋陽市  
 【修業年限】 豫科約二年(陸軍軍醫學校)附約四ヶ月、本科約四ヶ月(於軍醫學校)見習軍醫約四ヶ月の後中尉に任官す。入校より中尉任官まで約六年八月  
 現制(約四ヶ年(於軍醫學校)見習軍醫約四ヶ月後少尉に任官す)  
 【入學資格】 大正十四年四月二日より昭和四年四月一日までに生れたる者。中學四年修了程度又は之と同等以上の資格を有する者採用せざる者(妻ある者。財産の申告を受け價額を得ざる者。禁錮以上の刑に處せられたる者。業行修まらざる者)  
 【出願期日】 昭和十九年六月十五日まで  
 【提出書類】 志願書、戸籍謄本、身上明細書(備考) 志願書に類編者(後見人)の署名捺印なきものは受付けざるを以て特に注意すべし。願書用紙(志願者心得)は軍事部内「陸軍軍官生徒考試常設委員」陸軍軍醫學校に請求すべし。但し郵送希望者は所要の切手(日本在住者は日滿返信切手)を同封すべし  
 【採用考試】 身體検査 十九年七月十六日より七月二十五日迄の間に於て指定する日。學科検査 七月二十六日、二十七日、二十八日 國語、作文、物象、地理(亞細亞洲太平洋) 歴史(日本史、滿洲史、東洋史)、數學、中學校第四學年第一學期修業程度  
 【考試場】 省略  
 【参考事項】 (學費) 一切の費用は官費を以て支拂する外毎月手當を支給す

任官の職務手当四百五十圓を給す  
【特典】 任官の際滿洲國醫師の免許證を交付せらる  
【備考】 採用豫定者發表は概ね十一月中旬頃とし直接本人に通知す

### 陸軍獸醫學校(滿洲國立)

(日系生徒志願者心得)

【所在地】 新京特別市  
【修業年限】 醫科約二ヶ年(於軍官學校) 獸科約四ヶ月、本科約三ヶ年(於獸醫學校)  
【見習期間】 四ヶ月の後少尉に任官  
【試験項目】 陸軍軍醫學校に同じ。任官の際滿洲國醫師の免許證を交付せらるゝ點を異てす

### 中央師道學院(滿洲國立)

【所在地】 新京特別市南嶺  
【修業年限】 本所養成科第一部(日系初等教育教師養成班)前期三箇年、後期三箇年  
【入學資格】 前期—國民學校高等科修了者(昭和十九年三月卒業見込者)たる日本内地人男子。後期—中等學校卒業者(昭和十九年三月卒業見込者)たる日本内地人男子  
【募集人員】 前期約一〇〇名、後期約五〇名  
【出願期限】 九月十日  
【出願書類】 入學願書(写真貼付)、履歴書、成績簿、身元調査書、最終卒業學校長の推薦書

### 北京工業專門學校(私立)

【創立】 昭和十八年四月  
【所在地】 北京特別市内四區北溝沿大街三十二號(事務所—東京都町區區區區區三丁目 東亞同文會)  
【科目・年限】 探採冶金科、電氣科、機械科 各三箇年  
【入學資格】 東亞同文會附設大學預科に同じ  
【募集人員】 各科共約四〇名  
【其他の入試事項】 東亞同文會附設大學預科に同じ。但し試験科目に理科物象を加ふ。又色盲不良者は採用せず  
【参考事項】 東亞同文會附設大學預科に同じ

### 北京經濟專門學校(私立)

【所在地】 北京特別市東城小羊毛胡同(事務所—東京都町區區區區三丁目、東亞同文會)  
【修業年限】 三箇年  
【入學資格】 東亞同文會附設大學預科に同じ

### 南洋學院(私立)

【創立】 昭和十七年十月  
【所在地】 佛領印度支那西貢市  
【修業年限】 三箇年  
【入學資格】 中等學校第四學年修了又は之と同以上の資格者  
【募集人員】 五三名  
【出願期限】 一月十五日まで  
【提出書類】 入學願書、履歴書、成績證明書、人物調査書、写真、檢定料五圓  
【試験日・科目】 二月五日、六日、必須—國語、作文、國史、英語。選擇—代數、簿記、植物  
【試験場】 東京、大阪、福岡  
【参考事項】 授業料を徴收せず。被服費、運船費、學費の一部を支給す(服務義務あり)父兄は年額三六〇圓を南洋協會に納付し小遣として年二〇〇圓送金  
【寄宿舎】 全寮制度  
【口頭試験】 人物調査を重視す  
【入學者學歷】 中學出三〇名、商業出二三名  
【備考】 現地教育機關にして大東亞の情勢と同省及び文部省の指導援助の下に設置し、入學者の選考も慎重なり

## 附 上級學校受験の心得

### ◇出願の手續

各上級學校には夫々特有の用紙を用ひる一定の出願手續法があるのであるから、  
(一) 先づ、出願用紙及びこれに附屬する書類用紙・心得書を請求す。官報又は新聞廣告によつて募集が發表されたならば、官立學校なら毎年十二月十日、官立專門學校なら十二月二十日頃、志願者は直接志願校へ出願するなり、志願校業務課へ郵便を出して前記の書類を郵送して貰ふなりして受取るのである。昨今郵便物の運送は非常に遅延し勝ちであるから、郵便で請求するときはなるべく運送に遅ぶことが大切である。尚ほ外地の諸學校志願者は遅くとも十二月中に請求して置く必要があり、滿洲國立の諸學校の場合には遠かに早期であるから、第四學年又は第五學年連級卒業責任の先生等に内々相談して運送なきを期すべきである。海軍生徒の場合の如く學校長に請求し學校長は之を志願校に一括請求することもあることを注意されたい。

切手を貼付したものを封入しておかなければならない。この場合普通のハガキで請求したり返信料を封入しなかつたりすることは失禮であるばかりでなく用紙を貰へぬ結果にもなるから是非忘れてならないことである。  
(二) 請求した出願用紙が届いたら先づ心得書を熟讀して、書き換へることなく、黒インク(ブルーインク、ブラックでいい)又は墨で筆記に記入事項を記入することである。書き換へて再請求する事のない爲めには正式記入の前に鉛筆で軽く記入してよく読み直して誤りのないことを確かめて記入するなり、別紙に式を模して練習の上書くなりして慎重過ぎると思ふ位に慎重に記入するとよい。尚ほ誤り不要部分を抹消する際など必ず定規を用ひて美觀を失はぬ様にするのである。以上の如くして正確に記入出来たらこれに附屬する内申請書、身元調査書(不要の學校もある)、入學試験料(現金又は郵便小爲替)、写真等を揃へて直接出願して提出するか、又は返信用封筒(自己の姓名住所明、七錢切手貼付)を同封して、志願校業務課宛に價格表記郵便又は留郵便にて、期間中早目に差出せばよい。  
(三) 右の出願用紙が志願校に到着すると、先方は出願手續完了の印として「受験票」

### ◇受験に當る注意

試験に洗濯した下着の替りや、受験地へ必ず持つて行くこと。試験當日サツペリした下着を着替へて行くといふ分には極めて試験が受け易くなる。和服に袴着用は許されて居るが汚れるのを恐る下、中等學校にて通年動員のまゝの服装で行くがよい。そしてこの時も清潔であることを忘れなくてはならない。尚ほ試験なく和服のときは上履履を忘れぬ様にする。

受験する學校が決つたら、可及的速かに宿所を決めることである。職員寮、最大となり食生活は益々窮乏となり、主要食品は悉く配給となり、且つ未知の處へ行つたのでは外食など殆んど不可能に近い状態であるから特にこのことは大切である。先輩知人があれば頼んで探して貰ふのも一方法である。この際運給米を持参するの否かなどのこまかい點まで注意して迷惑をかけない様になければならない。最近この事情を考慮して上級學校の庶務課で宿所を斡旋して呉れるところが多くなつたからこれらを利用するのによいことである。尚ほ試験場が賑わうところなど



は書房を考慮に入れて決定するのも一方法である。

受験票に財布これを忘れては全然動きがとれないから忘れる者はないであらう。この外受験者心得、鉛筆とペン又は万年筆、インク消ゴム、ナイフ、数学や物理のあるところではコンパス、定規、身廻り品として時計、タオル、石鹸、歯磨き、歯ブラシ、その他メモ用の手帖、下着の着替、常備薬、體力検査に必要な運動靴、シャツ、パンツ又はツボ、體力手帳などを忘れぬ様にしなければならぬ。

参考書は餘り薄山持つて行つても無駄である。一通り目を通したいと思ふ整理本か後章の様なものを持つて行けばよい。

試験場での注意

受験場には成るべく早く着くことである。試験の前の晩おそく着き、試験前夜熟睡しないのは失敗の因となる。少くとも二日位は餘裕を見て着くこと。受験地に着いても試験が始まるまでは見物や先輩や知人訪問はさげ、せい／＼宿所の近所を散歩する位に止めること。これは心勞を避け冷静を失はない爲めである。

試験日の前日には試験場の下見を十分にしておき、自分の試験を受ける席などをよく見ておく。又服装なども十分呑込んで翌朝あはてぬ様にしておくこと。初日試験の前夜は興奮が特に甚だしく熱睡が妨げられ勝ちであるから冷静に努めることが大切である。その爲め試験場での注意

科目に關したものに軽く目を遣すなり、入浴するなりして熱睡に努めること。平素睡眠を用ひて居る人や神経衰弱氣味の人は平素愛用して居る睡眠薬により熱睡したらよいであらう。

試験場での注意

試験の日は落つて仕度の出来る程度に早起きをする。手落なく仕度を整へ、三十分から一時間の餘裕を見て、試験場に赴く様にす。ことに電車や乗合自動車等の交通機關を用ひる場合には故障などを考慮に入れて早目に出る様にすることが大切である。朝食は消化し易いものを腹八分目にとつたらよいであらう。

試験場にはいつたらもう腹を握てしまふそして全力を盡して闘ふ精神を決める。先づ試験場に入る前に掲示板の掲示をよくみる。それから必らず便所に行つておく。教室に入つたら心を落つて他顧なく腹に力を入れてる。

試験官が来て答案用紙を配布されたら必らず初めに受験番号を記入する。之は絶対に守らなければならぬ。それから問題を入室に讀むこと。特に最初の問題を熟讀すると先入主となり終りまで氣づかずにやつたり、又は時間間隔に氣づいた爲めに萬事草率な場合があるからよく／＼冷静に問題に對すること大切である。問題を一通り讀んで大體の難易が解つて來たら大凡の必要時間もわかるから大體の時間配當をなし、完全性の大きなものからさきに片付けて行く。この際注意

しなければならぬことはその問題に關する知識が深いので深入りになり時間のとり過ぎにならぬことである。かうして二三題解決して居る中に全く冷静となる。答案は出来るだけ字を明確に解りよく書くこと。数学や物理に於ては特に入念に計算を行ふこと。書き終つたら、必らず落つて讀み返すこと。この時冷静が失はれて居る上空になり勝ちでは効果がない。数学や物理の計算はよく検討して誤算なきや否やを確かめて見る。この際も上の空では何べん繰り返しても誤算の発見は出来ない。むづかしくて手の付かない問題があつてもあつさり見限りをつける。たとなく時間一杯頭張らなければならぬ。特に全注意力を盡めて頑強に對處することである。意外のことから暗示されて問題の結を讀むことがある。さて解答が出来たら繰り返して讀んで誤字の訂正や文章の拙いところ、句讀點などをつける様にす。

◆全國上級學校人物考査の現状

一、人物考査の目的  
上級學校が、入學者選抜の方法として、志願者の入學前に於ける學業成績、選抜學科試験の成績及び體格検査(體力検査を含めて)人物考査の四者を用ひて居る。第二世界大戰は一面科學の職の職を呈して各國の自然科學の水準が物を言つて居るから科學教育は益々重視されて來て居るがそれと共に戰後進しい

實行力を要する中切である。かゝる時代の趨勢から人物考査が重視される傾向にある。上級學校は、申す迄もなく、高等なる學業を教授し、研究せしめる所であるが、同時に又、國家の理想に徹底せしめ之が中堅指導者となるべき人物を養成する所である。従つて其處に收容すべき者は、單に學術に於て秀れてゐるばかりでなく、純眞にして、熱意に富み、國家の理想を正しく理解し、徳義心高く情懷豊かにして、性格が奇矯に曲せないことが大切である。而してこの方面の素質を考査するものが人物考査である。

試験場即教室の通年動員が實施されて入學試験を現在の通り實行することに疑問が起り之が對策として文部省で官立高等・専門學校長打合せを開き、入學者選抜方針が決定發表された。その中に口頭試験は人物及び向學心、研究心の厚薄等を見る如き試験を行ふことと定められて居る。私立の學校に於ても大體この線に沿つて行はれるものと見て差支ない。

二、試験の種類、内容

現在口頭試験は如何様にして行はれて居るかといふに、形式方面から見ると、純口頭試験とも言ふべき、口問口答のものと、試験用紙に答せしめるものと二種があり、又内容から見ると學科に關するもの、身上に關するもの、思想常識に關するもの、性行に關するもの、素質に關するもの五種がある。しかし口頭試験の常道を行くものは、試験官の口頭より問はれる間に對して受験者が

口頭を以て答へる形式による試験にあるので以下この事項を大別して參考に供しよう。併し内容による種別は互に關聯して居るので、嚴格に分野を定め兼ねる點は、諒察して欲しい。

(一)、學科に關する事

現在學科に關する試験をするところは少い。試験學科の範圍は大抵筆記試験に關した事項の範圍を出ない。そして根柢的の事項及び之が簡單の應用が問はれた。又公民科は受験者の常識と關聯して題材となる科目であるから勉強して置くべきである。

官立高等・専門學校長打合せに於て、向學心、研究心の厚薄を見るが如き試験を行ふことと定められたから、今後はどうしても學科に關する試験が設けられるものと考へなければならぬ。そして更に知識の理解の如何といふよりは、熱意や態度に主眼が置かれることであらう。従つて基礎的のことは十分理解して置くのみならずこれが活用方面に絶えず刮目して見落しのない機、数学や物理の原理が如何に競争に應用され、活用して居るかといふ點を眞實に研究して置くこと。

(二)、身上、家庭、環境に關する事

生年月日、出身中學、父母の年齢、姓名存否、家族の員數、使用人の有無、財産状態、學業の断所、進路の名所、親類、産物、知名の士、風俗等に就いて訊ねられる。

(三)、中學時代の業績に關する事

學科の成績、出席、缺席、卒業の順次、操行、教師の成績、級長、委員の経験の有無等につき訊ねられる。

(四)、宗教に關する事

日本固有の宗教の有無、神道とは何か、皇道とは何か、信教の自由とは何か、宗教は何故人生に必要であるか、信仰を有するか等。

(五)、時事問題に關する事

大東亞戰に關する事、大東亞戰現役陣の重要性、最近の國際情勢等時局認識に關する事項、その他大東亞共榮圈、學徒勤勞動員、學校報國隊に就いて等々。

(六)、常識に關する事

之は公民科に關聯することが多い。吾が國體の卓越性、國民の三大義務、南洋の重要産物、人種、吾が國の人口、學生、生徒の本分とは等々。

(七)、理想、抱負、志望に關する事

崇拜する人物をあげてその理由を述べさせる。愛讀書、本校志望の理由、科目志望の理由、將來の目的等々。

(八)、健康、スポーツ等に關する事

既往症の有無、今後の學生生活に耐へ得る健康の有無、中學時代に行つたスポーツ、スポーツ、選手経験の有無。

(九)、思想問題に關する事

教育勅語、青少年學徒ニ下シ賜ハリタル物語等詔勅に就いて、自己の信奉する主義とは、又全體主義とは、個性とは、殺

我々は普通教育の進歩に非常時局員として  
 原因たる見解と意見を述べたならばならぬ  
 日に就いて。  
 (十) 進行、進歩等に關する事  
 何を奨励とするか、長所は何か、短所は、  
 何を戒めるべきや否や、飲酒・喫煙は、何を  
 特禁とするべきや否や  
 (十一) 特に教育に關すること  
 之は主として教官が、教練の目的、國防  
 上の見地等教練に關する事を訊く。  
 三、試問の方法及び時間  
 試問の内容は大體前述の通りであるが、之  
 が如何にして行はれるかを簡単に説明して見  
 る。  
 大體の上級學校に於ては、體格検査場の開  
 け、口頭試問室を設けてある。そしてこの試  
 問室は

- (一) 學科室(試問官は各學科教授)其他  
 の一般事項室(試問官は校長、學生生徒  
 主席、又は教官)の二つに分かれて居る  
 もの
  - (二) 校長以下が全部一室に控へてゐるも  
 の
  - (三) 校長、一般試問官、教官と三箇所を  
 分けてあるもの
- 等に大別される。試問官は内申書、志願書  
 成績表等志願者調査に必要な書類を前以て用  
 意して待つて居る。  
 受験者は知らせのベルを合圖に、一人若し  
 くは數人一度に前述の試問室に入り、前項に  
 聲明した應の多量、多量の事項について試問

を受けるのが一般の方法である。  
 試問の時間は、受験者各自に依つて若干の  
 差異はあるが大體五分前後と見てよい。  
 口頭試問は口答の内容が試問の對稱となる  
 と同時に試問官に於ける立居振舞、試問官に  
 對する態度、解答の態度等が人物考査の對象  
 となることを念頭に置かれて精實にして熟意  
 あり活潑の態度を吐露するにすることが大  
 切である。又内容に關することは一夜讀では  
 どうにもならないことで平素熟意を以て學科  
 に對し、新聞や通學指導雜誌等に注意して常  
 備を養ひ、時局形勢を高めて置くことが肝要  
 である。

◆全國上級學校身體検査  
 の現状

近年體格検査が嚴格になり、特に胸部疾患  
 の検査(レントゲン・血沈・マンントウ氏反應  
 等)が嚴密に行はれる様になつた事を留意さ  
 れたい。本項に於ては、各部門別の學校に於  
 ける検査部門と不合格規定とを掲げ、現在如  
 何なる程度に検査が行はれてゐるかを明示し  
 た。本項中の各學校別に記載してある身體檢  
 査状況と重複してゐる箇所もあるが、併せて  
 見て頂きたい。

- (一) 検査部門  
 體重、身長、胸圍、坐高、  
 耳(聴力、疾患)、目(視力、疾患、色盲)、口  
 腔、歯牙、鼻、内臓(胸部、腹部、心臓)、心  
 臓、腎臓、肝臓、脾臓、膀胱、肺活量、  
 視力、レントゲン検査、ツベルクリン反應、  
 血沈(勿論一校でこの全部をやる所は無く、  
 學校によつて少しづつ異なる)
- (二) 不合格規定  
 呼吸器病、花柳病、内臓疾患、色盲(理科)  
 等、大體高校に同じ。文科系ものは稍々寬  
 大の如くである。

大專學校

- (一) 検査部門  
 體重、身長、胸圍、坐高、  
 耳(聴力、疾患)、目(視力、疾患、色盲)、口  
 腔、歯牙、鼻、内臓(胸部、腹部、心臓)、心  
 臓、腎臓、肝臓、脾臓、膀胱、肺活量、  
 視力、レントゲン検査、ツベルクリン反應、  
 血沈(勿論一校でこの全部をやる所は無く、  
 學校によつて少しづつ異なる)
- (二) 不合格規定  
 呼吸器病、花柳病、内臓疾患、色盲(理科)  
 等、大體高校に同じ。文科系ものは稍々寬  
 大の如くである。

高等師範學校

- (一) 検査部門  
 體重、身長、胸圍、坐高、  
 耳(聴力、疾患)、目(視力、疾患、色盲)、口  
 腔、歯牙、鼻、内臓(胸部、腹部、心臓)、心  
 臓、腎臓、肝臓、脾臓、膀胱、肺活量、  
 視力、レントゲン検査、ツベルクリン反應、  
 血沈(勿論一校でこの全部をやる所は無く、  
 學校によつて少しづつ異なる)
- (二) 不合格規定  
 呼吸器病、花柳病、内臓疾患、色盲(理科)  
 等、大體高校に同じ。文科系ものは稍々寬  
 大の如くである。

- 一、精神性疾患を有する者
- 二、花柳病等の瘡癩を患ふ者
- 三、急治の見込みなき疾病を有する者
- 四、精神に異常ある者
- 五、強度の色盲
- 六、著しき發育不良、營養不良

工業專門學校

- (一) 検査部門  
 體重、身長、胸圍、坐高、  
 耳(聴力、疾患)、目(視力、疾患、色盲)、口  
 腔、歯牙、鼻、内臓(胸部、腹部、心臓)、心  
 臓、腎臓、肝臓、脾臓、膀胱、肺活量、  
 視力、レントゲン検査、ツベルクリン反應、  
 血沈(勿論一校でこの全部をやる所は無く、  
 學校によつて少しづつ異なる)
- (二) 不合格規定  
 呼吸器病、花柳病、内臓疾患、色盲(理科)  
 等、大體高校に同じ。文科系ものは稍々寬  
 大の如くである。

經濟專門學校

- (一) 検査部門  
 體重、身長、胸圍、坐高、  
 耳(聴力、疾患)、目(視力、疾患、色盲)、口  
 腔、歯牙、鼻、内臓(胸部、腹部、心臓)、心  
 臓、腎臓、肝臓、脾臓、膀胱、肺活量、  
 視力、レントゲン検査、ツベルクリン反應、  
 血沈(勿論一校でこの全部をやる所は無く、  
 學校によつて少しづつ異なる)
- (二) 不合格規定  
 呼吸器病、花柳病、内臓疾患、色盲(理科)  
 等、大體高校に同じ。文科系ものは稍々寬  
 大の如くである。

- 一、結核性疾患を有する者
- 二、花柳病を患ふ者
- 三、急治の見込みなきトラホーム
- 四、傳染性の疾患ある者
- 五、著しき聴力障礙又は言語障礙を有する者
- 六、眼鏡を以て矯正し得ざる近視、亂視、遠  
 視を有する者
- 七、色盲(但し軽度の色盲は藝術の上、科に  
 より合格させる學校もある)
- 八、甚だしき筋骨薄弱の者又は發育營養不十  
 分なる者
- 九、その他醫學顧問と認めらるる者



